



I N O

取付・設置説明書

もくじ



・安全上のご注意	1～2
・取付・設置前の確認	3～4
・取付機位置／取付・設置上のご注意	5
・取付・設置のながれ	6
・取付・設置手順	7～104
・取付・設置手順	
【I N O A F Sタイプ／	
Cタイプの場合】	105～124
【MC加工の場合】	125～131
・プルオープン食洗機ユニット用	
配管隠しカバーの取付け	132～133
・ミーレ／A E G／G A G G E N A U	
食洗機の配管	134～144
・ミーレ食洗機用配管隠しカバーの取付け	145～146
・A E G食洗機用配管隠しカバーの取付け	147～149
・G A G G E N A U食洗機用	
配管隠しカバーの取付け	150～151
・F I Xパネル点検口の取付け	152
・F I Xパネル点検口の調整	153
・ガスオープン用配管隠しカバーの取付け	154
・日立電気オープン用	
配管隠しカバーの取付け	155～156
・コンセントの取付け	157～161
・分岐ヘッダ止水栓の取付け	162
・ベース固定用下地の取付け	163
・ガラスバックガードの取付け	164
・水受けトレイの設置	164
・リカバリータンクの取付け	165～166
・クロスギャラリーの取付け	167
・パイプブラックパーツの取付け	168～169
・照明カバー・照明器具の取付け	170～172
・取付・設置後の点検・清掃・養生／	
ホルムアルデヒド発散区分／	
V O C放散性能	裏表紙

安全上のご注意



必ずお守りください


取付・設置の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく行ってください。

■表示内容を見逃して誤った取付・設置をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。


 警告	この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」をいう。
 注意	この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」をいう。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	この図記号は、製品の取扱いにおいて、その行為を禁止する図記号です。
	この図記号は、製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する図記号です。


 **警告**

トップなど金属製の製品を取扱う時は、必ず保護手袋をしてください。




切断面に触ると、ケガをする恐れがあります。

ウォールユニットおよびキッチンパーツの取付・設置は、建築壁の構造を確かめて正しく行ってください。



落下して、ケガをする恐れがあります。

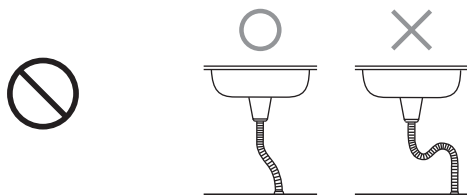
電気工事・ガス工事・水道工事は、関連する法令・規程に従って、必ず「有資格者」が行ってください。



火災、感電、ガス漏れ、水漏れの原因になることがあります。

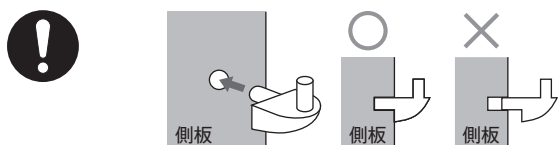
⚠ 注意

排水ホースは、U字型に曲げたり、折り曲げて取付けないでください。



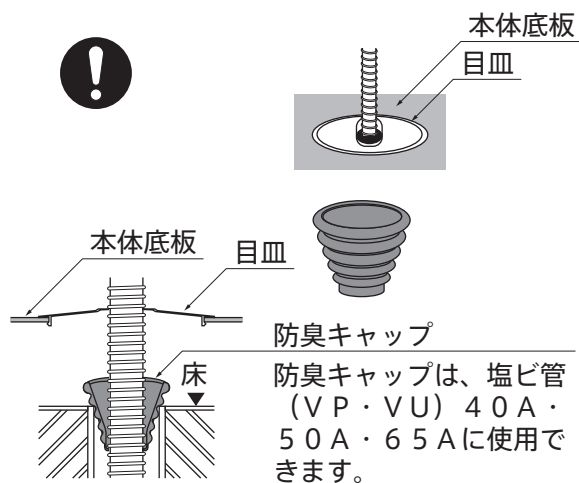
排水能力が低下して、シンクから水があふれ、床を汚す恐れがあります。

棚板を設置する時は、棚受け（ダボ）をすき間の無いよう根元まで確実に差し込んでください。



棚板が外れ、収納物が落下して、ケガをする恐れがあります。

排水器具・排水ホースの取付けおよび給排水管の接続部分のシーリングは、確実に行ってください。



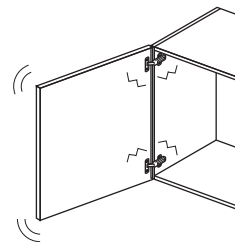
水が漏れたり、湿気が上がり、床などが腐る恐れがあります。

組み込まれる電気機器・水栓などについては、それぞれの施工説明書および製品本体の表示事項を守り、正しく設置してください。



思わぬ事故や故障の原因になることがあります。

取付・設置完了後は、扉のがたつきや丁番のゆるみの無いことを必ず確認してください。



使用中に扉が落下して、ケガをする恐れがあります。

レンジフードの整流板を下げる際は水栓に当たらないように注意してください。



整流板を下げた際に、整流板と水栓が干渉して、水栓や整流板が破損する恐れがあります。

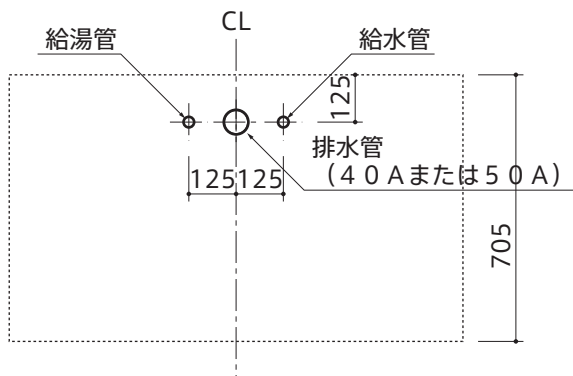
取付・設置前の確認

- 1 注文した製品が納入されているか確認してください。
- 2 配管、配線、補強枠の確認
 - ・取付・設置図および指示通りに、給水・給湯管、排水管、ガス管および、各機器の電気配線、換気口などが施工されているか確認してください。
 - ・壁面の取付位置に、取付枠があることを確認してください。
 - ・壁の直角、垂直、床の水平レベルや強度を確認してください。

※ トップの養生は引渡し時まで剥がさないようにしてください。

給水・給湯管、排水管位置 [平面図]

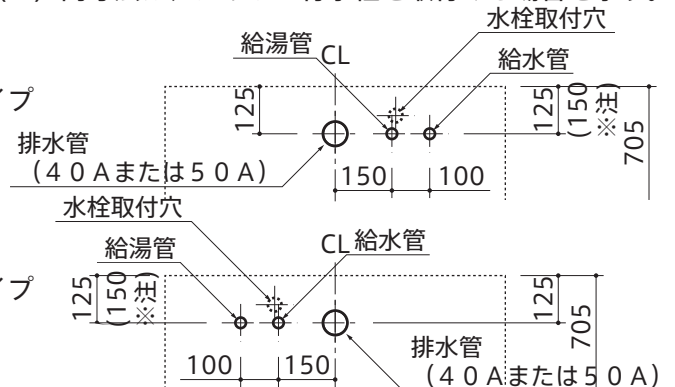
■ 2 D / 3 D / 4 D シンク専用ユニット



■ 2 D S シンク専用ユニット

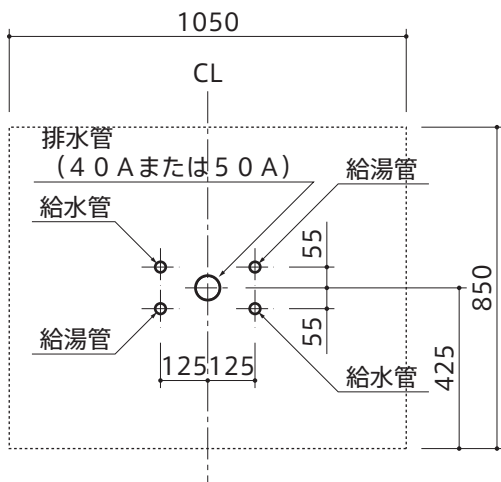
※注 () 内寸法は、シャワー付水栓を取付ける場合を示す。

○ Rタイプ

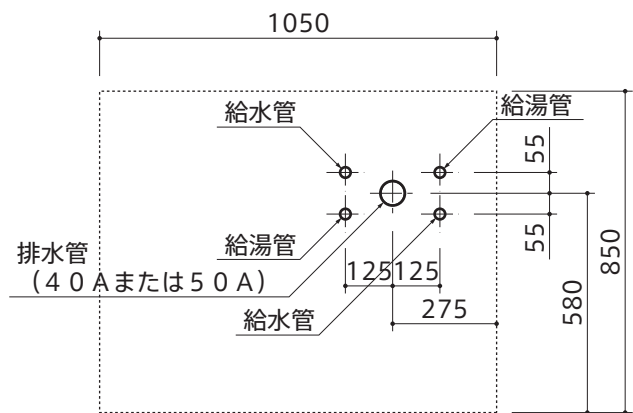


○ Lタイプ

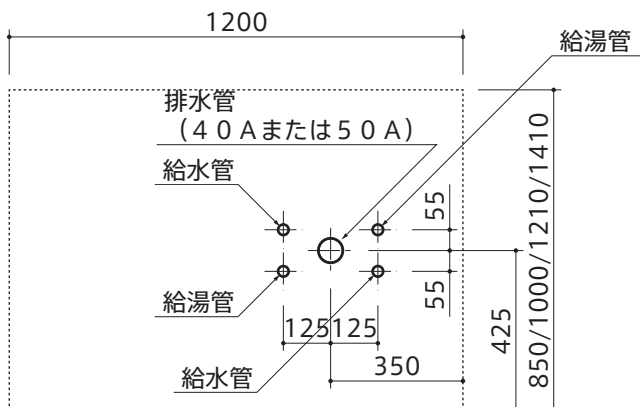
■ 間口1050両面パラレロシンク専用ユニット



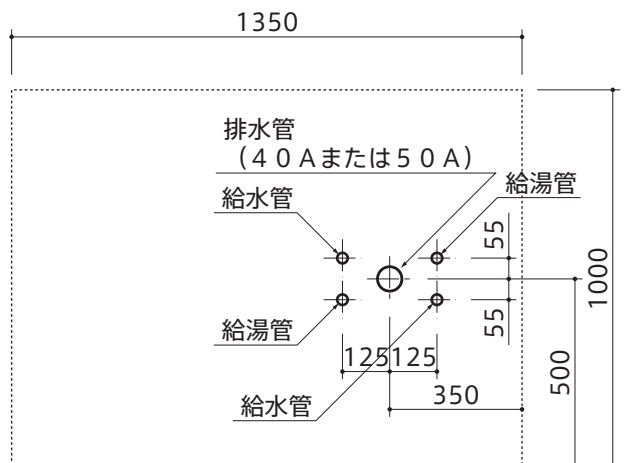
■ 間口1050片面パラレロシンク専用ユニット



■ 間口1200両面／片面パラレロシンク専用ユニット



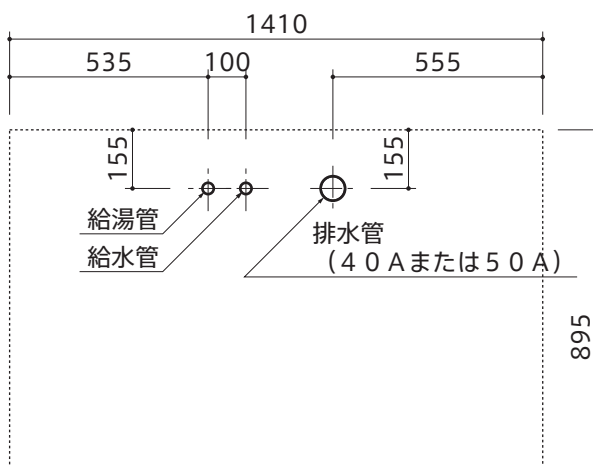
■ 間口1350両面パラレロシンク専用ユニット



■配管スペース付き加熱機器ユニット



■G1シンク専用ユニット



取付位置

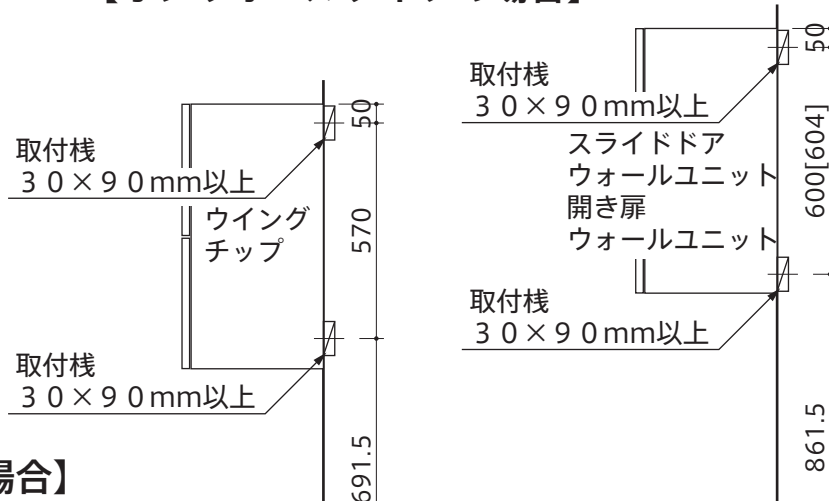
※ [] 内寸法は、開き扉ウォールユニットの場合を示す。

※1 AF仕様【H=100】は、INO AF SタイプとINOAF Fタイプの場合のみ。

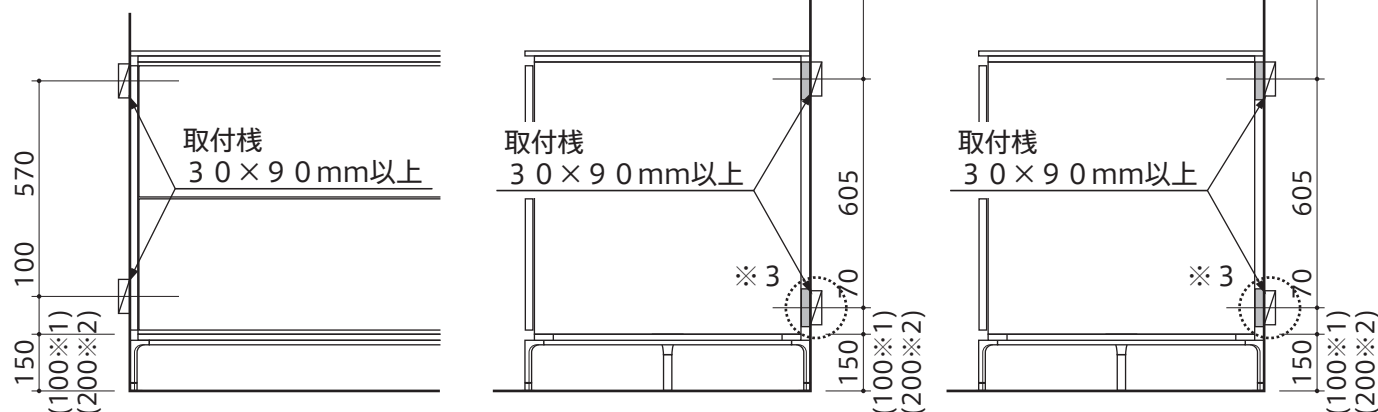
※2 AF仕様【H=200】は、INO AF SタイプとINOAF Cタイプの場合のみ。

※3 奥行405、625ユニットの場合、下部の取付枠は不要です。

【オンウォールタイプの場合】

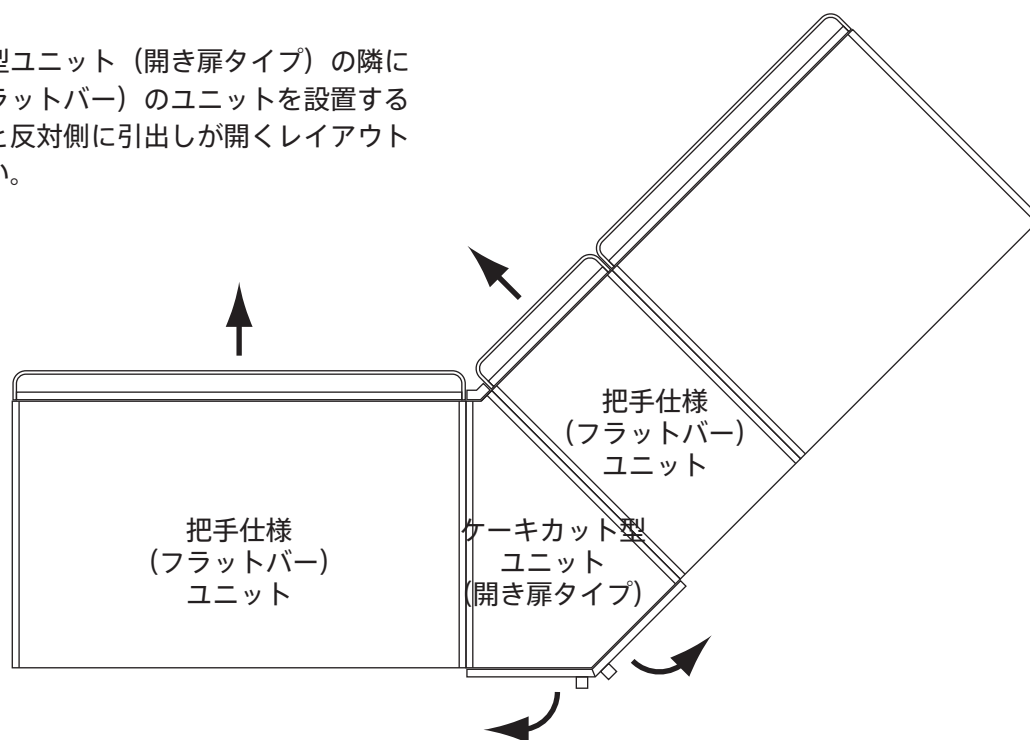


【ペニンシュラタイプの場合】



取付・設置上のご注意

ケーキカット型ユニット（開き扉タイプ）の隣に
把手仕様（フラットバー）のユニットを設置する
場合、開き扉と反対側に引出しが開くレイアウト
にしてください。



取付・設置のながれ

- 1 ウォールユニットの取付け
- 2 ウォールユニット用サイドパネルの取付け
- 3 引出しの取り外し
- 4 横栈の取り外し
- 5 防虫エッチの加工
- 6 中底板の取り外し（オープンユニットの場合のみ）
- 7 配管用穴あけ
- 8 スペースの取付け（ユニットの背面にユニット、または壁がくる場合のみ）
- 9 扉の取り外し（ケーキカット型ユニット（開き扉タイプ）、アイランド開き扉ユニットの場合）
- 10 背面スペースの取付け（アイランド開き扉ユニットの場合のみ）
- 11 I N O A F Fタイプの取付け
←【I N O A F Sタイプ／Cタイプ】の場合は、「105ページ～参照」
- 12 配管ボックスの取付け（モザイク、ステンレス共通）
- 13 ステンレス配管カバーの取付け
- 14 配管隠しカバーの取付け
- 15 壁面固定用スペースの取付け（トップ奥行755 オンウォールタイプの場合のみ）
- 16 ユニットの取付け ←【I N O A F Sタイプ／Cタイプ】の場合は、「118ページ～参照」
- 17 すき間スペースの取付け（C-LAND、CD-LAND M加工・MC加工の場合のみ）
- 18 すき間スペース（背面用）、L金具の取付け（食洗機ユニットの場合のみ）
- 19 背面横栈の取付け（アイランドタイプ、ペニンシュラタイプ M加工・O加工の場合）
- 20 スリット化粧板の取付け（ユニット下部）
- 21 F I Xパネルの取付け（アイランドタイプ、ペニンシュラタイプの場合のみ）
- 22 ユニットの壁面固定（ペニンシュラタイプ、オンウォールタイプの場合のみ）
- 23 フロアユニット用サイドパネルの取付け ←【MC加工】の場合は、「125ページ～参照」
- 24 L金具の取付け
- 25 フレームカウンターの取付け（I-LAND（D1260mm、D1460mm）、CD-LANDの場合のみ）
- 26 排水トラップの取付け
- 27 水栓の取付け
- 28 トップの取付け
- 29 レベル調整、フレームカウンターの固定（I-LAND（D1260mm、D1460mm）、CD-LANDの場合のみ）
- 30 ステンレススペースの取付け（正面操作加熱機器ユニット／O加工の場合のみ）
- 31 スリット化粧板の取付け（ユニット上部）
- 32 ビルトイン機器の取付け
- 33 排水栓の配管
- 34 水栓の配管
- 35 横栈の取付け
- 36 引出しの取付け
- 37 扉の取付け（ケーキカット型ユニット（開き扉タイプ）、アイランド開き扉ユニットの場合）
- 38 引出し前板の調整
- 39 プッシュオンの調整
- 40 扉の調整（ケーキカット型ユニット（開き扉タイプ）、アイランド開き扉ユニットの場合）
- 41 扉用プルモーションの調整（ケーキカット型ユニット（開き扉タイプ）、アイランド開き扉ユニットの場合）
- 42 ディッシュプレートの設置

【MC加工の場合】

- 1 補助脚の取付け
- 2 補助脚付きフロアユニット用サイドパネルの取付け
- 3 補助脚のレベル調整、固定
- 4 スリット化粧板の取付け（下部）
- 5 補助脚のトップ固定、スリット化粧板の取付け（上部）
- 6 食洗機、食洗機用配管隠しカバーの取付け
- 7 化粧パイプの取付け

【Serving Element ユニットタイプの注意事項】

※取付・設置方法はI N Oに準ずる

- P40 背面横栈の取付け
P107 I N O A Fの設置【I N O A F Sタイプの場合】

取付・設置手順

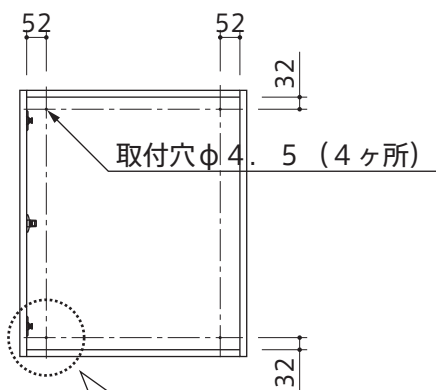
1 ウォールユニットの取付け

※ウイングチップ、スライドドアウォールユニットの取付けについては、付属の「取扱説明書、取付・設置説明書」を参照ください。

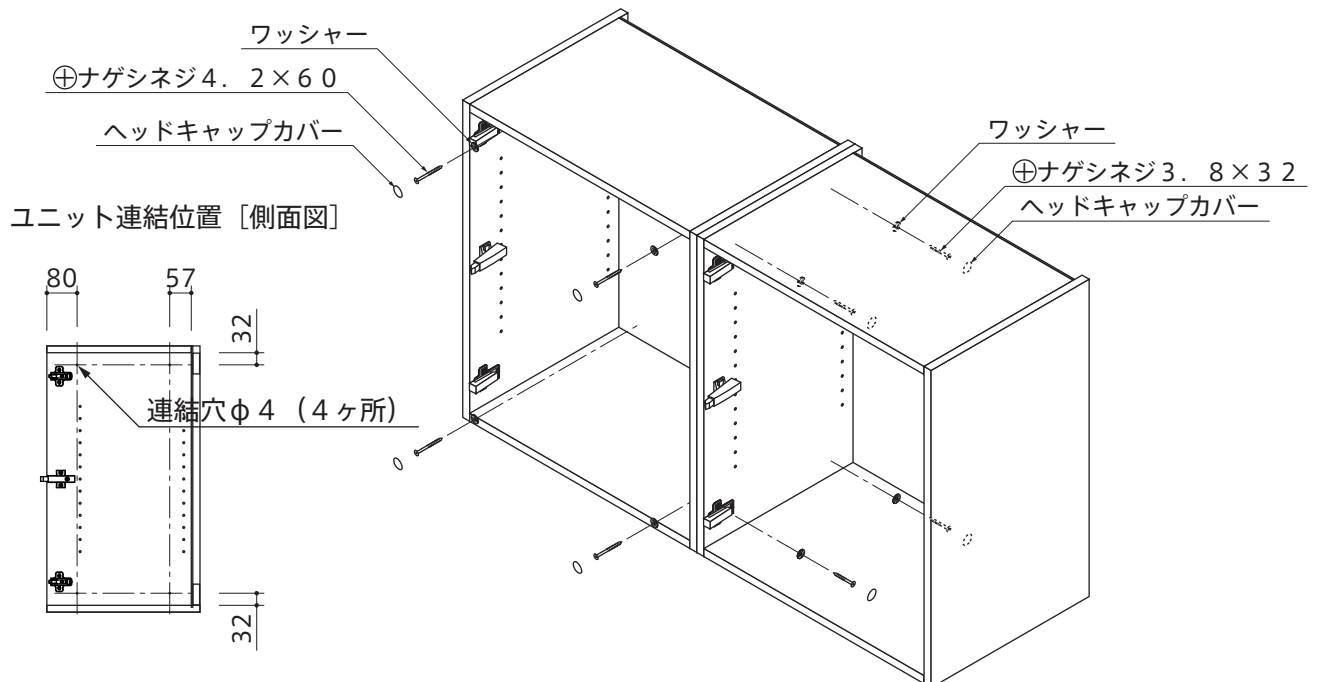
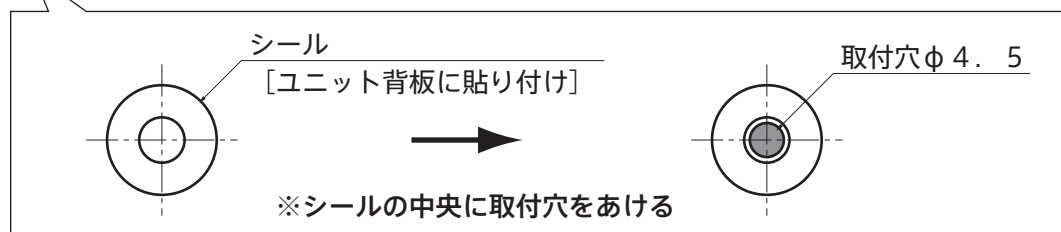
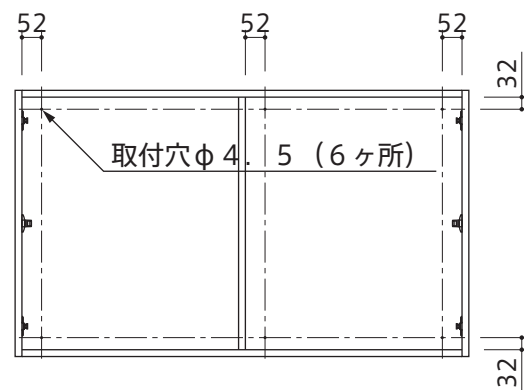
- ・ユニットを壁面に固定します。
ユニット背板に貼り付けてあるシールの中央にφ4.5の下穴をあけ、⊕ナゲシネジ4.2×60にワッシャーを通して固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。
- ・ユニットを連結する場合、隣接するユニットの側板外面を合わせて、連結します。
ユニット側板の指定位置（4ヶ所）にφ4の下穴をあけ、⊕ナゲシネジ3.8×32にワッシャーを通して連結し、ヘッドキャップカバーを取付けます。

壁面固定位置 [正面図]

■間口450、600
開き扉ウォールユニット



■間口900、1200
開き扉ウォールユニット



取付・設置手順

開き扉ウォールユニット取付位置 [側面図]

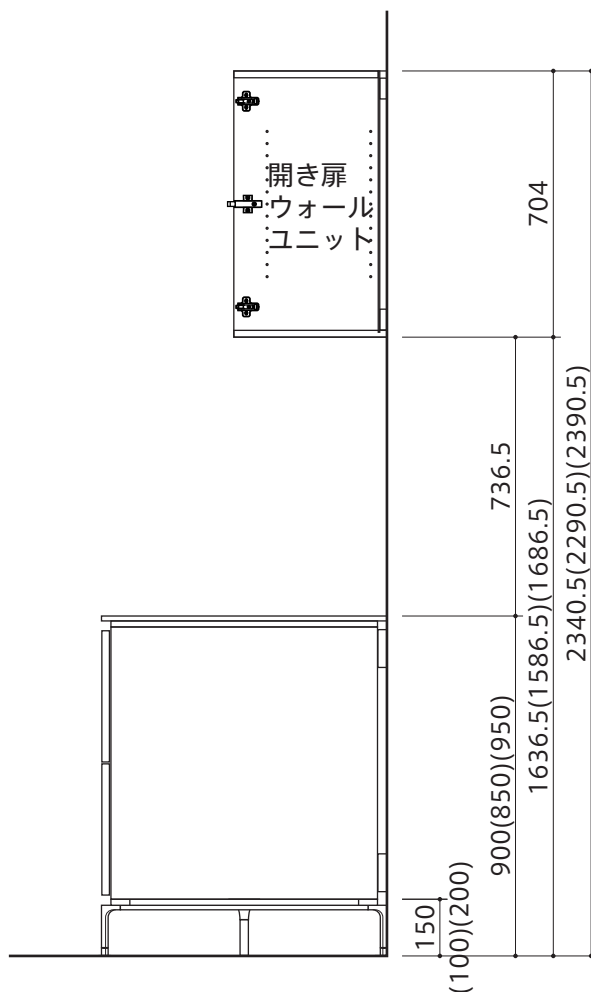
※イラストは、INO AF Fタイプです。

※ () 内寸法は、AF仕様【H=100】と【H=200】の場合を示す。

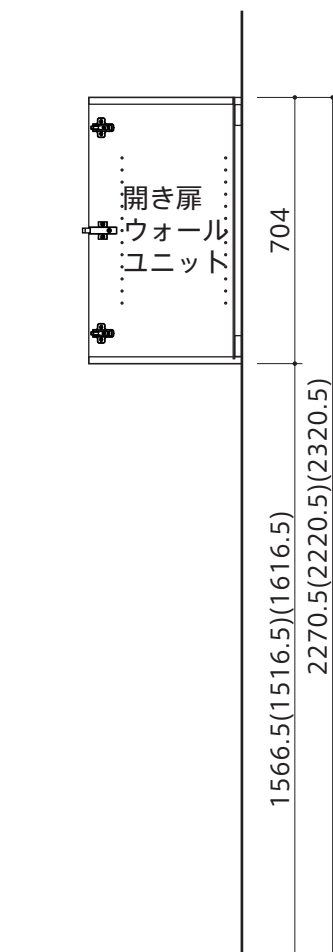
AF仕様【H=100】は、INO AF SタイプとINO AF Fタイプの場合のみ。

AF仕様【H=200】は、INO AF SタイプとINO AF Cタイプの場合のみ。

■キッチンフロアユニットの
上に取付ける場合

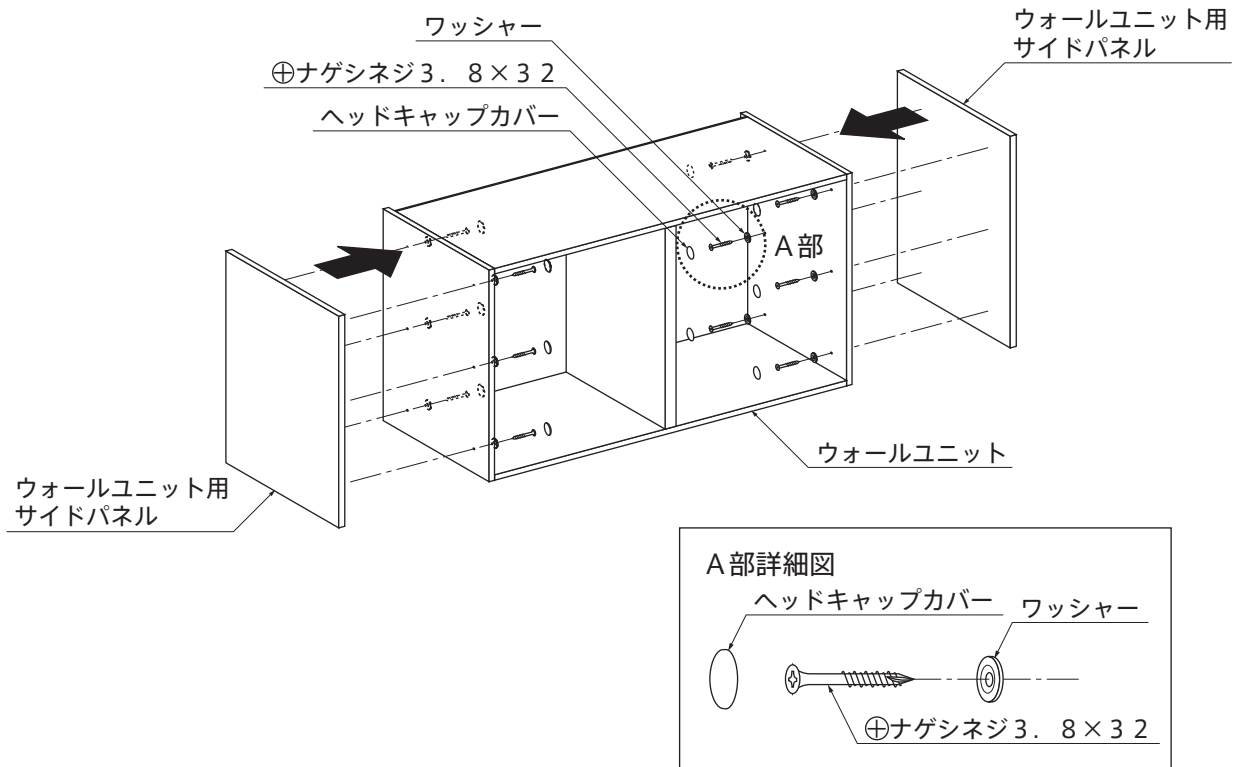


■トール収納の隣に取付けるまたは、
ハーブポットの上に取付ける場合



2 ウォールユニット用サイドパネルの取付け

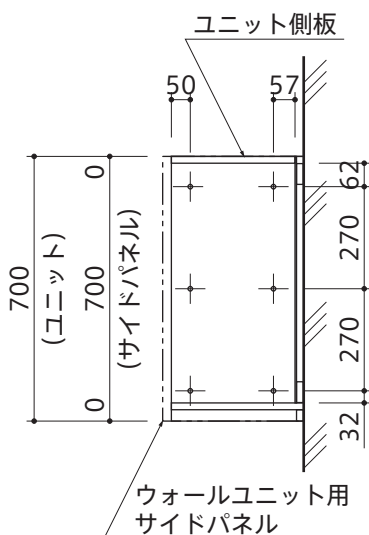
- ウォールユニット側板にウォールユニット用サイドパネルを取付けます。
ユニット内側より側板の指定位置（6ヶ所）にφ4の下穴をあけ、⊕ナゲシネジ3. 8×32にワッシャーを通して固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。



ウォールユニット用サイドパネル取付位置 [側面図]

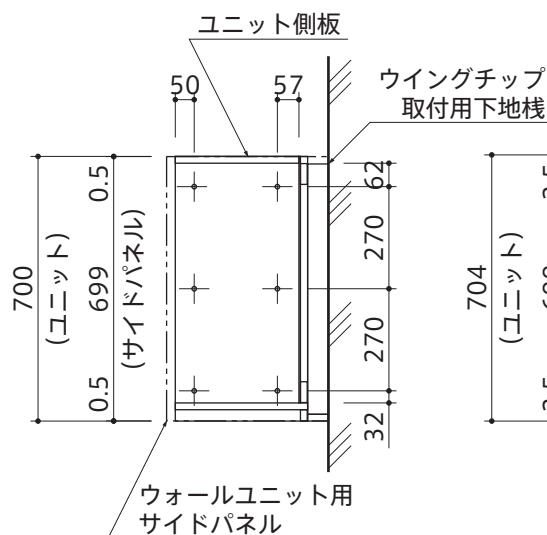
■H=700ウォールユニット、
ウイングチップを
直接壁に取付ける場合

【D=373サイドパネル】



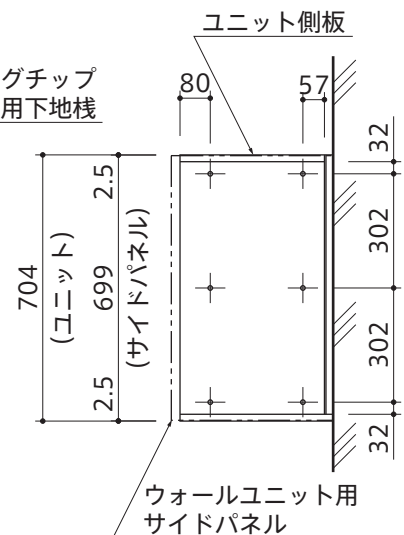
■ウイングチップ取付用
下地枠を取付ける場合

【D=428サイドパネル】



■開き扉ウォールユニットの場合

【D=428サイドパネル】

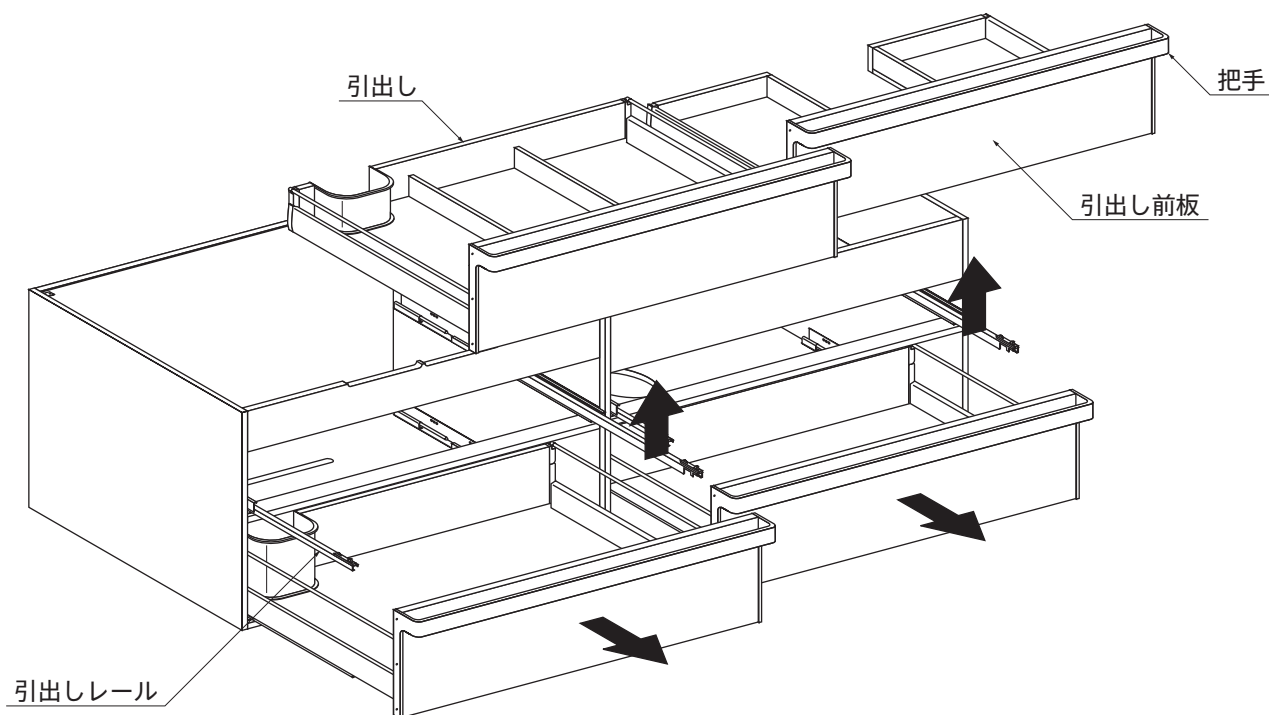


3 引出しの取り外し

- ・引出しをいっぱいまで引出します。
- ・引出しを持ち上げて取り外します。

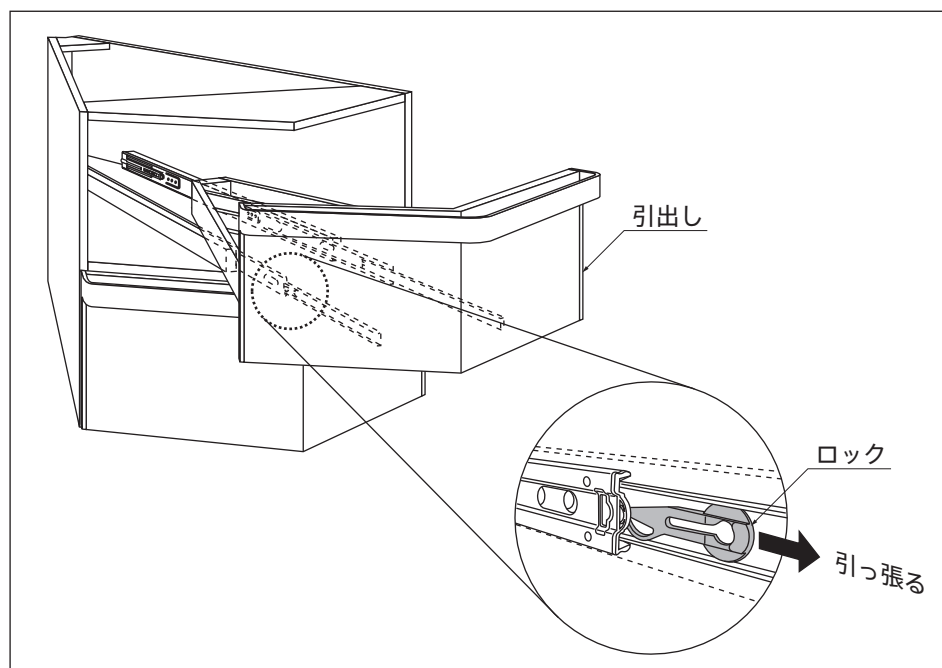
※把手や引出し前板を持って取り外さないでください。

※4 Dシンク専用ユニットの上段、両面グリル付加熱機器ユニットの片方の上段は、引出しではありませんので、無理に引っ張ったりしないでください。
見付板やユニットが破損して、ケガをする恐れがあります。



ケーキカット型ユニット（引出しタイプ）の場合

- ・引出しをいっぱいまで引出し、ロックを手前に引っ張りながらさらに引出します。



取付・設置手順

4 横棧の取り外し

- ・配管作業を行いやすくするため、横棧を外してください。
G 1 シンク専用ユニット以外のユニットの場合、横棧受けから横棧を引き抜いて取り外します。
G 1 シンク専用ユニットの場合、横棧の下側から固定ネジ (⊕サラ小ネジ M4×10) を外して横棧を取り外します。

5 防虫エッチの加工

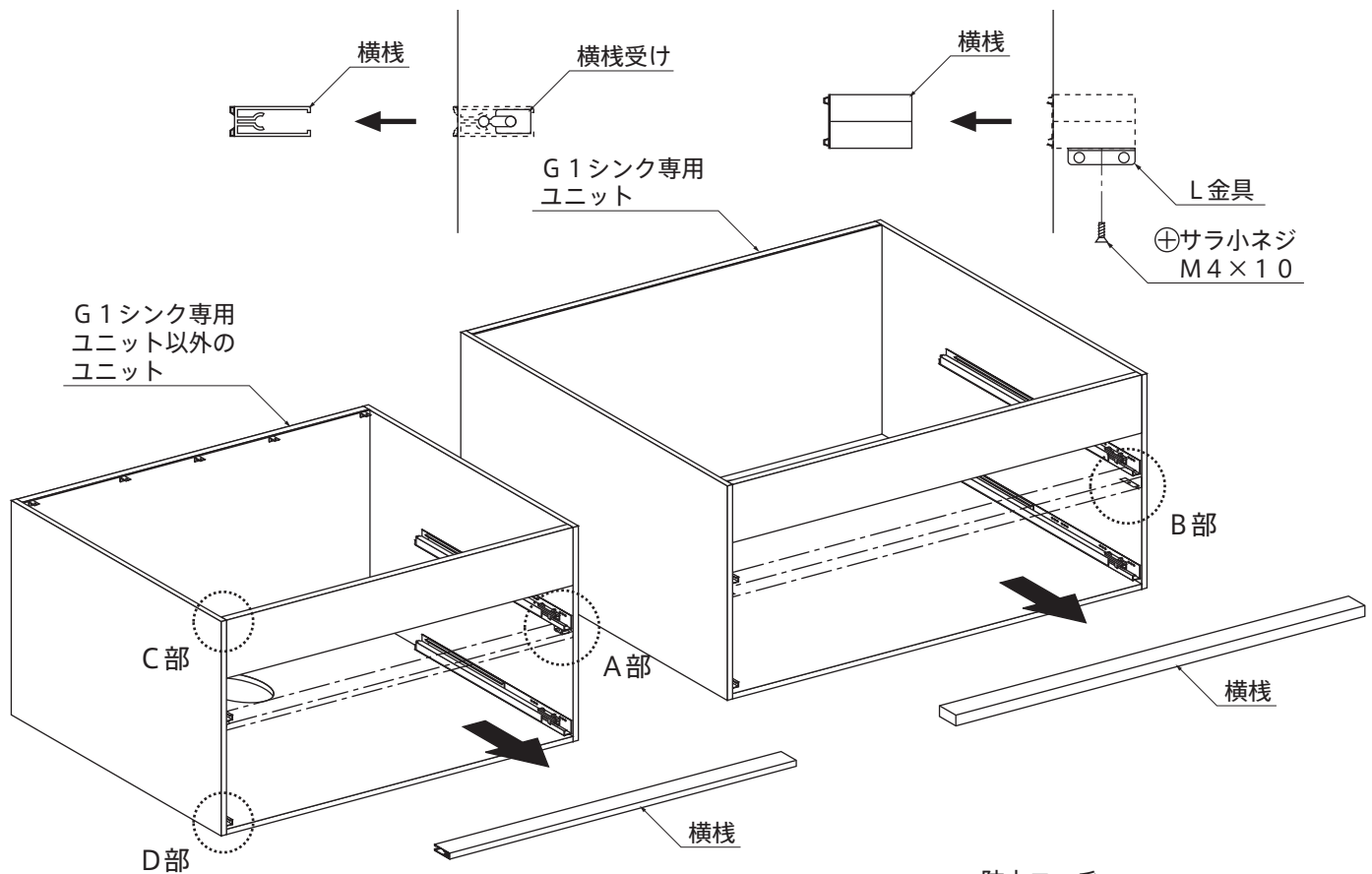
- ・全てのユニット側板の防虫エッチをカットします。
側板の防虫エッチの上端から 9mm (リニアメタルの場合 11mm)、下端から 10mm (リニアメタルの場合 8mm) の位置までそれぞれカットします。
※カットした部分にスリット化粧板を貼るため、段差を残さないようきれいに仕上げてください。

A 部断面詳細図 [側面図]

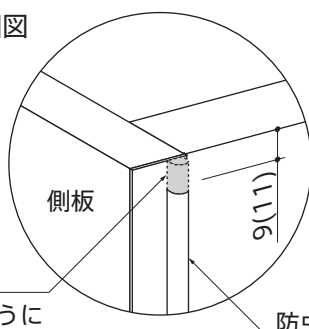
【G 1 シンク専用ユニット以外の
ユニットの場合】

B 部断面詳細図 [側面図]

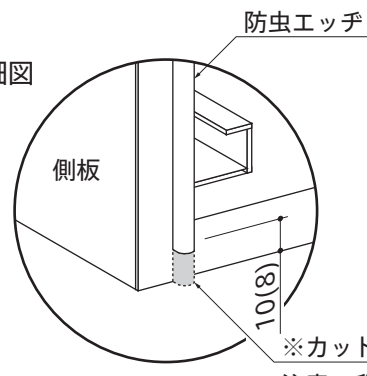
【G 1 シンク専用ユニットの場合】



C 部詳細図



D 部詳細図



※ () 内寸法は、
リニアメタルの
場合を示す。

※カット

注意：段差を残さないように

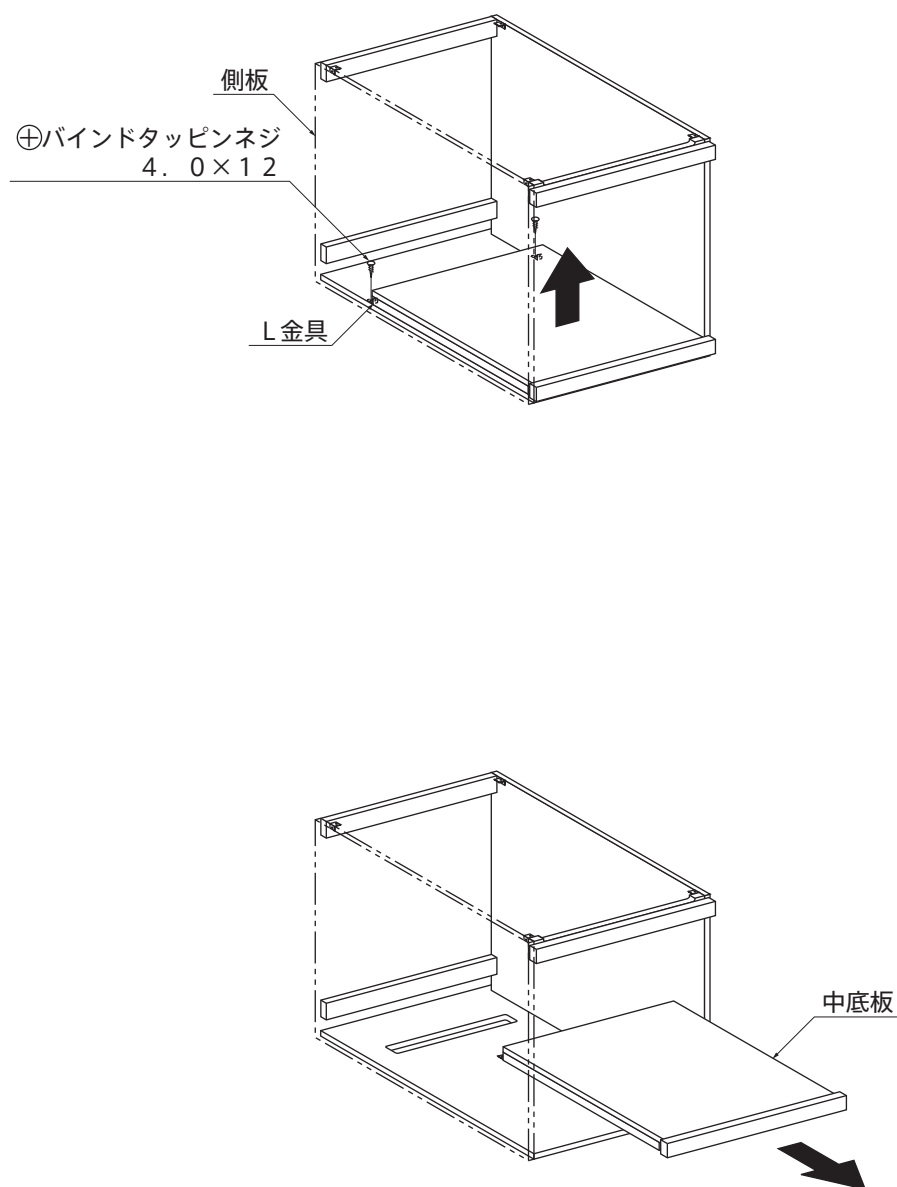
防虫エッチ

※カット

注意：段差を残さないように

6 中底板の取り外し（オープンユニットの場合のみ）

- ※オープンユニットを取付ける場合は、ユニットを設置する前に中底板を取り外します。
- ・中底板背面側に取付いているL金具の底板側の取付ネジ（⊕バインドタッピンネジ4.0×12）を外し、中底板を取り外します。
- ※ユニットの取付けが終わりましたら、取付ネジを締めて中底板を固定します。



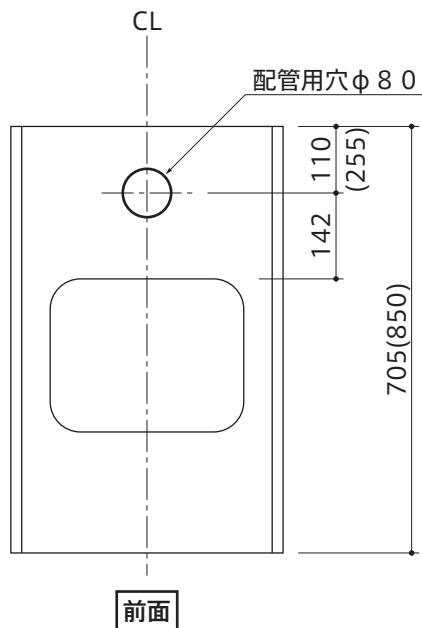
7 配管用穴あけ

【プルオープン食洗機の場合】

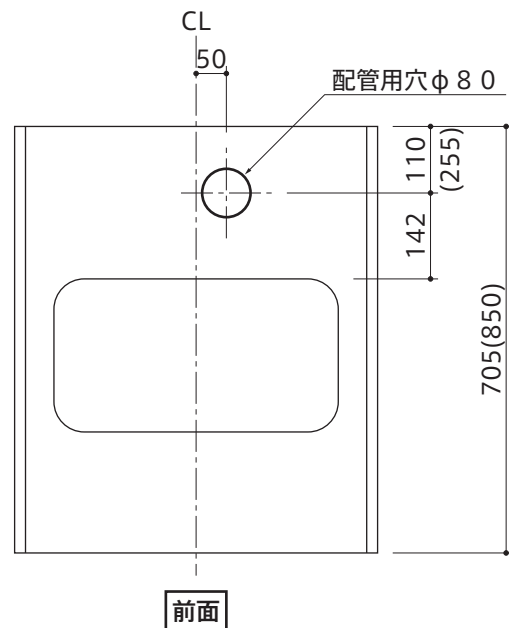
- ※プルオープン食器洗い乾燥機ユニットを取付ける際に、底板に配管用の穴が開いていない場合は、ユニットを設置する前に配管用の穴をあけます。
- ・ユニット底板の指定位置にφ80の穴をあけます。

穴あけ位置 [平面図]

■間口450食洗機ユニット



■間口600食洗機ユニット

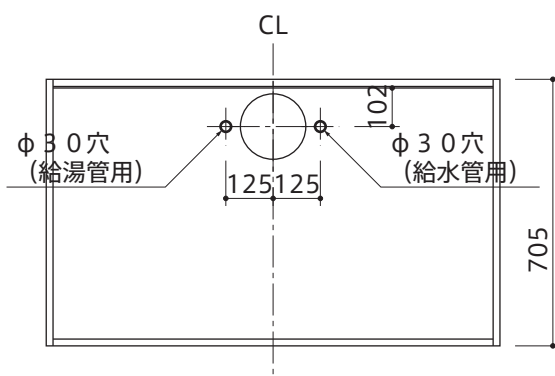


【シンクユニットの場合（給水・給湯配管用）】

- ※床立ち上げの場合、ユニットを設置する前に給水給湯配管用の穴をあけます。
- ・床立ち上げしてある給水給湯管の位置を確認して、ユニット底板の指定位置にφ30の穴をあけます。

穴あけ位置 [平面図]

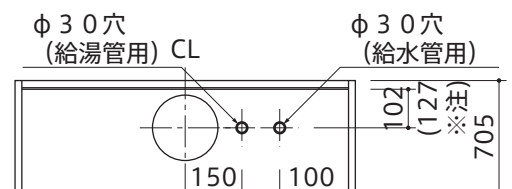
■2D/3D/4Dシンク専用ユニット



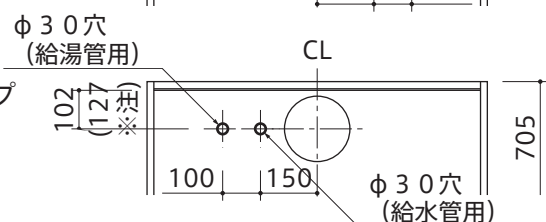
■2DSシンク専用ユニット

※注 () 内寸法は、シャワー付水栓を取付ける場合を示す。

○Rタイプ

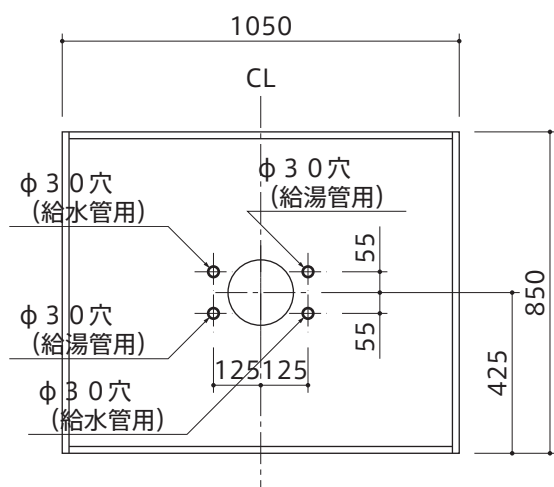


○Lタイプ

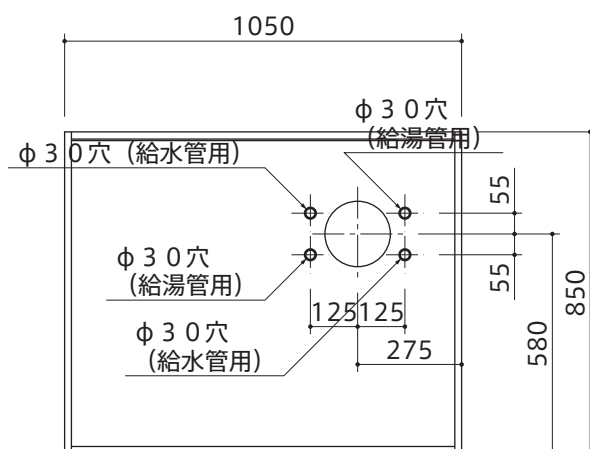


取付・設置手順

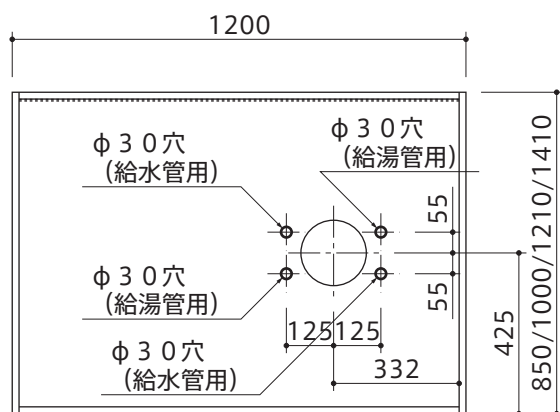
■間口1050両面パレロシンク専用ユニット



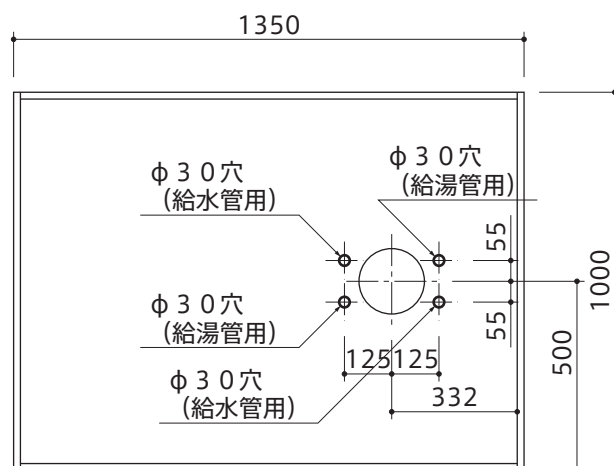
■間口1050片面パレロシンク専用ユニット



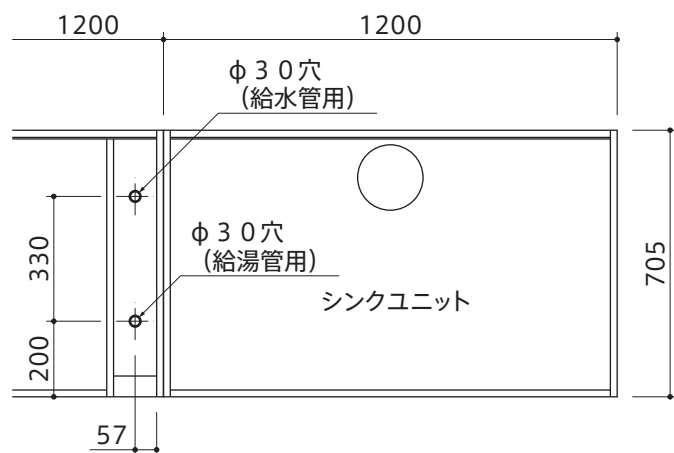
■間口1200両面／片面パレロシンク専用ユニット



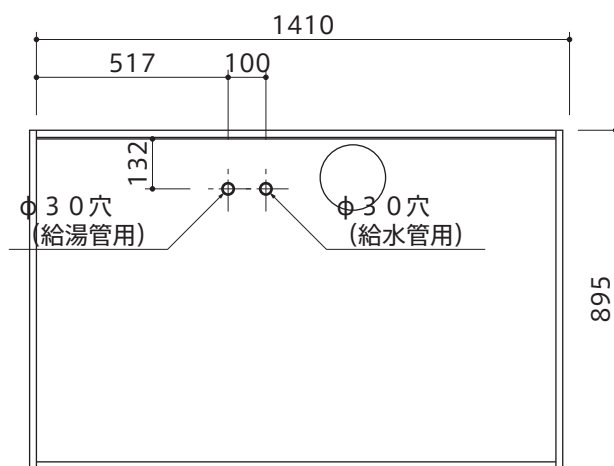
■間口1350両面パレロシンク専用ユニット



■配管スペース付き加熱機器ユニット



■G1シンク専用ユニット



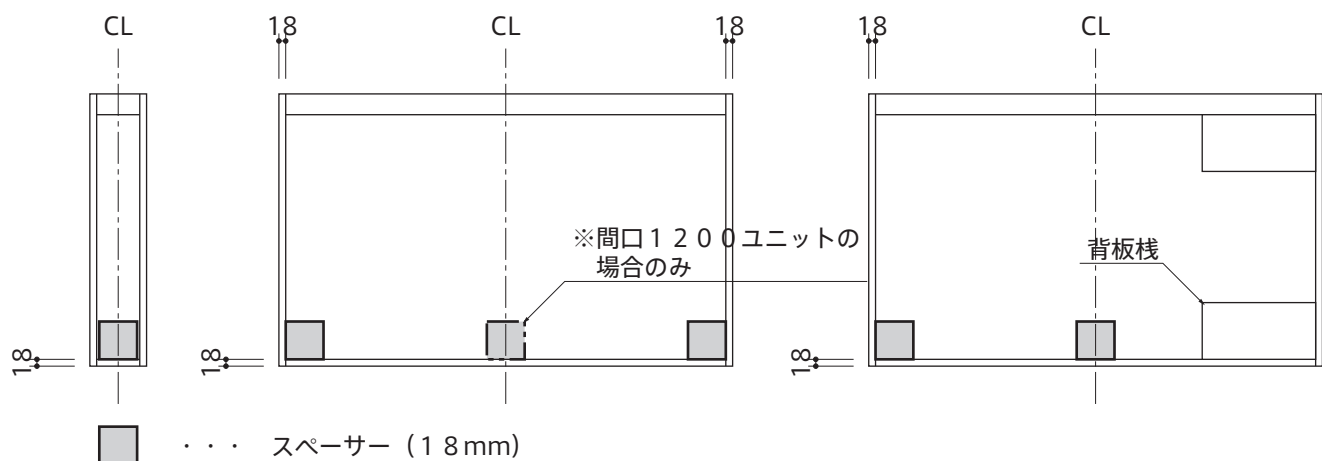
8 スペーサーの取付け (ユニットの背面にユニット、または壁がくる場合のみ)

- ・ユニット背面下部の指定位置にスペーサー（18mm）を両面テープにて仮止めします。
- ※ユニット背面下部に背板棧がある場合および、G1シンク専用ユニット、両面／片面パラレロシンク専用ユニット、奥行850両面ユニット、食洗機ユニット、オープンレンジユニット、オープンユニットの場合は、スペーサー（18mm）は不要です。
- ※ユニットの背面にアイランド開き扉ユニットがくる場合は、背面スペーサー（40mm）の位置に合わせて取付けます。（「背面スペーサーの取付け」を参照ください。）

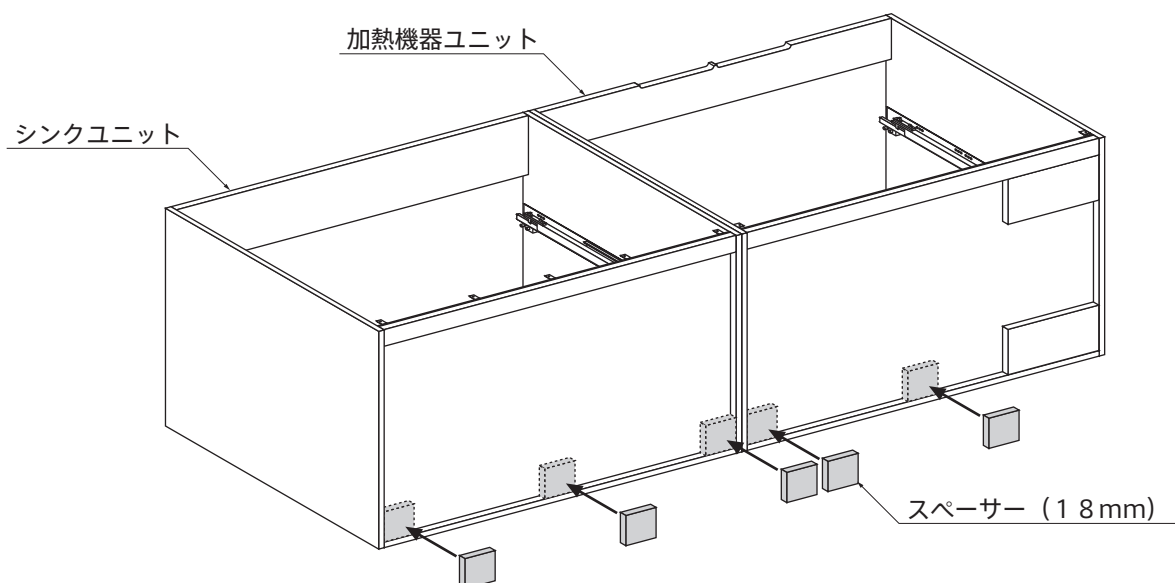
スペーサー取付位置 [背面図]

■間口150 ■間口300～1200ユニット
 ユニット

例：間口1200加熱機器ユニット

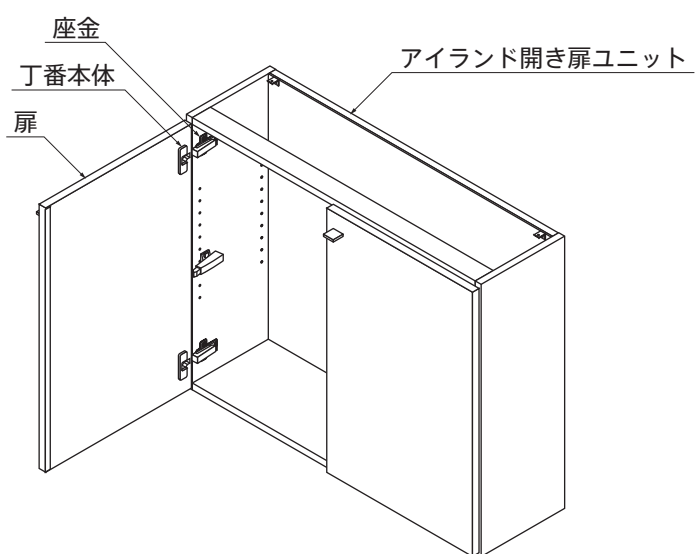


例：間口1200ユニット2台の場合

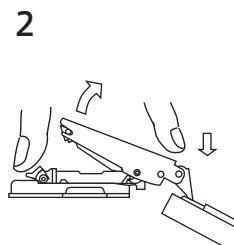
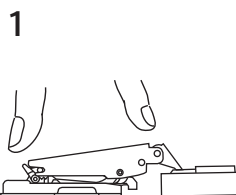
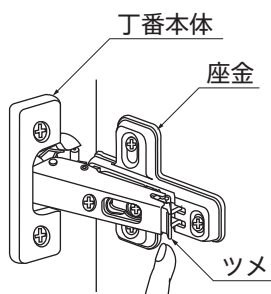


9 扉の取り外し (ケーキカット型ユニット (開き扉タイプ) 、 アイランド開き扉ユニットの場合)

- ・ 扉を取り外します。



- ・ ツメを押して座金から丁番本体を取り外します。



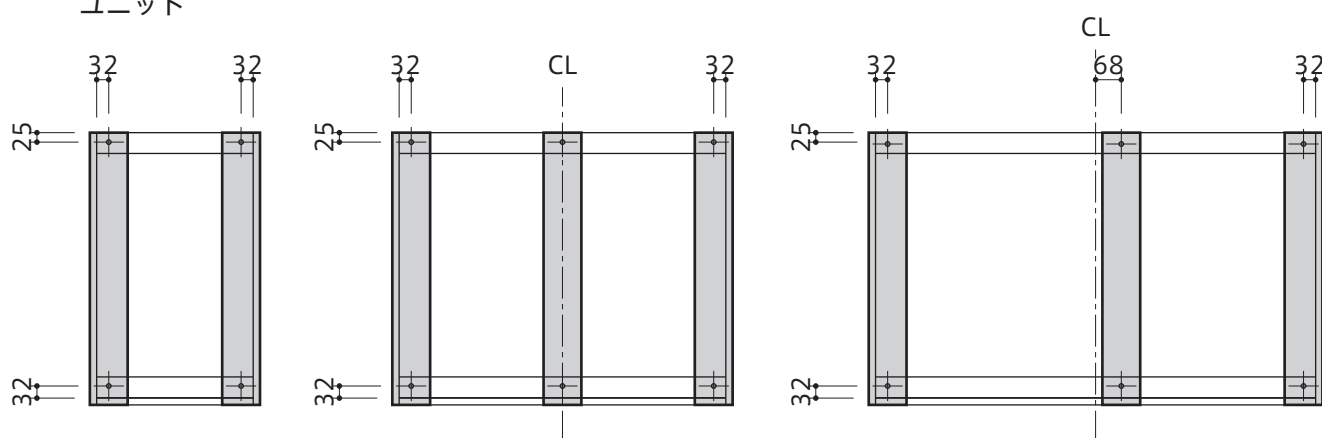
10 背面スペーサーの取付け (アイランド開き扉ユニットの場合のみ)

- ・アイランド開き扉ユニット背面の指定位置に背面スペーサー（40mm）を取付けます。
ユニット内側より背板の指定位置にφ4の下穴をあけ、⊕ナゲシネジ3.8×38にワッシャーを通して固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。

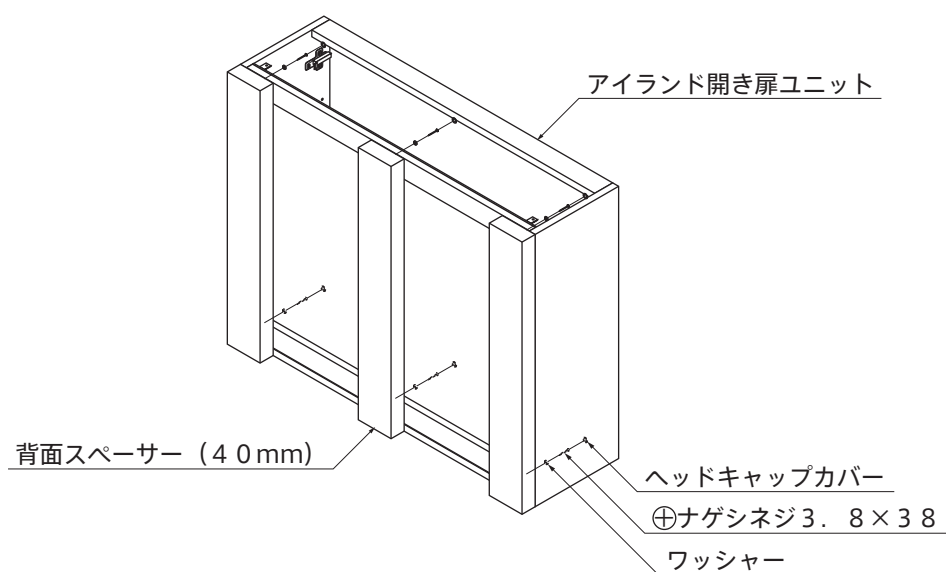
背面スペーサー取付位置 [背面図]

■間口450、600 ユニット ■間口900ユニット

■間口1200ユニット



例：間口900ユニットの場合



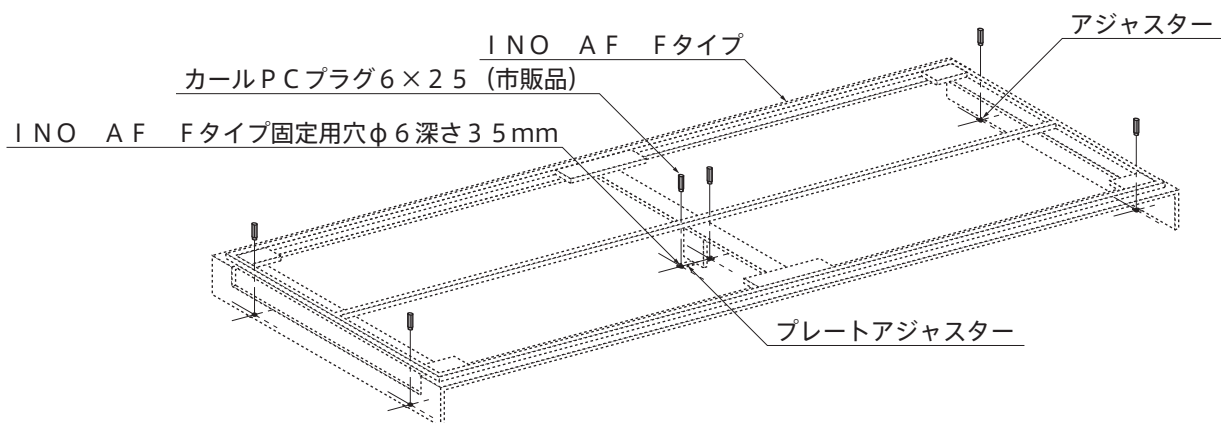
取付・設置手順

11 INO AF Fタイプの取付け

1. INO AF Fタイプ固定用穴あけ (※床固定にカールPCプラグを使用する場合)

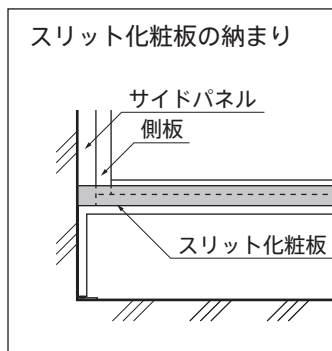
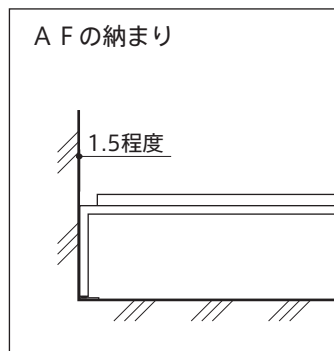
※コンクリート床、石床の場合、INO AF Fタイプを設置する前にカールPCプラグを取付けます。

- ・INO AF Fタイプを設置位置に仮置きし、アジャスター、プレートアジャスターの穴より床面に印をつけます。
- ・INO AF Fタイプをずらし、印をつけた位置に固定用穴φ6 深さ3.5mmをあけます。
- ・INO AF Fタイプ固定用穴にカールPCプラグ6×2.5（市販品）を打ち込みます。

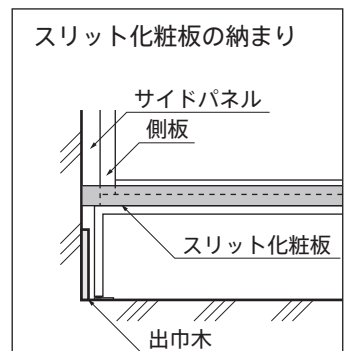
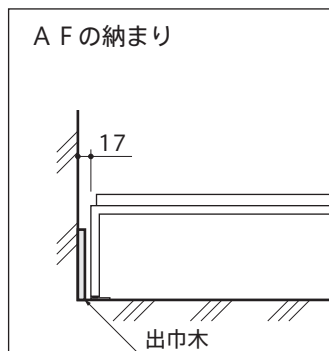


ペニンシュラタイプ [正面図]

■側面の壁に出巾木がない場合

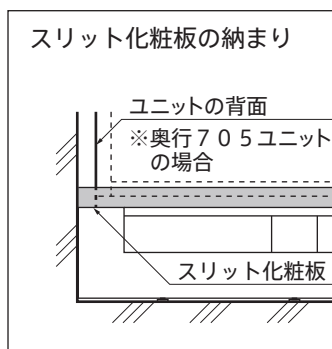
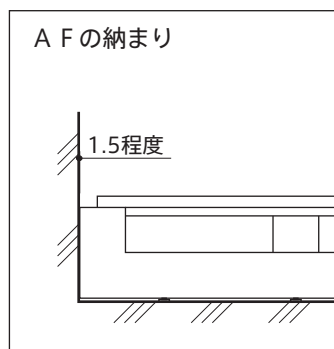


■側面の壁に出巾木がある場合

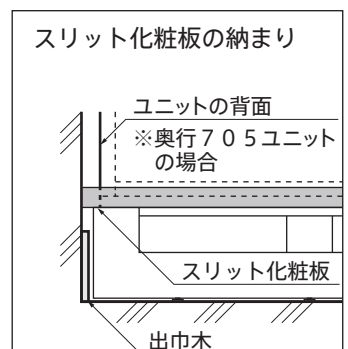
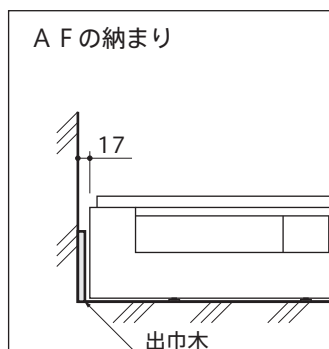


オンウォールタイプ [側面図]

■背面の壁に出巾木がない場合



■背面の壁に出巾木がある場合



取付・設置手順

2. I N O A F Fタイプの設置

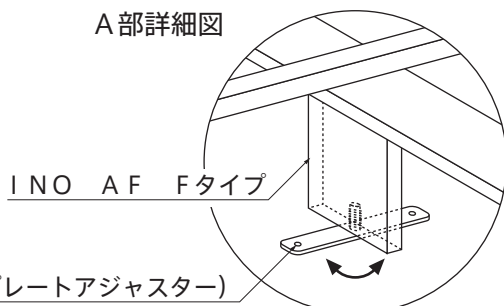
- ・ I N O A F Fタイプを床面に設置します。
- ※コンクリート床、石床の場合、床面にあけた I N O A F Fタイプ固定用穴とアジャスター、プレートアジャスターの穴位置を合わせて、設置します。

3. レベル調整、I N O A F Fタイプの固定

- ・ I N O A F Fタイプのレベルを調整します。
- ・ I N O A F Fタイプのアジャスター、プレートアジャスターにて水平を出します。
- 調整範囲 -1.5~+10mm
- ※プレートアジャスターはキッチン間口に対して平行に、アジャスターはキッチン内側に穴がくるように調整します。
- ※レベルを合わせる際は、I N O A F Fタイプをくさびなどで持ち上げながら、四隅のアジャスターを調整します。
- ・ プレートアジャスターは床に接していない方が調整しやすくなります。
- ・ I N O A F Fタイプのアジャスター、プレートアジャスターの穴から⊕バインドタッピンネジ 3.5×30にて床面に固定します。

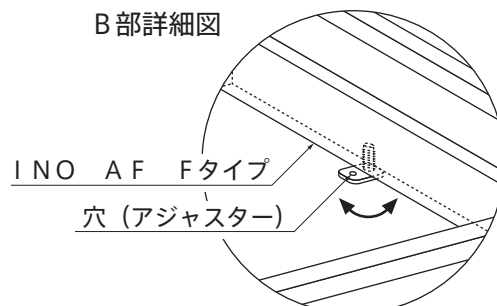
【I-LANDの場合】

A部詳細図

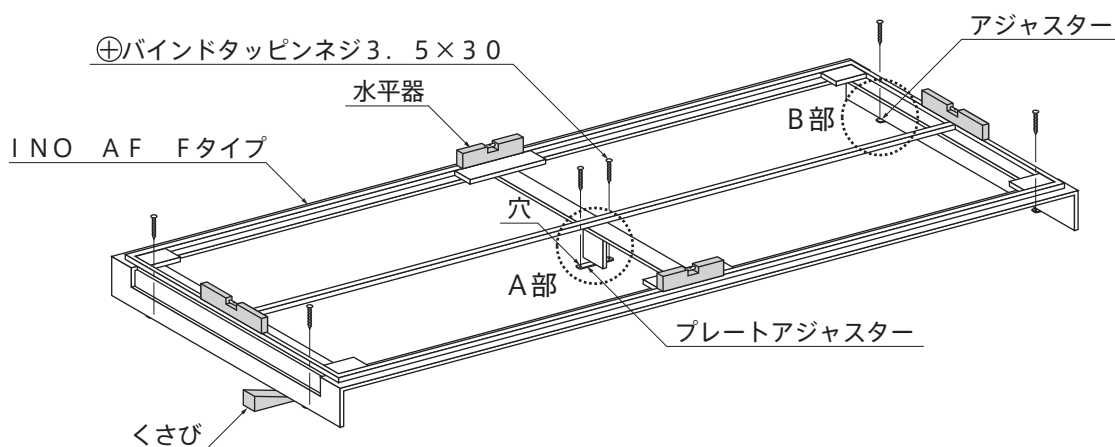


※キッチン間口に対して平行に穴がくるように調整

B部詳細図

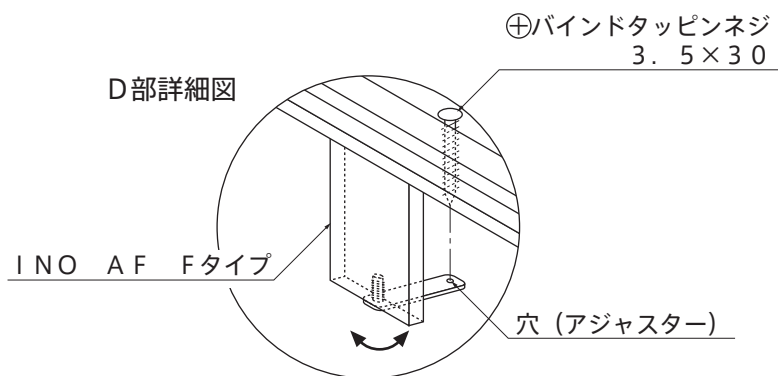


※キッチン内側に穴がくるように調整

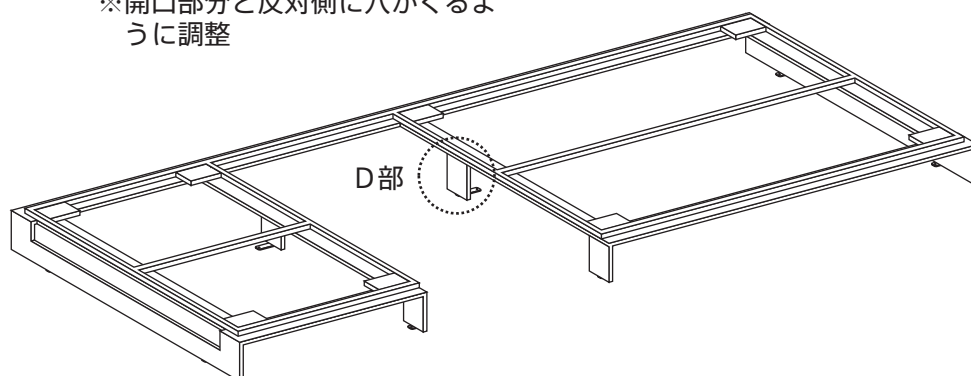


取付・設置手順

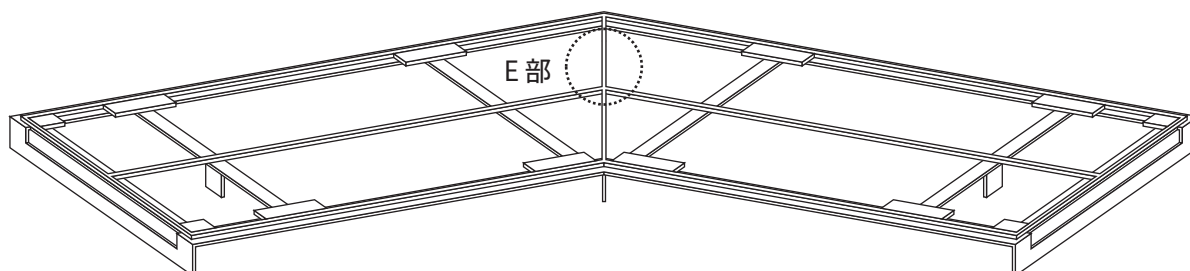
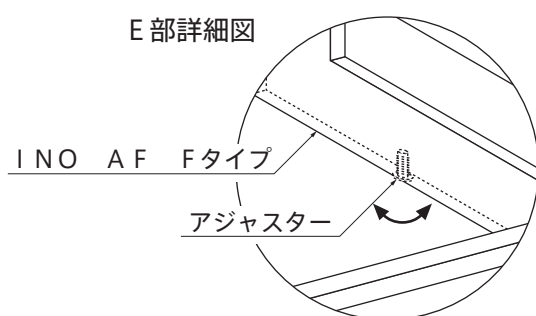
【M加工（ミーレ／AEG／GAGGENAU食洗機）・ O加工（オープン）の場合】



※開口部分と反対側に穴がくるように調整



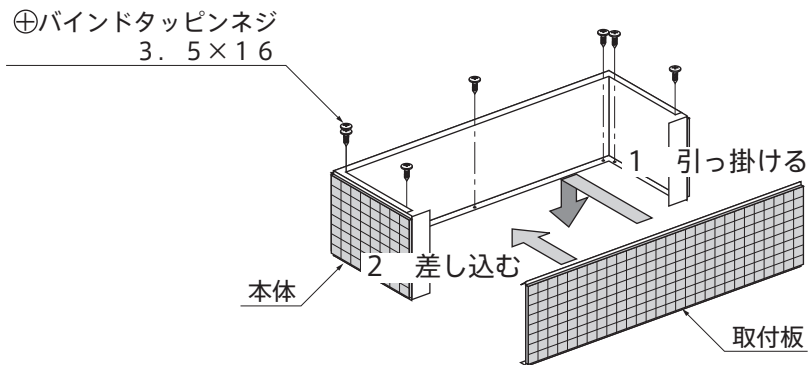
【V-LANDの場合】



取付・設置手順

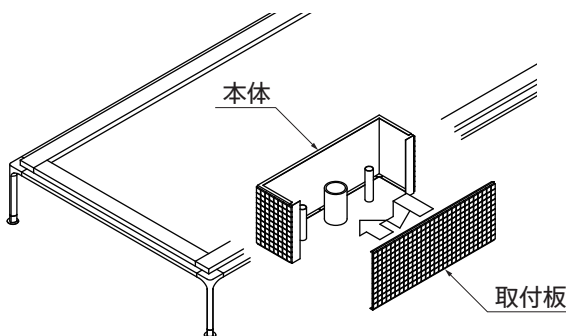
1 2 配管ボックスの取付け（モザイク、ステンレス共通）

1. 本体を給水給湯管、排水管位置に両面テープ（市販品）または、⊕バインドタッピンネジ 3.5×16（7ヶ所）にて床面に固定します。
2. 取付板上部を本体に引っ掛け、取付板下部を本体と床面とのすき間に差し込みます。



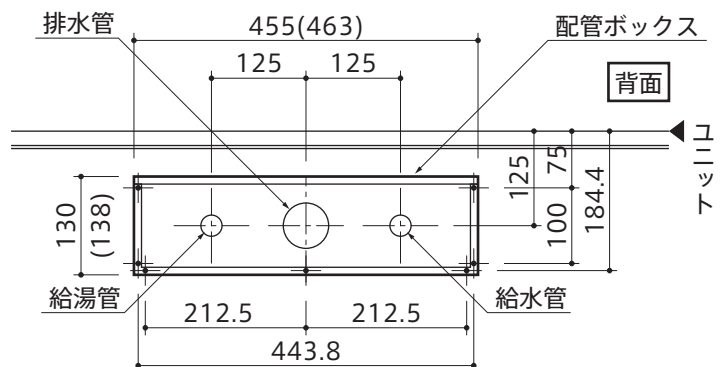
【アイランドタイプ、 ペニンシュラタイプの場合 （パレロシンク専用ユニットを除く）】

※イラストはSタイプを示す。
※（ ）内寸法は、モザイク
の場合を示す。

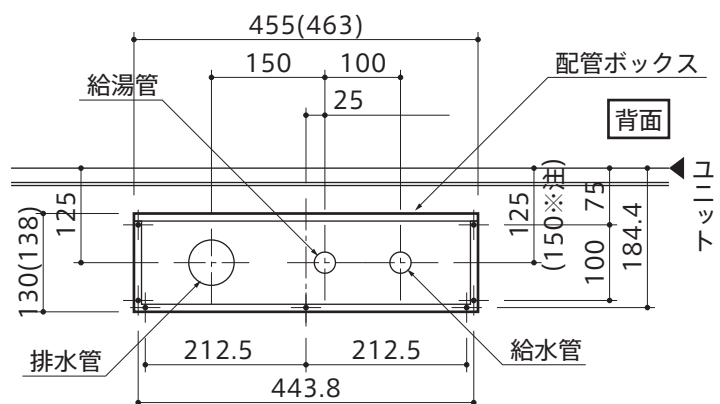


納まり図

■ 2 D / 3 D / 4 D シンク専用ユニットの場合



■ 2 D S シンク専用ユニットの場合



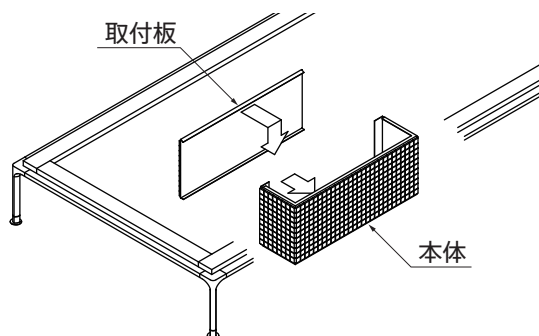
※図はRタイプを示し、Lタイプは対称となりますが、
給水・給湯の配置（左側：給湯、右側：給水）は変わ
りません。

※注 （ ）内寸法は、シャワー付水栓を取付ける場合
を示す。

取付・設置手順

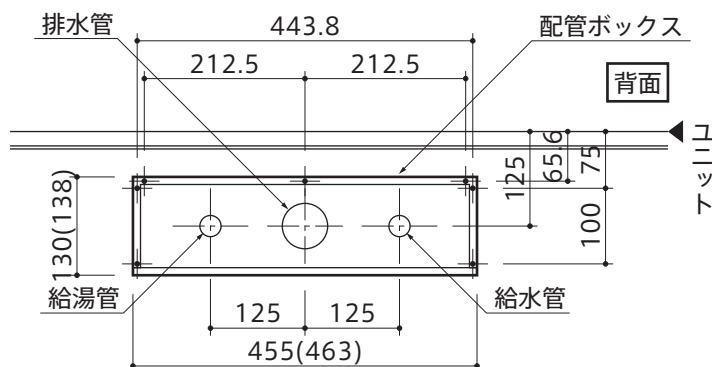
【オンウォールタイプの場合】

※イラストはSタイプを示す。
 ※ () 内寸法は、モザイク
 の場合を示す。

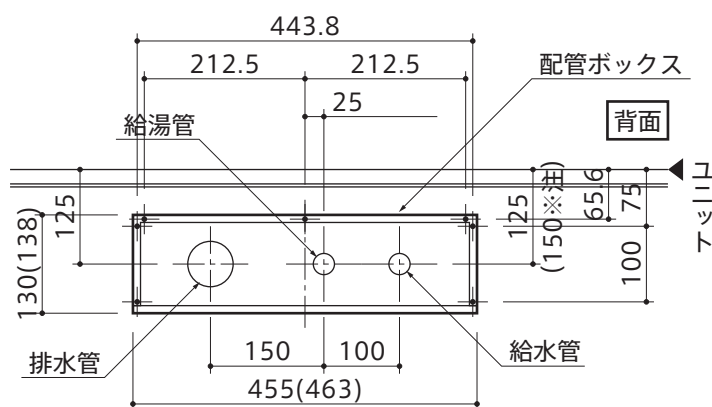


納まり図

■ 2 D / 3 D / 4 D シンク専用ユニットの場合



■ 2 D S シンク専用ユニットの場合



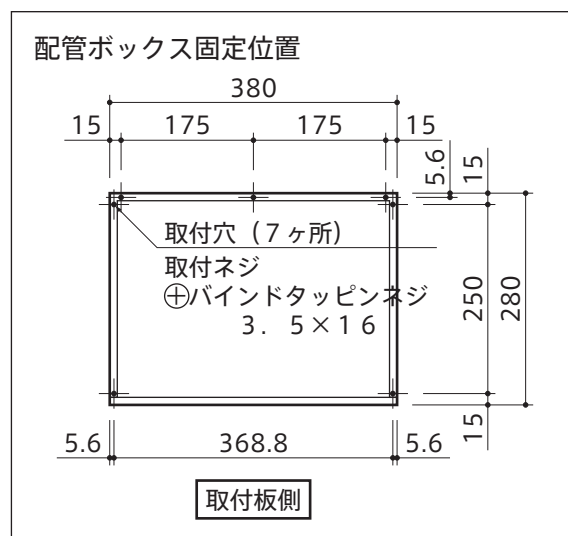
※図はRタイプを示し、Lタイプは対称となりますが、
 給水・給湯の配置（左側：給湯、右側：給水）は変わ
 りません。

※注 () 内寸法は、シャワー付水栓を取付ける場合
 を示す。

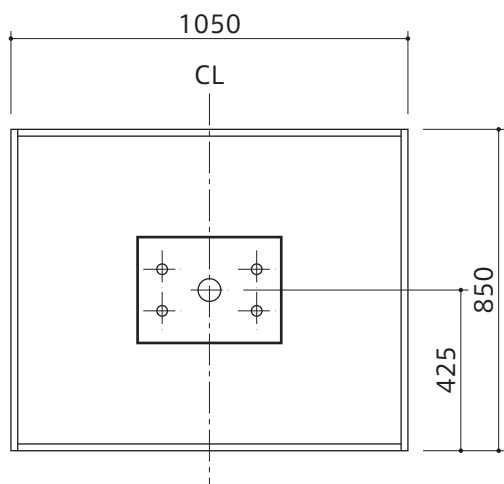
取付・設置手順

【パラロシンク専用ユニットの場合】

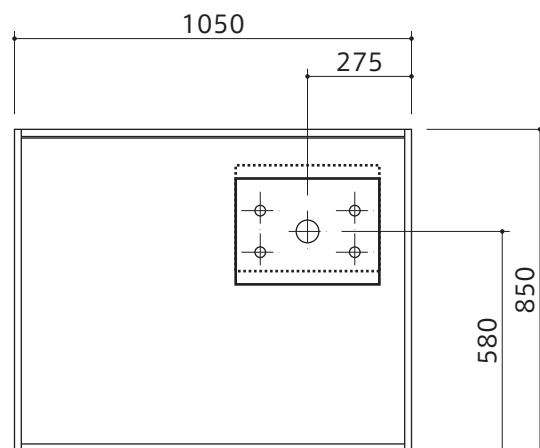
- ・奥行850両面パレロシンク専用ユニットの場合、および間口1350奥行1000両面パレロシンク専用ユニットの左側に食洗機がくる場合、取付板は使いやすい方へ取付けてください。
- ・間口1050奥行850片面パレロシンク専用ユニットの場合、取付板がF I Xパネル側にくるように取付けてください。
- ・奥行850片面パレロシンク専用ユニットの場合、取付板が扉側にくるように取付けてください。
- ・間口1200奥行1000／1210／1410両面パレロシンク専用ユニットの場合、および間口1350奥行1000両面パレロシンク専用ユニットの右側に食洗機がくる場合、取付板は扉に近い方へ取付けてください。



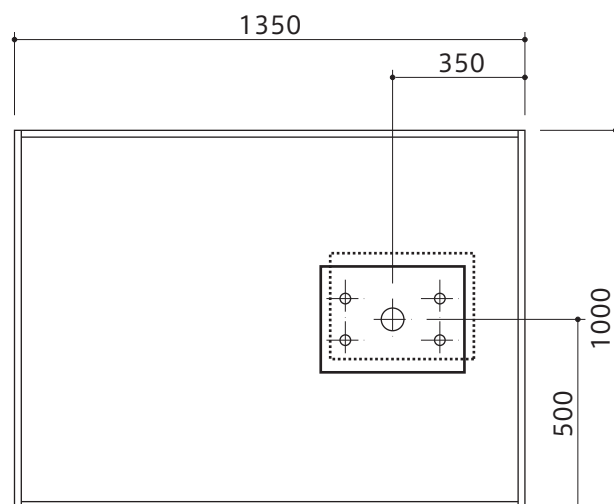
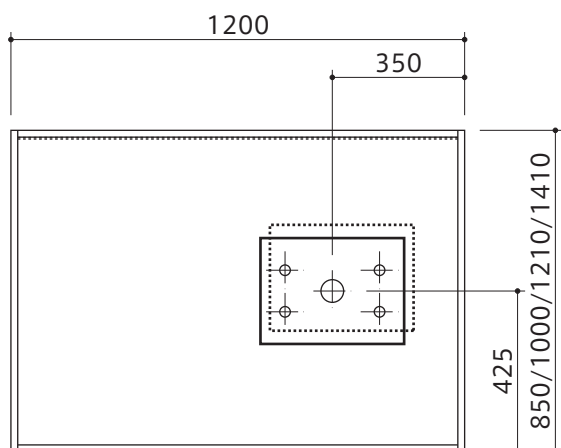
■間口1050両面パラレロシンク専用ユニット



■間口1050片面パラロシンク専用ユニット



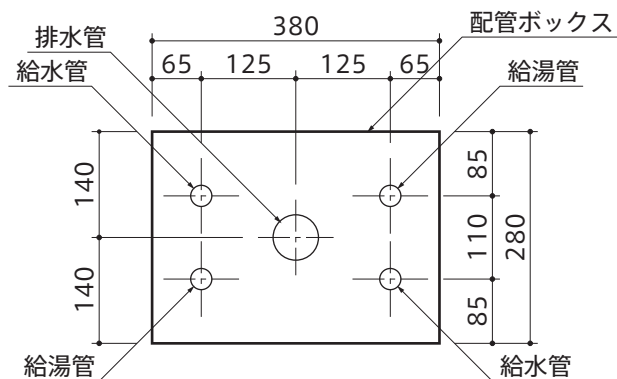
■間口1200両面／片面パレロシンク専用ユニット ■間口1350両面パレロシンク専用ユニット



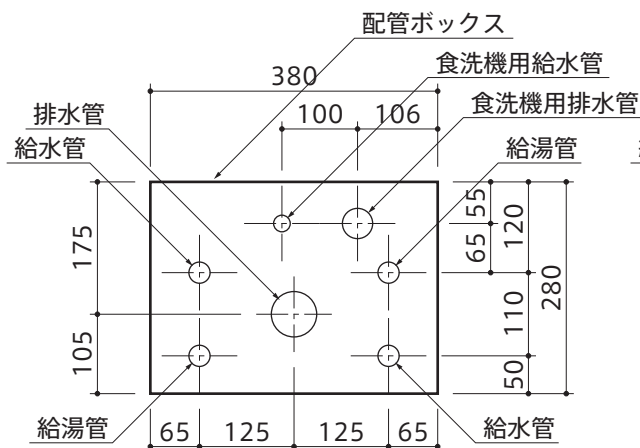
取付・設置手順

納まり図

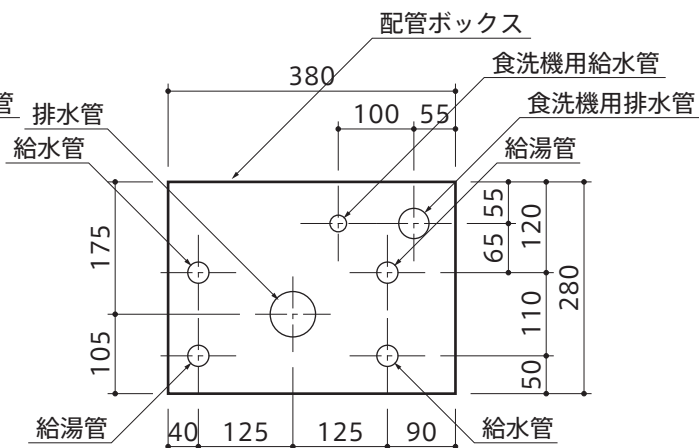
- 奥行850両面／片面パレロシンク専用ユニットの場合
- 間口1050奥行850両面パレロシンク専用ユニットの場合
- 間口1050奥行850片面パレロシンク専用ユニットの左側にミーレ／AEG／GAGGENAU食洗機がくる場合
- 奥行1000、1210、1410両面パレロシンク専用ユニットの左側にミーレ／AEG／GAGGENAU食洗機がくる場合



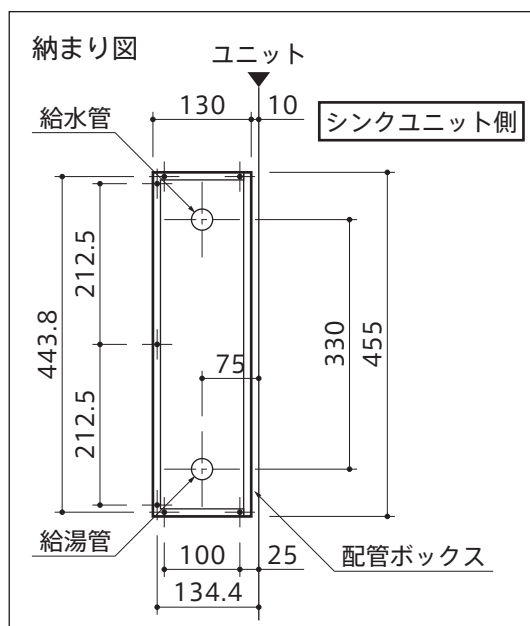
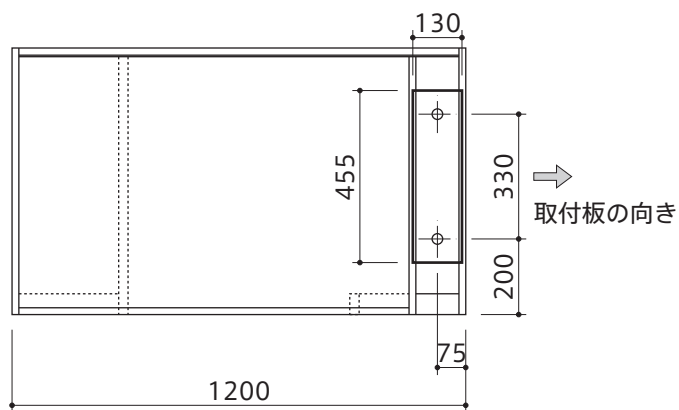
- 間口1050奥行850片面パレロシンク専用ユニットの右側にミーレ／AEG／GAGGENAU食洗機がくる場合



- 奥行1000、1210、1410両面パレロシンク専用ユニットの右側にミーレ／AEG／GAGGENAU食洗機がくる場合

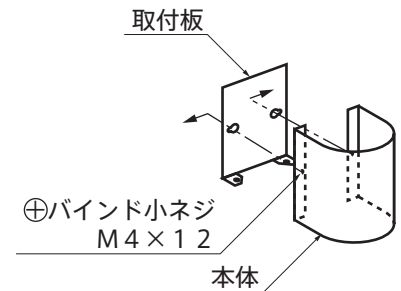


【配管スペース付き加熱機器ユニットの場合】



1 3 ステンレス配管カバーの取付け

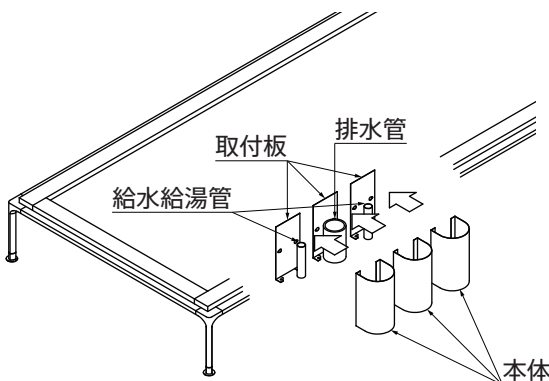
1. 取付板を給水給湯管、排水管、ガス管位置に両面テープ（市販品）または、ネジ（市販品）にて床面に固定します。
 2. 本体に⊕バインド小ネジM4×12を2ヶ所取付けます。その際締め切らず、1.5mm程度開けた状態にします。
 3. 本体を給水給湯管、排水管、ガス管に覆い被せます。
 4. 本体を狭めながら、取付ネジ（⊕バインド小ネジ）を取付板の長穴に差し込んで固定します。
- ※ ガタつきが大きい場合は、取付ネジを締め付けて固定してください。



■ステンレス配管カバーを3個使用した場合の取付け例

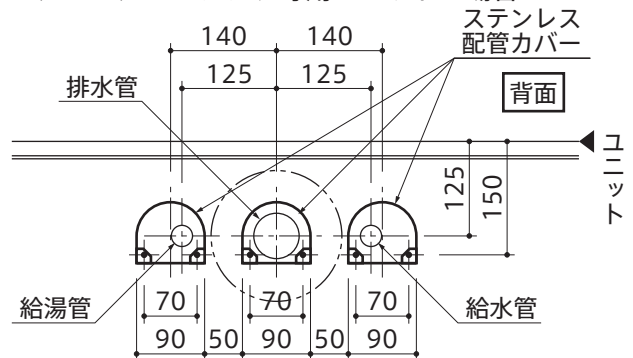
【アイランドタイプ、ペニンシュラタイプの場合】

※イラストはSタイプを示す。

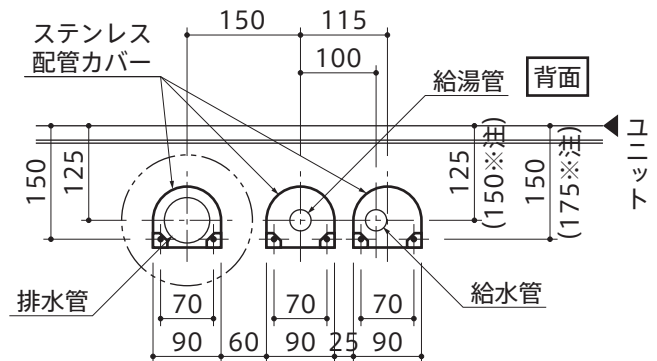


納まり図

■2D/3D/4Dシンク専用ユニットの場合



■2DSシンク専用ユニットの場合



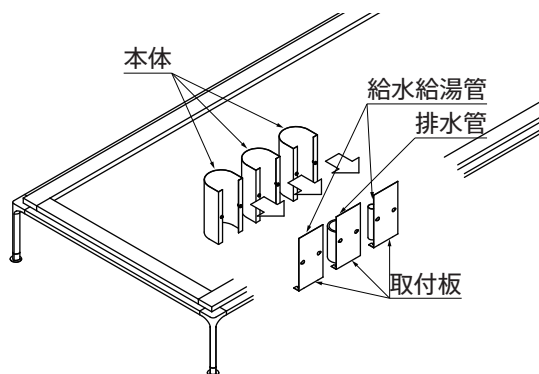
※図はRタイプを示し、Lタイプは対称となりますが、給水・給湯の配置（左側：給湯、右側：給水）は変わりません。

※注 () 内寸法は、シャワー付水栓を取付ける場合を示す。

取付・設置手順

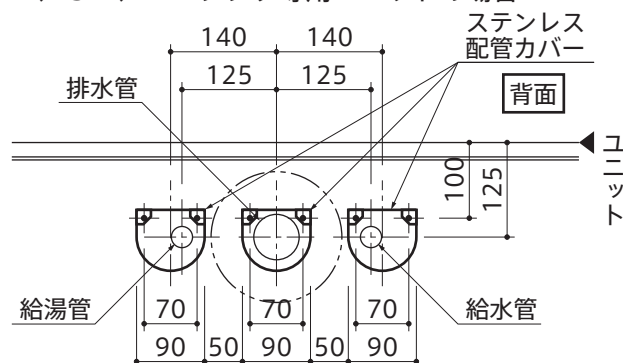
【オンウォールタイプの場合】

※イラストはSタイプを示す。

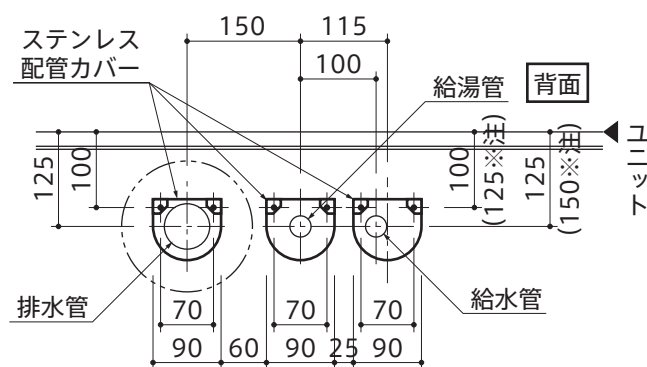


納まり図

■ 2 D / 3 D / 4 D シンク専用ユニットの場合



■ 2 D S シンク専用ユニットの場合



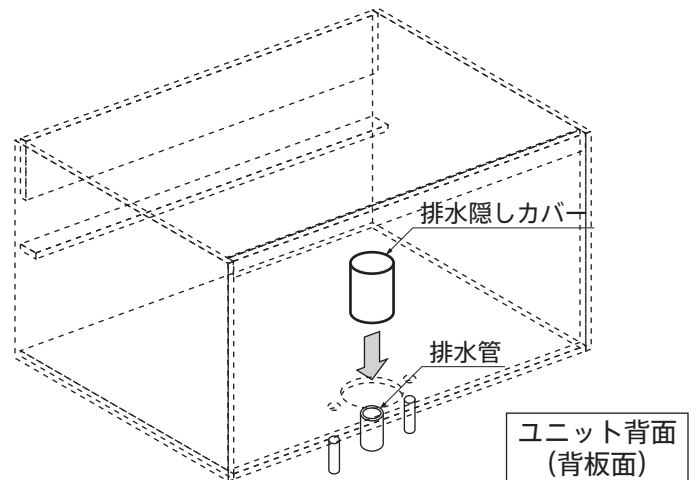
※図はRタイプを示し、Lタイプは対称となりますが、給水・給湯の配置（左側：給湯、右側：給水）は変わりません。

※注 () 内寸法は、シャワー付水栓を取付ける場合を示す。

取付・設置手順

1 4 配管隠しカバーの取付け

- ・排水管の配管を行う前に、ユニット内部の排水目皿用穴より排水隠しカバーを差し込みます。

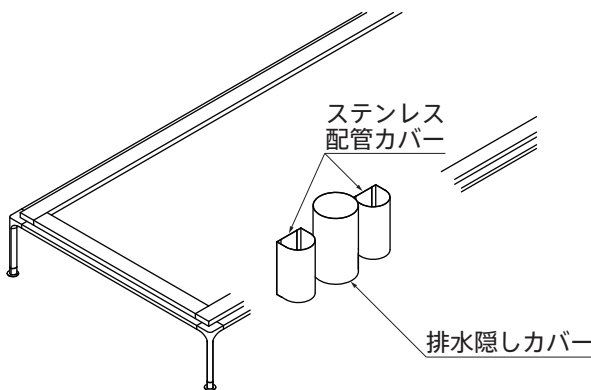


■ステンレス配管カバー 2 個と排水隠しカバーを使用した場合の取付け例

※MKOPS - HC150(100・200)BI2の場合、残りのステンレス配管カバー 1 個はガス管または配線などのカバーとして使用します。

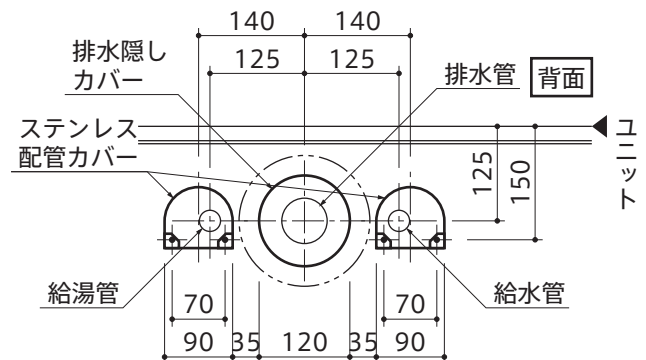
【アイランドタイプ、ペニンシュラタイプの場合】

※イラストは S タイプを示す。

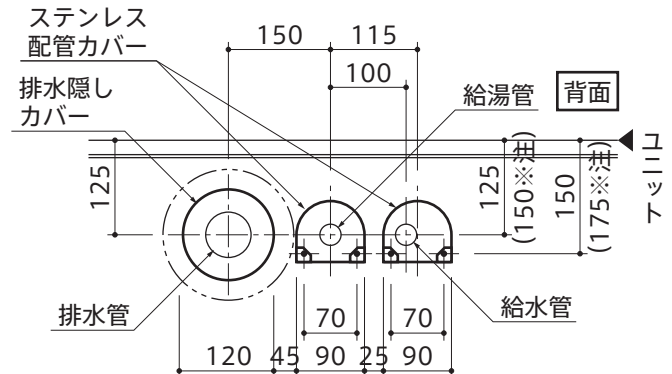


納まり図

■ 2 D / 3 D / 4 D シンク専用ユニットの場合



■ 2 D S シンク専用ユニットの場合



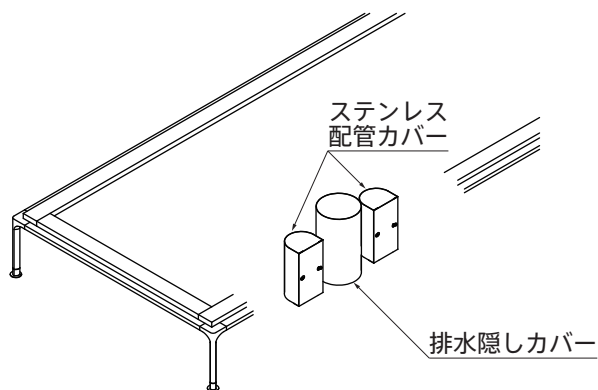
※図は R タイプを示し、L タイプは対称となりますが、給水・給湯の配置 (左側：給湯、右側：給水) は変わりません。

※注 () 内寸法は、シャワー付水栓を取付ける場合を示す。

取付・設置手順

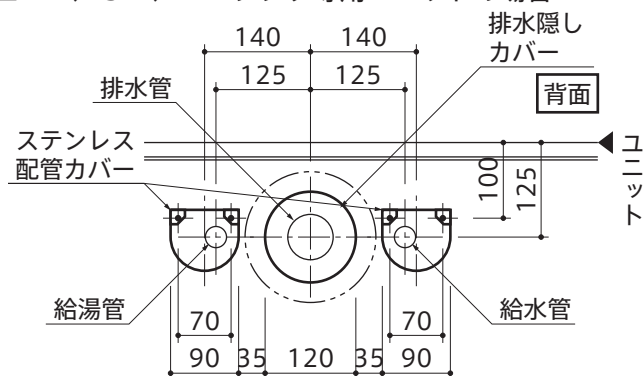
【オンウォールタイプの場合】

※イラストはSタイプを示す。

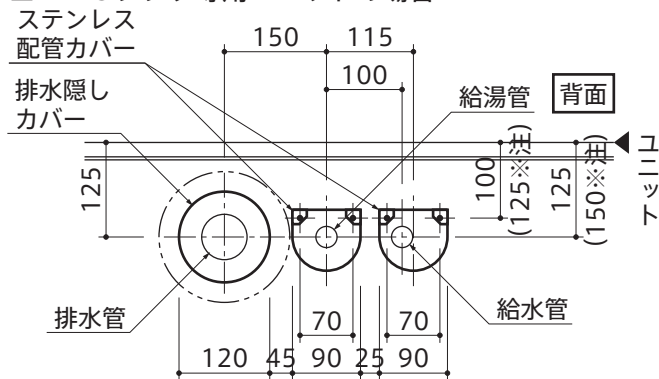


納まり図

■ 2 D / 3 D / 4 D シンク専用ユニットの場合



■ 2 D S シンク専用ユニットの場合



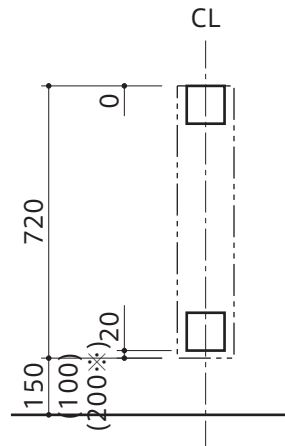
※図はRタイプを示し、Lタイプは対称となりますが、給水・給湯の配置（左側：給湯、右側：給水）は変わりません。

※注 () 内寸法は、シャワー付水栓を取付ける場合を示す。

1 5 壁面固定用スペーサーの取付け (トップ奥行755 オンウォールタイプの場合のみ)

- ・壁面固定用スペーサー (24mm) にφ4.5の穴 (各2ヶ所) をあけ、各ユニット取付位置の壁面に取付けます。
- 壁面の指定位置に⊕ハイロラップネジ4.2×42 (各2本) にて固定します。

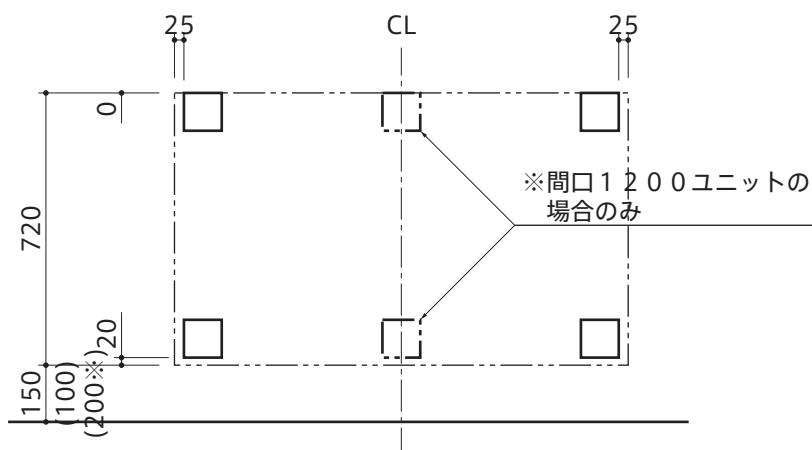
■間口150ユニット



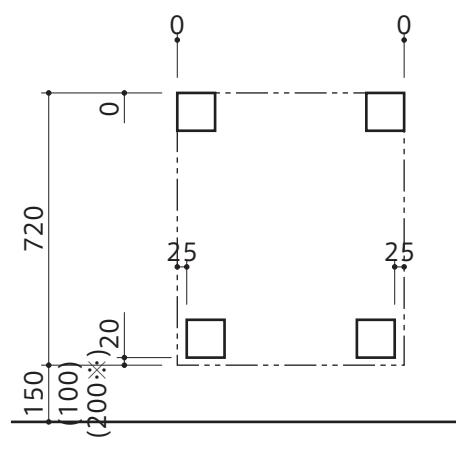
壁面固定用スペーサー取付位置 [正面図]

※A F仕様【H=200】は、I N O A F SタイプとI N O A F Cタイプの場合のみ。

■間口300～1200ユニット



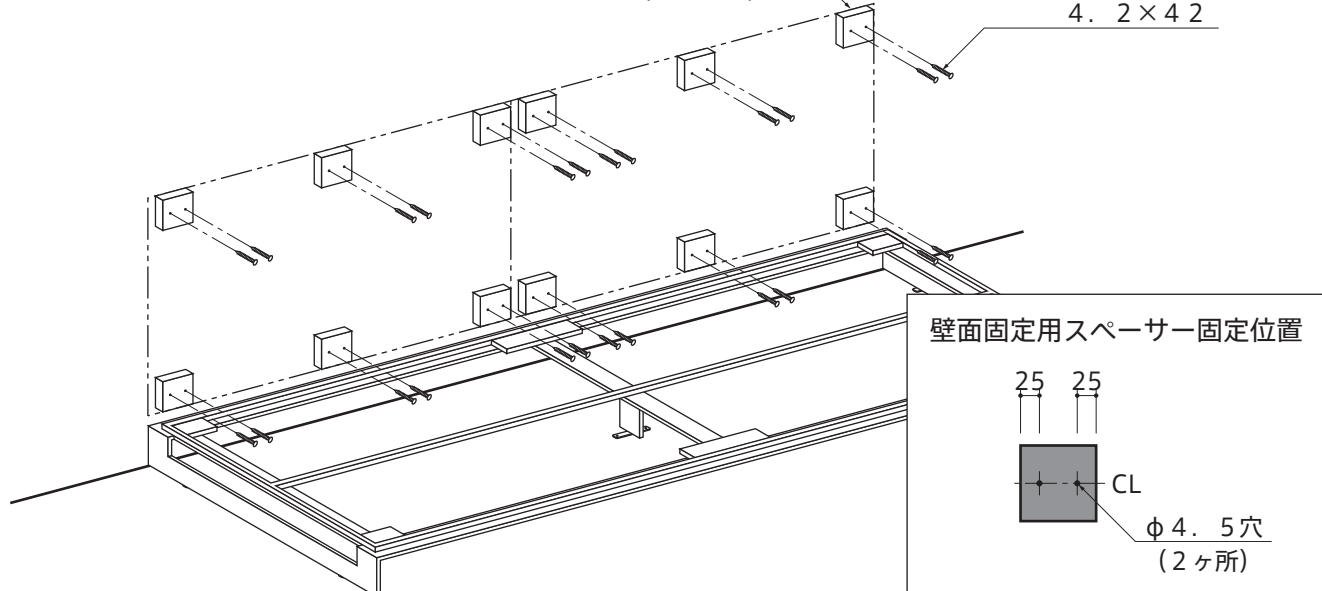
■食洗機ユニット



例：間口1200ユニット2台の場合

壁面固定用スペーサー
(24mm)

⊕ハイロラップネジ
4.2×42



16 ユニットの取付け

1. ユニットの設置

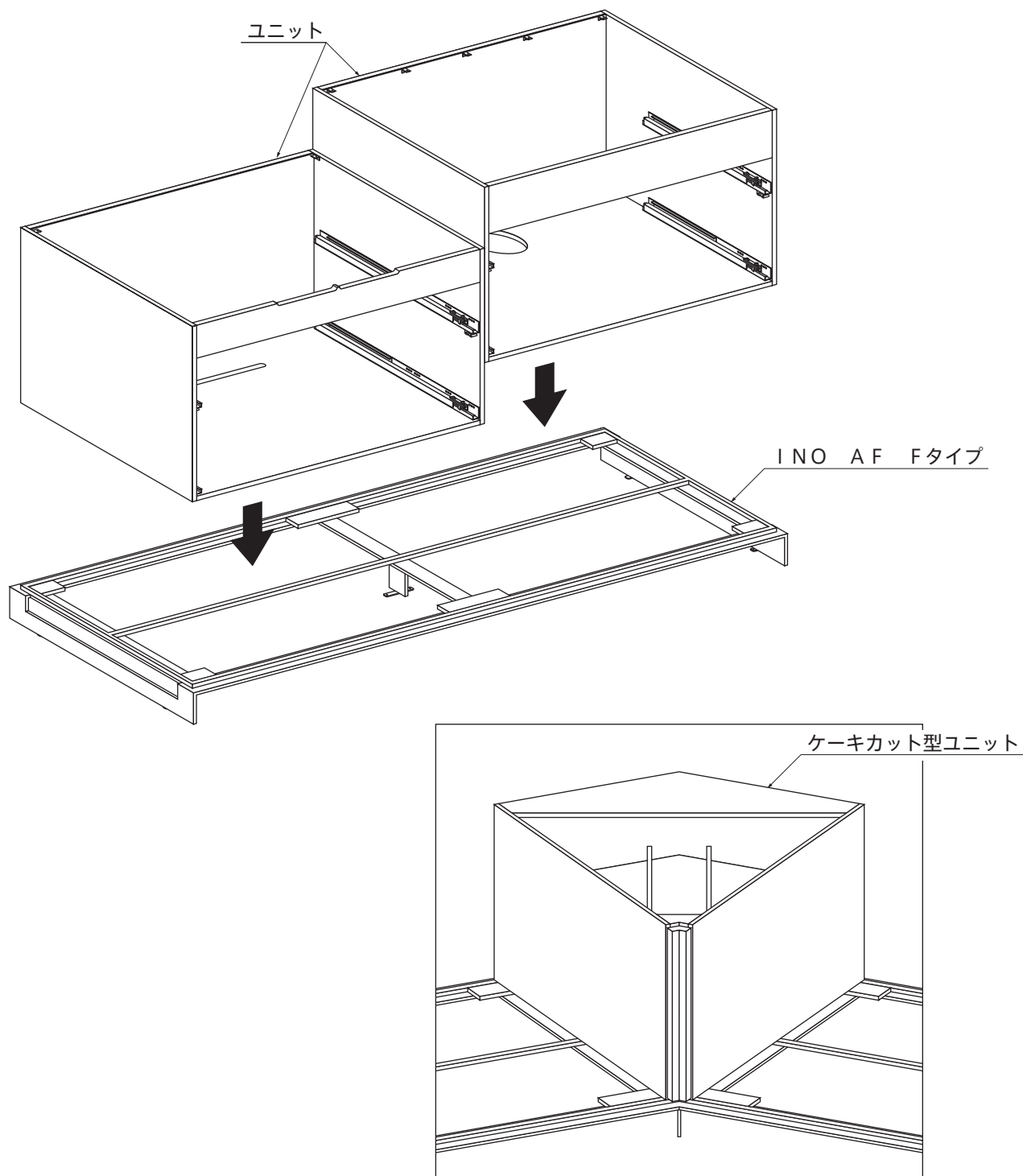
・INO AF Fタイプの上にユニットを設置します。

※どちらか壁になる場合は、あらかじめ壁側のユニットにサイドパネルを取付けておきます。

（「フロアユニット用サイドパネルの取付け」を参照ください。）

その後、壁側のユニットから設置します。

※ケーキカット型ユニットがある場合は、ケーキカット型ユニットから設置します。

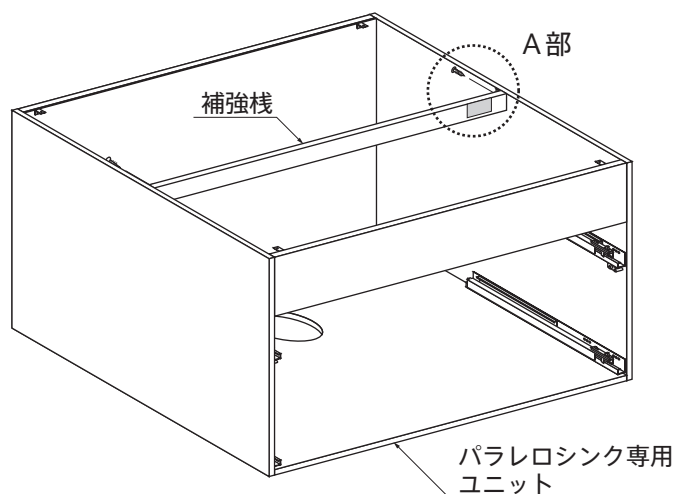
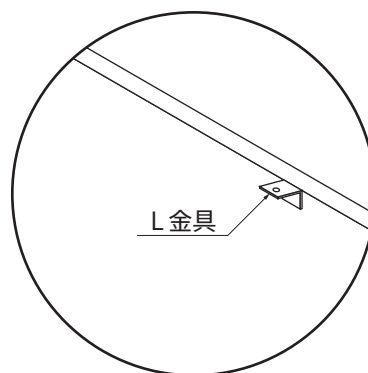
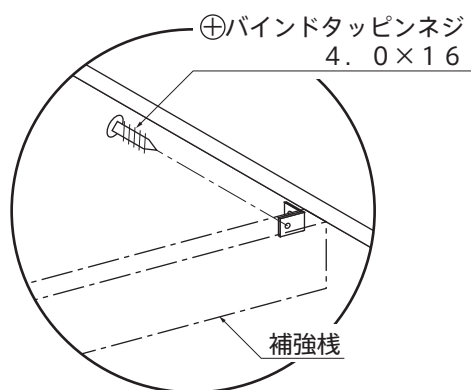


取付・設置手順

2. ユニットの連結

※パレロシンク専用ユニット（間口1050
パレロシンク専用ユニットを除く）の場合、
ユニットを連結する前にユニット中央に取付
いている補強棧を取り外してください。
補強棧両端に取付いているL金具より⊕バイ
ンドタッピンネジ4.0×16を外し、補強
棧を取り外します。
取り外した補強棧と⊕バインドタッピンネジ
4.0×16は破棄してください。
補強棧を取り外した後、補強棧を固定してい
たL金具は取付穴を上に向けてください。
（トップを固定するため。）

A部詳細図



・隣接するユニットどうしを連結します。

ユニット内側より側板の指定位置にφ4の下穴をあけ、⊕ナゲシネジ3.8×32にワッシャーを
通して固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。

※ケーキカット型ユニット、オープンユニットがある場合は、隣接するユニット側から連結します。

※G1シンク専用ユニットがある場合は、G1シンク専用ユニット側から連結します。

・G1シンク専用ユニット内側より背板の指定位置にφ4の下穴をあけ、⊕ナゲシネジ3.8×32
にワッシャーを通して固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。

ユニット連結位置〔側面図〕

■アイランド開き扉ユニット
以外のユニット

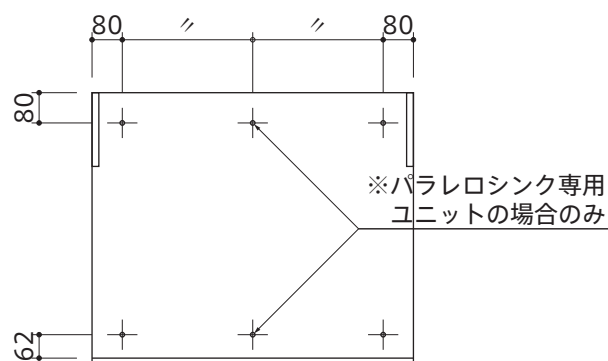
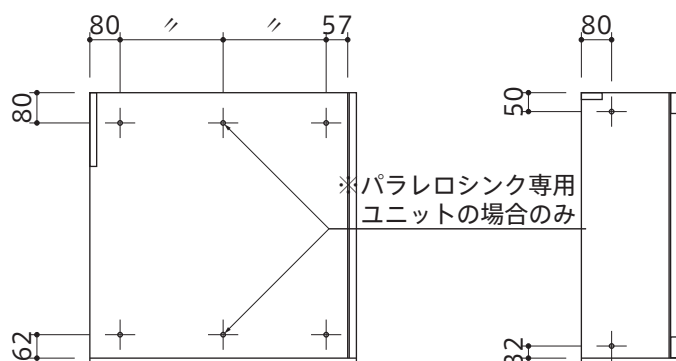
■奥行850片面ユニット

■奥行850
片面パレロシンク専用ユニット

■アイランド
開き扉ユニット

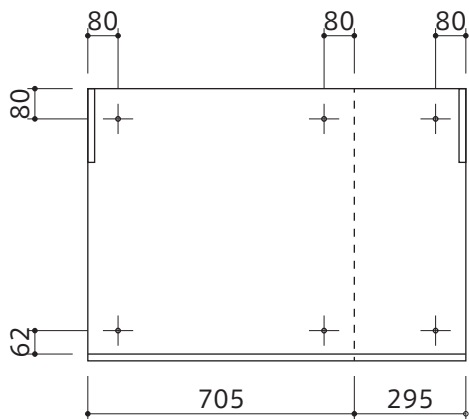
■奥行850両面ユニット

■奥行850
両面パレロシンク専用ユニット

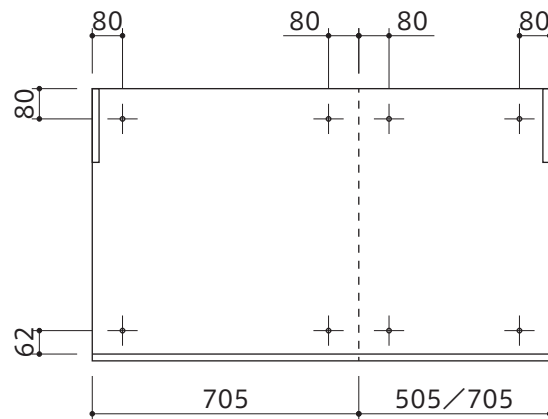


取付・設置手順

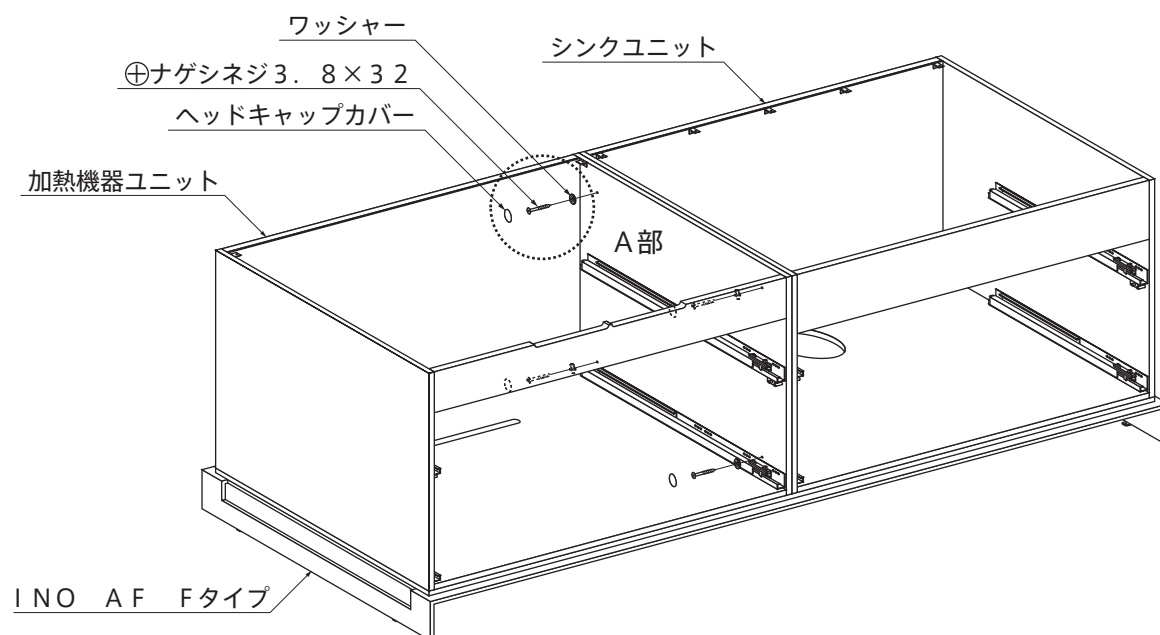
■奥行1000 両面パレロシンク専用ユニット



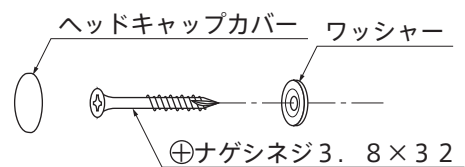
■奥行1210、1410 両面パレロシンク専用ユニット



例：I-LANDの場合



A部詳細図



取付・設置手順

- ・C-LAND、C-D-LANDの場合（奥行850両面／片面ユニット、両面／片面パレロシンク専用ユニットを除く）、背面のユニットどうしを連結します。

ユニット内側より背板の指定位置にφ4.2～φ4.5の下穴をあけ、⊕ハイロラップネジ4.2×4.2にワッシャーを通して固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。

背面のユニット内側より先ほど連結した位置からずらしてφ4.2～φ4.5の下穴をあけ、⊕ハイロラップネジ4.2×4.2にワッシャーを通して固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。

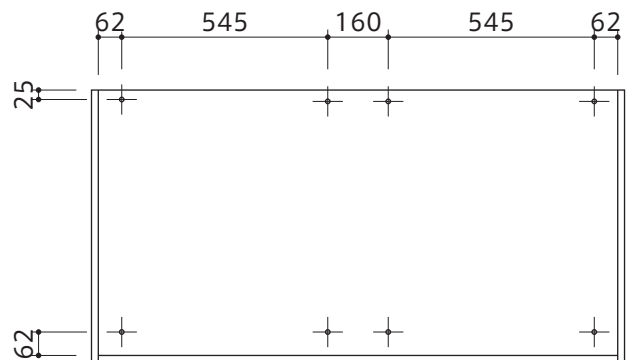
- ※アイランド開き扉ユニットの場合は、背面スペーサー（40mm）のセンターで背面のユニット側からのみ固定します。

- ・アイランド開き扉ユニットの場合、背面のユニット内側より背板の指定位置にφ4の下穴をあけ、⊕ナゲシネジ3.8×3.8にワッシャーを通して固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。

- ※食洗機ユニットおよびオープンレンジユニットの場合は、食洗機ユニットおよびオープンレンジユニットの背面のユニット側からのみ固定します。

- ・食洗機ユニットおよびオープンレンジユニットの場合、背面のユニット内側より背板の指定位置にφ4の下穴をあけ、⊕ナゲシネジ3.8×3.2にワッシャーを通して固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。

■ G1シンク専用シンクユニット （※背面にユニットがくる場合のみ固定）

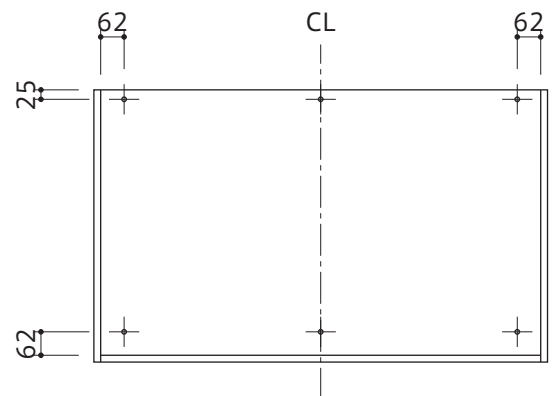
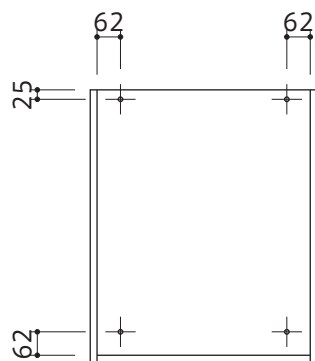
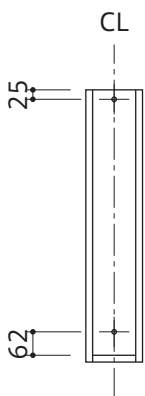


ユニット連結位置 [正面図]

■ 間口150ユニット

■ 間口300～900ユニット

■ 間口1200ユニット

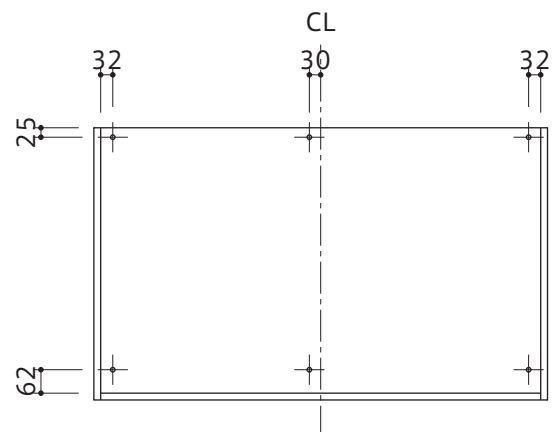
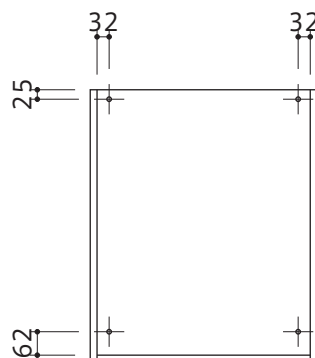
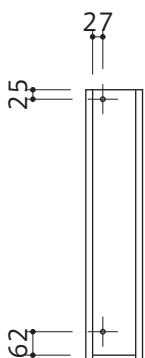


背面のユニット連結位置 [正面図]

■ 間口150ユニット

■ 間口300～900ユニット

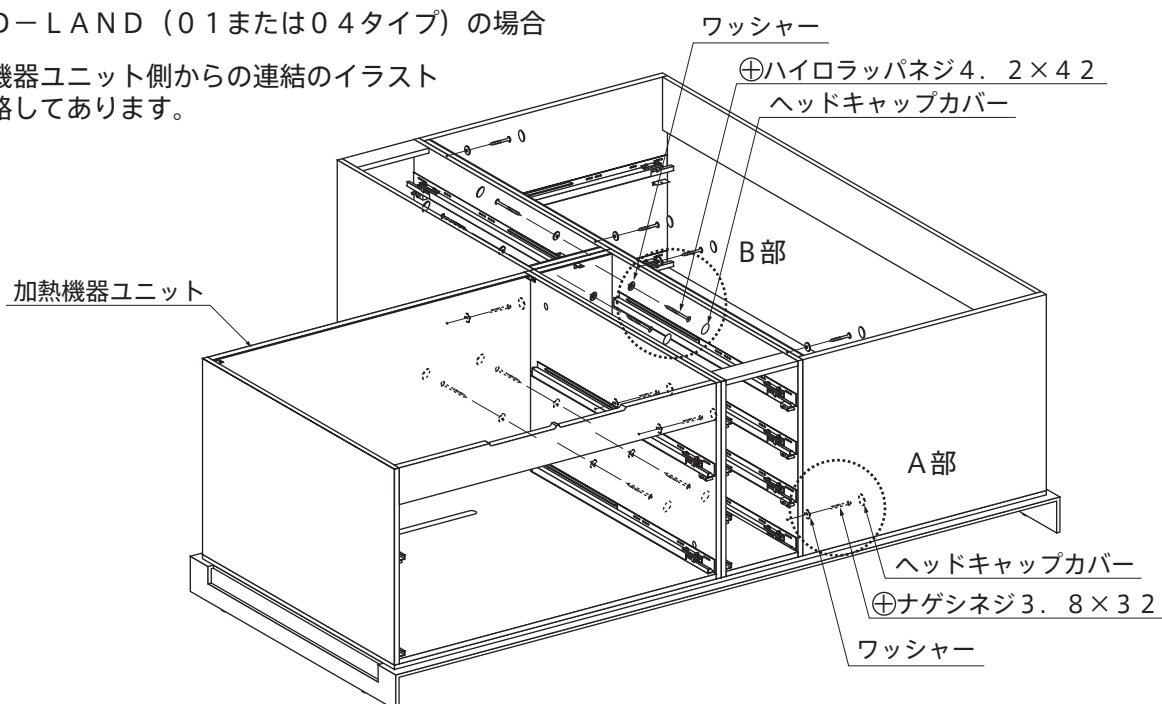
■ 間口1200ユニット



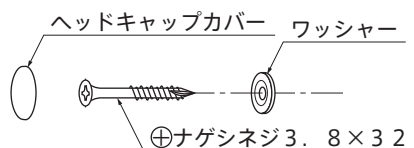
取付・設置手順

例：CD-LAND（01または04タイプ）の場合

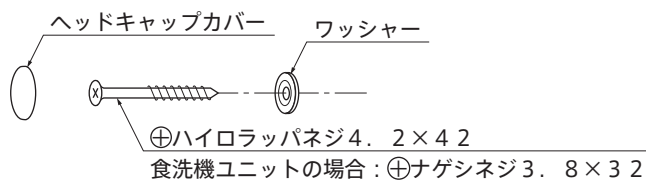
※加熱機器ユニット側からの連結のイラストは省略してあります。



A部詳細図



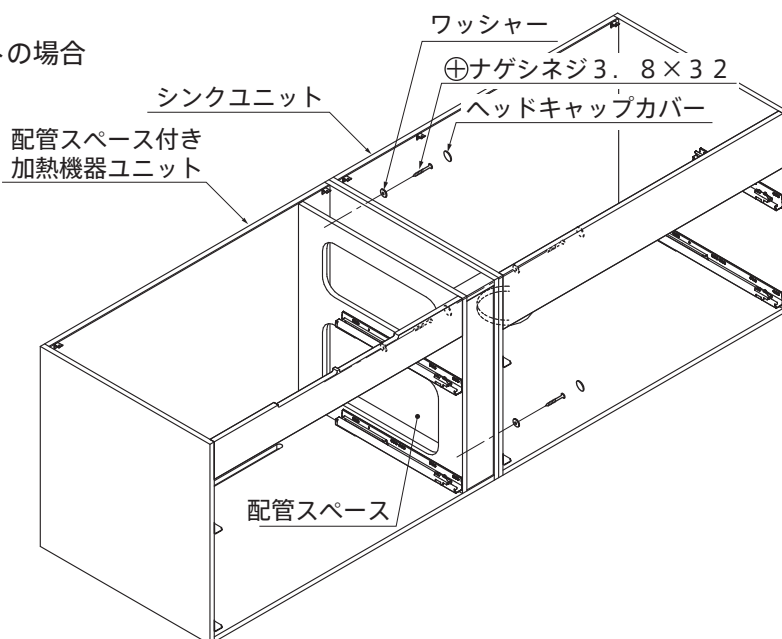
B部詳細図



例：配管スペース付き加熱機器ユニットの場合

※配管スペース付き加熱機器ユニットがある場合は、配管スペース側をシンクユニットに隣接して、シンクユニット側から連結します。

- ・シンクユニット内側より側板の指定位置にφ4の下穴をあけ、⊕ナゲシネジ3. 8×3 2にワッシャーを通して固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。



取付・設置手順

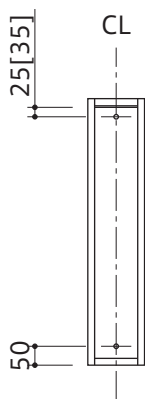
3. ユニットの固定

- ・ユニットを I N O A F F タイプの下地に固定します。
ユニット外面と I N O A F F タイプの角パイプ外面を揃えて、ユニット内側より底板の指定位置に $\phi 4$ の下穴をあけ、 \oplus ナゲシネジ 3.8 \times 32 にワッシャーを通して固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。

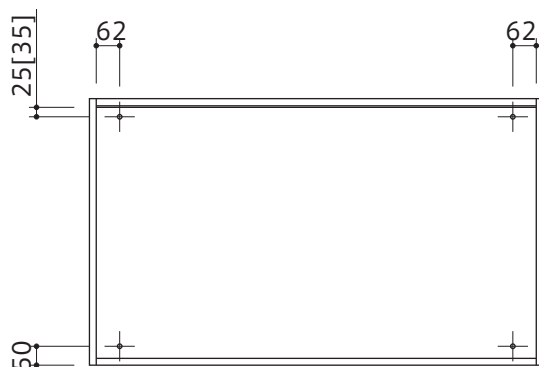
ユニット固定位置 [平面図]

※ [] 内寸法は、奥行 405、625 ユニットの場合を示す。

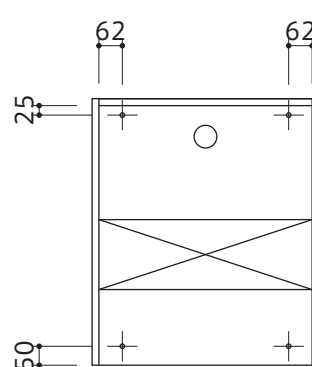
■間口150 ユニット



■間口300～1200ユニット



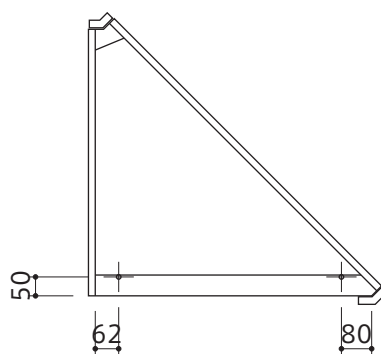
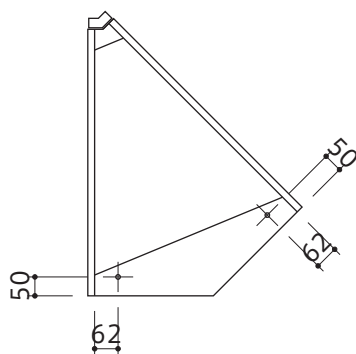
■食洗機ユニット



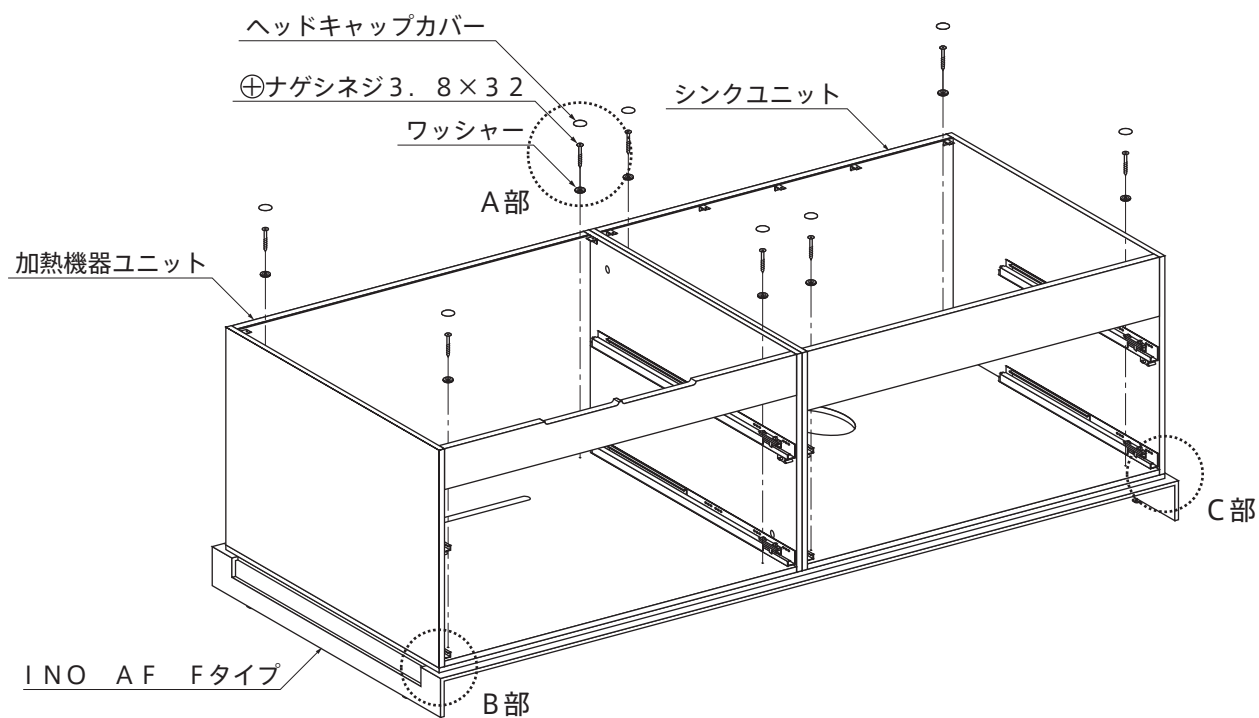
■ケーキカット型ユニット

引出しタイプ、開き扉タイプ

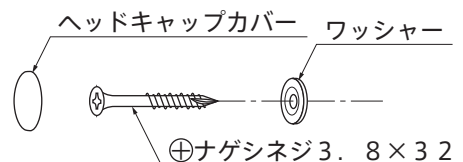
スペーサータイプ



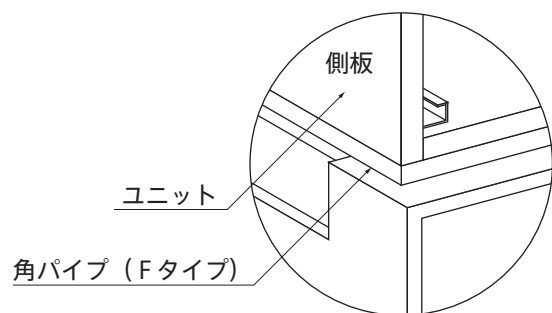
取付・設置手順



A部詳細図

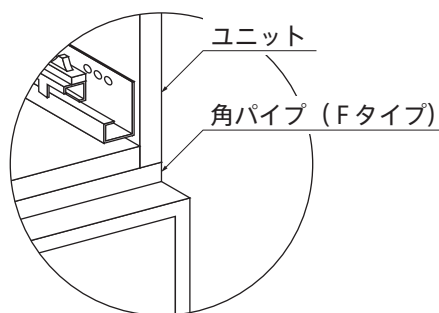


B部詳細図



C部詳細図

隣にオープンユニットがくる場合

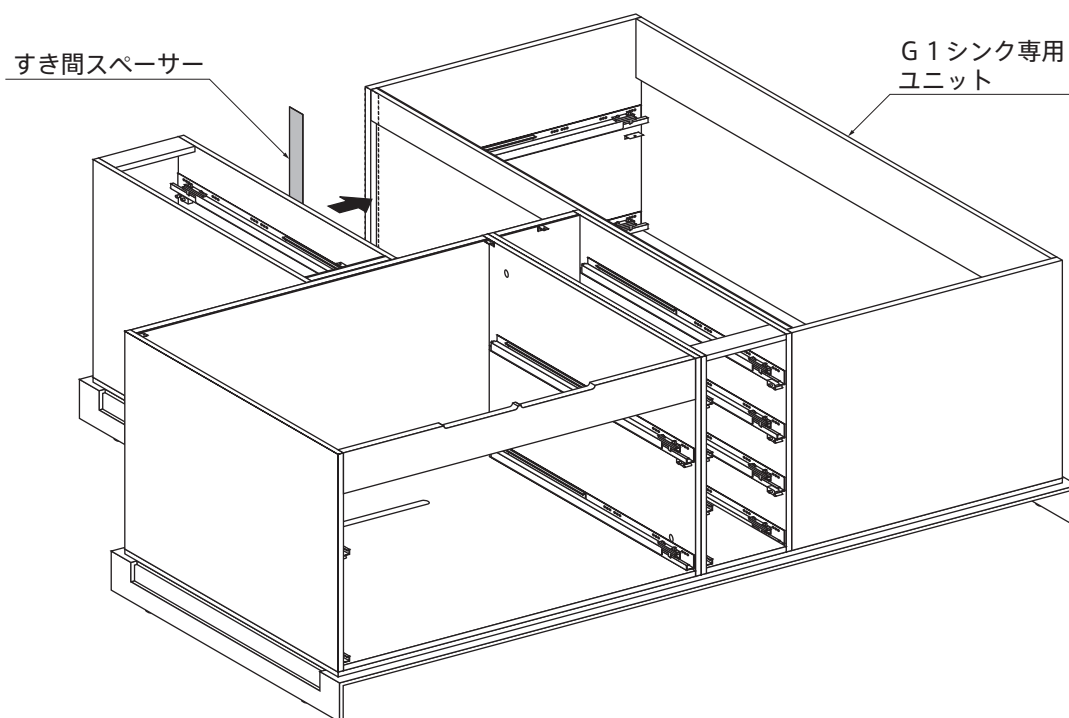


取付・設置手順

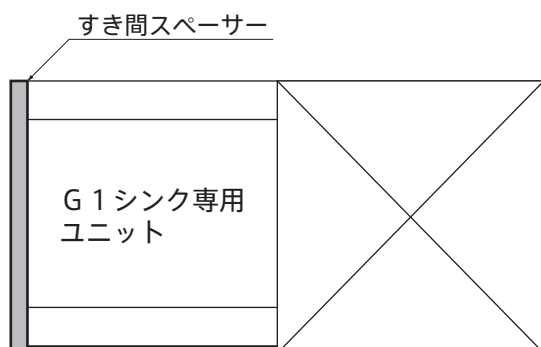
17 すき間スペーサーの取付け

(C-LAND (D1260mm、D1460mm)、
CD-LAND (D1260mm、D1460mm)
M加工・MC加工 (ミーレ/AEG/GAGGENAU食洗機)
の場合のみ)

- ・ G1シンク専用ユニットの背面にミーレ/AEG/GAGGENAU食洗機がくる場合、ユニット背面の側板木口に合わせて、ユニットの高さ分のみ、すき間スペーサーを貼り付けます。
すき間スペーサーの片面に両面テープ (市販品) を貼り、はく離紙を剥がして貼り付けます。

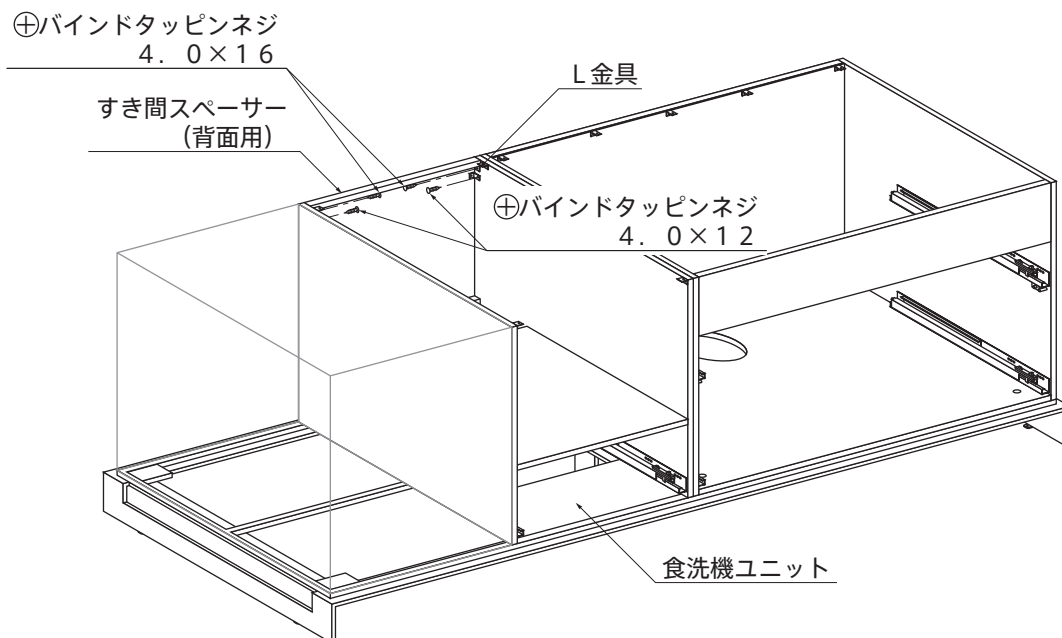


すき間スペーサー取付位置 [背面図]



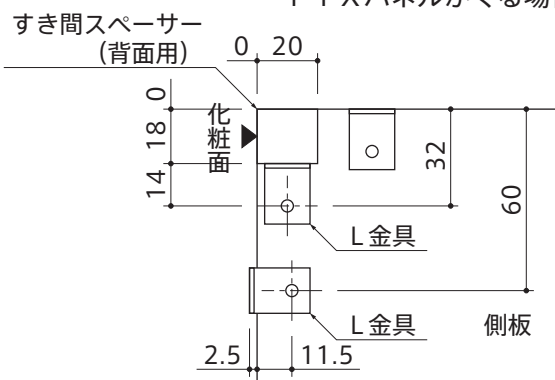
18 すき間スペーサー（背面用）、L金具の取付け （食洗機ユニットの場合のみ）

- ・食洗機ユニット側板後側の上部にすき間スペーサー（背面用）を取付けます。
化粧面が外側にくるように、すき間スペーサー（背面用）のL金具から⊕バインドタッピンネジ 4.0×16にて固定します。
- ※食洗機ユニットの背面にユニット、または壁がくる場合は、すき間スペーサー（背面用）は不要です。
- ・食洗機ユニットの側板後側の指定位置に⊕バインドタッピンネジ 4.0×12にてL金具を2個取付けます。
食洗機ユニットの背面にF I Xパネルがくる場合は、側板より2.5mm出るように取付けます。
食洗機ユニットの背面に壁がくる場合は、側板に揃えて取付けます。
- ※食洗機ユニットの背面にユニットがくる場合は、L金具は不要です。

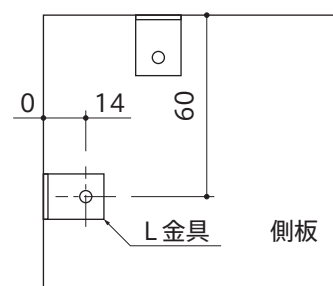


すき間スペーサー（背面用）納まり断面図
L金具取付位置 [側面図]

■食洗機ユニットの背面に
F I Xパネルがくる場合



■食洗機ユニットの背面に
壁がくる場合



19 背面横棧の取付け

【アイランドタイプ、ペニンシュラタイプ

M加工（ミーレ／AEG／GAGGENAU食洗機）・

O加工（オープン）の場合】

- ・ミーレ／AEG／GAGGENAU食洗機またはオープンの背面にFIXパネルまたはFIXパネル点検口を取付ける場合、隣接するユニット側板（G1シンク専用ユニットの場合は背板棧）の上部と下部に背面横棧を取付けます。
背面横棧のL金具から⊕バインドタッピンネジ4.0×16にて固定します。

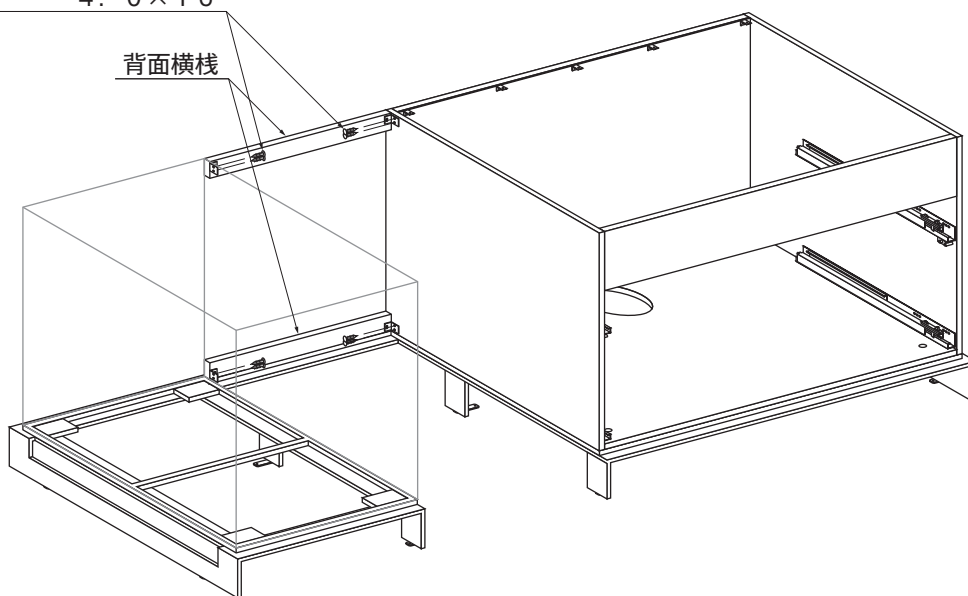
【Serving Element

ユニットタイプ（食洗機）の場合】

- ・ミーレ／AEG／GAGGENAU食洗機を設置する場合、隣接するユニット側板の上部と下部に背面横棧を取付けます。
背面横棧のL金具から⊕バインドタッピンネジ4.0×16にて固定します。

⊕バインドタッピンネジ
4.0×16

背面横棧

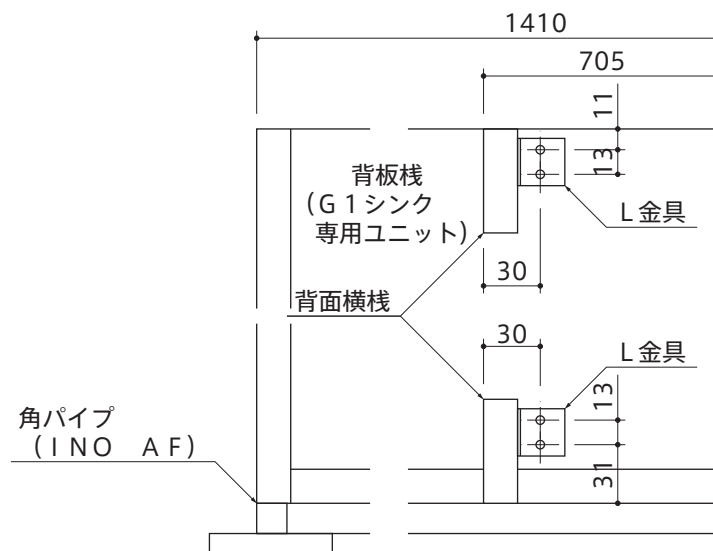
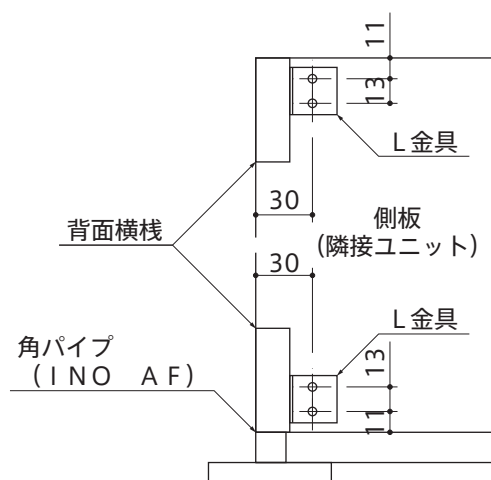


取付・設置手順

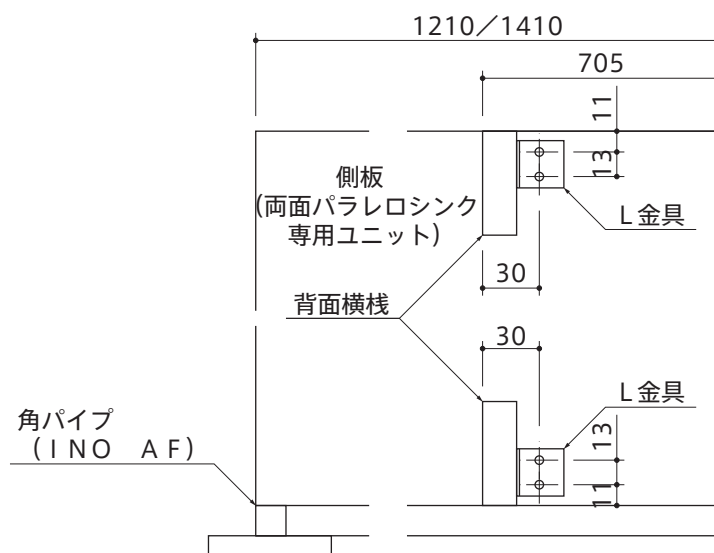
背面横棧取付位置 [側面図]

- 奥行705ユニット
- 奥行850片面ユニット
- 奥行850片面パレロシンク専用ユニット
- Serving Element
ユニットタイプ (食洗機)

■G1シンク専用ユニット



■奥行1210、1410両面パレロシンク専用ユニット



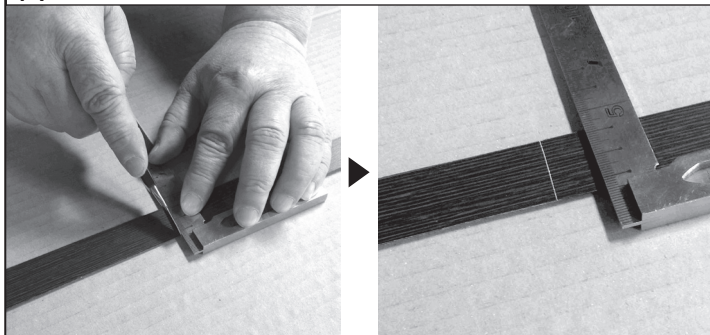
取付・設置手順

20 スリット化粧板の取付け（ユニット下部）

■スリット化粧板のカット例および取付方法

※各タイプの取付手順は次頁を参照のこと。

1.



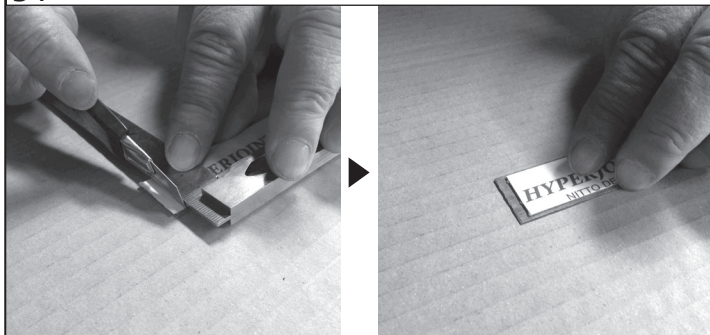
・スリット化粧板の表面にカッターで3回程傷をつけます。

2.



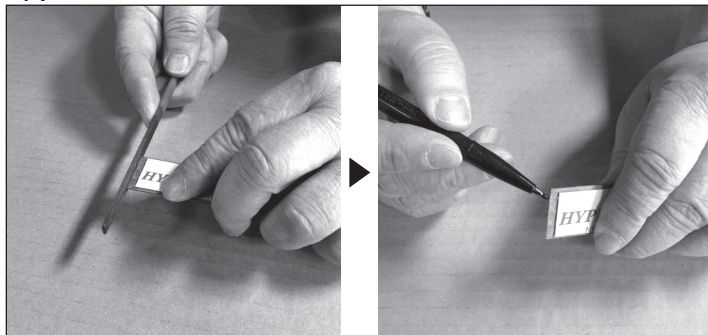
※表面側が谷折になるように折り曲げます。

3.



・間口方向のスリット化粧板に関して、出隅側の両面テープを2～4mm程度はがします。

4.

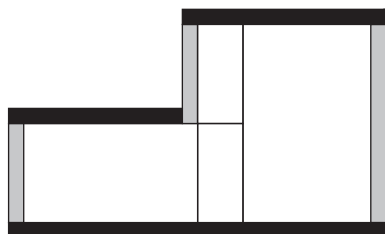


・カット面をヤスリ等で平らにし、黒色等で塗装します。

5.

例：CD-LAND（01または04タイプ）の場合

- … 間口方向
- … 奥行方向



・出隅側は間口方向のスリット化粧板が前面にくるように取付けます。（上図参照）

取付・設置手順

※MC加工の場合、ミーレ／AEG／GAGGENAU食洗機の背面にくるユニット側面は、フロアユニット用サイドパネルを取付け後にスリット化粧板を貼り付けます。

【アイランドタイプの場合】

※スリット化粧板を取付ける前に、INO A F Fタイプの角パイプの表面をきれいに拭き取ってください。

・スリット化粧板（26mm リニアメタルの場合24mm）をキッチン間口とユニット奥行に合わせてカットします。

・INO A F Fタイプとユニット下部の全周にスリット化粧板を取付けます。

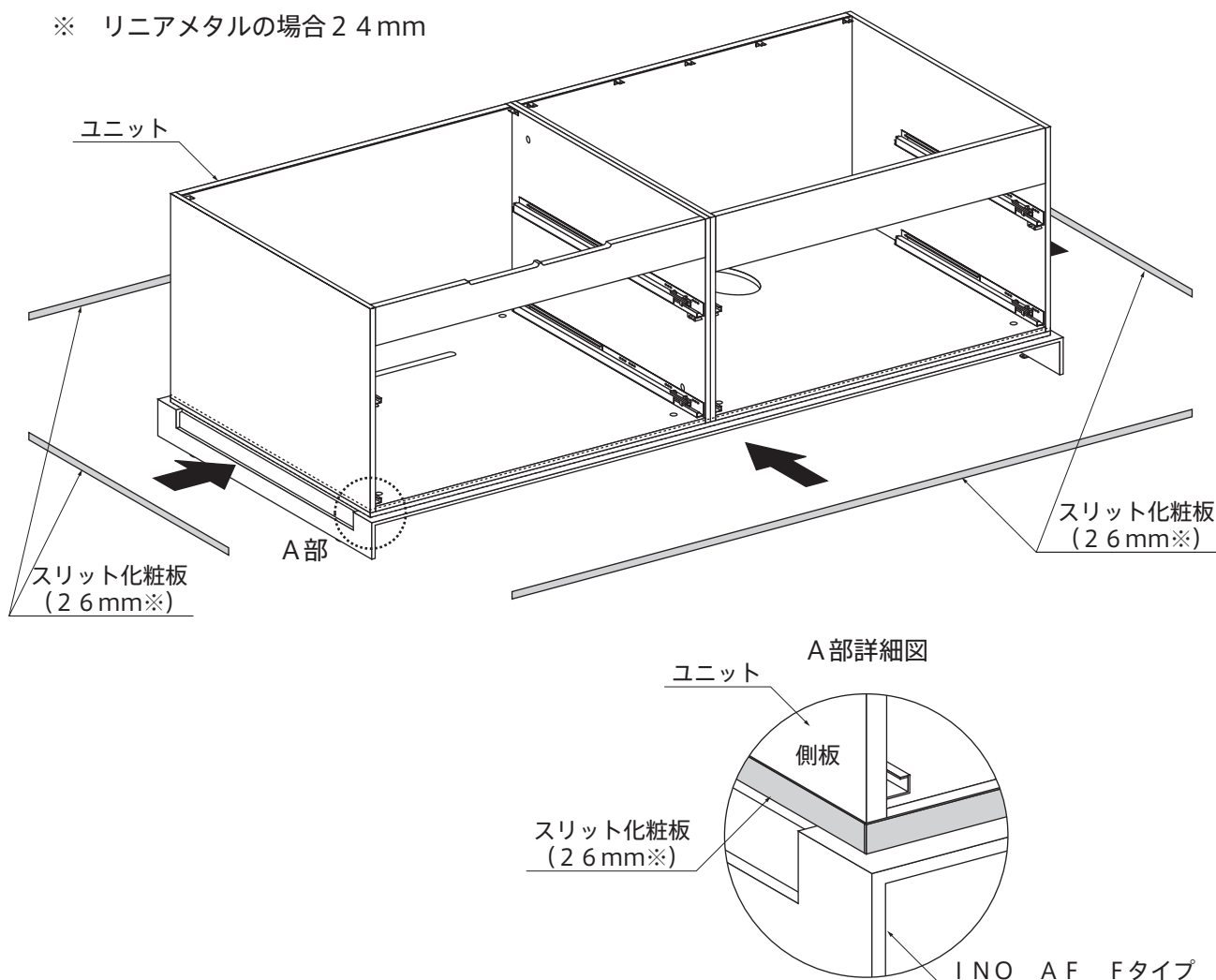
スリット化粧板の両面テープのはく離紙を剥がし、INO A F Fタイプの角パイプのコーナーから下端を合わせて貼り付けます。（A部詳細図）

※コーナー部分は間口方向が前面にくるように合わせてください。

※一度貼ったら剥がしにくいので、しっかりと位置出しを行ってから貼り付けてください。

貼り付け後は、両面テープがしっかり貼り付くようにスリット化粧板を押さえてください。

※ リニアメタルの場合24mm



取付・設置手順

【ペニンシュラタイプの場合】

※スリット化粧板を取付ける前に、INO AF Fタイプの角パイプの表面をきれいに拭き取ってください。

・スリット化粧板（26mm リニアメタルの場合24mm）をキッチン間口+20mmとユニット奥行（オープン側のみ）に合わせてカットします。

・INO AF Fタイプとユニット下部の3方（前面、背面、オープン側の側面）にスリット化粧板を取付けます。

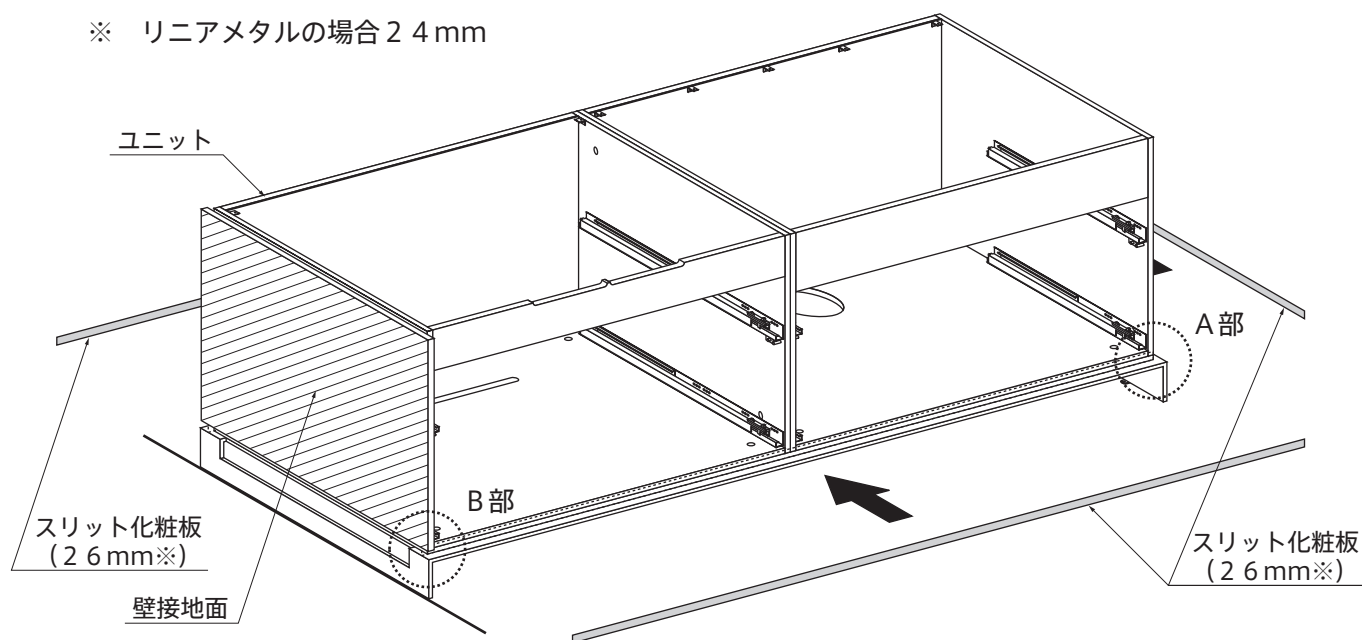
スリット化粧板の両面テープのはく離紙を剥がし、オープン側のINO AF Fタイプの角パイプのコーナーから下端を合わせて貼り付けます。（A部詳細図）

※コーナー部分は間口方向が前面にくるように合わせてください。

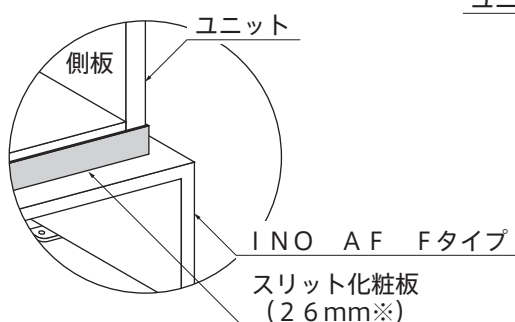
※一度貼ったら剥がしにくいので、しっかりと位置出しを行ってから貼り付けてください。

貼り付け後は、両面テープがしっかり貼り付くようにスリット化粧板を押さえてください。

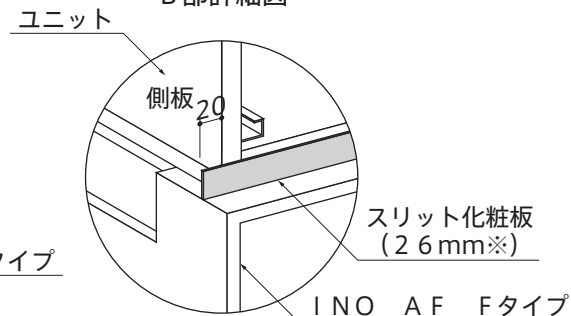
※ リニアメタルの場合24mm



A部詳細図



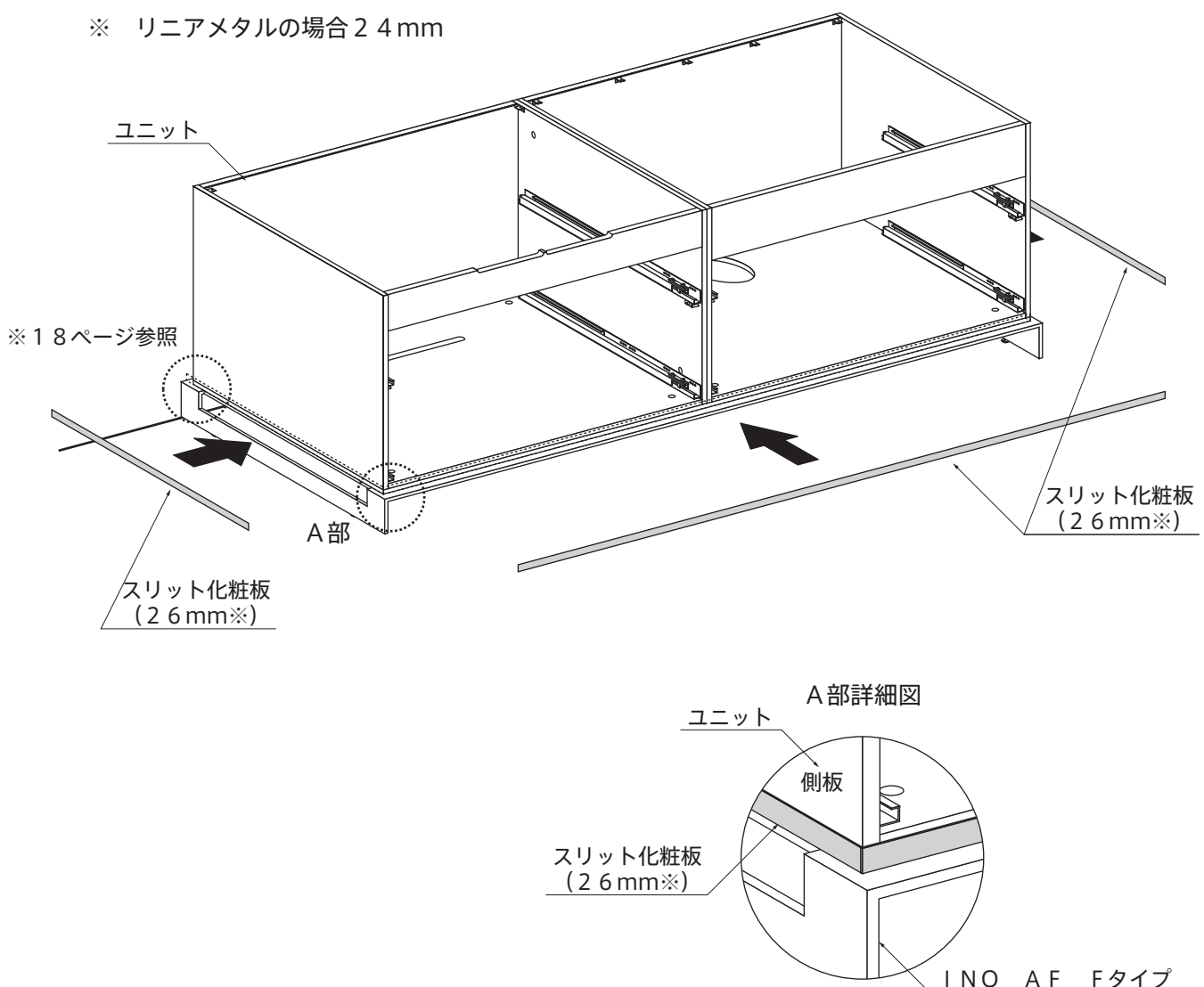
B部詳細図



【オンウォールタイプの場合】

- ※スリット化粧板を取付ける前に、INO AF Fタイプの角パイプの表面をきれいに拭き取ってください。
- ・奥行705ユニットの場合、スリット化粧板（26mm リニアメタルの場合24mm）をキッチン間口とユニット奥行+25mmに合わせてカットします。
- ・奥行405、625ユニットの場合、スリット化粧板（26mm リニアメタルの場合24mm）をキッチン間口とユニット奥行に合わせてカットします。
- ・INO AF Fタイプとユニット下部の3方（前面、左右側面）にスリット化粧板を取付けます。スリット化粧板の両面テープのはく離紙を剥がし、INO AF Fタイプの角パイプのコーナーから下端に合わせて貼り付けます。（A部詳細図）
- ※コーナー部分は間口方向が前面にくるように合わせてください。
- ※一度貼ったら剥がしにくいので、しっかりと位置出しを行ってから貼り付けてください。
- 貼り付け後は、両面テープがしっかり貼り付くようにスリット化粧板を押さえてください。

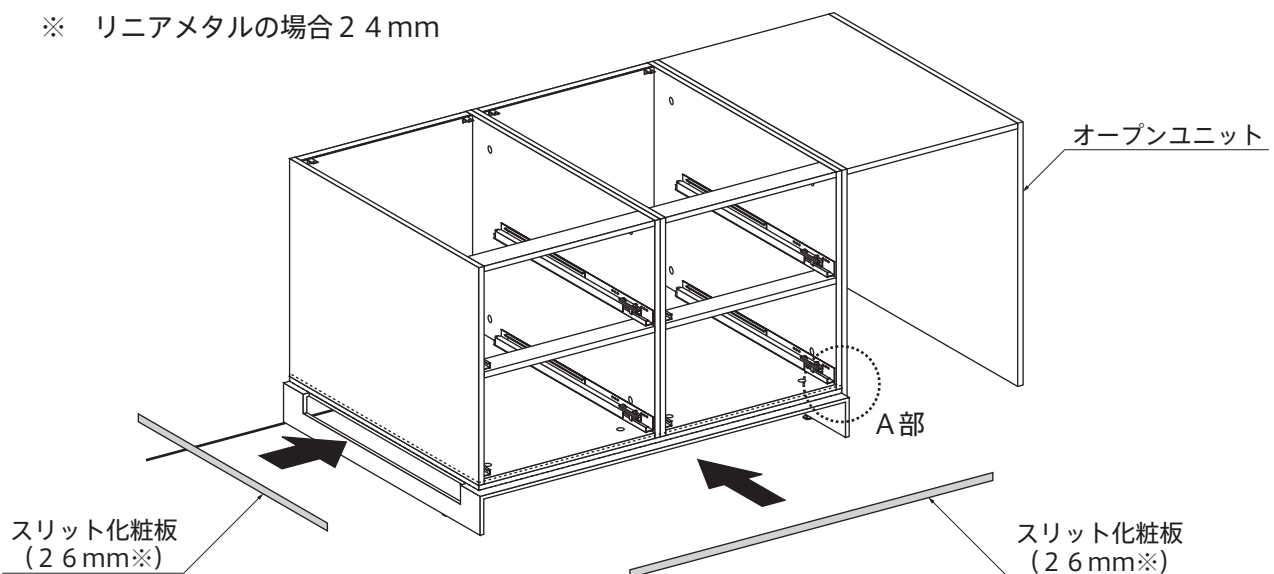
※ リニアメタルの場合24mm



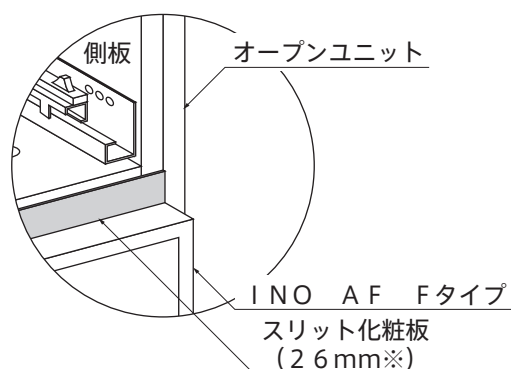
【オープンユニットの場合】

- ※スリット化粧板を取付ける前に、INO AF Fタイプの角パイプの表面をきれいに拭き取ってください。
- ・スリット化粧板（26mm リニアメタルの場合24mm）をオープンユニットを除くキッチン間口とユニット奥行に合わせてカットします。
- ・INO AF Fタイプとオープンユニットを除くユニット下部の2方（前面、オープンユニットと反対側の側面）にスリット化粧板を取付けます。
スリット化粧板の両面テープのはく離紙を剥がし、INO AF Fタイプの角パイプのコーナーから下端を合わせて貼り付けます。
ユニット下部前面はオープンユニットに隣接するユニットの側板まで貼り付けます。（A部詳細図）
- ※コーナー部分は間口方向が前面にくるように合わせてください。
- ※一度貼ったら剥がしにくいので、しっかりと位置出しを行ってから貼り付けてください。
貼り付け後は、両面テープがしっかり貼り付くようにスリット化粧板を押さえてください。

※ リニアメタルの場合24mm



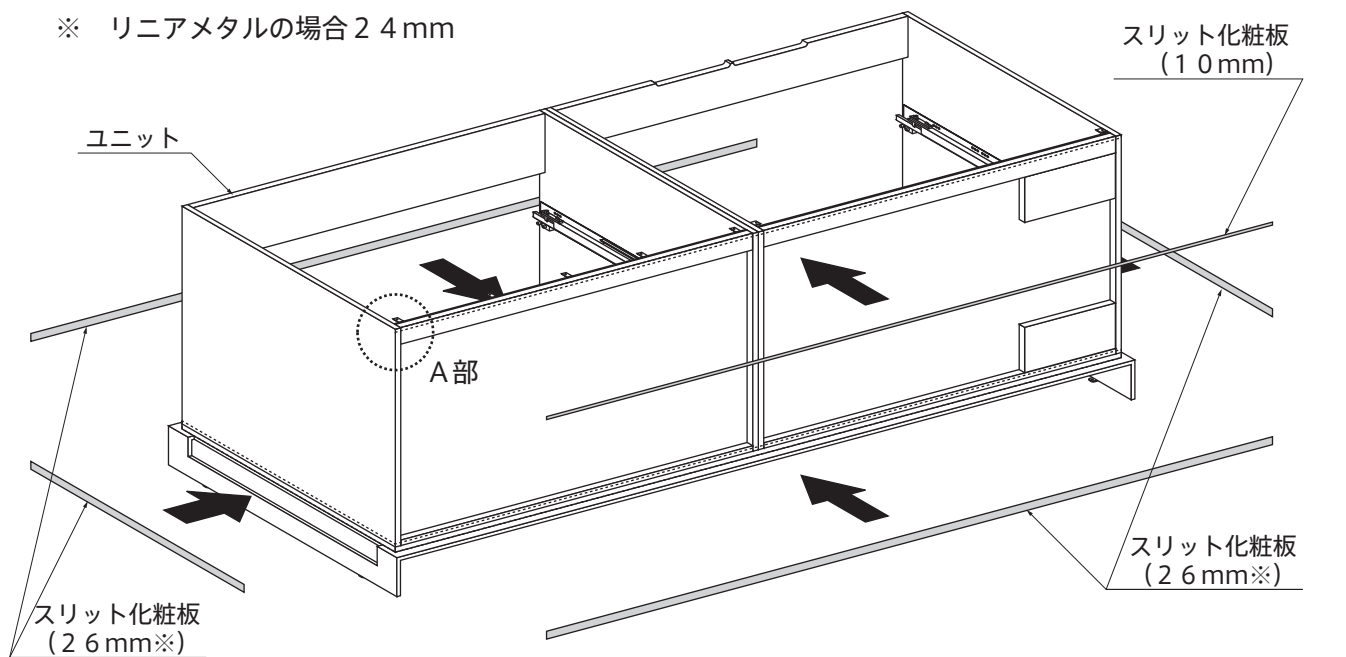
A部詳細図



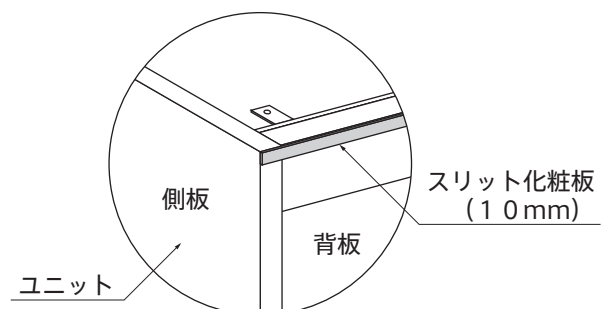
【対面側がカウンター（フレームカウンターを除く）になる場合】

- ※スリット化粧板を取付ける前に、I N O A F Fタイプの角パイプの表面をきれいに拭き取ってください。
- ・スリット化粧板（10mm）をキッチン間口に合わせてカットします。
- ・ユニット背面上部にスリット化粧板を取付けます。
スリット化粧板の両面テープのはく離紙を剥がし、ユニットのコーナーから上端を合わせて貼り付けます。（A部詳細図）
- ・スリット化粧板（26mm リニアメタルの場合24mm）をキッチン間口とユニット奥行に合わせてカットします。
- ・I N O A F Fタイプとユニット下部の全周にスリット化粧板を取付けます。
スリット化粧板の両面テープのはく離紙を剥がし、I N O A F Fタイプの角パイプのコーナーから下端を合わせて貼り付けます。
- ※コーナー部分は間口方向が前面にくるように合わせてください。
- ※一度貼ったら剥がしにくいので、しっかりと位置出しを行ってから貼り付けてください。
貼り付け後は、両面テープがしっかり貼り付くようにスリット化粧板を押さえてください。

※ リニアメタルの場合24mm



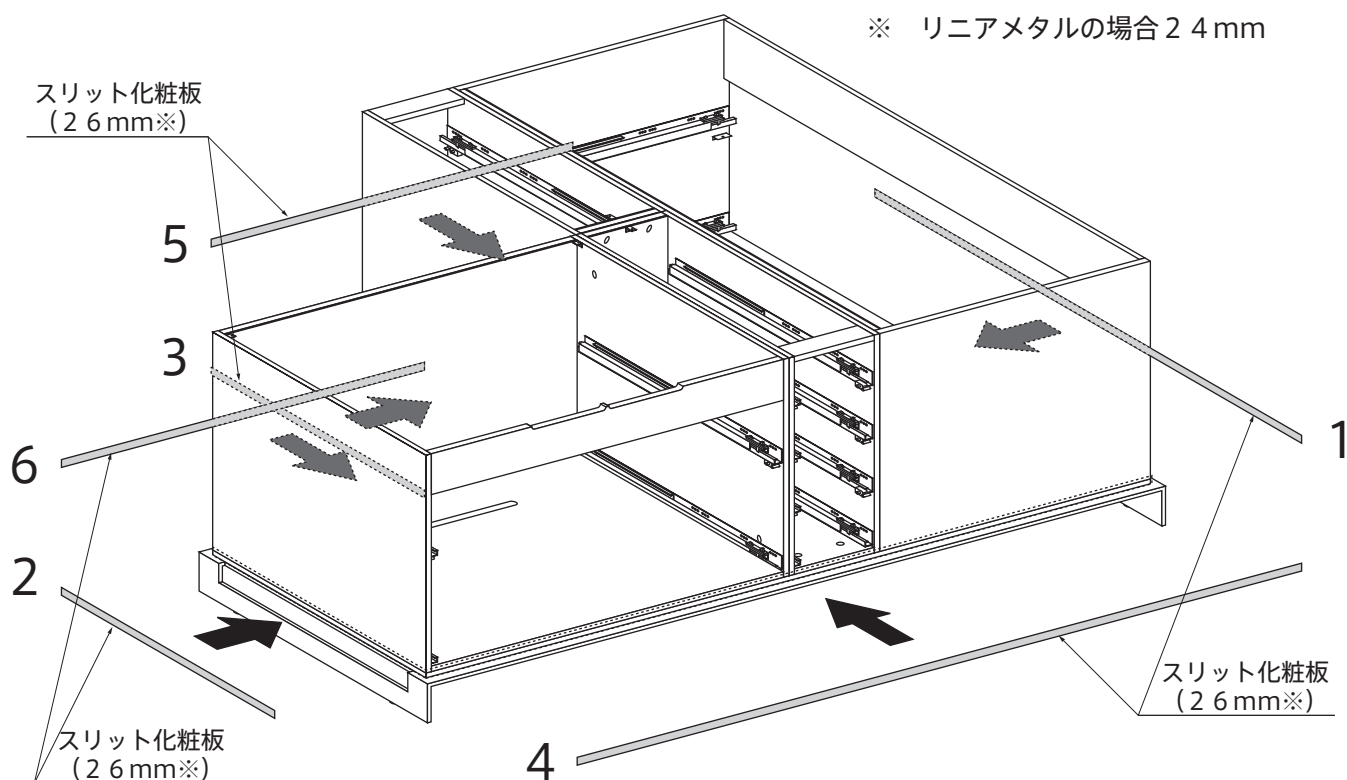
A部詳細図



【CD-LANDの場合】

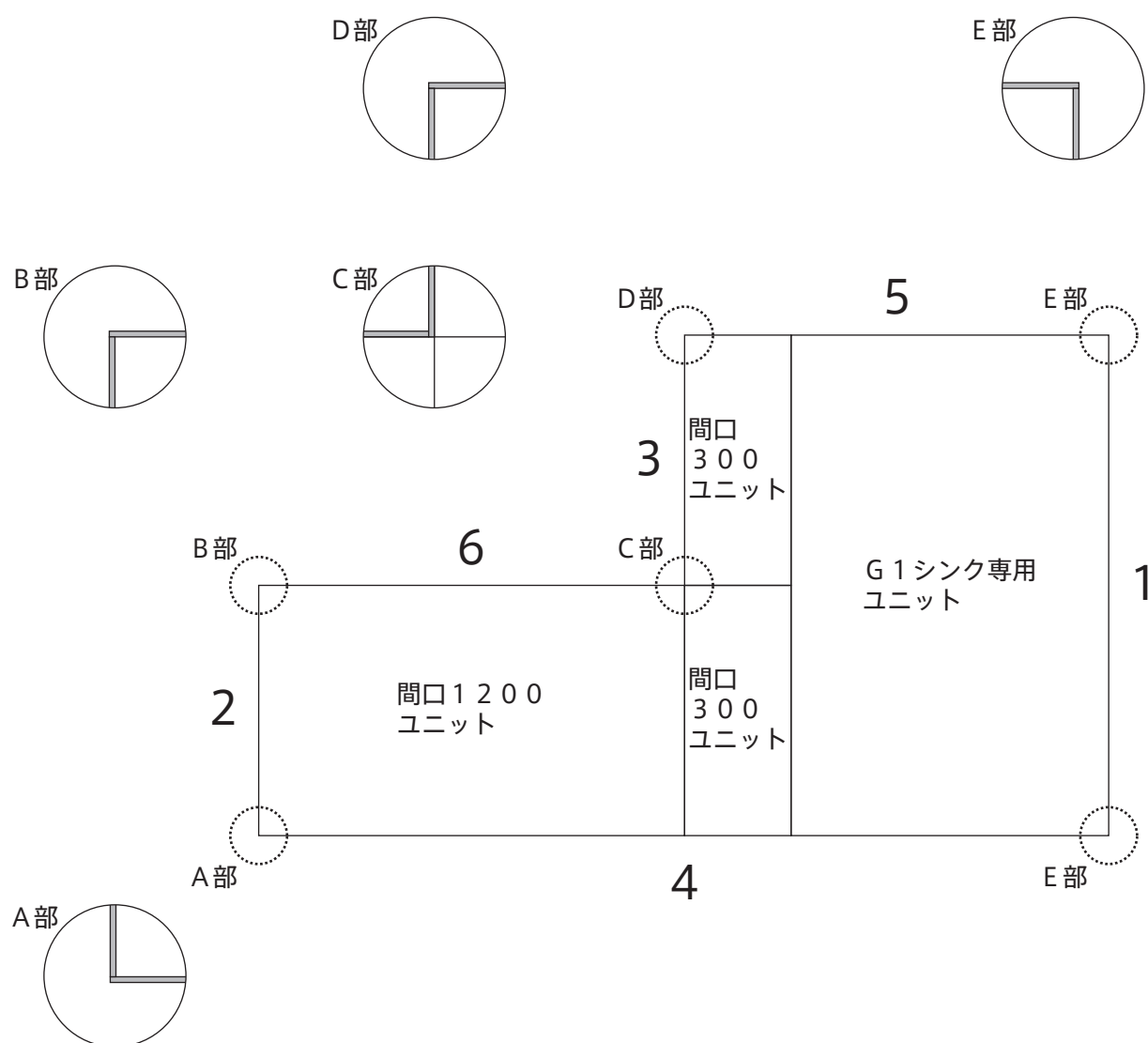
- ※スリット化粧板を取付ける前に、INO A F Fタイプの角パイプの表面をきれいに拭き取ってください。
- ・スリット化粧板（26mm リニアメタルの場合24mm）をキッチン間口とユニット奥行に合わせてカットします。
- ・INO A F Fタイプとユニット下部の全周にスリット化粧板を取付けます。
スリット化粧板の両面テープのはく離紙を剥がし、INO A F Fタイプの角パイプのコーナーから下端に合わせて貼り付けます。
- ※コーナー部分は間口方向が前面にくるように合わせてください。
- ※一度貼ったら剥がしにくいため、しっかりと位置出しを行ってから貼り付けてください。
貼り付け後は、両面テープがしっかり貼り付くようにスリット化粧板を押さえてください。

例：CD-LAND（01または04タイプ）の場合



取付・設置手順

例：CD-LAND（01または04タイプ）の場合



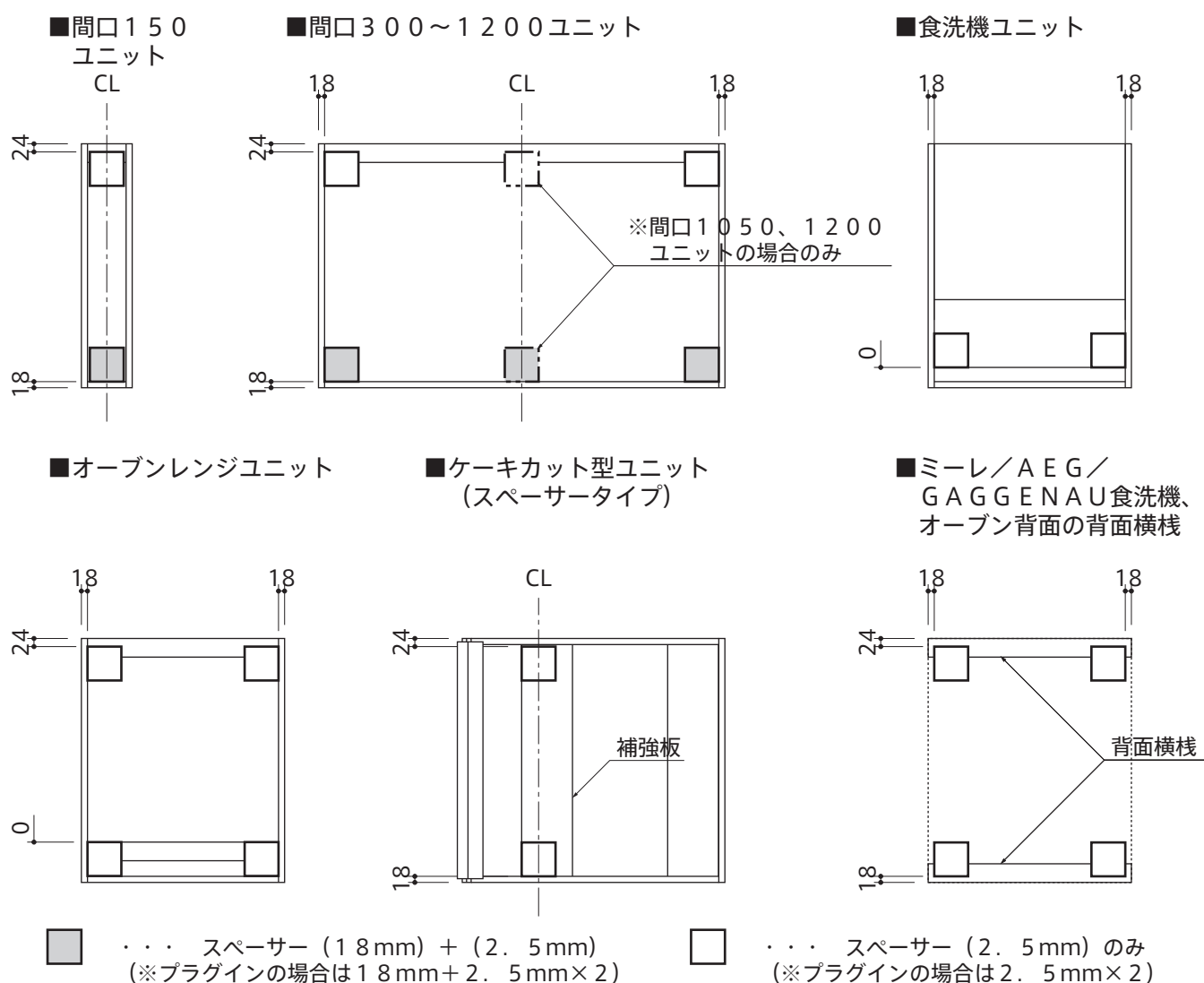
2.1 F I Xパネルの取付け (アイランドタイプ、ペニンシュラタイプの場合のみ)

1. スペーサーの取付け

- ・ユニット背面下部の指定位置にスペーサー（18mm）を両面テープにて仮止めします。
その上からスペーサー（2.5mm）を両面テープにて仮止めします。
- ・ユニット背面上部の指定位置にスペーサー（2.5mm）を両面テープにて仮止めします。
- ※ユニット背面下部に背板横がある場合は、スペーサー（2.5mm）のみ仮止めします。
- ※食洗機ユニット、オープンレンジユニット、ケーキカット型ユニット（スペーサータイプ）の場合は、スペーサー（2.5mm）のみ仮止めします。
- ※ミーレ/AEG/GAGGENAU食洗機、オープンの背面に背面横横がある場合は、スペーサー（2.5mm）のみ仮止めします。
- ※G1シンク専用ユニットの場合は、スペーサー（18mm、2.5mm）は不要です。
- ※ユニットの背面にモザイクフロントパネルがくる場合は、スペーサー（2.5mm）は不要です。
- ※スペーサーの取付位置は、基本的には下記の位置ですが、F I Xパネルの間口によって異なります。
F I Xパネルの四隅と中央あたりにくるように取付けます。
- ※ベネツィアの場合は、サイドパネルから取付けます。

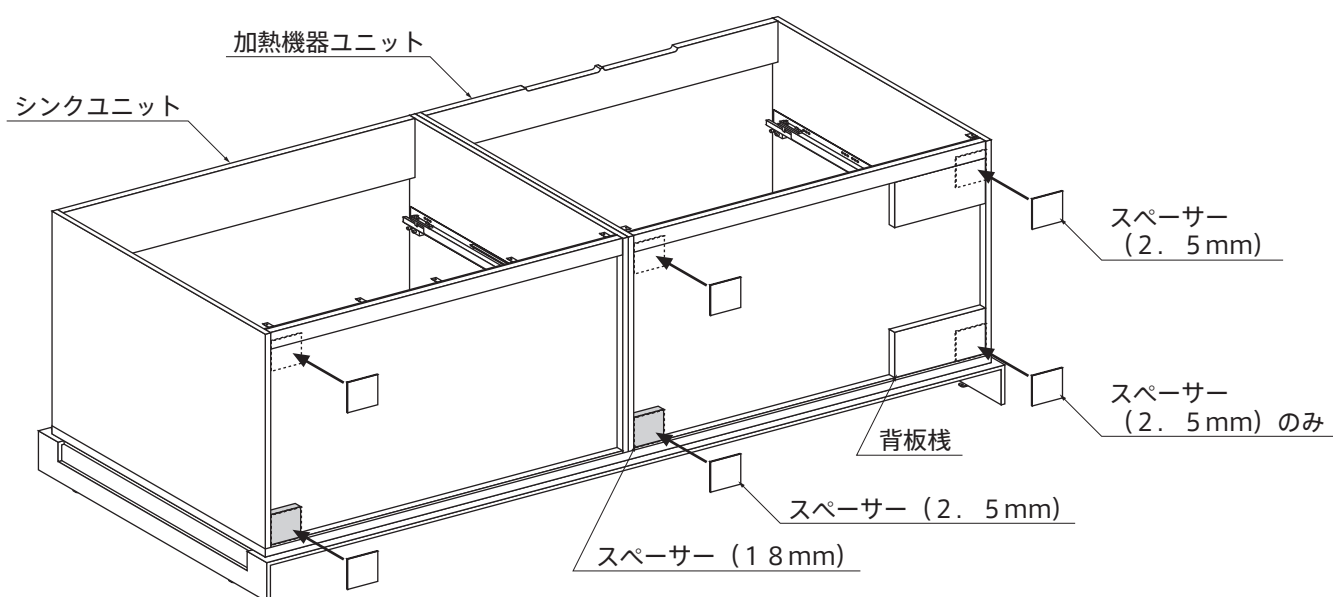
注) プラグインの場合は、スペーサー（2.5mm）を2枚重ねて、両面テープにて仮止めします。

スペーサー取付位置 [背面図]



取付・設置手順

例：キッチン間口2400 F I Xパネル1枚タイプの場合



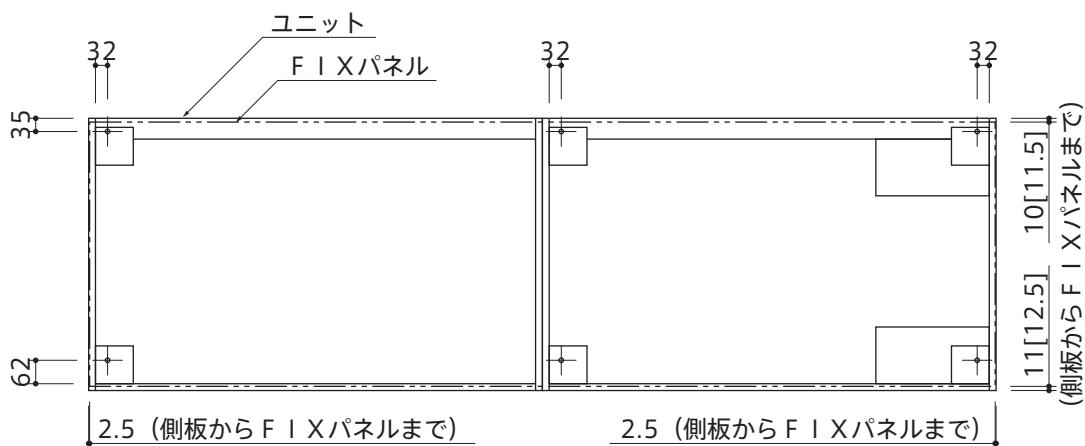
2. F I Xパネルの取付け

- ・キッチン背面にF I Xパネルを取付けます。
ユニット内側より背板の指定位置にφ4. 2～φ4. 5の下穴をあけ、⊕ハイロラップネジ4. 2×4. 2にワッシャーを通して固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。
食洗機ユニットの場合、上部はL金具より⊕バインドタッピンネジ4. 0×16にて固定します。
下部はユニット内側より背板の指定位置にφ4の下穴をあけ、⊕ナゲシネジ3. 8×3. 2にワッシャーを通して固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。
オープンレンジユニットの場合、ユニット内側より背板の指定位置にφ4の下穴をあけ、⊕ナゲシネジ3. 8×3. 8にワッシャーを通して固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。
ケーキカット型ユニット（スペーサータイプ）の場合、ユニット内側より補強板の指定位置にφ4の下穴をあけ、⊕ナゲシネジ3. 8×3. 8にワッシャーを通して固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。
ミーレ／A E G／G A G G E N A U食洗機、オープンの背面に背面横横がある場合、内側より背面横横の指定位置にφ4の下穴をあけ、⊕ナゲシネジ3. 8×3. 8にワッシャーを通して固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。
モザイクフロントパネルの場合、ユニット内側より背板の指定位置にφ4の下穴をあけ、⊕ナゲシネジ3. 8×3. 8にワッシャーを通して固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。
※F I Xパネルが分割する場合、隣り合うF I Xパネル間の目地は0mmになるように取付けてください。

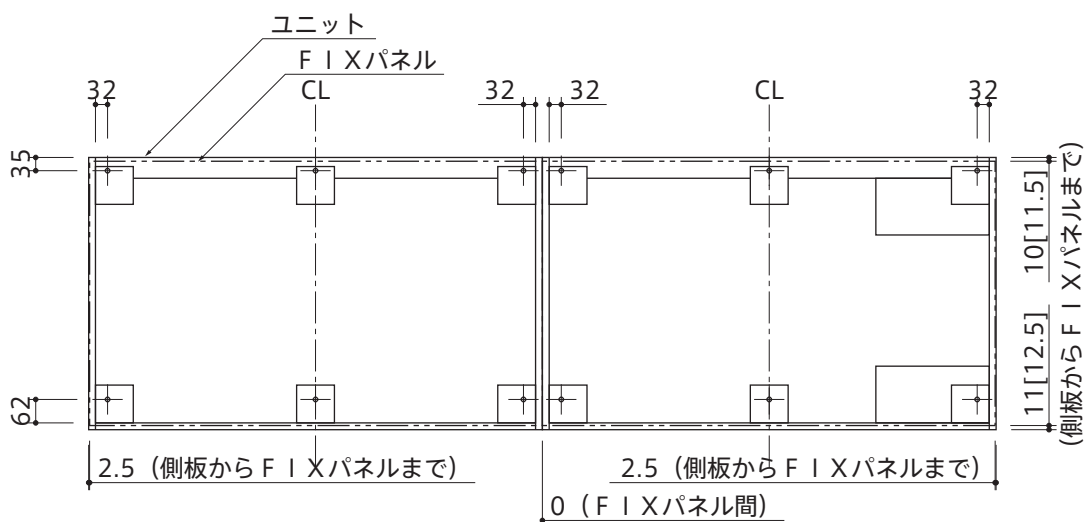
取付・設置手順

※ [] 内寸法は、リニアメタルの場合を示す。

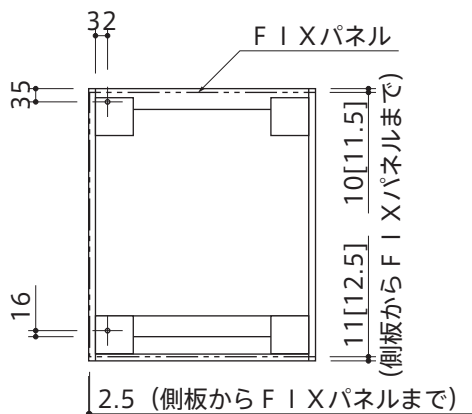
例：キッチン間口2400 F I Xパネル1枚タイプの場合



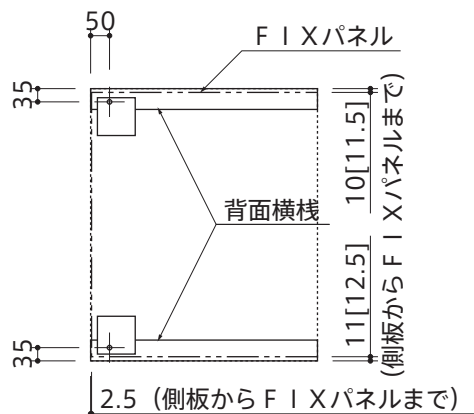
例：キッチン間口2400 F I Xパネル2枚タイプの場合



例：オープンレンジユニット



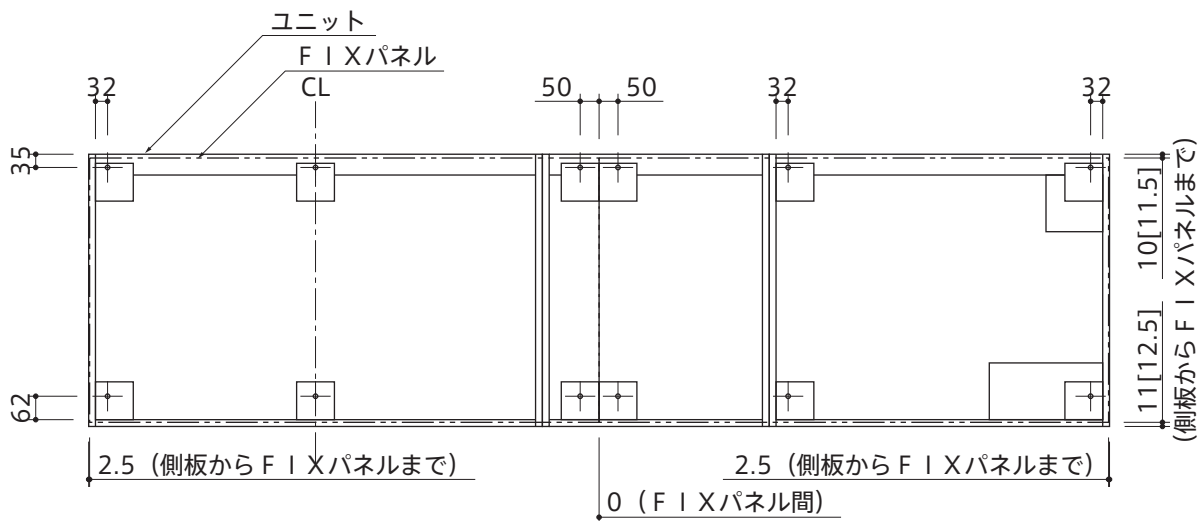
例：ミーレ／AEG／GAGGENAU食洗機、
オーブン背面の背面横桟の場合



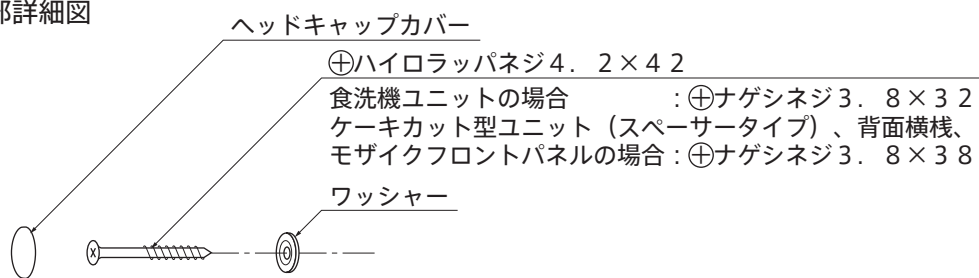
取付・設置手順

※ [] 内寸法は、リニアメタルの場合を示す。

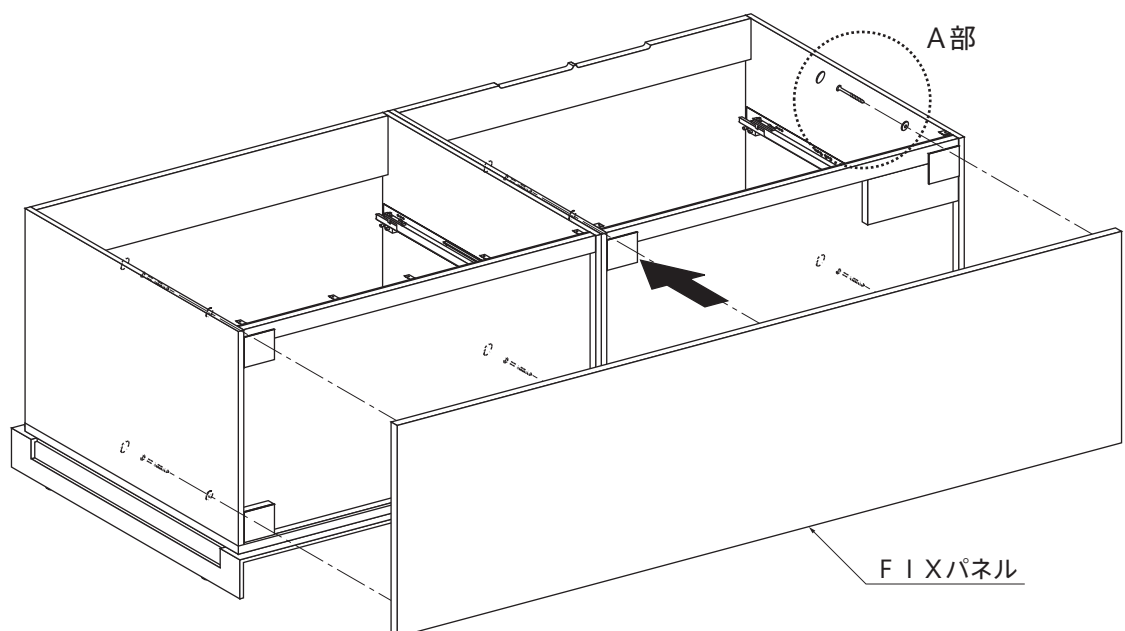
例：キッチン間口2700 F I Xパネル2枚タイプの場合



A部詳細図



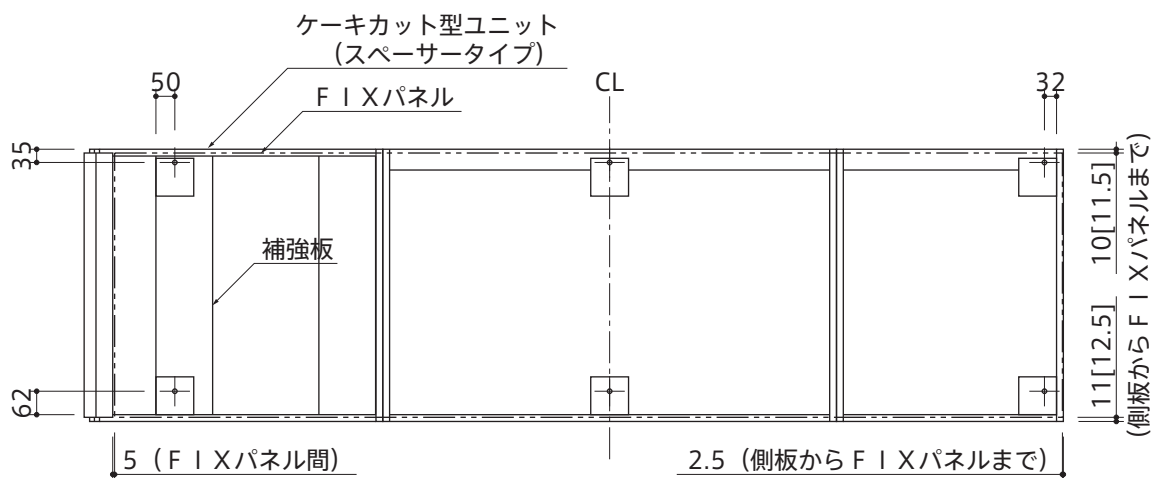
例：キッチン間口2400 F I Xパネル1枚タイプの場合



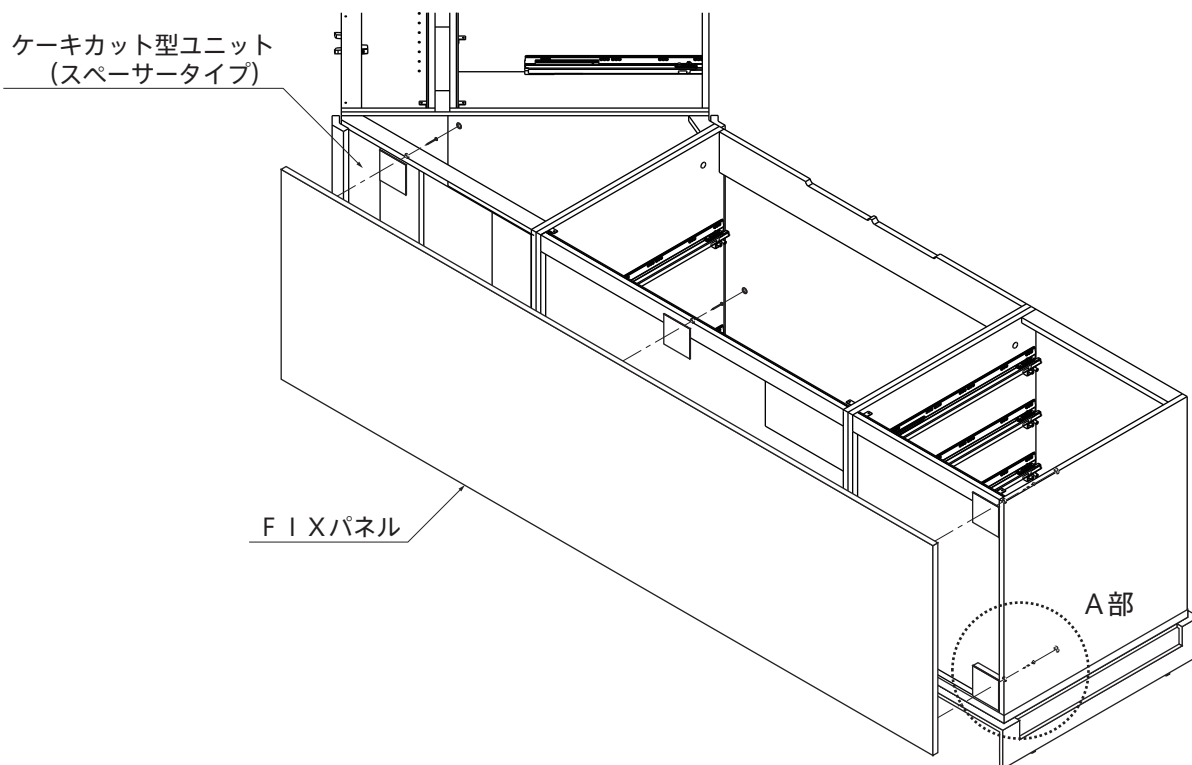
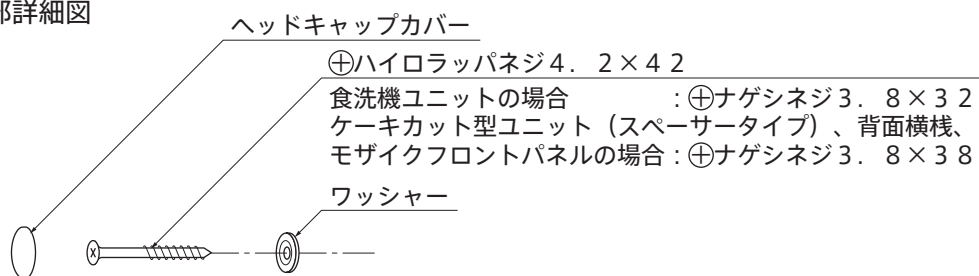
取付・設置手順

※ [] 内寸法は、リニアメタルの場合を示す。

例：ケーキカット型ユニット（スパーサータイプ）の場合

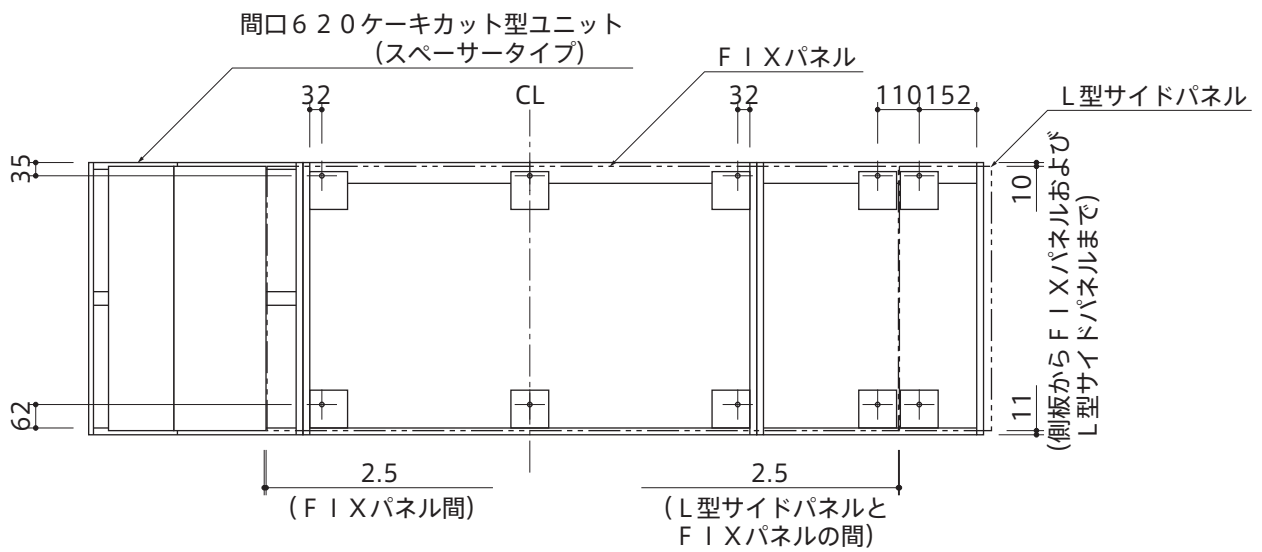


A 部詳細図

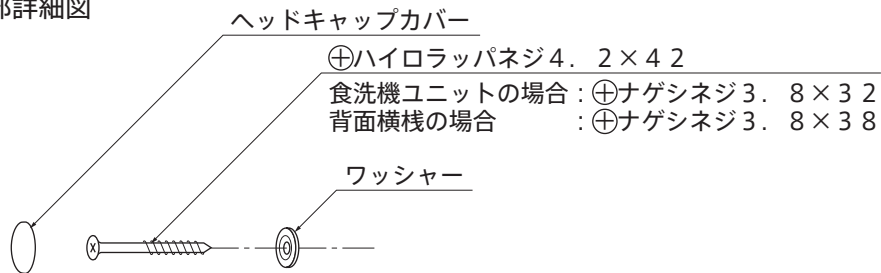


取付・設置手順

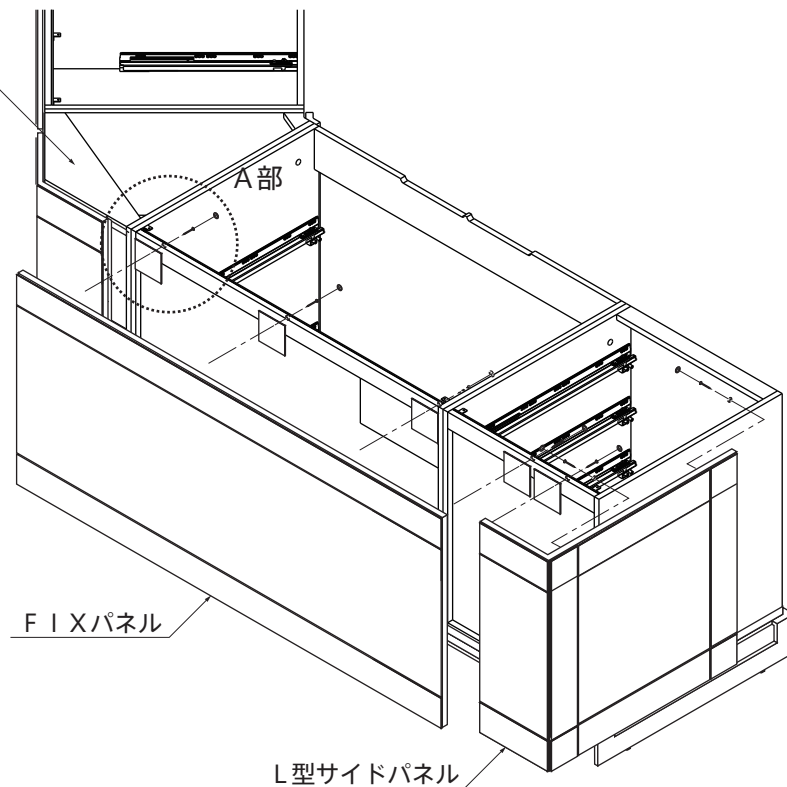
例：ベネツィア 間口620ケーキカット型ユニット（スペーサータイプ）の場合



A部詳細図



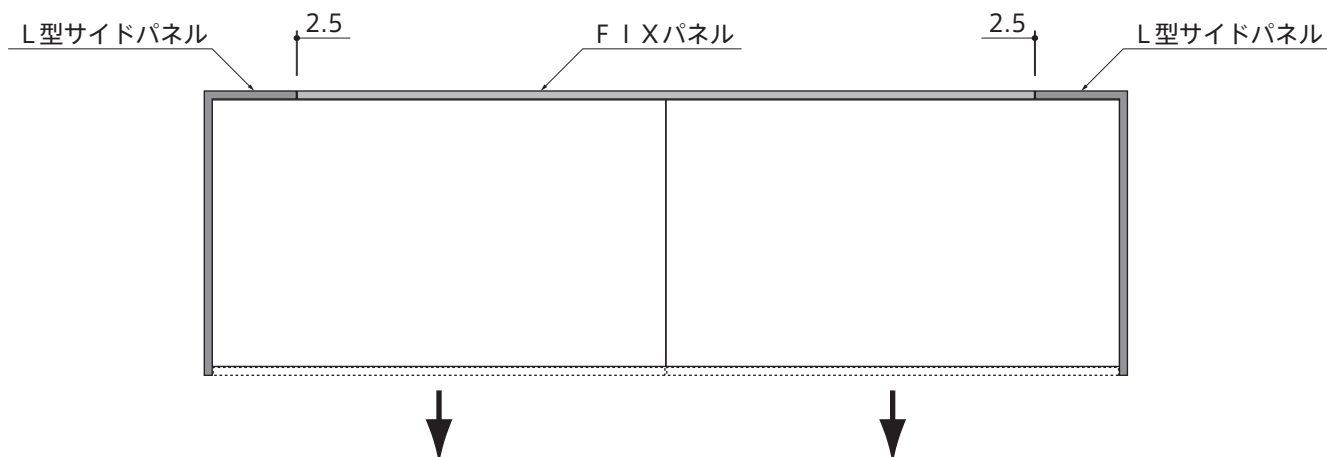
間口620ケーキカット型ユニット
(スペーサータイプ)



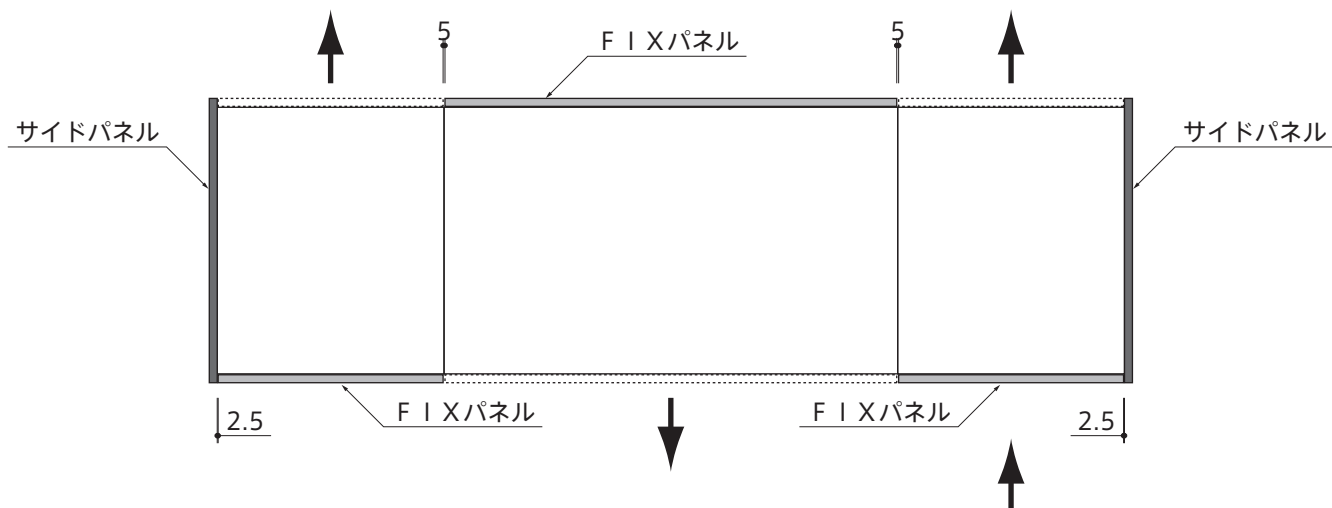
取付・設置手順

パネル納まり図 [平面図] (ベネツィアの場合)

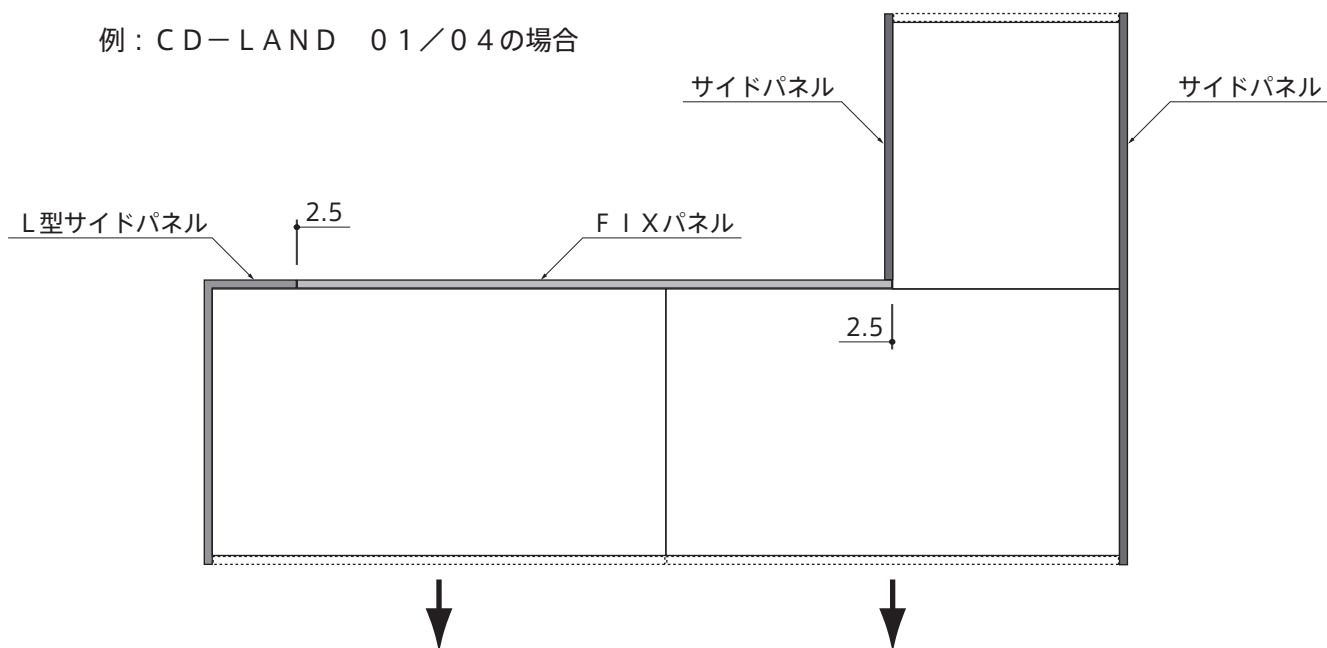
例：I-LAND、CD-LAND 02/03 対面側が全てFIXパネルの場合



例：I-LAND、CD-LAND 02 対面側に引出しユニットとFIXパネルがくる場合

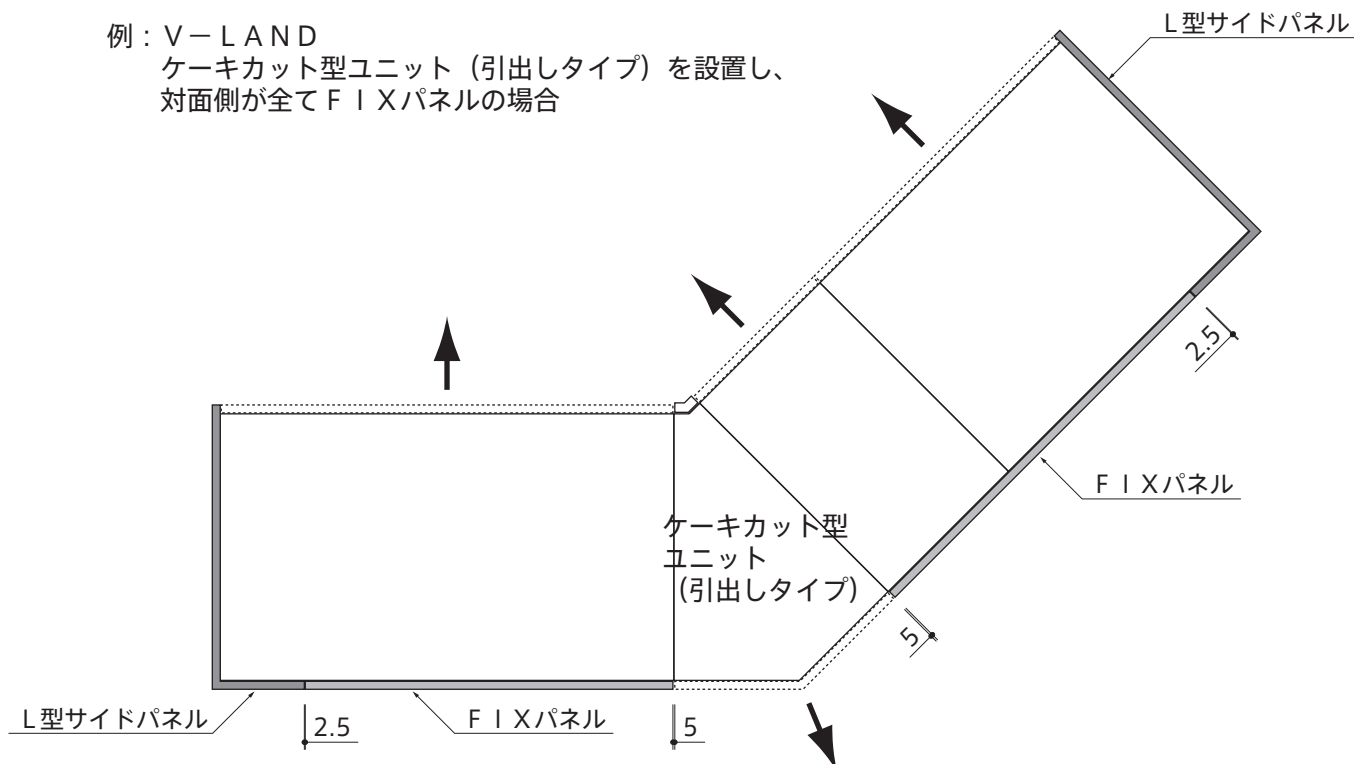


例：CD-LAND 01/04の場合

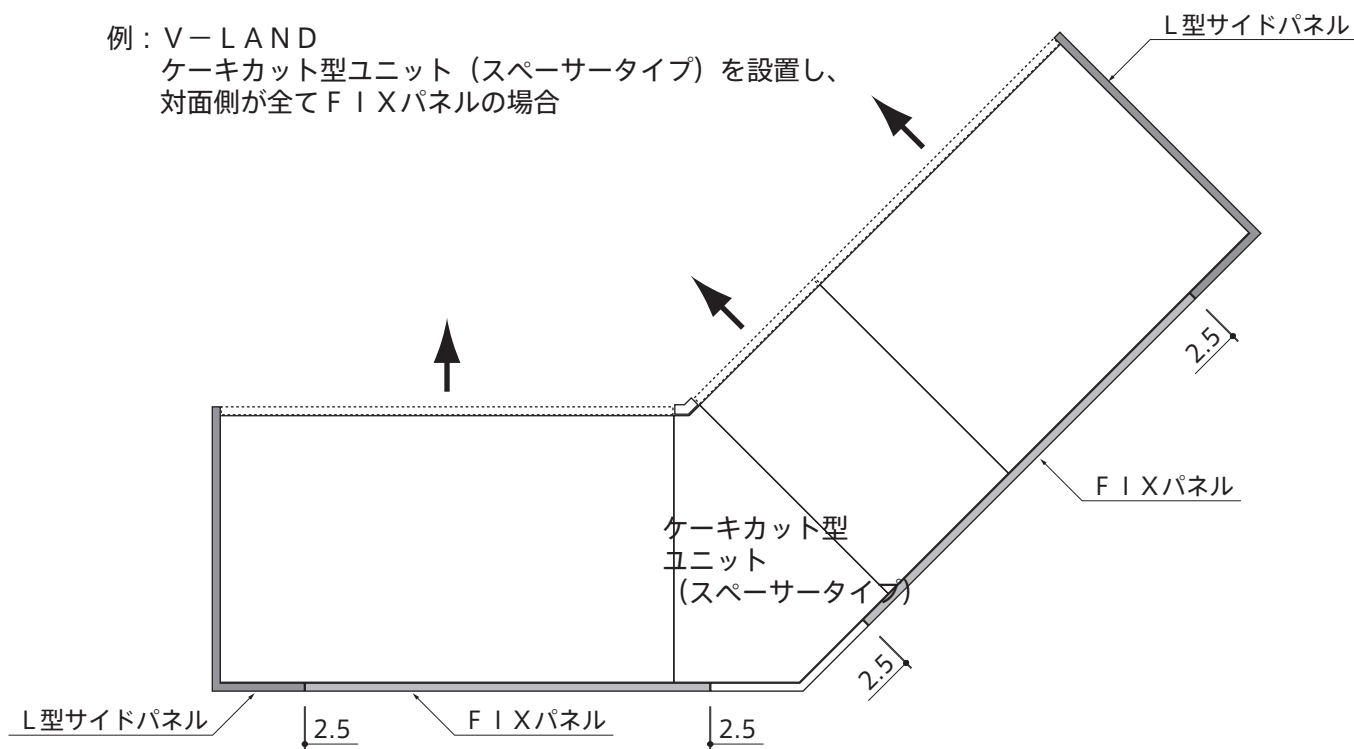


取付・設置手順

例：V-LAND
ケーキカット型ユニット（引出しタイプ）を設置し、
対面側が全てF I Xパネルの場合



例：V-LAND
ケーキカット型ユニット（スペーサータイプ）を設置し、
対面側が全てF I Xパネルの場合



※V-LANDで対面側に引出しユニットとF I Xパネルがくる場合は、前頁のI-LAND、
C D-LAND 02を参照のこと。

取付・設置手順

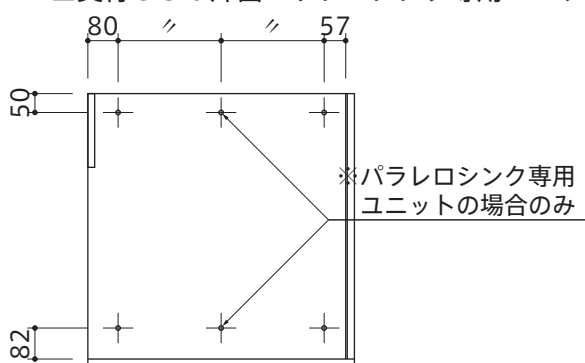
2 2 ユニットの壁面固定 (ペニンシュラタイプ、オンウォールタイプの場合のみ)

【ペニンシュラタイプの場合】

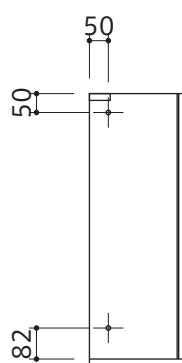
- ・ユニットを壁面に固定します。
ユニット内側より側板の指定位置にφ4. 2～φ4. 5の下穴をあけ、⊕ナゲシネジ4. 2×60にワッシャーを通して固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。

壁面固定位置 [側面図]

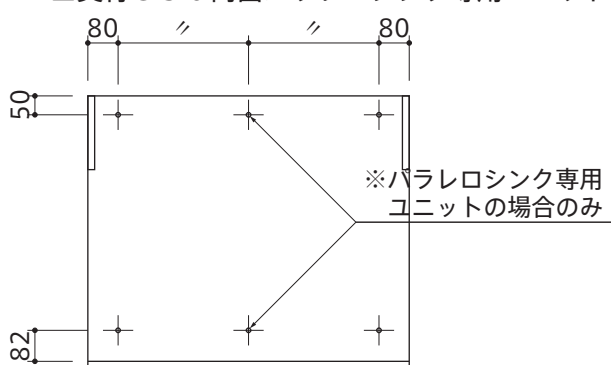
- アイランド開き扉ユニット以外のユニット
- 奥行850片面ユニット
- 奥行850片面パレロシンク専用ユニット



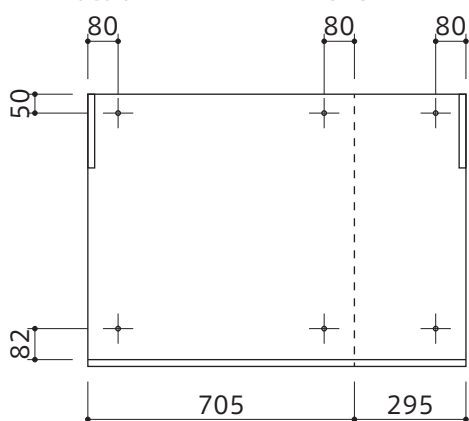
- アイランド開き扉ユニット



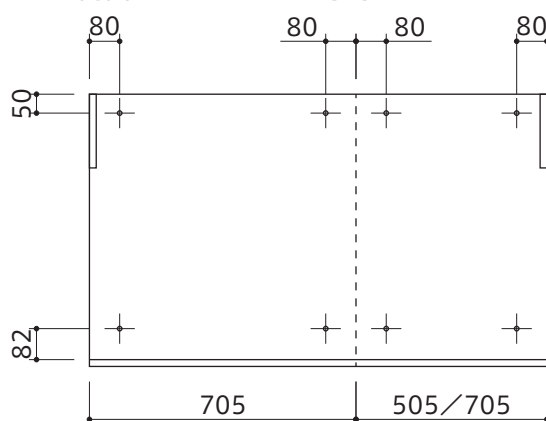
- 奥行850両面ユニット
- 奥行850両面パレロシンク専用ユニット



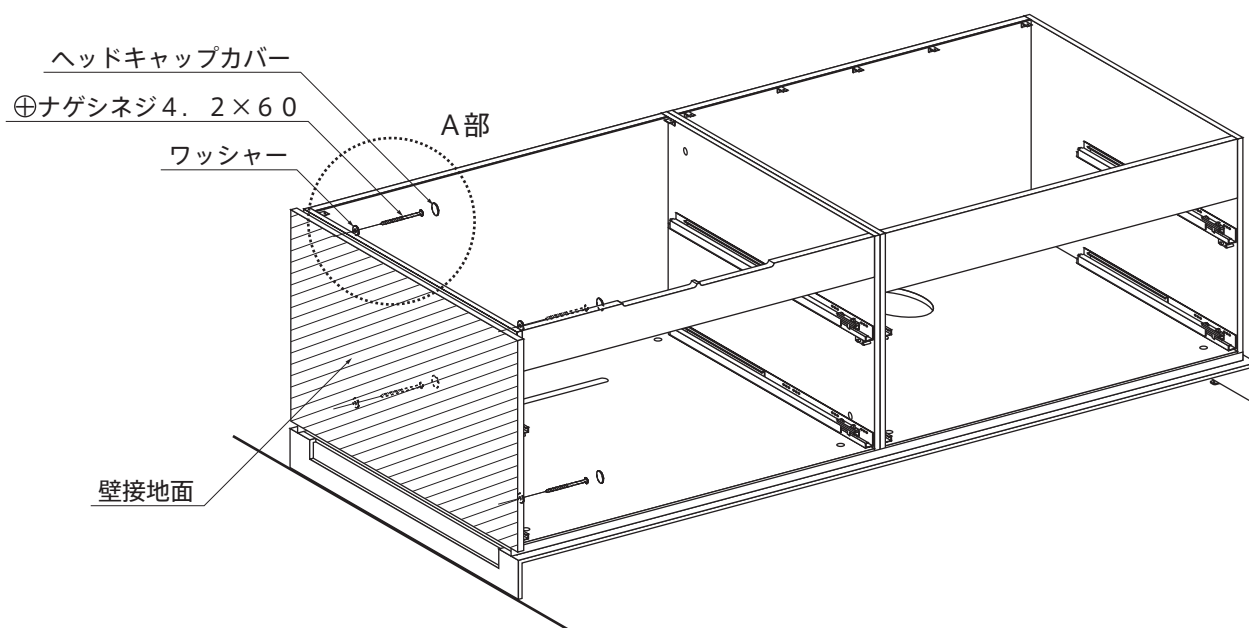
- 奥行1000
両面パレロシンク専用ユニット



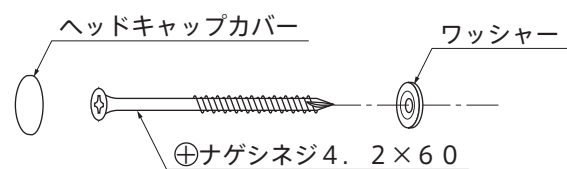
- 奥行1210、1410
両面パレロシンク専用ユニット



取付・設置手順



A部詳細図



【オンウォールタイプの場合】

・ユニットを壁面に固定します。

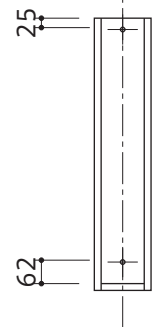
奥行705ユニットの場合、ユニット内側より背板の指定位置にφ4.2～φ4.5の下穴をあけ、⊕ハイロラップネジ4.2×42にワッシャーを通して固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。

食洗機ユニットの場合、上部はL金具より⊕バインドタッピンネジ4.0×16にて固定します。

奥行405、625ユニットの場合、ユニット内側より背板の指定位置にφ4.2～φ4.5の下穴をあけ、⊕ナゲシネジ4.2×60にワッシャーを通して固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。

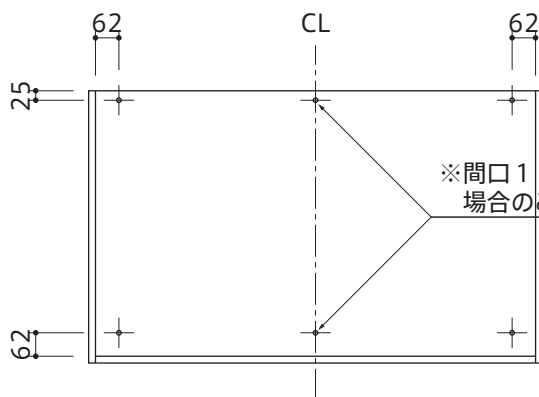
※奥行405、625ユニットの場合は、上部のみ固定します。

■間口150
ユニット
CL

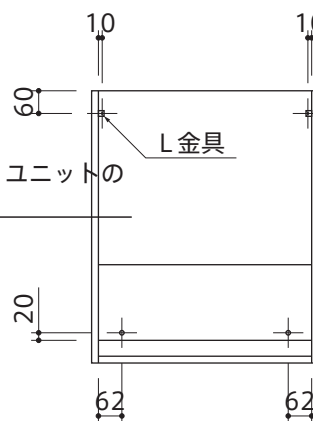


壁面固定位置 [正面図]

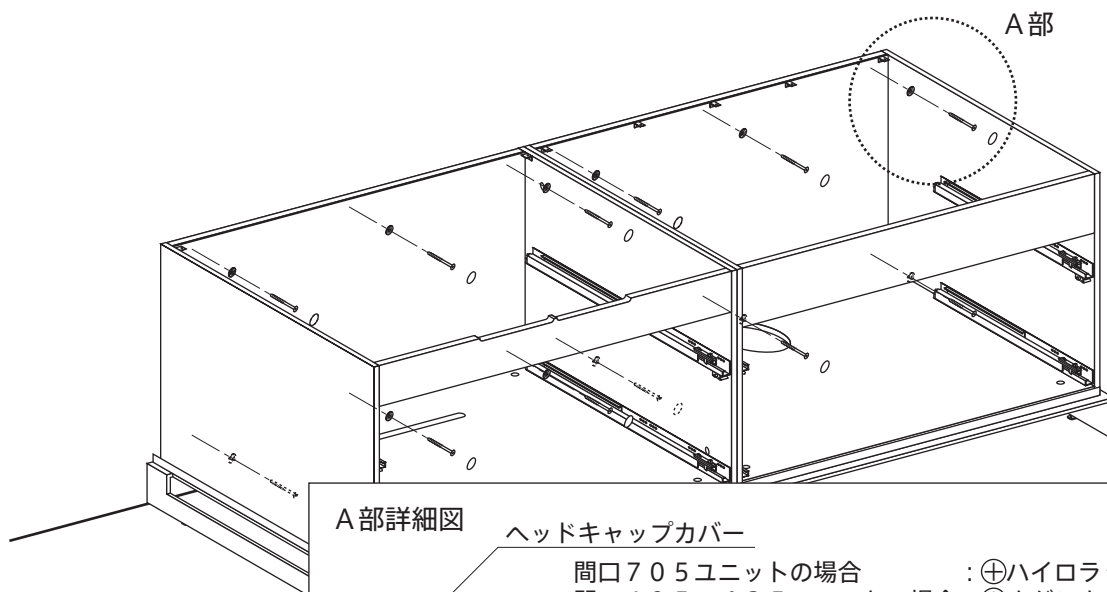
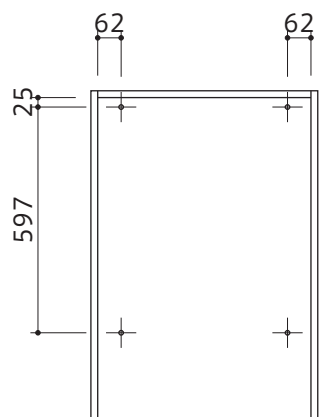
■間口300～1200ユニット



■食洗機ユニット



■オープンユニット



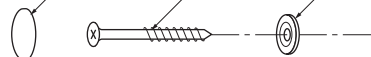
A部詳細図

ヘッドキャップカバー

間口705ユニットの場合 : ⊕ハイロラップネジ4.2×42

間口405、625ユニットの場合 : ⊕ナゲシネジ4.2×60

ワッシャー



- 62

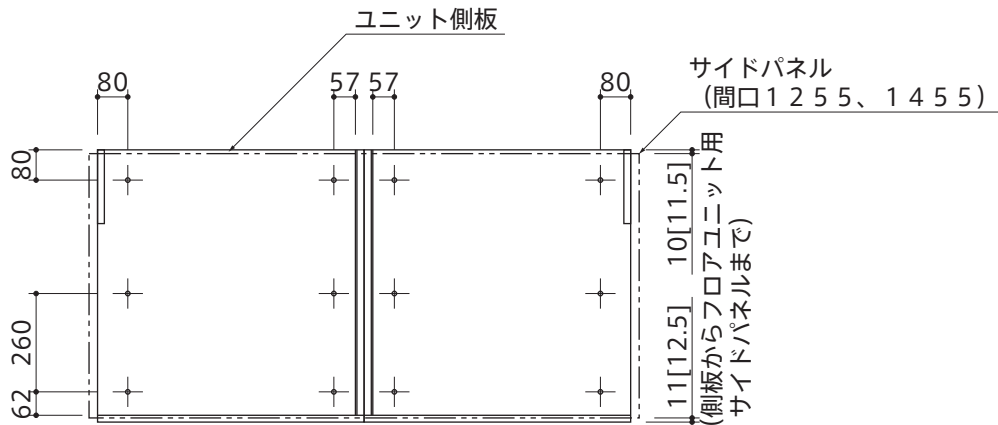
取付・設置手順

※ [] 内寸法は、リニアメタルの場合を示す。

■奥行505ユニット+奥行705ユニット (D1260mm)

■奥行705ユニット+奥行705ユニット (D1460mm)

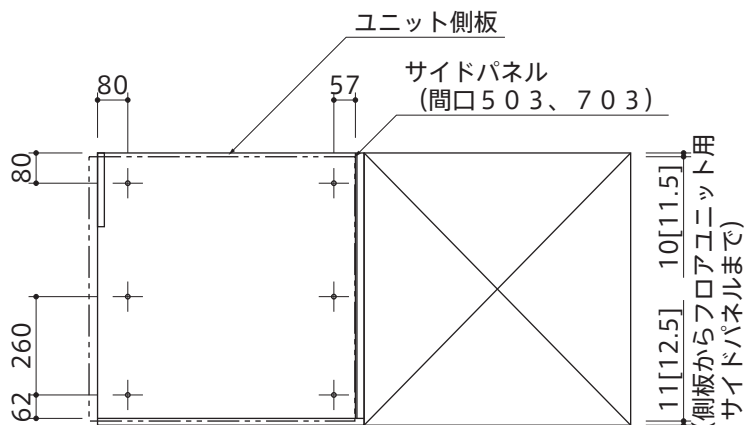
キッチン側のユニット扉面と対面側のユニット扉面のチリが均等になるように取付けます。



■奥行505ユニット【CD-LAND 01/04 (D1260mm) テーブル入隅部分】

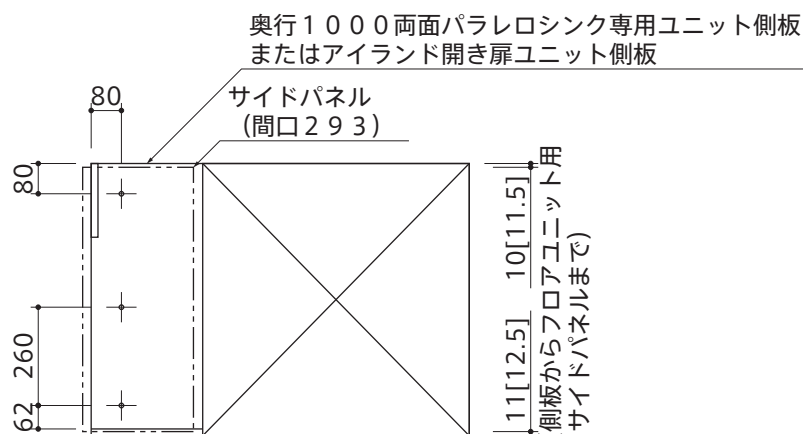
■奥行705ユニット【CD-LAND 01/04 (D1460mm) テーブル入隅部分】

ユニット扉面に合わせて取付けます。



■CD-LAND 01/04 (D1050mm) テーブル入隅部分

ユニット扉面に合わせて取付けます。

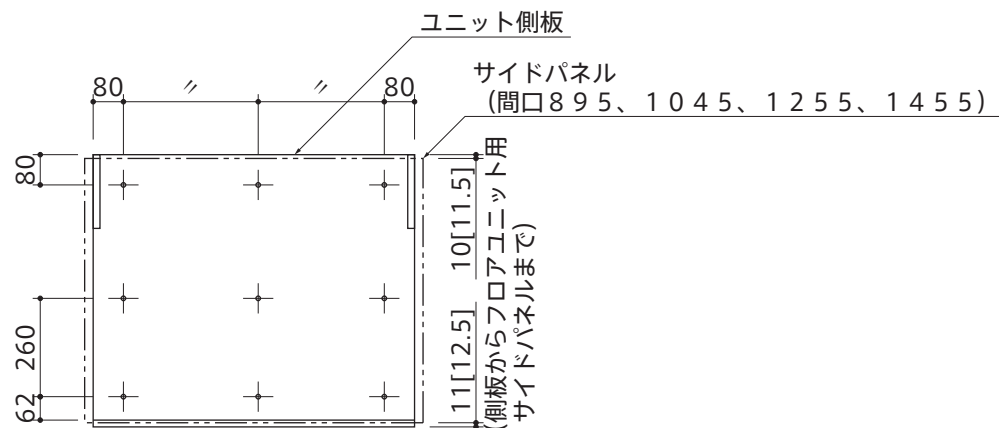


取付・設置手順

※ [] 内寸法は、リニアメタルの場合を示す。

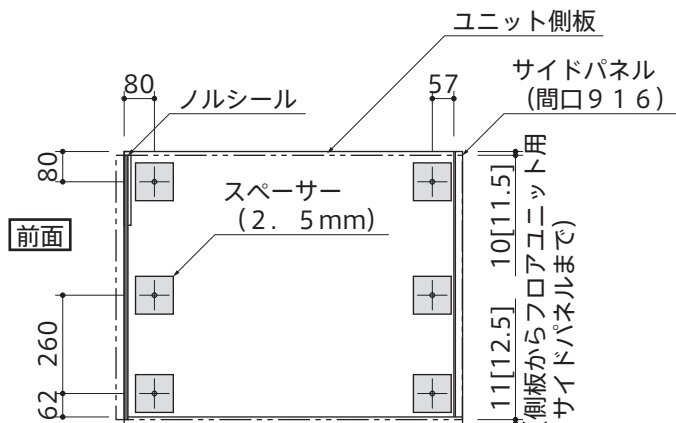
- 奥行850片面／両面ユニット
- 奥行850片面パラロシク専用ユニット
- 奥行850、1000、1210、1410両面パラロシク専用ユニット

前後のチリが均等になるように取付けます。



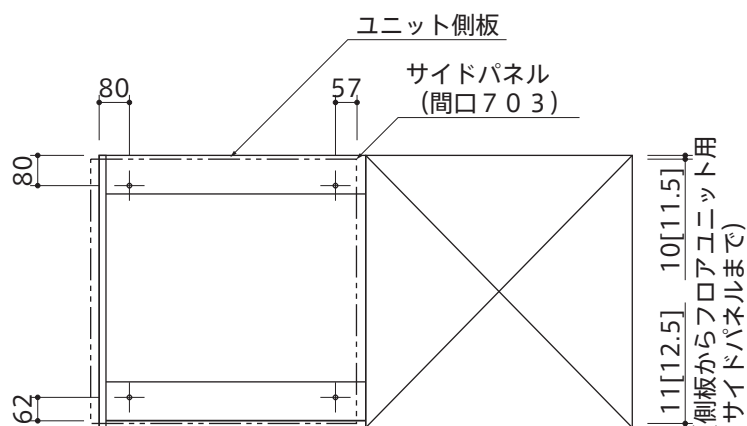
■ G 1 シンク専用ユニット側面

ユニット扉面に合わせて取付けます。



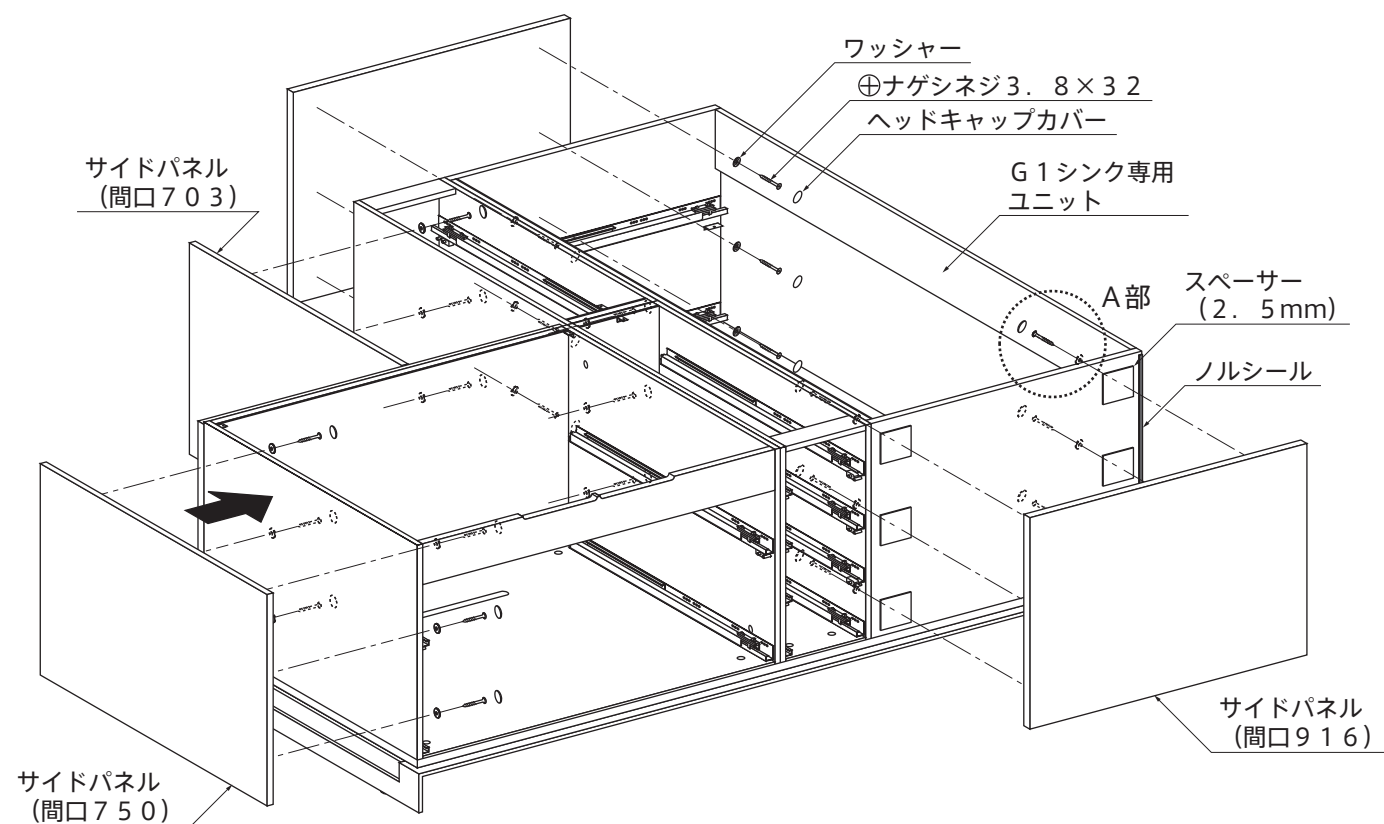
■ G 1 シンク専用ユニット背面

G1シンク専用ユニット側面のサイドパネル面に合わせて取付けます。

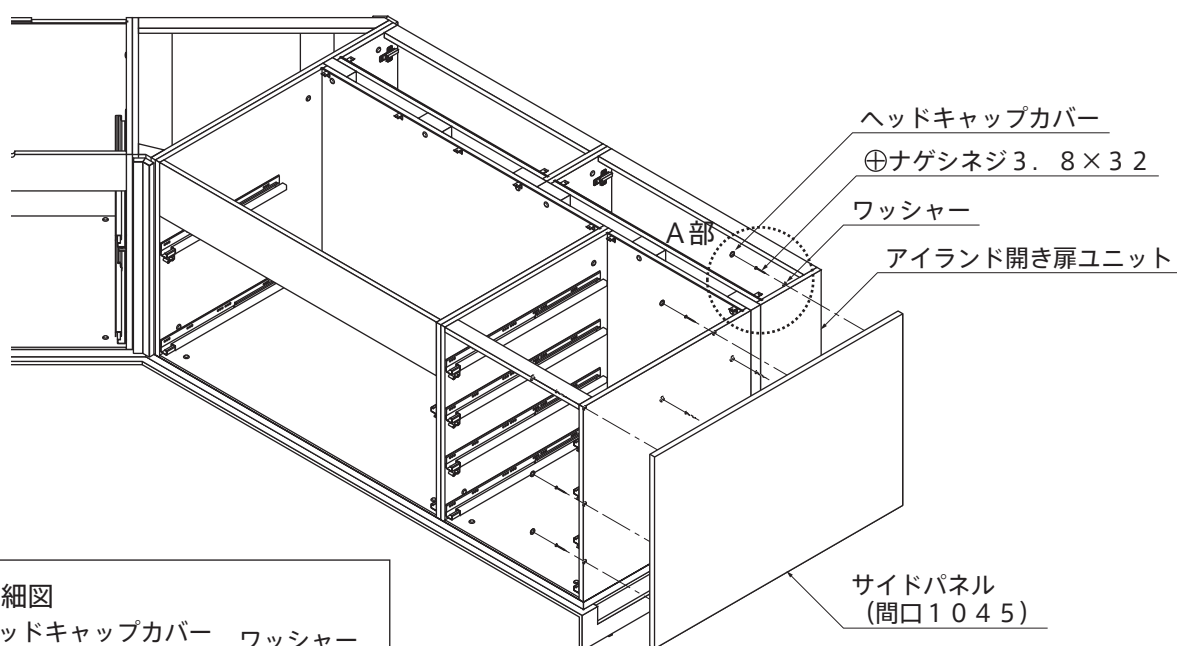


取付・設置手順

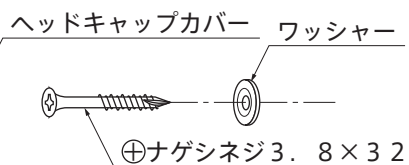
例：CD-LAND（01または04タイプ）の場合



例：V-LAND アイランド開き扉ユニットがくる場合

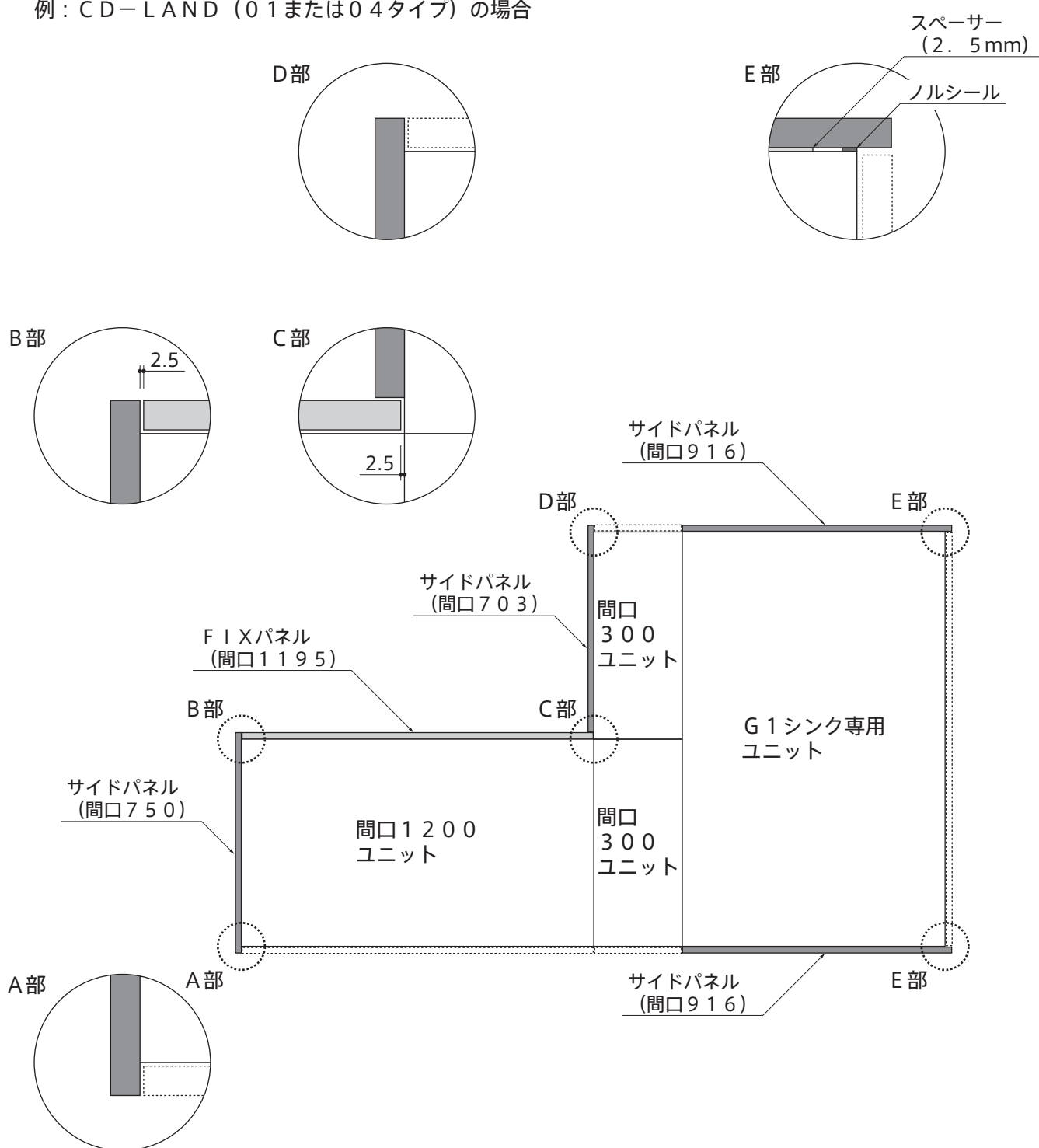


A部詳細図



取付・設置手順

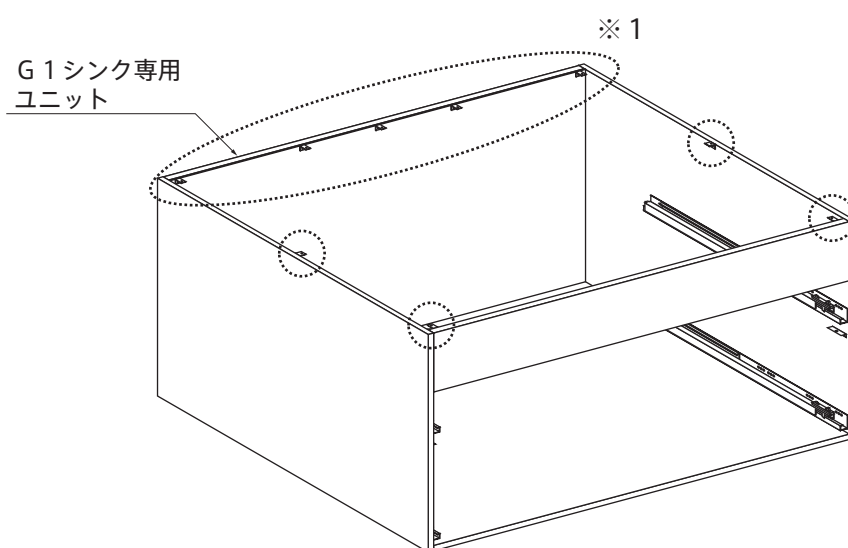
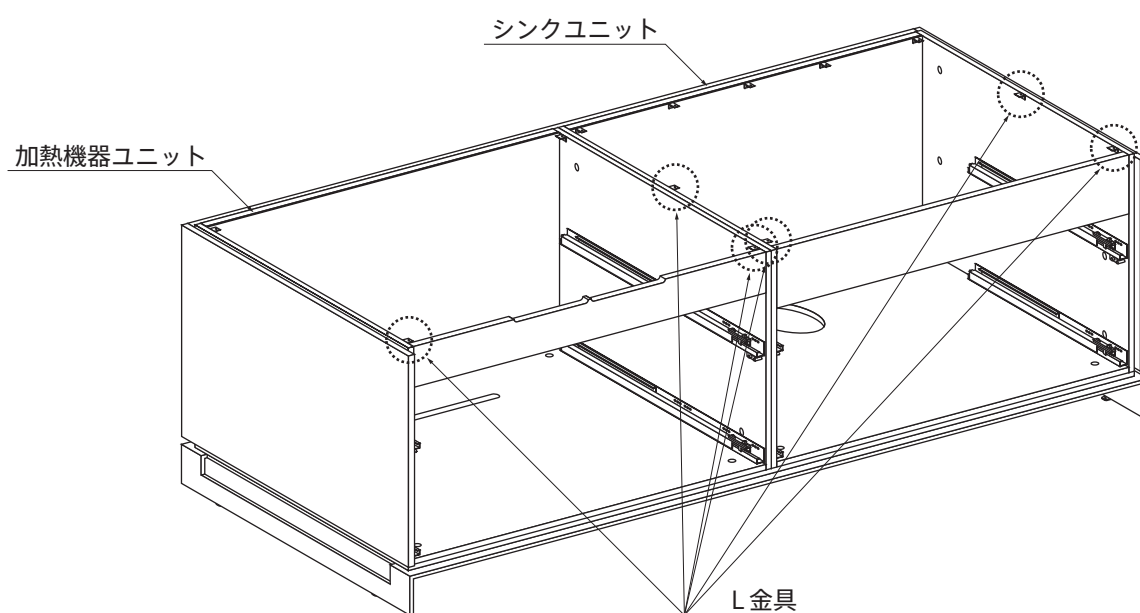
例：CD-LAND（01または04タイプ）の場合



2 4 L 金具の取付け

- ・ユニット上部にL金具を取付けます。
ユニット側板の指定位置に⊕バインドタッピンネジ4. 0×12にて固定します。

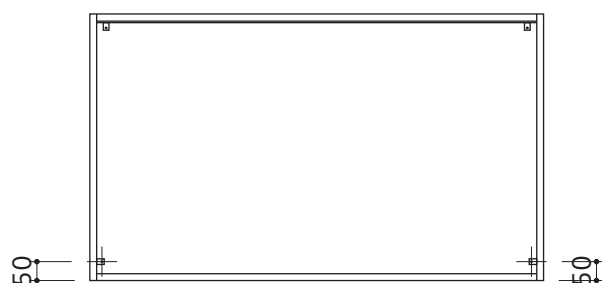
※1 G1シンク専用ユニットは背板の指定位置にもL金具を取付けます。



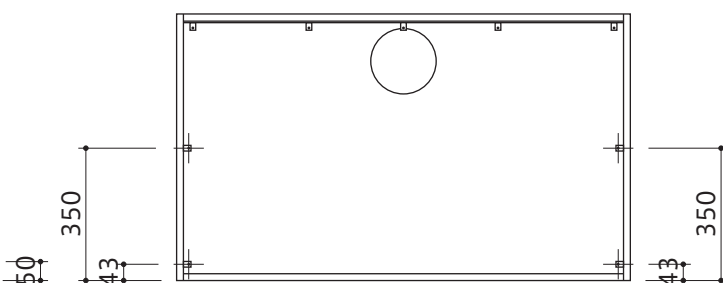
取付・設置手順

L金具取付位置 [平面図]

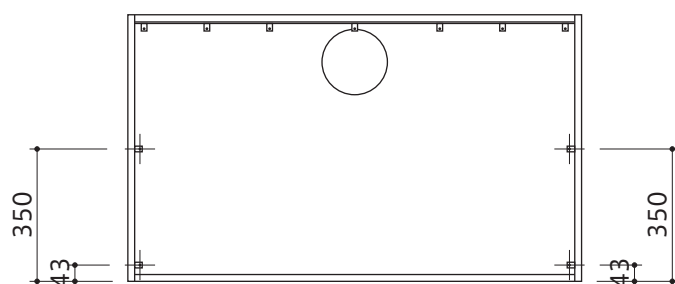
■ 間口900、1200
 引出し標準ユニット／内装引出しユニット



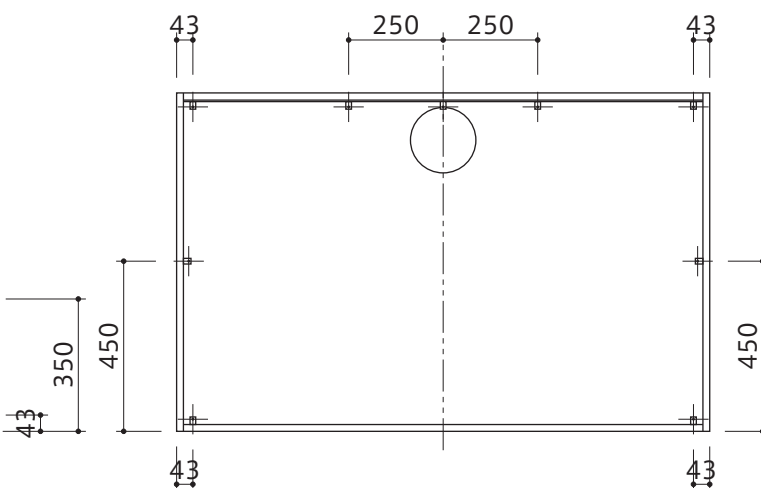
■ 2D／3Dシンク専用ユニット



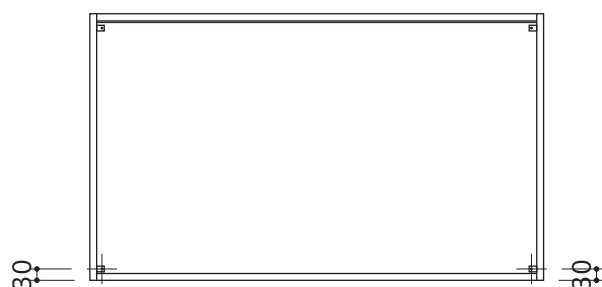
■ 4Dシンク専用ユニット



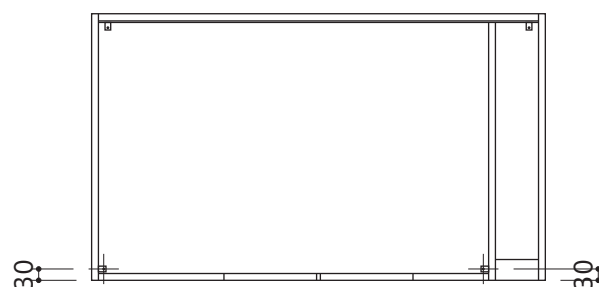
■ G1シンク専用ユニット



■ 上面操作加熱機器ユニット



■ 上面操作タイプ配管スペース付き加熱機器ユニット



2 5 フレームカウンターの取付け

(I-LAND (D1260mm、D1460mm)、
CD-LANDの場合のみ)

1. フレームカウンター固定用穴あけ (※床固定にカールPCプラグを使用する場合)

※コンクリート床、石床の場合、フレームカウンターを設置する前にカールPCプラグを取付けます。

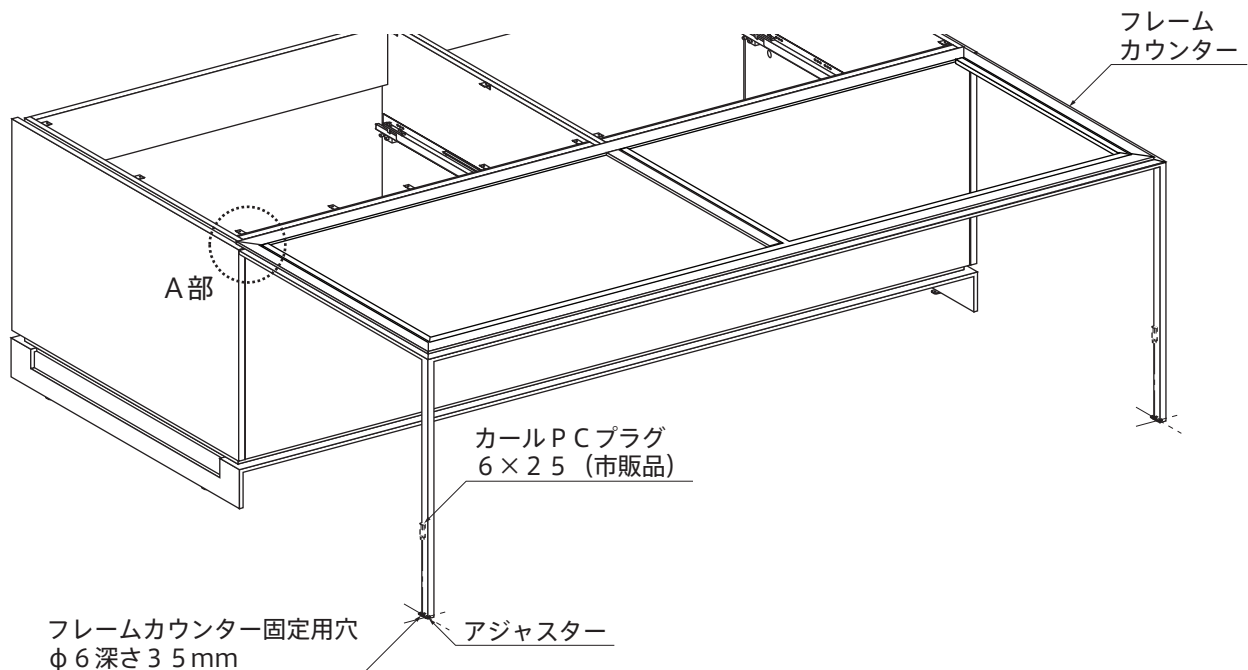
- ・フレームカウンターを仮置きし、アジャスターの穴より床面に印をつけます。
- ・フレームカウンターをずらし、印をつけた位置にフレームカウンター固定用穴φ6 深さ35mmをあけます。
- ・フレームカウンター固定用穴にカールPCプラグ6×25 (市販品) を打ち込みます。

2. フレームカウンターの設置

- ・フレームカウンターを設置します。

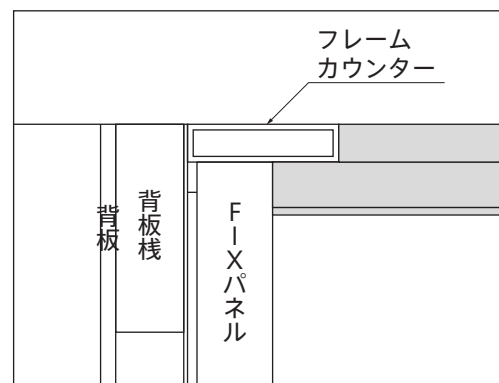
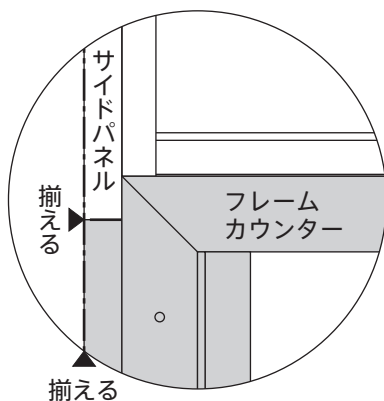
※コンクリート床、石床の場合、床面にあけたフレームカウンター固定用穴とフレームカウンターのアジャスターの穴位置を合わせて、設置します。

【I-LAND (D1460mm) の場合】



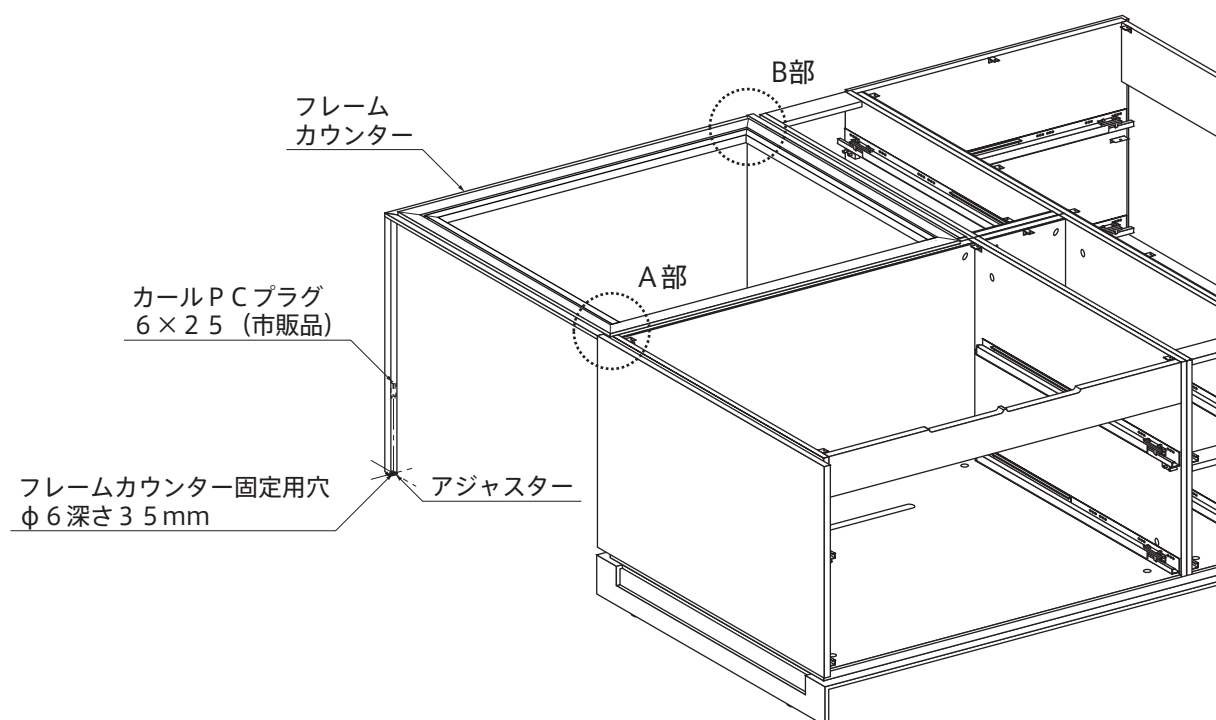
A部フレームカウンター納まり図 [平面図]

A部フレームカウンター断面図

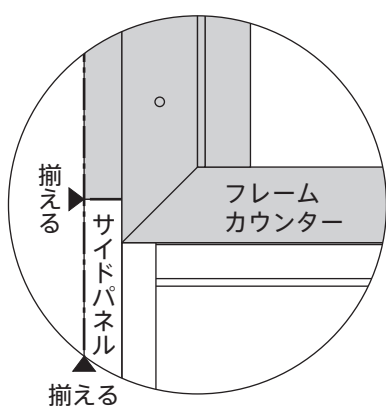


取付・設置手順

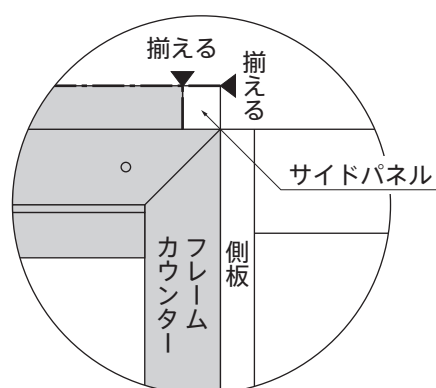
【CD-LAND 01 (D1460mm) の場合】



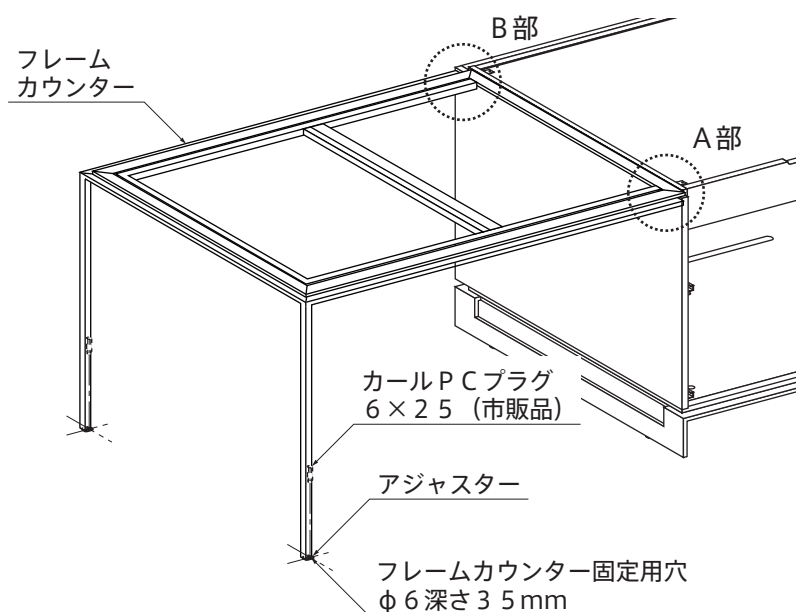
A部フレームカウンター納まり図 [平面図]



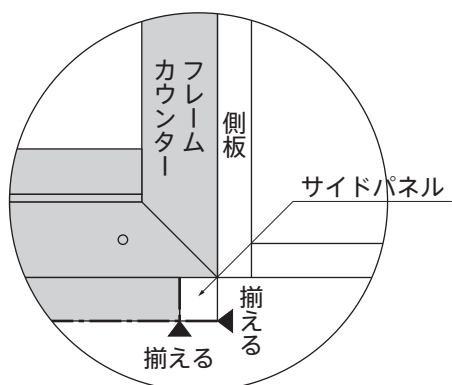
B部フレームカウンター納まり図 [平面図]



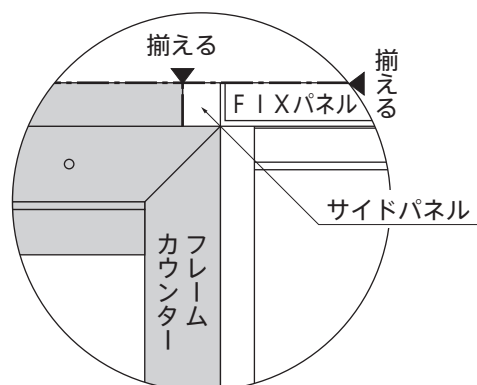
【CD-LAND 02 (D755mm) の場合】



A部フレームカウンター納まり図 [平面図]

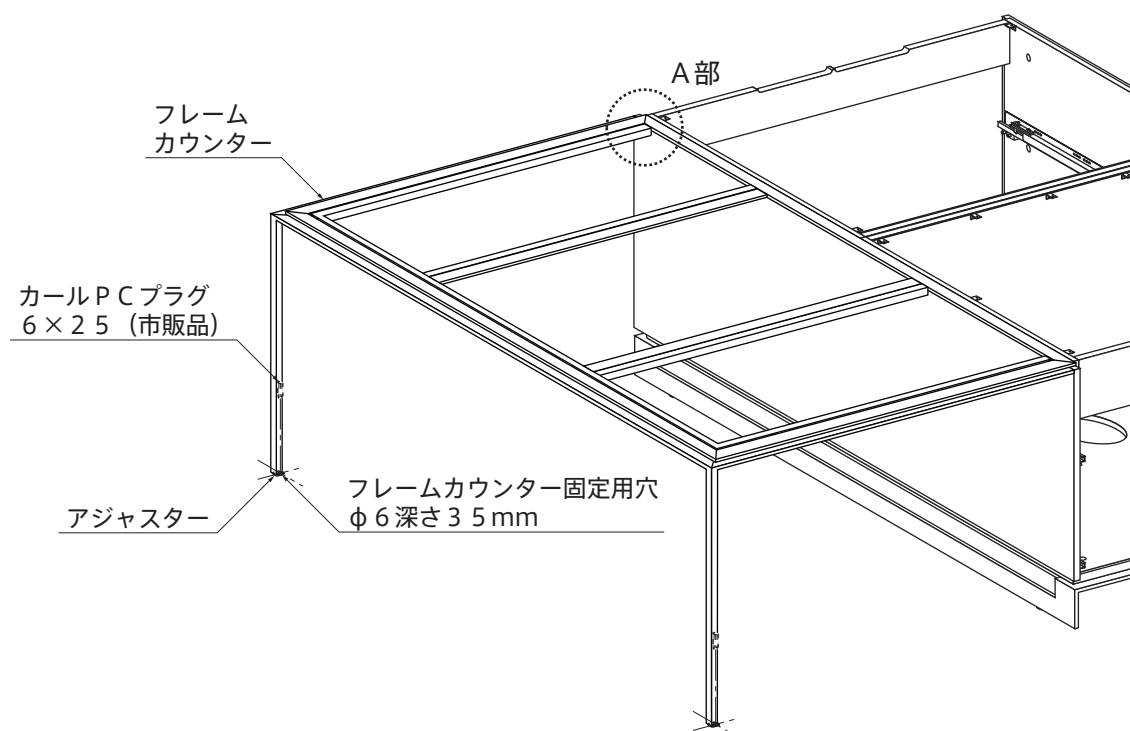


B部フレームカウンター納まり図 [平面図]

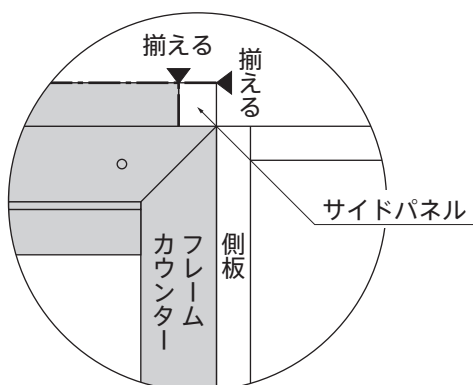


取付・設置手順

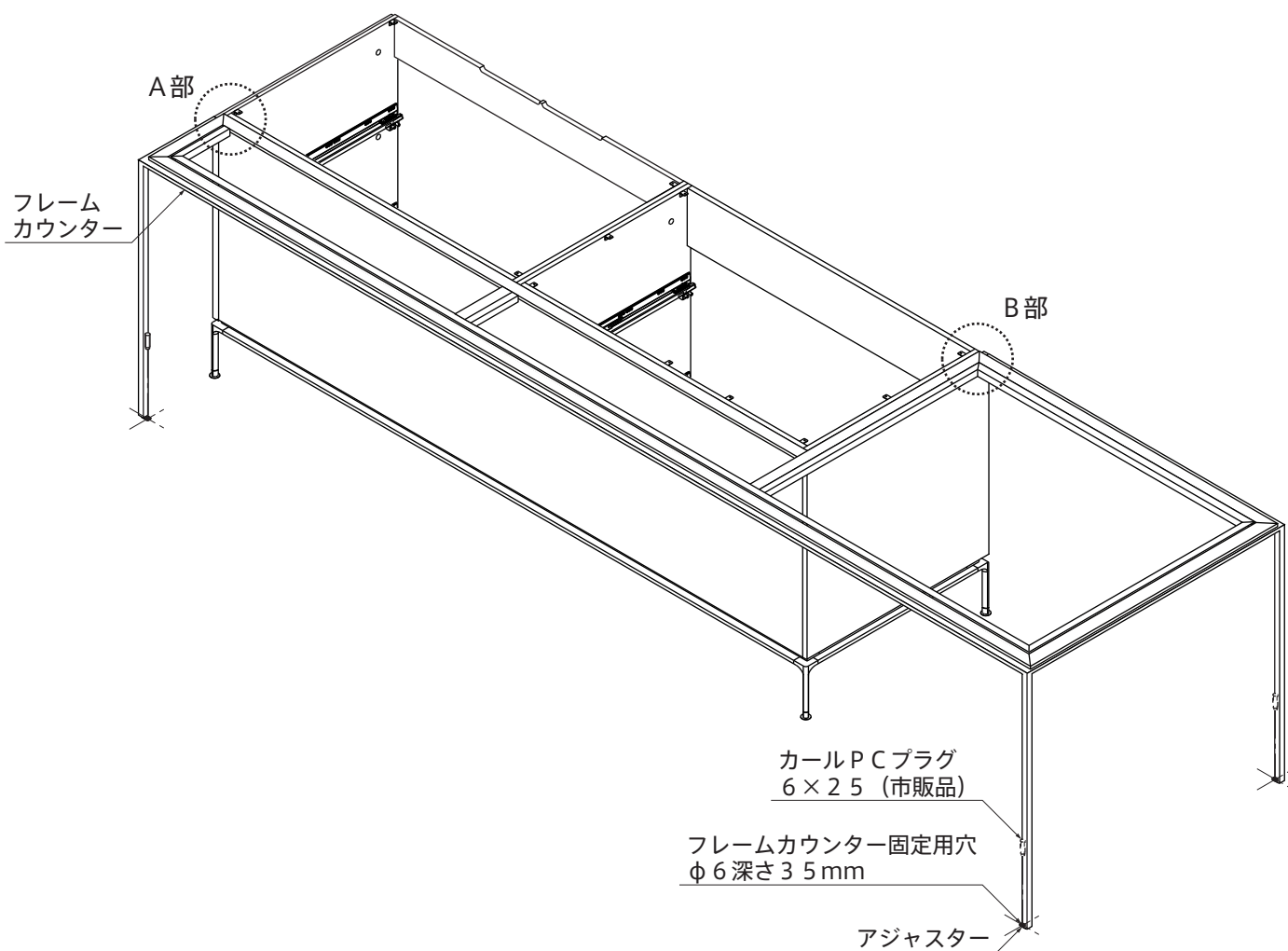
【CD-LAND 02 (D1460mm) の場合】



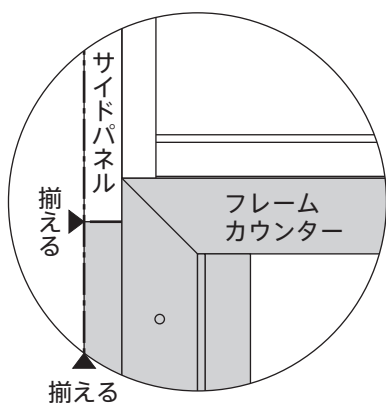
A部フレームカウンター納まり図 [平面図]



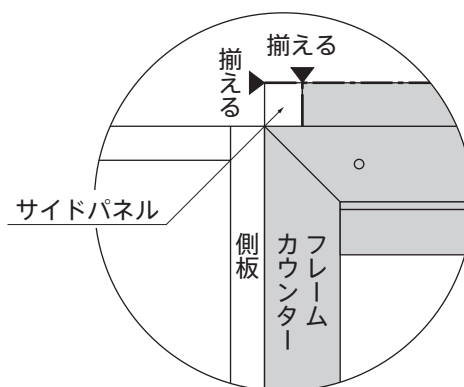
【CD-LAND 03 (D1050mm) の場合】



A部フレームカウンター納まり図 [平面図]

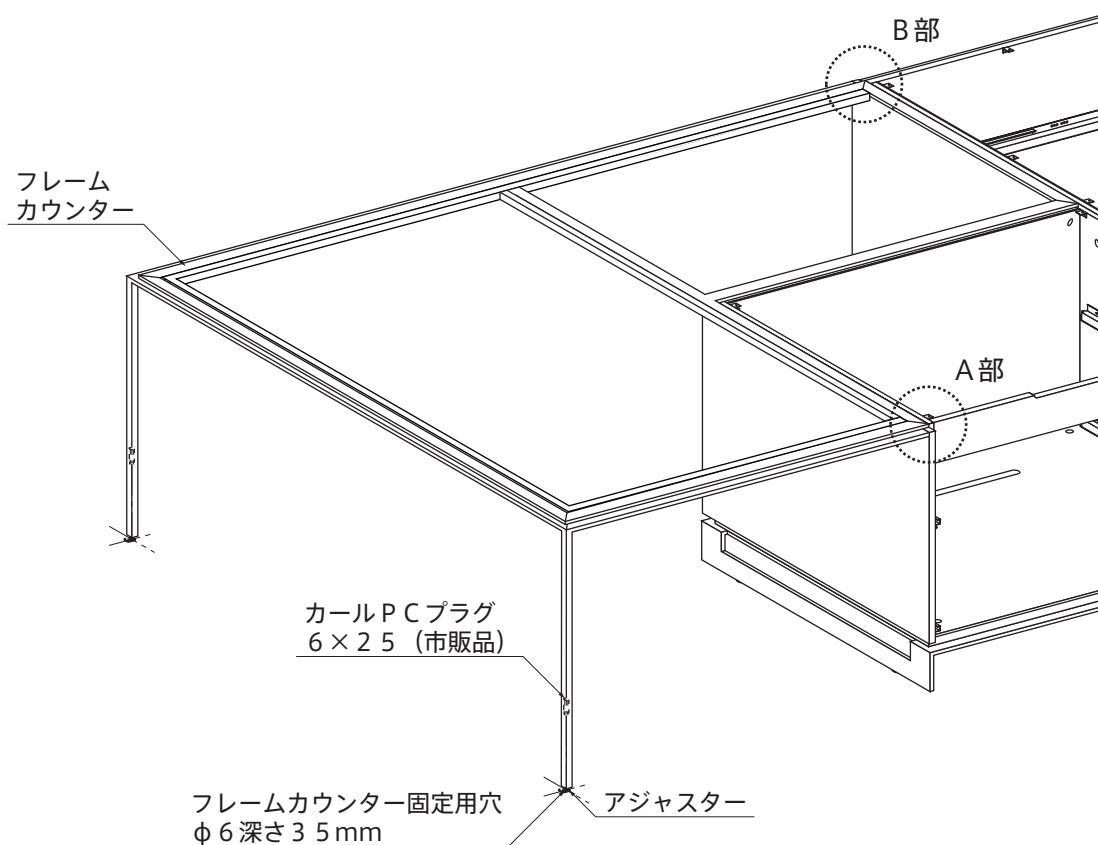


B部フレームカウンター納まり図 [平面図]

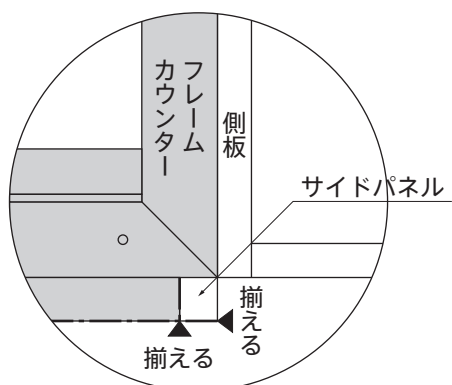


取付・設置手順

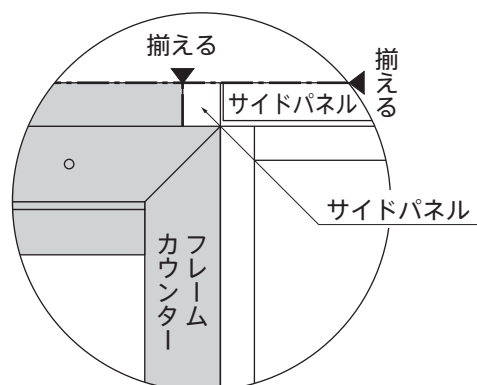
【CD-LAND 04 (D1460mm) の場合】



A部フレームカウンター納まり図 [平面図]

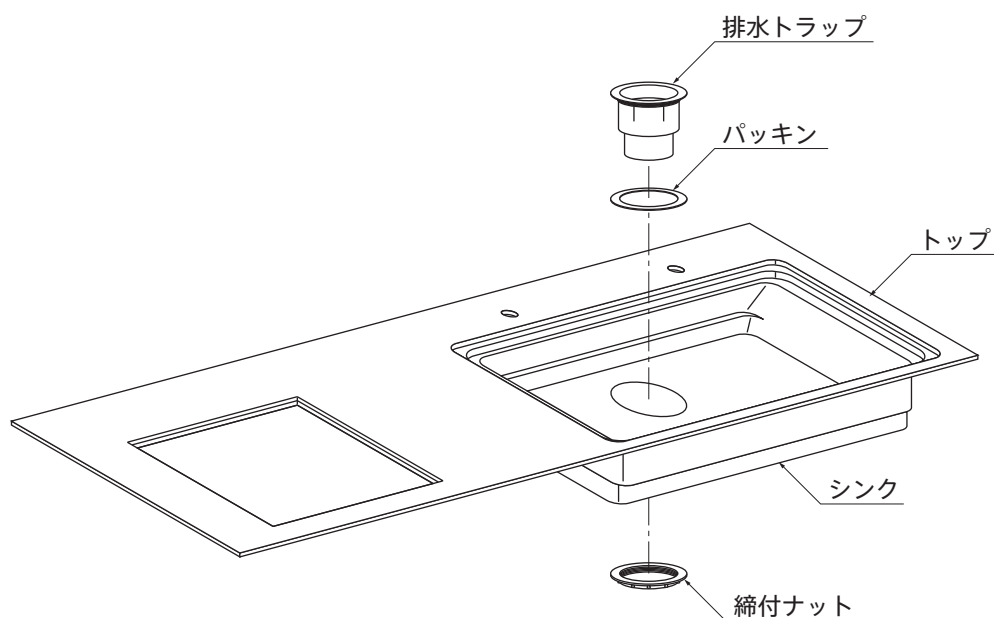


B部フレームカウンター納まり図 [平面図]



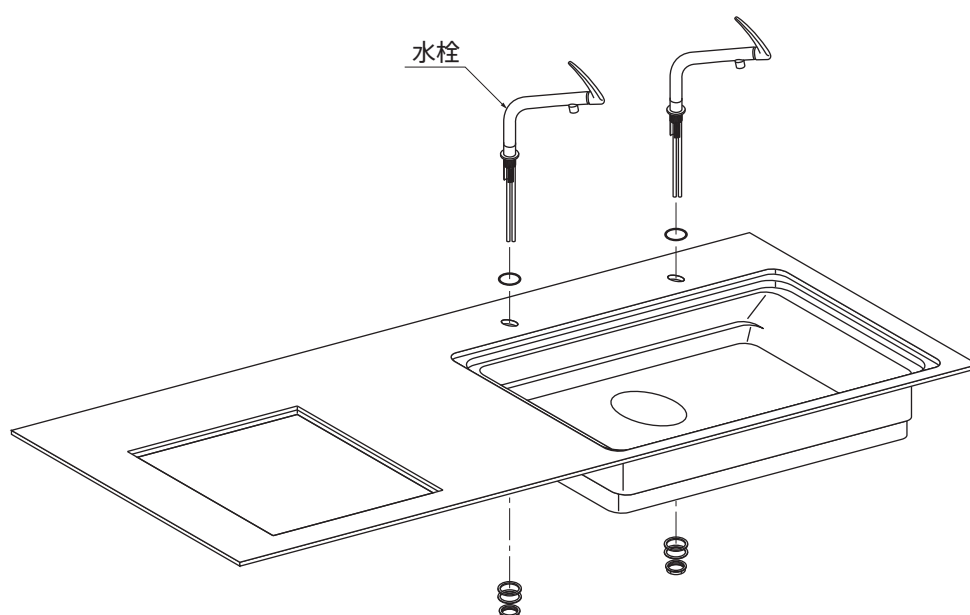
2 6 排水トラップの取付け

・シンクの排水栓取付穴に排水トラップを取付けます。



2 7 水栓の取付け

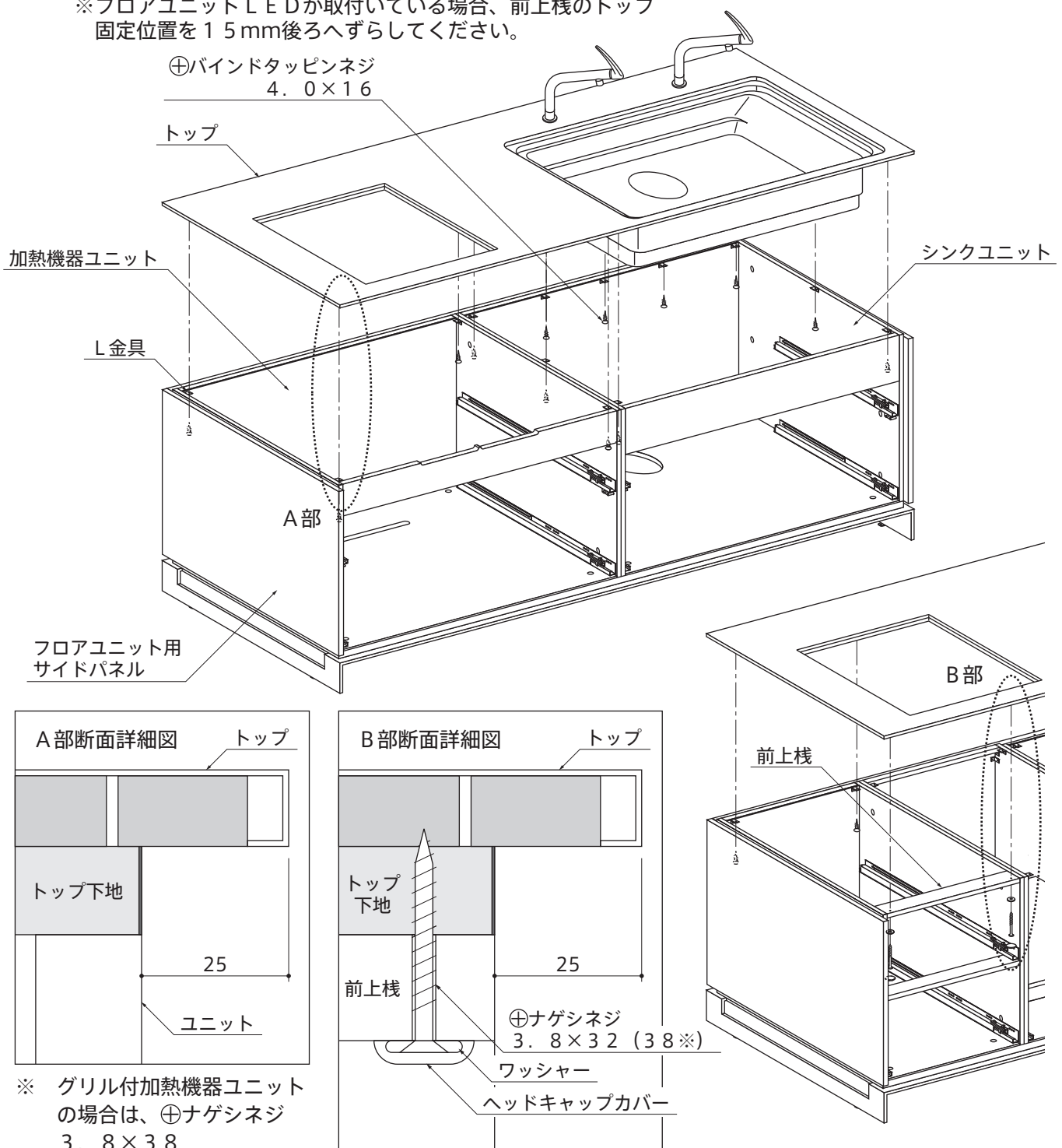
・付属の「取付・設置説明書」に従って、水栓を取付けます。



28 トップの取付け

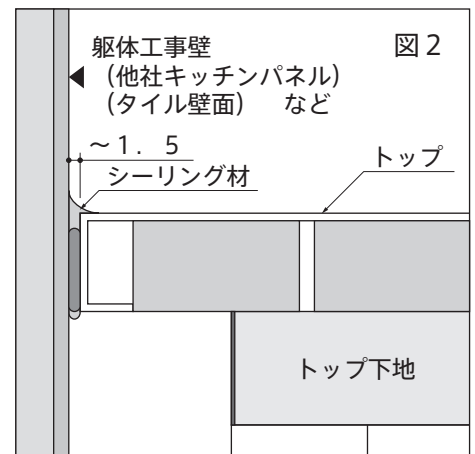
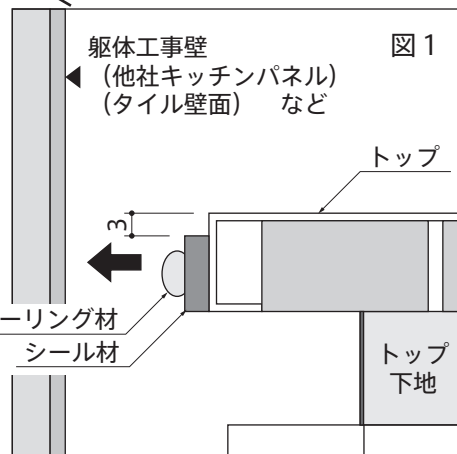
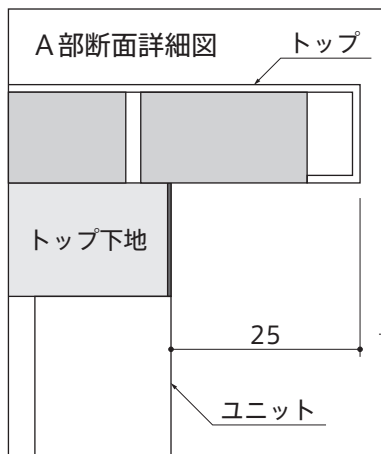
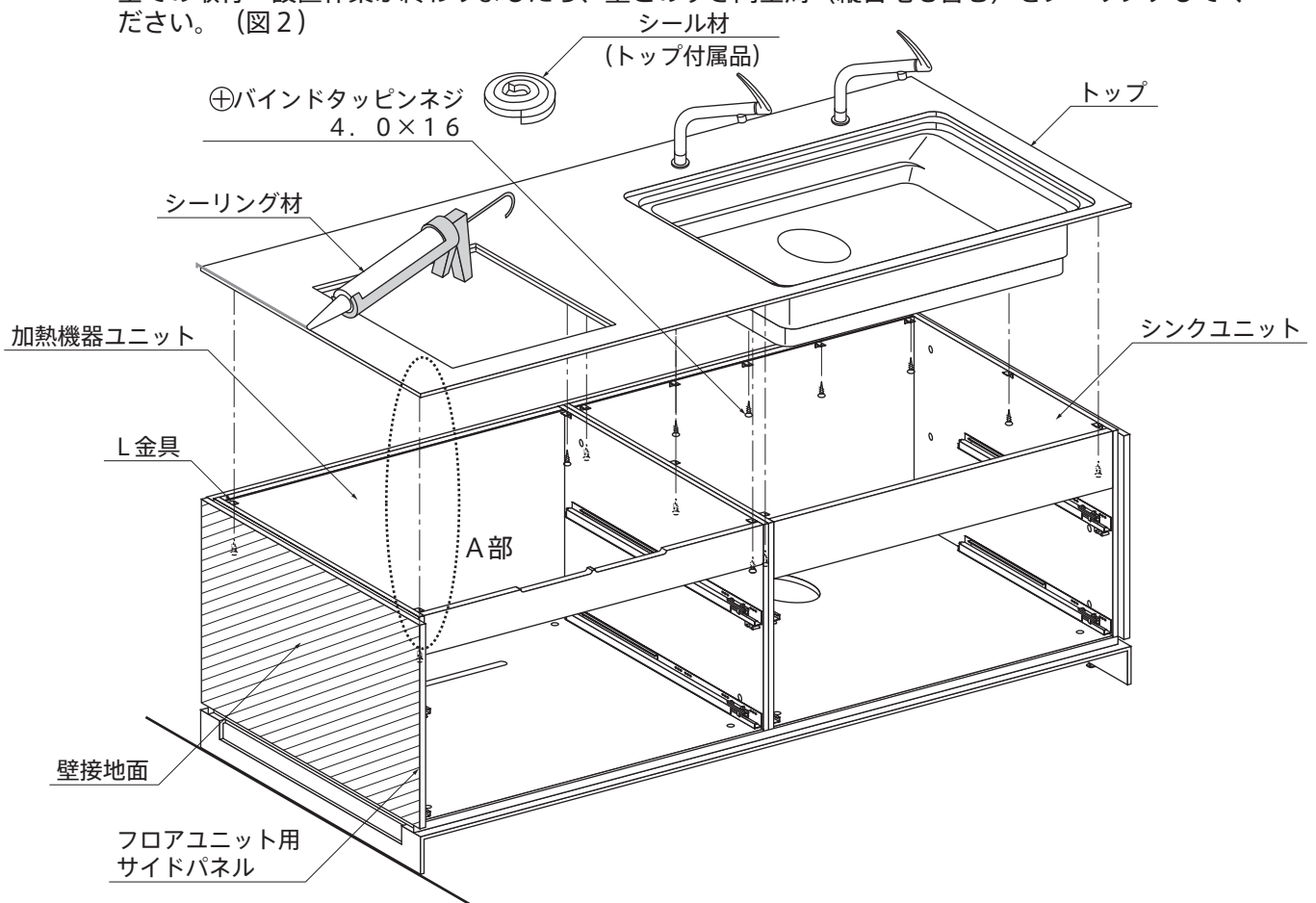
【アイランドタイプの場合】

- ・ユニットの上にトップをのせます。
トップ前面はユニット前面より25mm出るように（A部断面詳細図参照）、両端はフロアユニット用サイドパネル面に揃うように位置を決めます。
 - ・ユニットに取付いているL金具より⊕バインドタッピンネジ4.0×16にてトップを固定します。
前面に前上枠がある場合はユニット内側より⊕ナゲシネジ3.8×32（38）にワッシャーを通してトップを固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。
- ※フロアユニットLEDが取付いている場合、前上枠のトップ固定位置を15mm後ろへずらしてください。



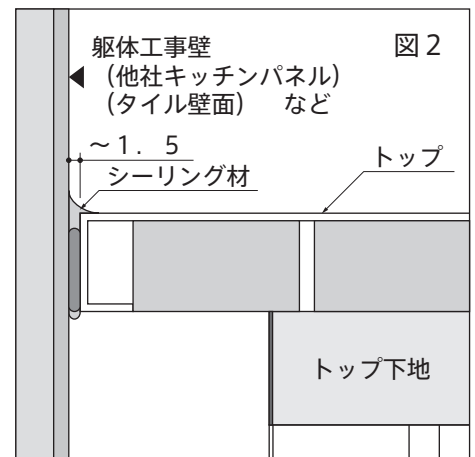
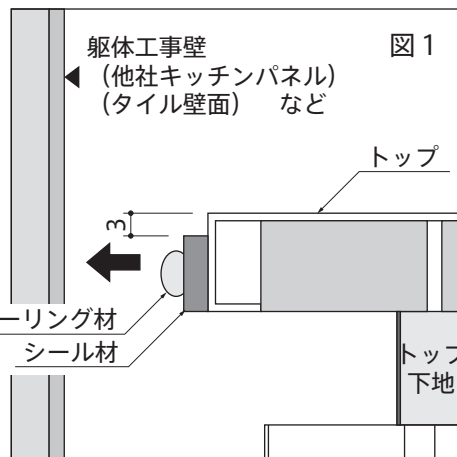
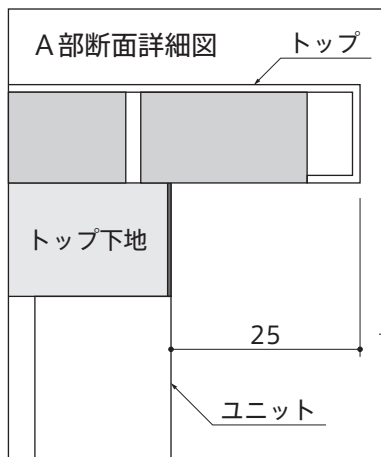
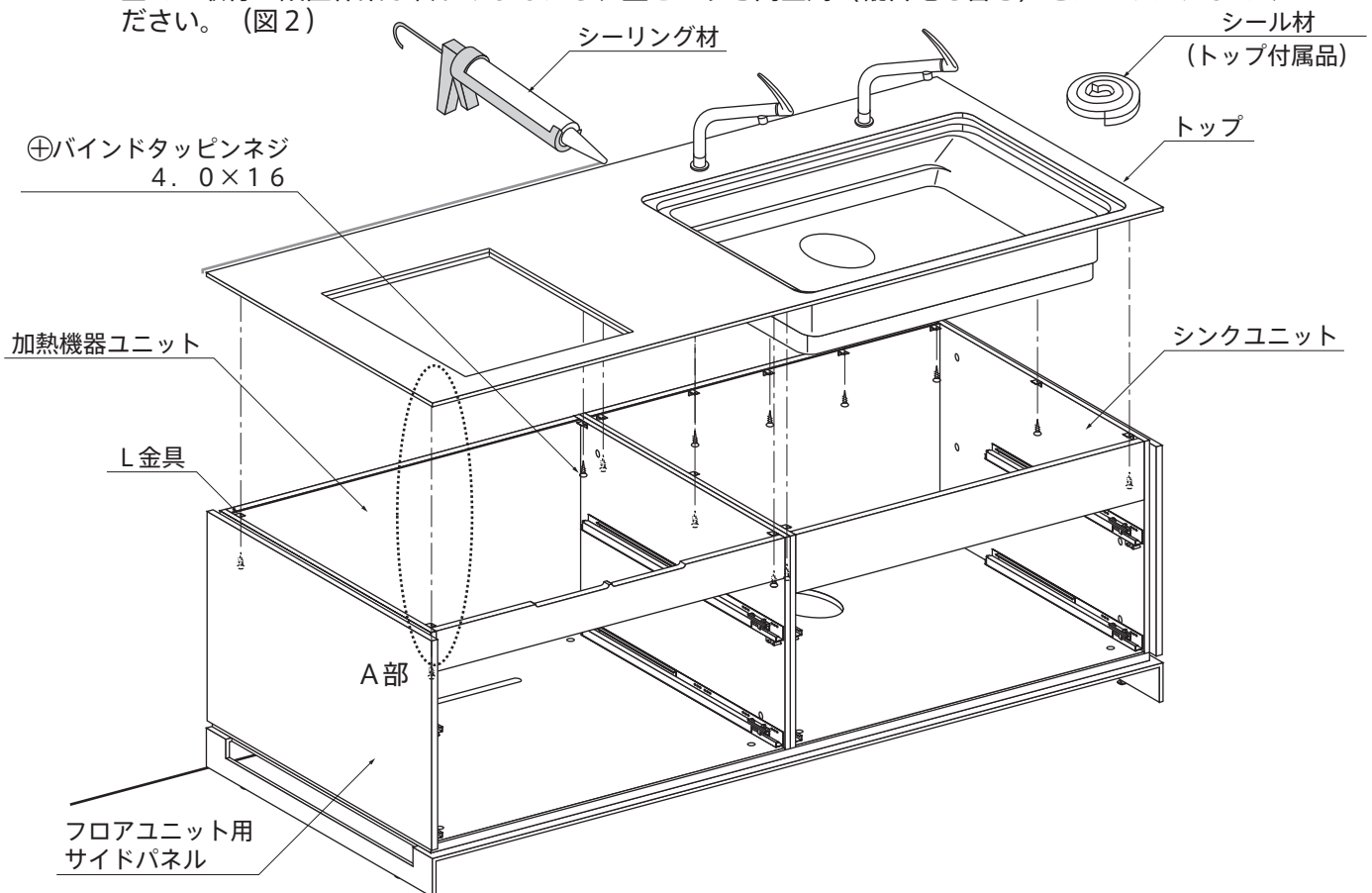
【ペニンシュラタイプの場合】

- ・ユニットの上にトップをのせます。
トップ前面はユニット前面より25mm出るように（A部断面詳細図参照）、両端はフロアユニット用サイドパネル面に揃うように位置を決めます。
 - ・ユニットに取付いているL金具より⊕バインドタッピンネジ4.0×16にてトップを固定します。
- ※前面に前上枠がある場合は、アイランドタイプを参照のこと。
- ※壁面に弊社のバックパネルや壁面パネルを取付けない場合は、トップの壁に接する面にシール材（付属品）を貼り、その上にシーリング材を線状に付着させてから、トップを壁へ押し取付けてください。（図1）
- 全ての取付・設置作業が終わりましたら、壁とのすき間全周（縦目地も含む）をシーリングしてください。（図2）



【オンウォールタイプの場合】

- ・ユニットの上にトップをのせます。
トップ前面はユニット前面より25mm出るように（A部断面詳細図参照）、両端はフロアユニット用サイドパネル面に揃うように位置を決めます。
- ・ユニットに取付いているL金具より⊕バインドタッピンネジ4.0×16にてトップを固定します。
- ※前面に前上枠がある場合は、アイランドタイプを参照のこと。
- ※壁面に弊社のバックパネルや壁面パネルを取付けない場合は、トップの壁に接する面にシール材（付属品）を貼り、その上にシーリング材を線状に付着させてから、トップを壁へ押し取付けてください。（図1）
- 全ての取付・設置作業が完了したら、壁とのすき間全周（縦目地も含む）をシーリングしてください。（図2）

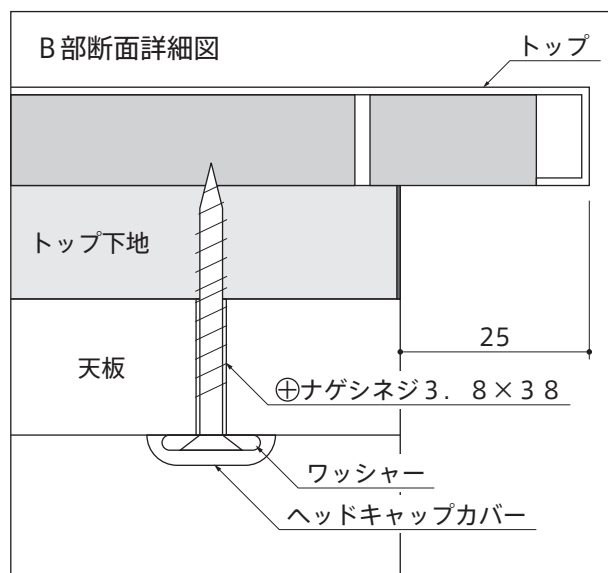
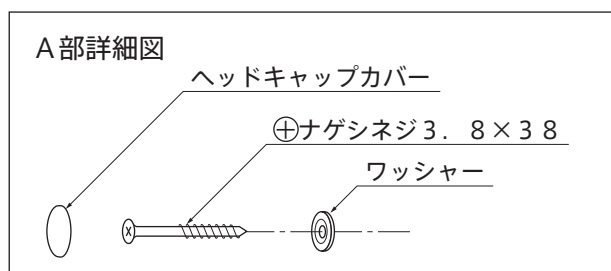
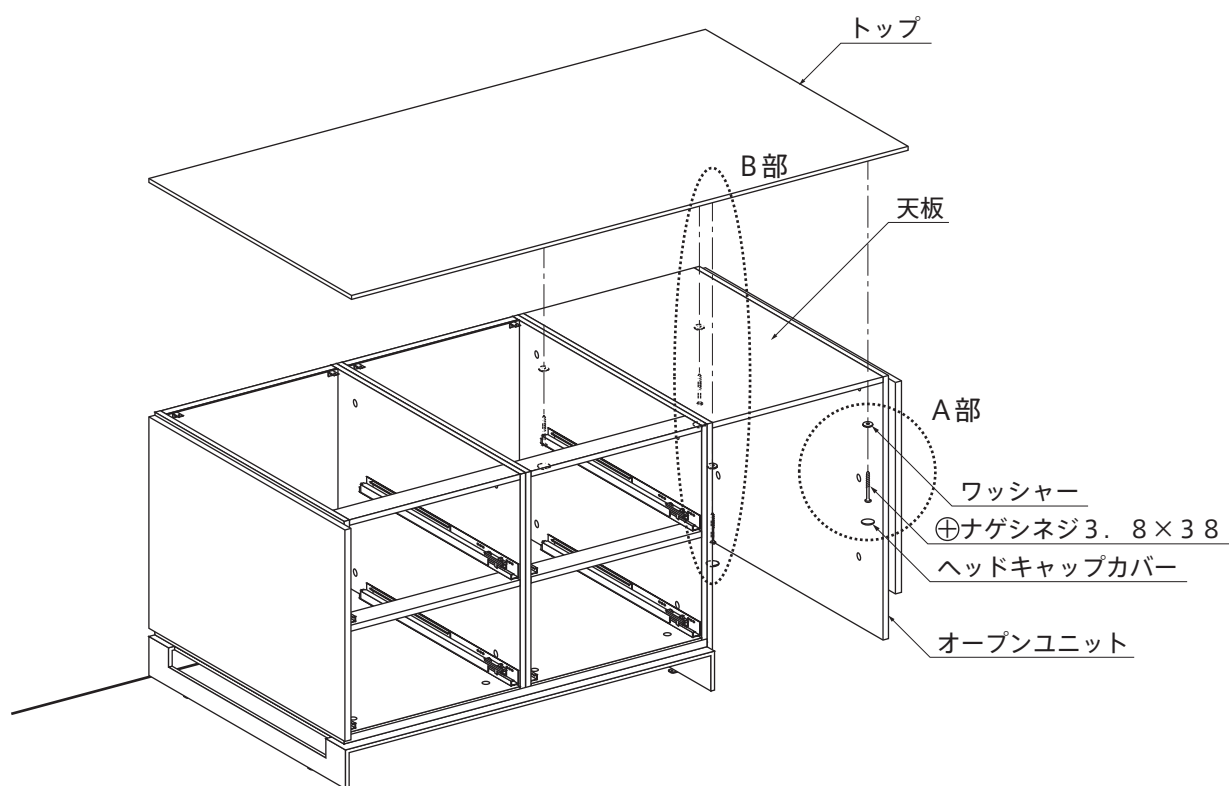


【オープンユニットの場合】

・オープンユニット内側より⊕ナゲシネジ3.8×3.8にワッシャーを通してトップを固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。

トップ前面はオープンユニット前面より25mm出るように（B部断面詳細図参照）、両端はフロアユニット用サイドパネル面に揃うように位置を決め、固定します。

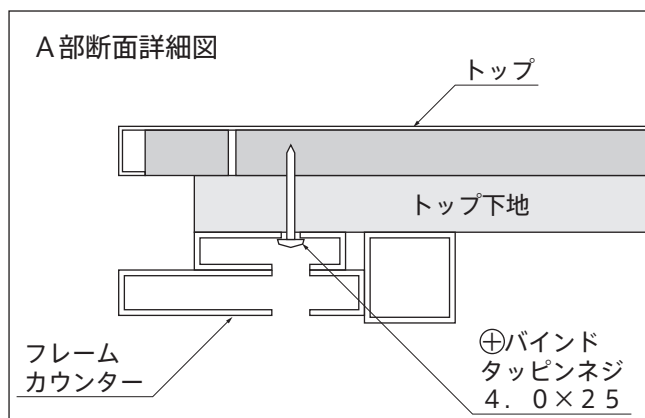
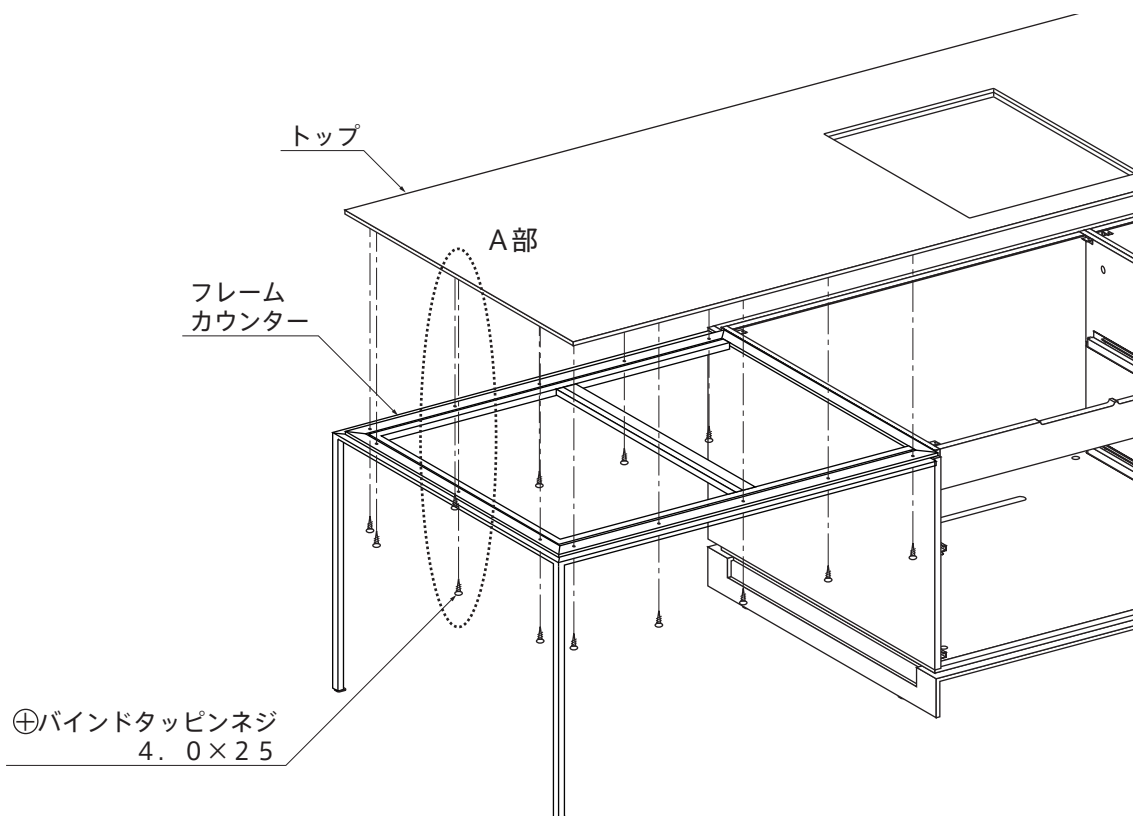
※その他の部分はオンウォールタイプを参照のこと。



【CD-LANDの場合】

- ・ フレームカウンターの上にトップをのせます。
 - ・ フレームカウンターの下側より⊕バインドタッピンネジ4.0×2.5にてトップを固定します。
(A部断面詳細図参照)
- 奥行方向はフレームカウンターより2.5mm出るように、間口方向はフレームカウンター面に揃うように位置を決め、固定します。
- ※キッチン側の固定は各タイプを参照のこと。

例：CD-LAND 02 (D755mm) の場合

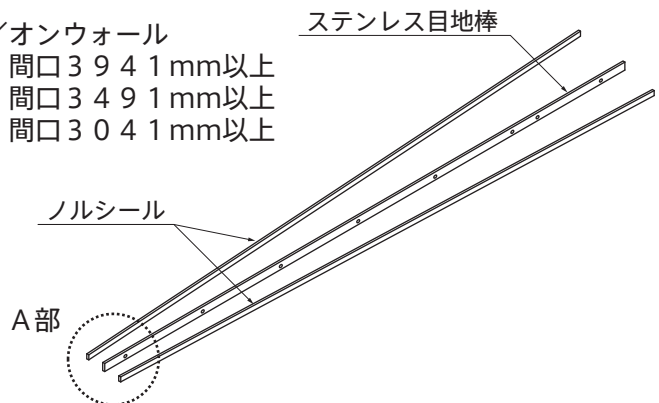


取付・設置手順

【トップを連結する場合】

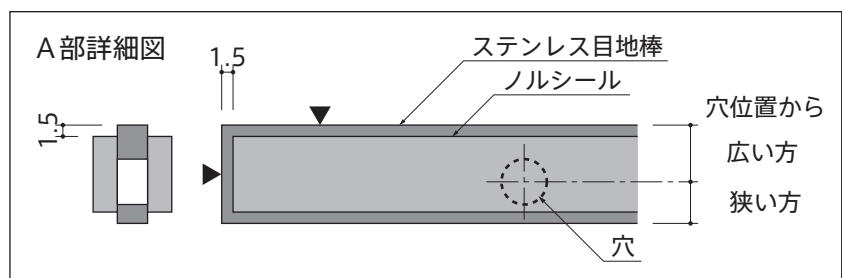
- I-LAND / C-LAND / CD-LAND / オンウォール
チタン / アイス / レリーフ / ステップストーン
間口 3941mm以上
- キルト
間口 3491mm以上
- リニア
間口 3041mm以上
- V-LAND

※上記の場合、トップを連結した後に
トップの固定を行います。トップの
取付けは前頁を参照のこと。



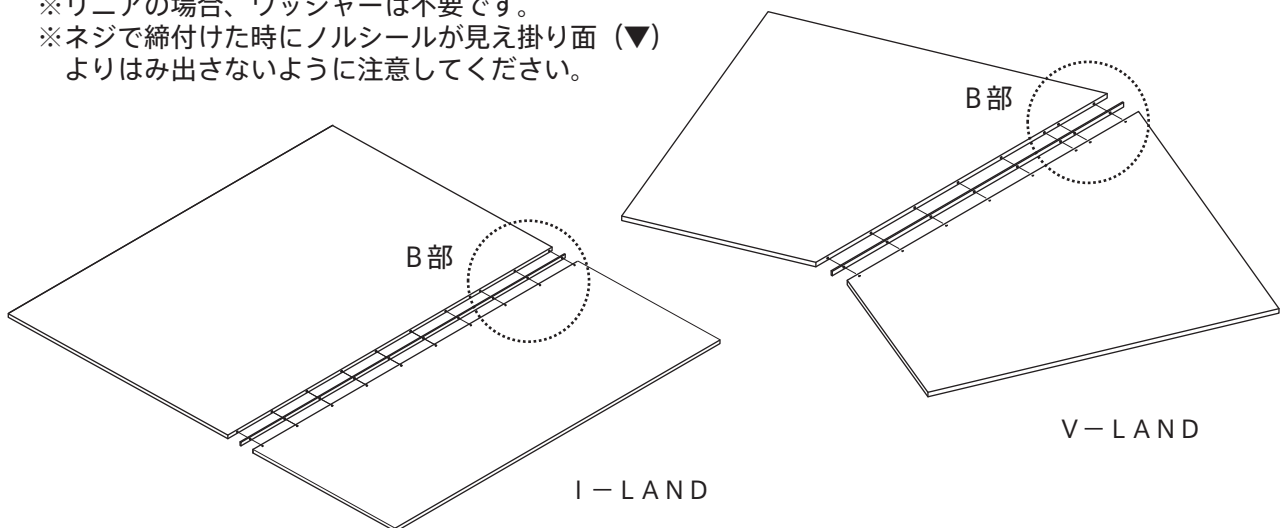
1. ノルシールの貼り付け

- ・ステンレス目地棒の見え
掛け面 (▼) より1.5
～2.0mm程度内側に
ノルシールを両面貼り付
けます。

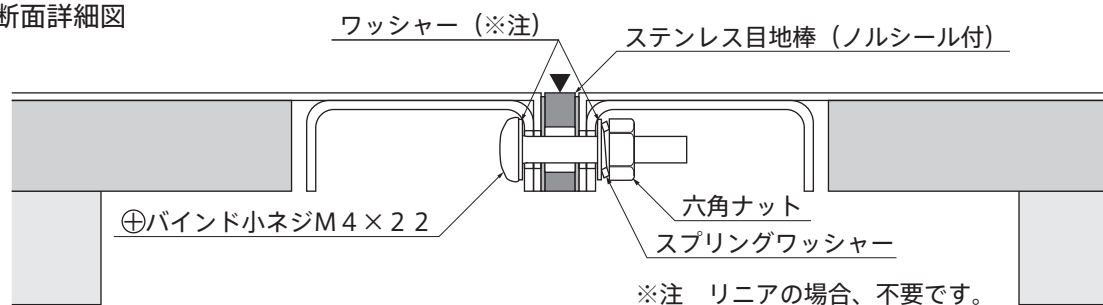


2. トップの連結

- ・⊕バインド小ネジM4×2.2にワッシャーを通して、トップとステンレス目地棒の穴に差し込みます。
反対側からワッシャー、スプリングワッシャー、六角ナットを通して、⊕バインド小ジM4×2.2
を締付けて固定します。
- ※リニアの場合、ワッシャーは不要です。
- ※ネジで締付けた時にノルシールが見え掛け面 (▼)
よりはみ出さないように注意してください。



B部断面詳細図



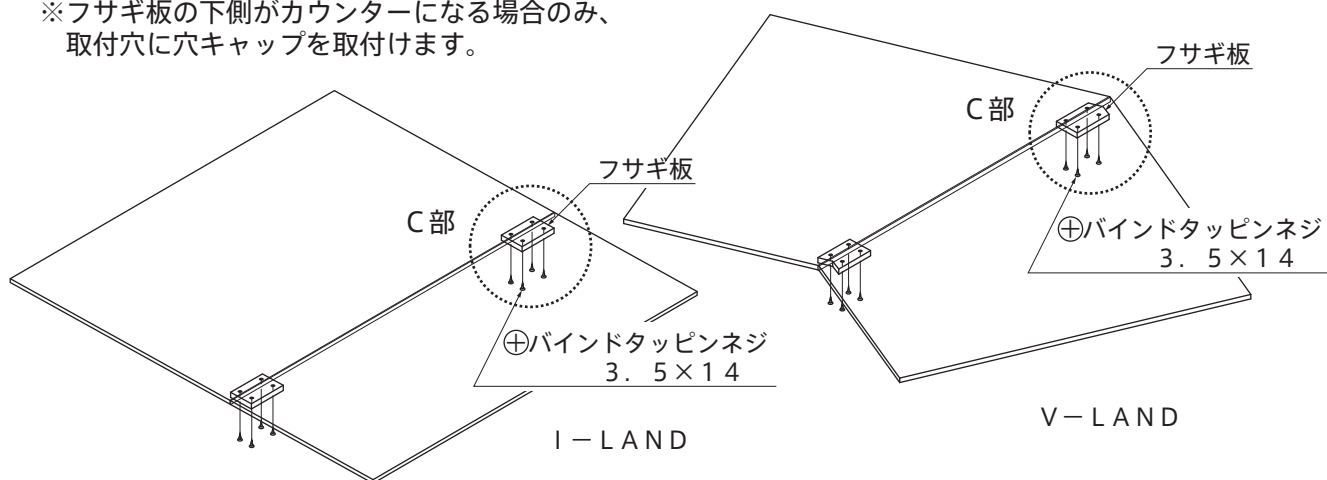
※注 リニアの場合、不要です。

取付・設置手順

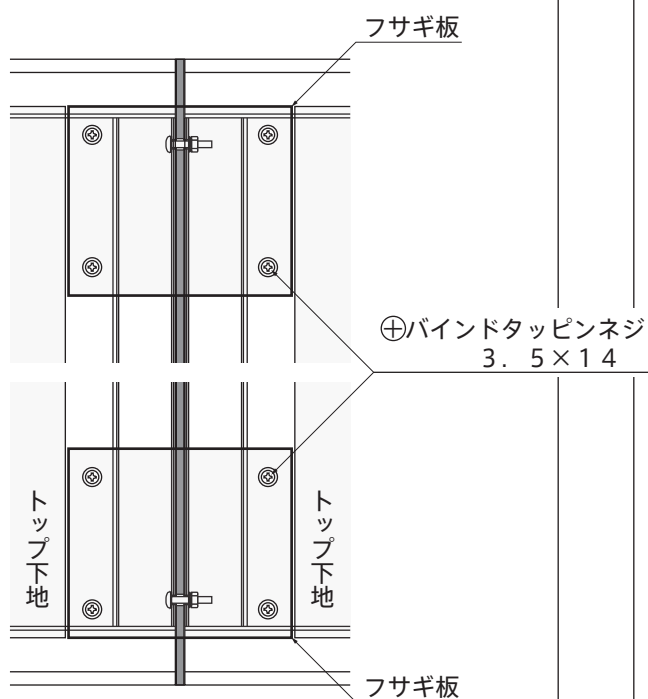
3. フサギ板の取付け

・トップ裏面に、⊕バインドタッピンネジ 3. 5×14にてフサギ板を取付けます。

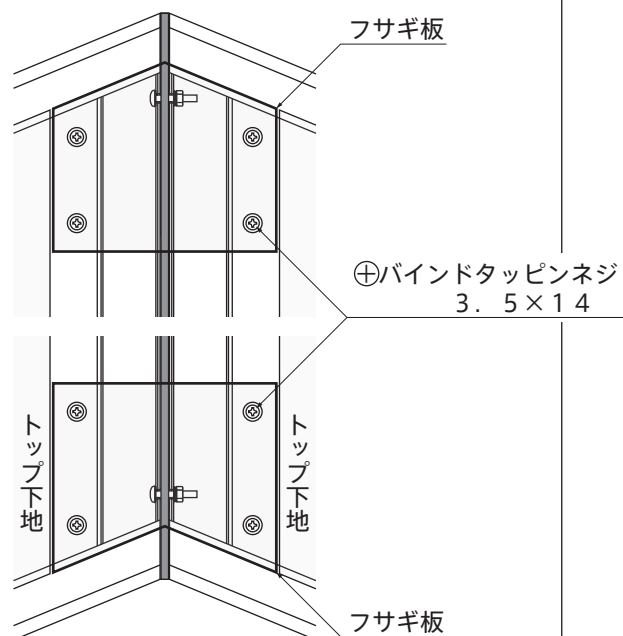
※フサギ板の下側がカウンターになる場合のみ、
取付穴に穴キャップを取付けます。



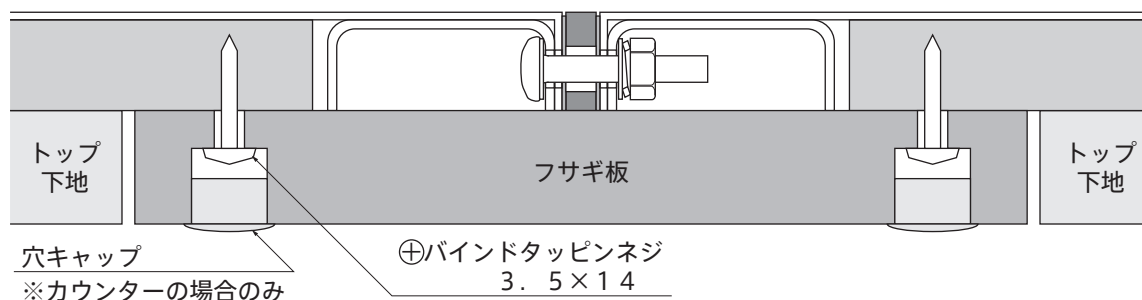
I-LAND トップ裏面詳細図



V-LAND トップ裏面詳細図



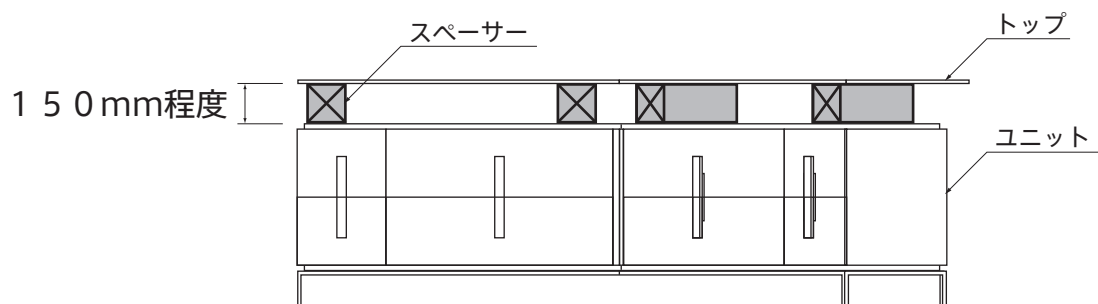
C部断面詳細図



取付・設置手順

■取付・設置参考例

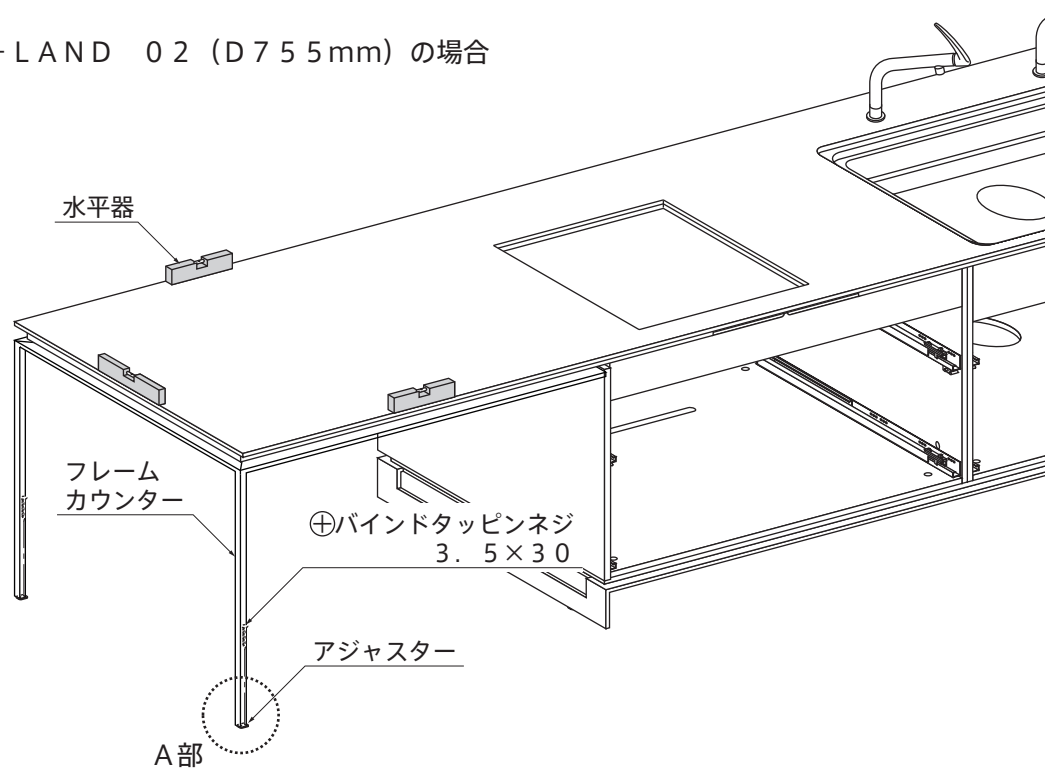
※ユニットの上でトップを連結する場合、ユニットとトップの間に手が入るように高さ150mm程度のスペーサーを入れてください。



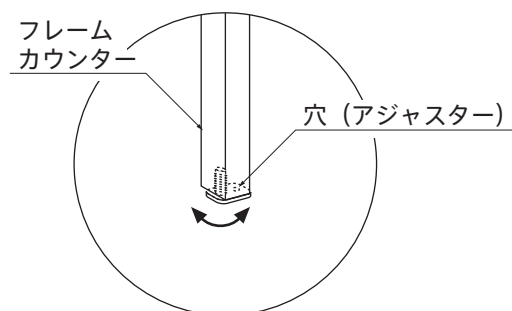
29 レベル調整、フレームカウンターの固定 (I-LAND (D1260mm、D1460mm)、 CD-LANDの場合のみ)

- ・フレームカウンターのレベルを調整します。
フレームカウンターのアジャスターにて水平を出します。
■調整範囲 -1.5～+10mm
- ※アジャスターはキッチン内側に穴がくるように調整します。
アジャスターはユニット側に穴がくるように調整します。
- ※レベルを合わせる際は、フレームカウンターを持ち上げながら調整します。
- ・フレームカウンターのアジャスターの穴から⊕バインドタッピンネジ3.5×30にて床面に固定します。

例：CD-LAND 02 (D755mm) の場合

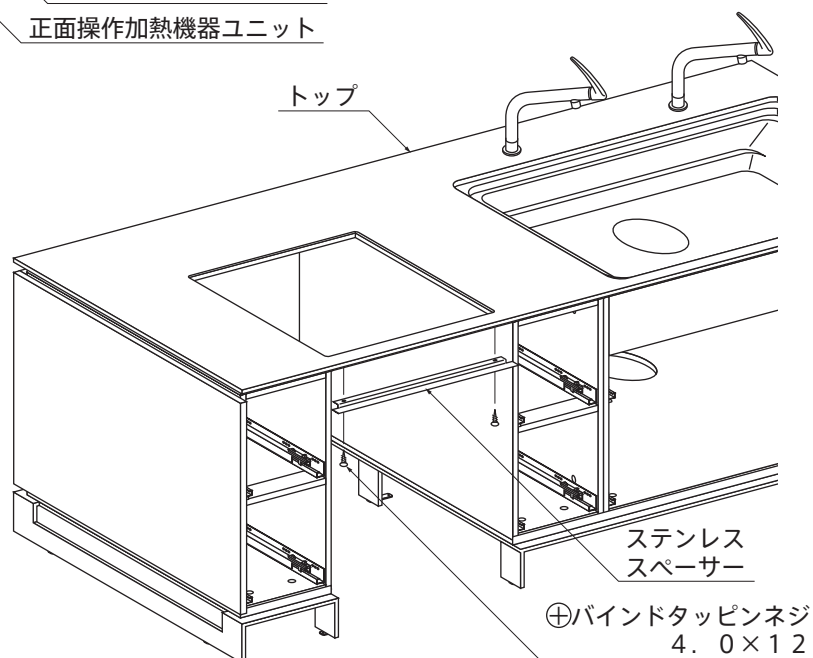
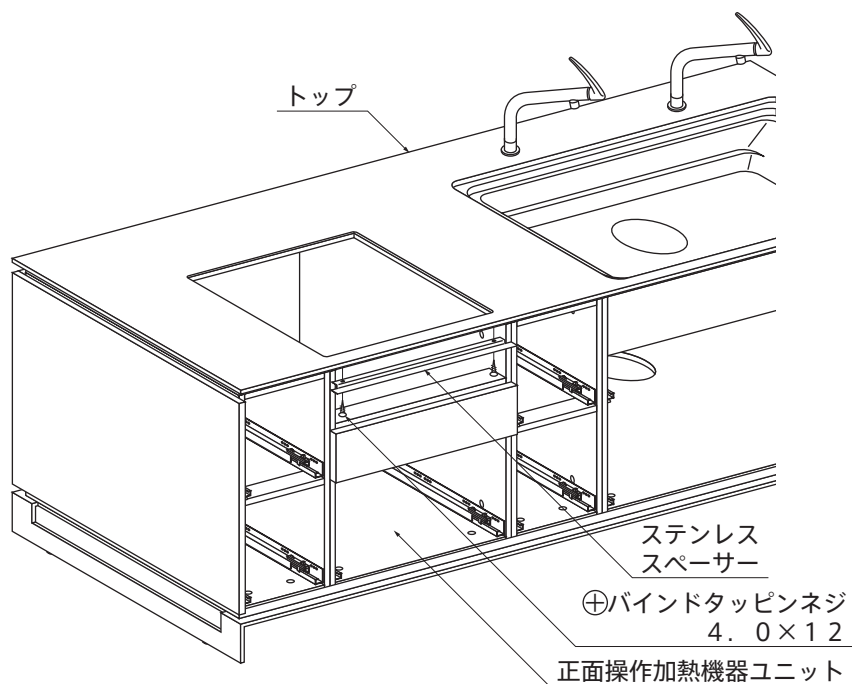


A部詳細図

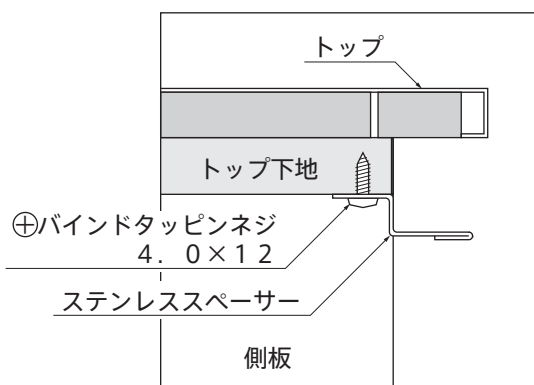


30 ステンレススペーサーの取付け (正面操作加熱機器ユニット／O加工 (オーブン) の場合のみ)

- ・正面操作加熱機器ユニット、オーブンを設置するトップ裏面にステンレススペーサーを取付けます。ステンレススペーサーの取付穴より⊕バインドタッピンネジ4.0×12にてトップ下地に固定します。



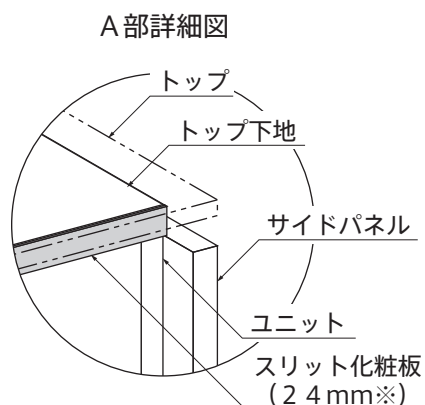
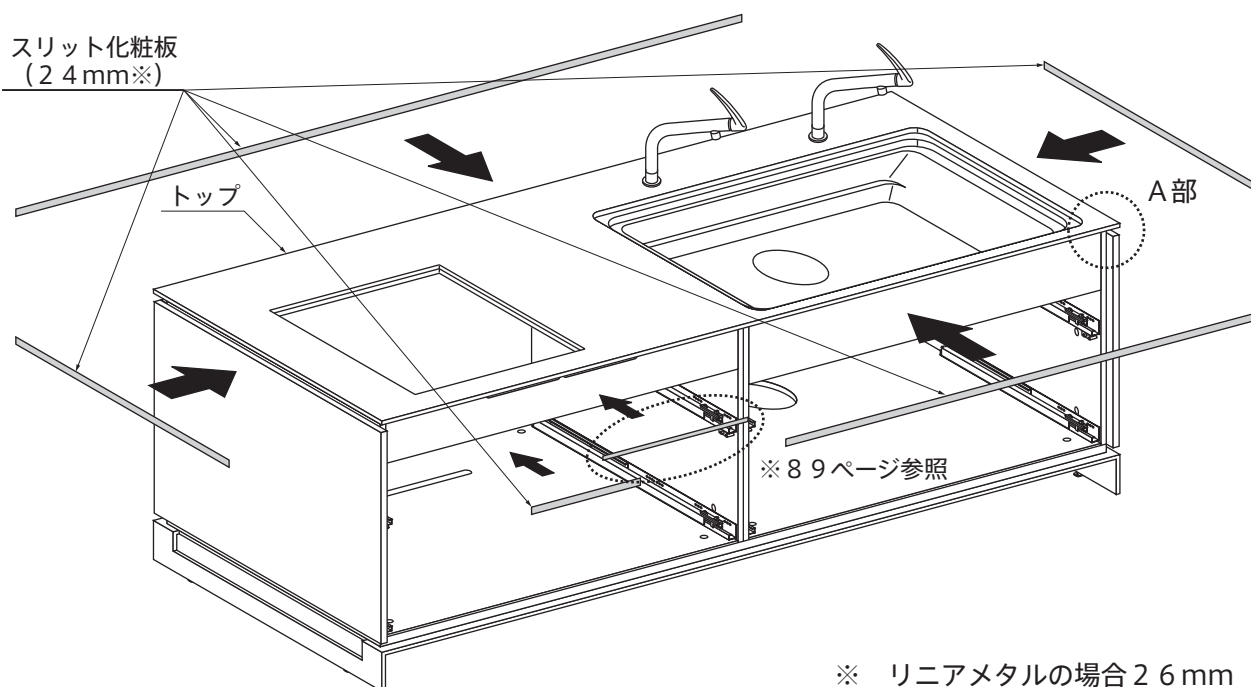
ステンレススペーサー
納まり断面図 [側面図]



3 1 スリット化粧板の取付け（ユニット上部）

【アイランドタイプの場合】

- ・スリット化粧板（24mm リニアメタルの場合26mm）をキッチン間口とユニット奥行に合わせてカットします。
- ・ユニット上部の全周にスリット化粧板を取付けます。
スリット化粧板の両面テープのはく離紙を剥がし、トップ下地のコーナーから貼り付けます。
- ※コーナー部分は間口方向が前面にくるように合わせてください。
- ※一度貼ったら剥がしにくいので、しっかりと位置出しを行ってから貼り付けてください。
- 貼り付け後は、両面テープがしっかり貼り付くようにスリット化粧板を押さえてください。



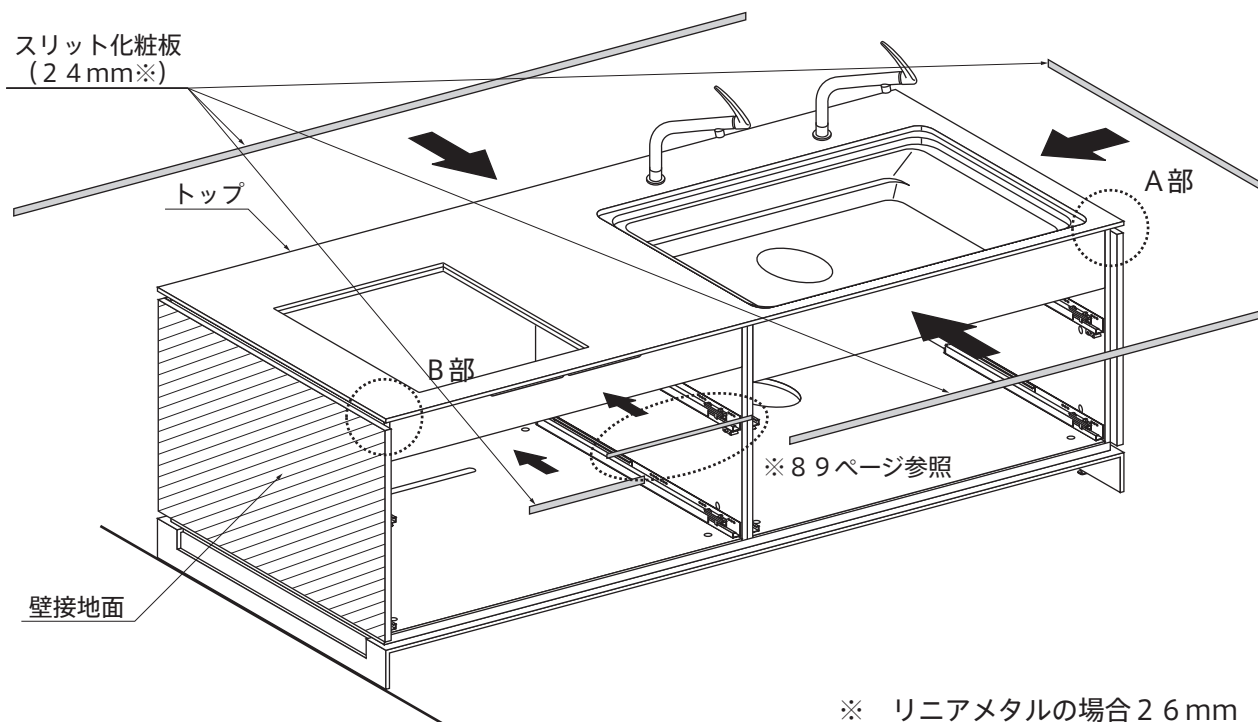
【ペニンシュラタイプの場合】

- ・スリット化粧板（24mm リニアメタルの場合26mm）をキッチン間口+20mmとユニット奥行（オープン側のみ）に合わせてカットします。
- ・ユニット上部の3方（前面、背面、オープン側の側面）にスリット化粧板を取付けます。
スリット化粧板の両面テープのはく離紙を剥がし、オープン側のトップ下地のコーナーから貼り付けます。

※コーナー部分は間口方向が前面にくるように合わせてください。

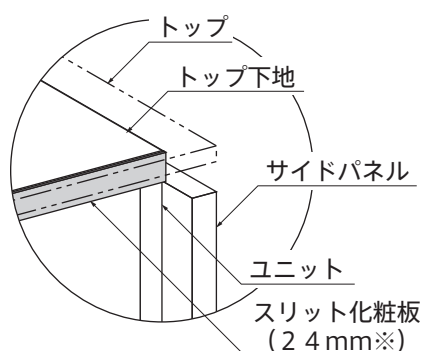
※一度貼ったら剥がしにくいので、しっかりと位置出しを行ってから貼り付けてください。

貼り付け後は、両面テープがしっかり貼り付くようにスリット化粧板を押さえてください。

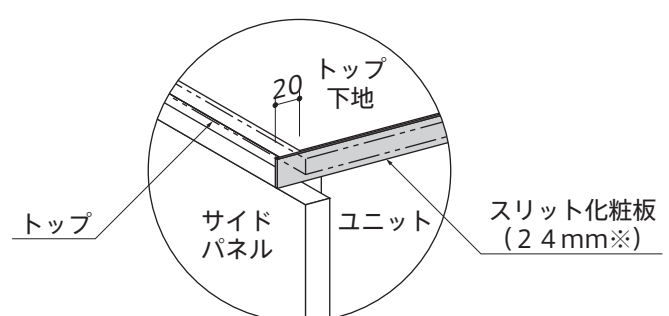


※ リニアメタルの場合26mm

A部詳細図



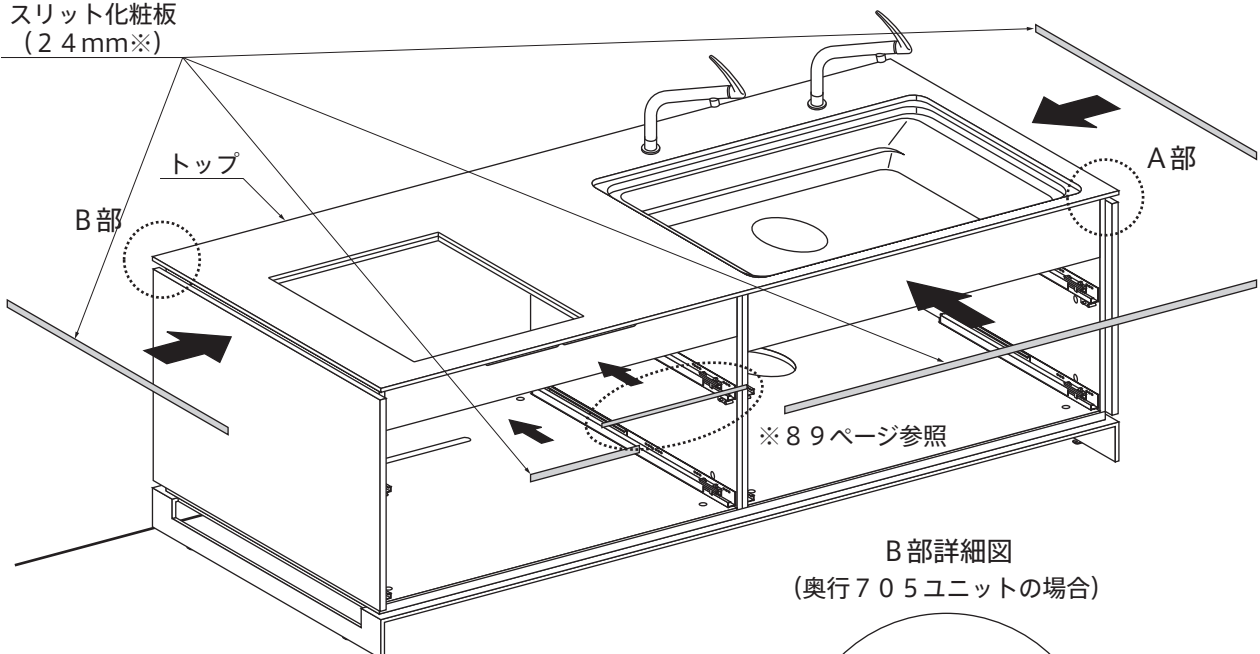
B部詳細図



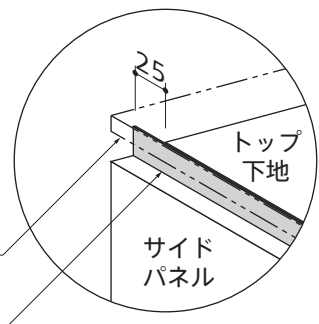
【オンウォールタイプの場合】

- ・奥行705ユニットの場合、スリット化粧板（24mm リニアメタルの場合26mm）をキッチン間口とユニット奥行+25mmに合わせてカットします。
- ・奥行405、625ユニットの場合、スリット化粧板（24mm リニアメタルの場合26mm）をキッチン間口とユニット奥行に合わせてカットします。
- ・ユニット上部の3方（前面、左右側面）にスリット化粧板を取付けます。
- ・スリット化粧板の両面テープのはく離紙を剥がし、トップ下地のコーナーから貼り付けます。（A部詳細図）
- ※コーナー部分は間口方向が前面にくるように合わせてください。
- ※一度貼ったら剥がしにくいので、しっかりと位置出しを行ってから貼り付けてください。
- ・貼り付け後は、両面テープがしっかり貼り付くようにスリット化粧板を押さえてください。

スリット化粧板
（24mm※）



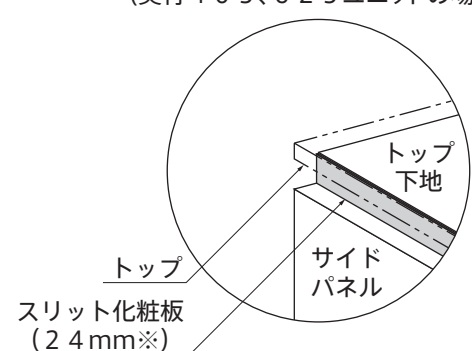
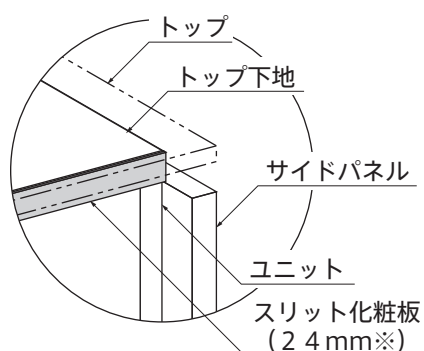
B部詳細図
（奥行705ユニットの場合）



（奥行405、625ユニットの場合）

※ リニアメタルの場合26mm

A部詳細図



【上面操作加熱機器ユニットの場合】

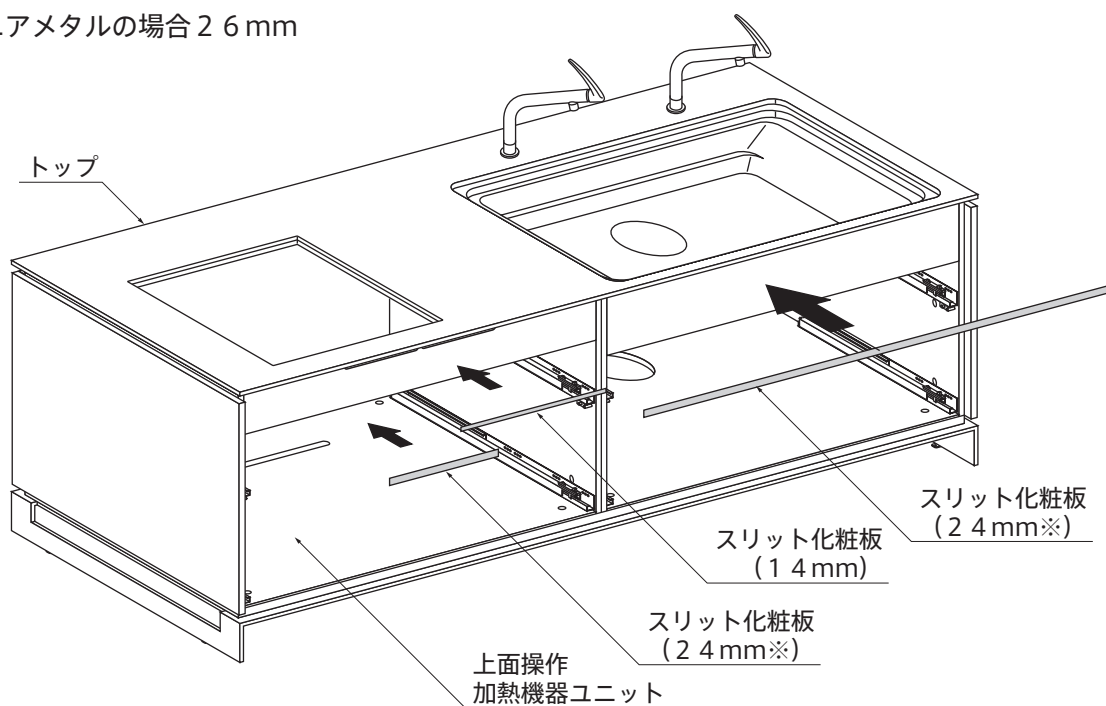
※上面操作加熱機器ユニットがある場合、上面操作加熱機器ユニットの切り欠き部分の上側のみ、別途スリット化粧板（14mm）を貼り付けます。

※一度貼ったら剥がしにくいので、しっかりと位置出しを行ってから貼り付けてください。

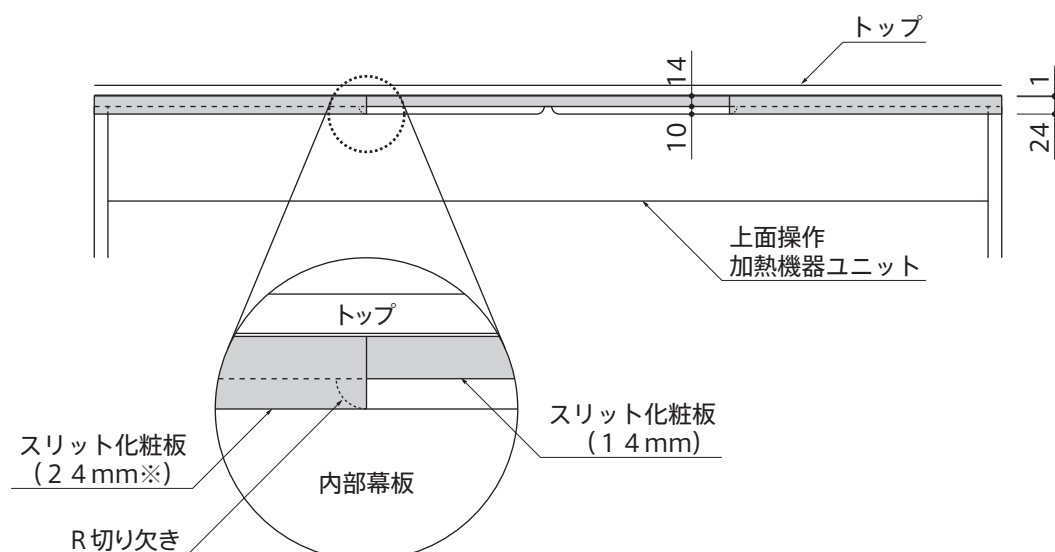
貼り付け後は、両面テープがしっかり貼り付くようにスリット化粧板を押さえてください。

※その他の部分は前頁を参照のこと。

※ リニアメタルの場合26mm

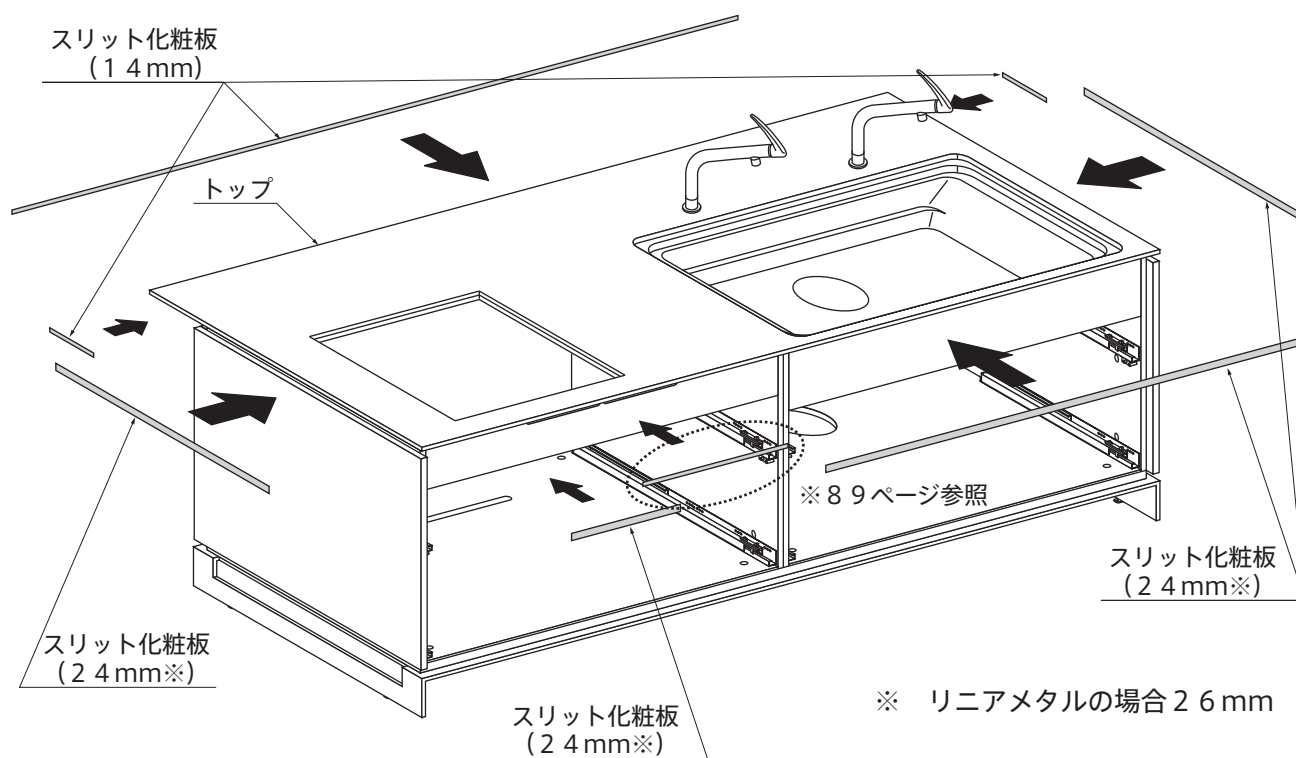


スリット化粧板取付詳細図 [正面図]



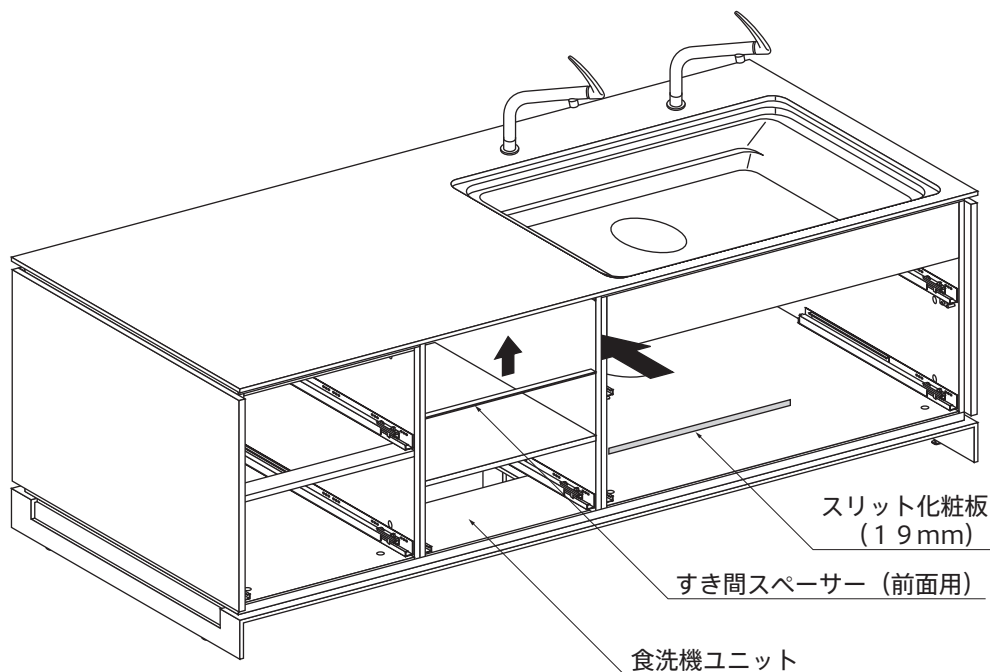
【対面側がカウンター（フレームカウンターを除く）になる場合】

- ・ カウンター部分はトップ下地にスリット化粧板（14mm）を取付けます。
スリット化粧板の両面テープのはく離紙を剥がし、トップ下地のコーナーから貼り付けます。
※一度貼ったら剥がしにくいので、しっかりと位置出しを行ってから貼り付けてください。
貼り付け後は、両面テープがしっかり貼り付くようにスリット化粧板を押さえてください。
※その他の部分は前頁を参照のこと。

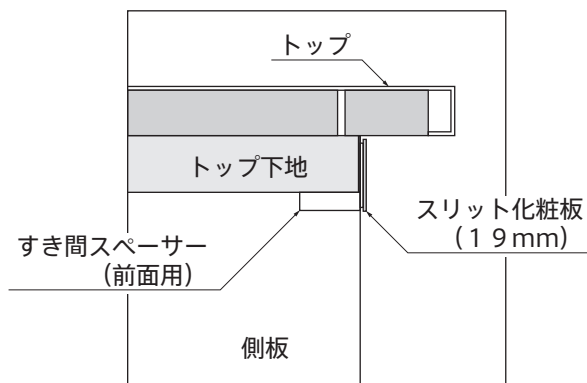


【食洗機ユニットの場合】

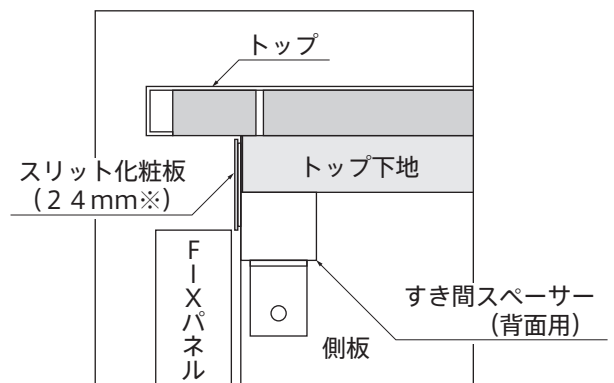
- ※食洗機ユニットがある場合、食洗機ユニットの上部前面のみ、別途スリット化粧板（19mm）を貼り付けます。
- ・食洗機ユニットがくるトップ裏面にすき間スペーサー（前面用）を取付けます。
- ・すき間スペーサー（前面用）の両面テープのはく離紙を剥がし、トップ下地に貼り付けます。
- ・トップ下地とすき間スペーサー（前面用）にスリット化粧板を取付けます。
- ・スリット化粧板の両面テープのはく離紙を剥がし、食洗機ユニットの間口分のみ貼り付けます。
- ※一度貼ったら剥がしにくいので、しっかりと位置出しを行ってから貼り付けてください。
- ・貼り付け後は、両面テープがしっかり貼り付くようにスリット化粧板（食洗機ユニット用）を押さえてください。
- ※その他の部分は前頁を参照のこと。



すき間スペーサー（前面用）、
スリット化粧板納まり断面図 [側面図]



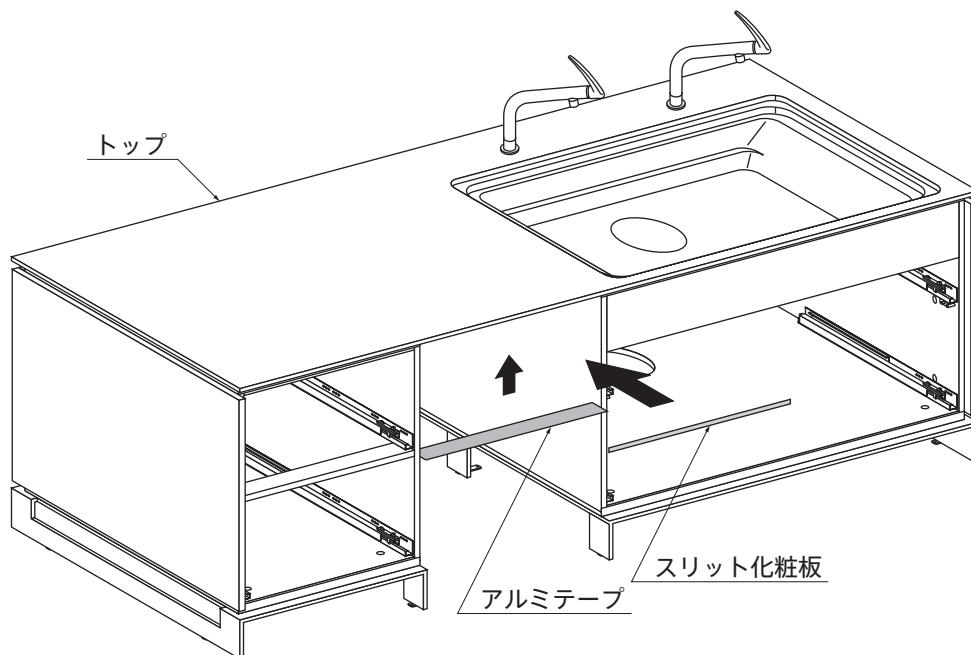
スリット化粧板
納まり断面図 [側面図]



※ リニアメタルの場合 26mm

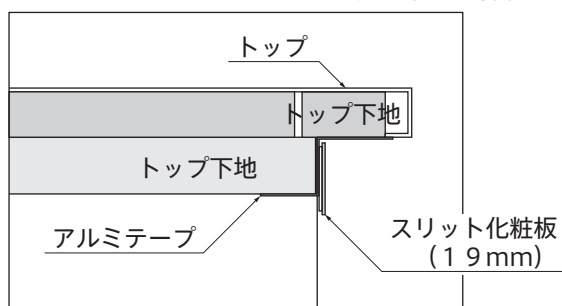
【M加工・MC加工（ミーレ／AEG／GAGGENAU食洗機）の場合】

- ※ミーレ／AEG／GAGGENAU食洗機がある場合、前面のみ、別途スリット化粧板を貼り付けます。
- ・ミーレ／AEG／GAGGENAU食洗機を設置するトップ裏面にアルミテープを貼り付けます。
- ※トップ（裏面のステンレス部分）とトップ下地のすき間をふさぐように貼り付けます。
- ・ミーレ／GAGGENAU食洗機の場合、スリット化粧板（19mm）をAEG食洗機の場合、スリット化粧板（16mm）を食洗機間口に合わせてカットします。
- スリット化粧板の両面テープのはく離紙を剥がし、トップ下地のアルミテープの上から貼り付けます。
- ※一度貼ったら剥がしにくいため、しっかりと位置出しを行ってから貼り付けてください。
- 貼り付け後は、両面テープがしっかり貼り付くようにスリット化粧板を押さえてください。

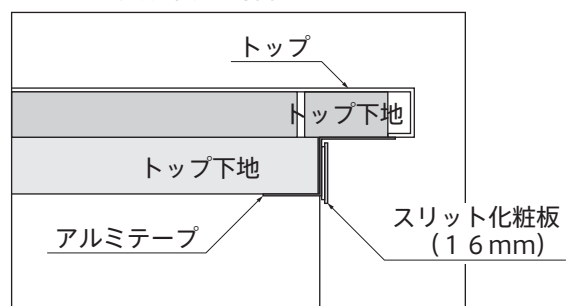


アルミテープ、スリット化粧板納まり断面図 [側面図]

■ミーレ／GAGGENAU食洗機の場合



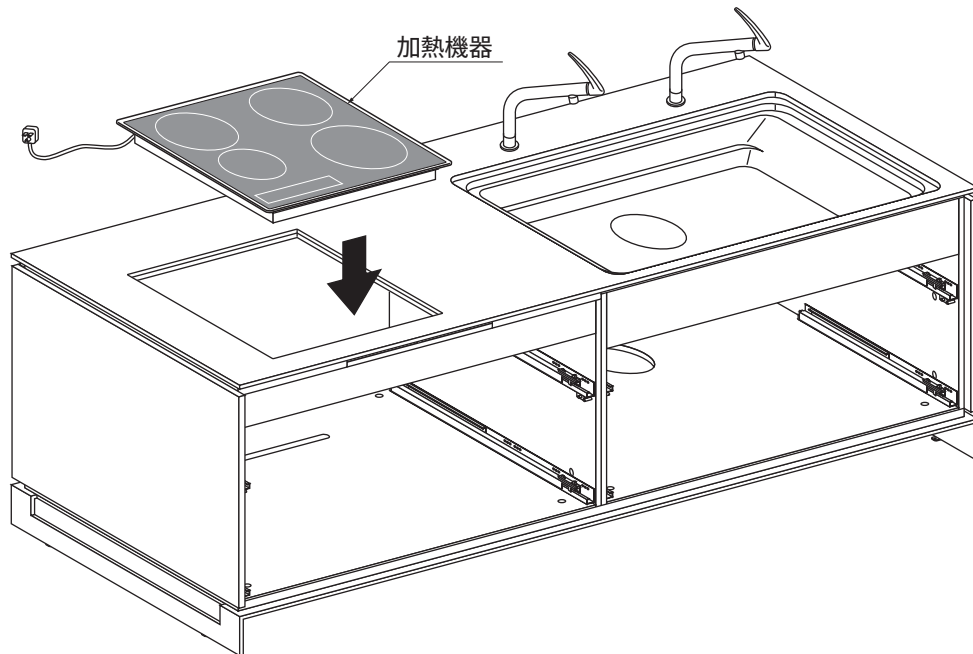
■AEG食洗機の場合



取付・設置手順

3 2 ビルトイン機器の取付け

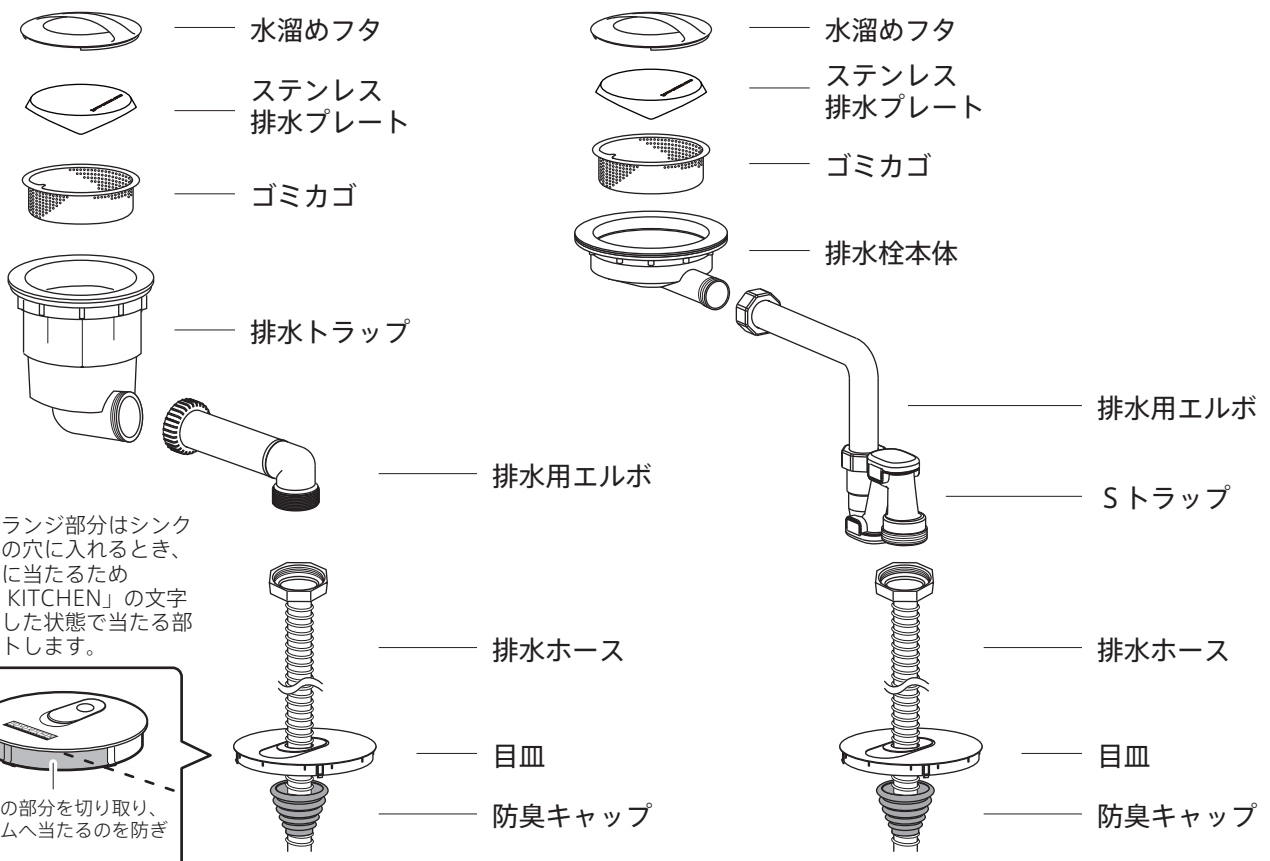
・付属の「取付・設置説明書」に従って、加熱機器、食洗機を取付けます。



3 3 排水栓の配管

・トップに取付けておいた排水トラップの配管を行います。

【4 Dシンク、パラレロシンク以外の場合】 【4 Dシンクの場合】

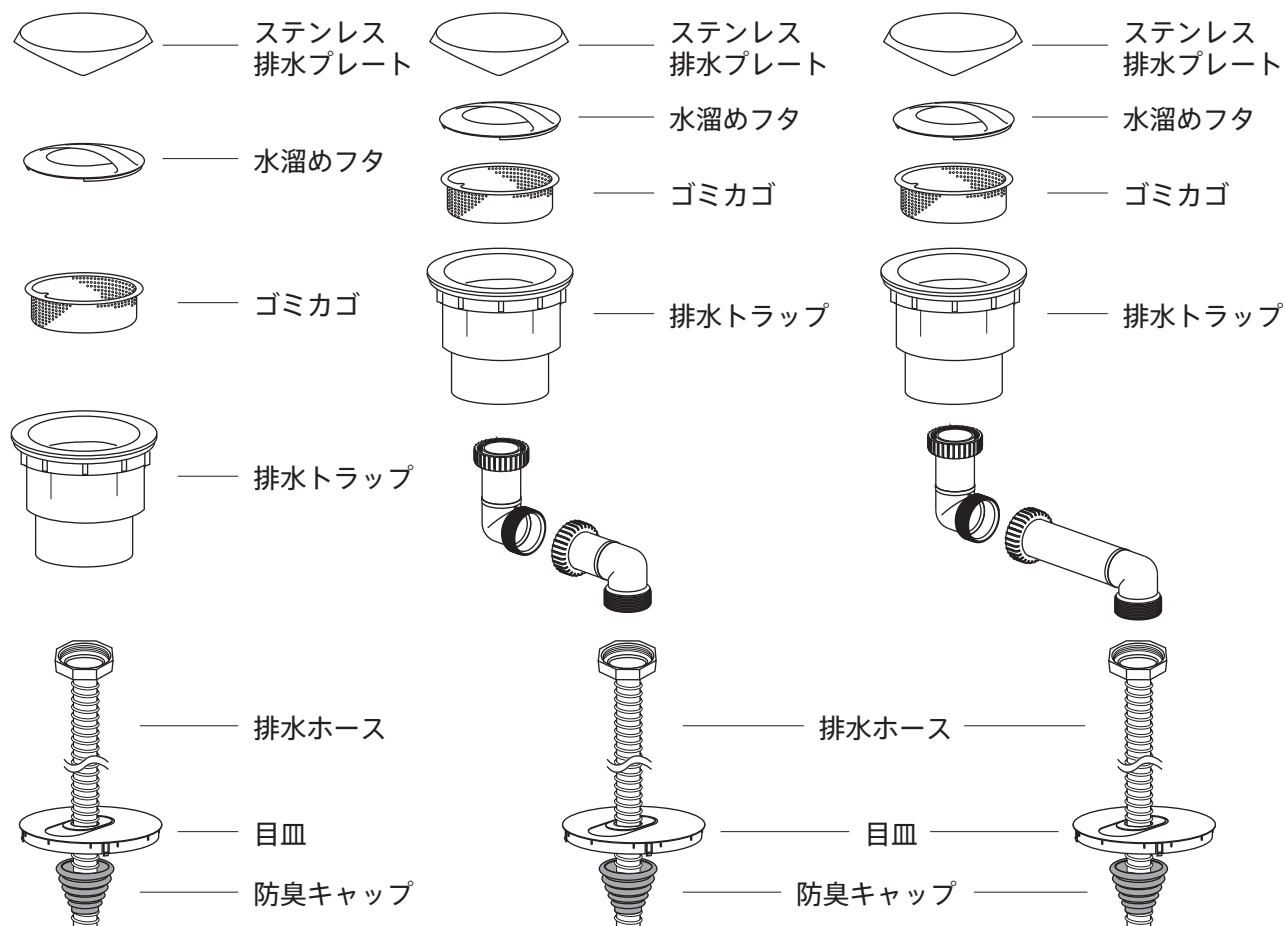


取付・設置手順

【右記以外のパレロシンクの場合】

【間口1050片面パレロシンクの場合】

【間口1050両面パレロシンクの場合】



3 4 水栓の配管

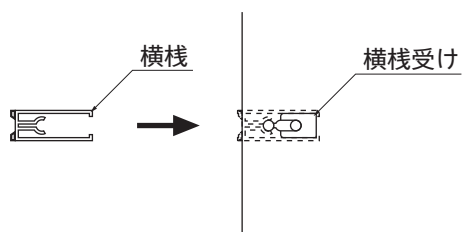
・ 付属の「取付・設置説明書」に従って、水栓の配管を行います。

3 5 横棧の取付け

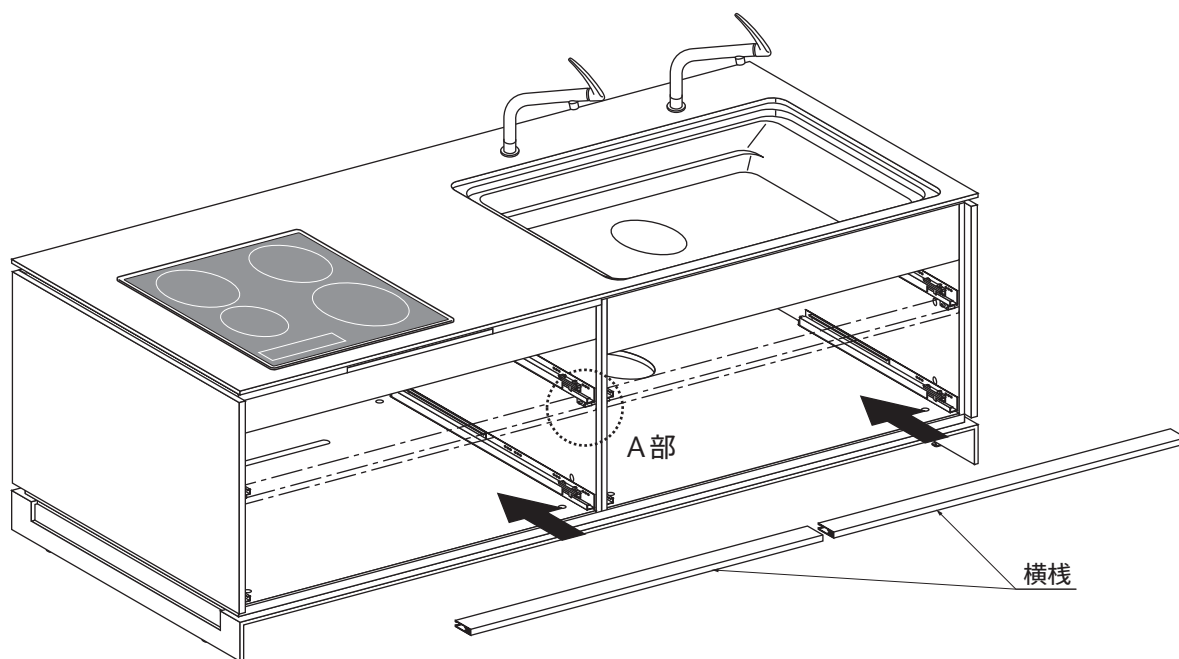
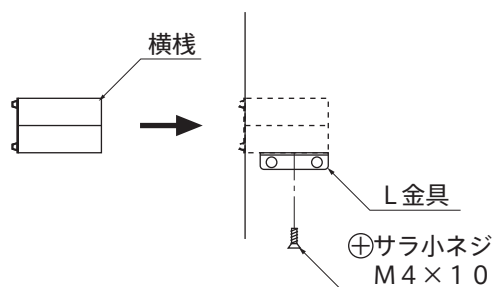
- ・横棧を取付けます。
G 1シンク専用ユニット以外のユニットの場合、ユニット側板に取付いている横棧受けに横棧を取付けます。
G 1シンク専用ユニットの場合、ユニット側板に取付いている L 金具から横棧の下側を固定ネジ (⊕サラ小ネジ M4×10) にて固定します。

A 部断面詳細図 [側面図]

【G 1シンク専用ユニット以外の
ユニットの場合】



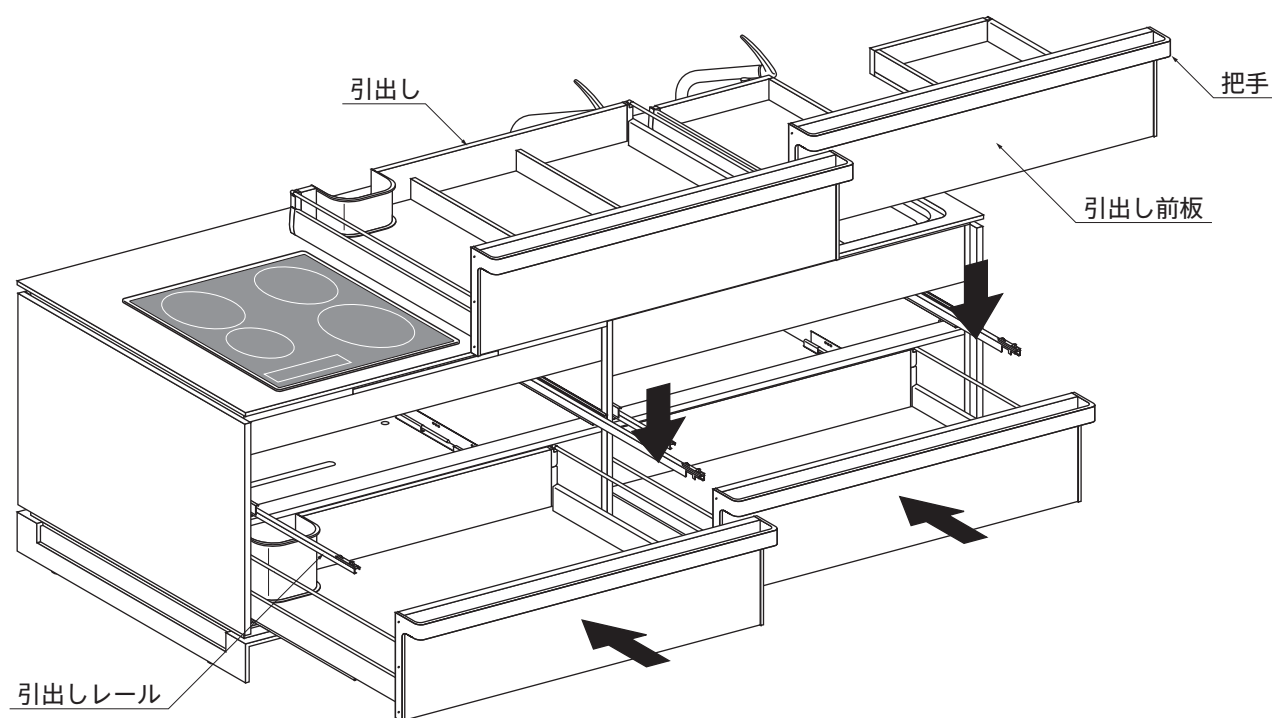
【G 1シンク専用ユニットの場合】



3 6 引出しの取付け

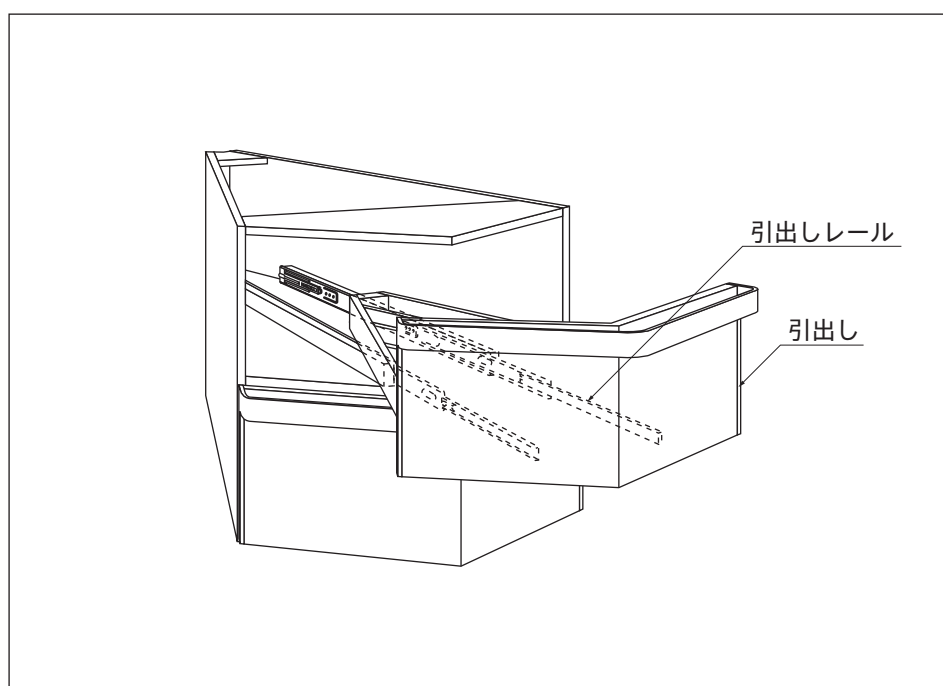
- ・引出しレールをいっぱいまで引出します。
- ・引出しレールの上に引出しをのせます。
- ・引出しを「パチン！」と音がするまで奥へ押し込んで、引出しレールに固定します。

※把手や引出し前板を持たないでください。



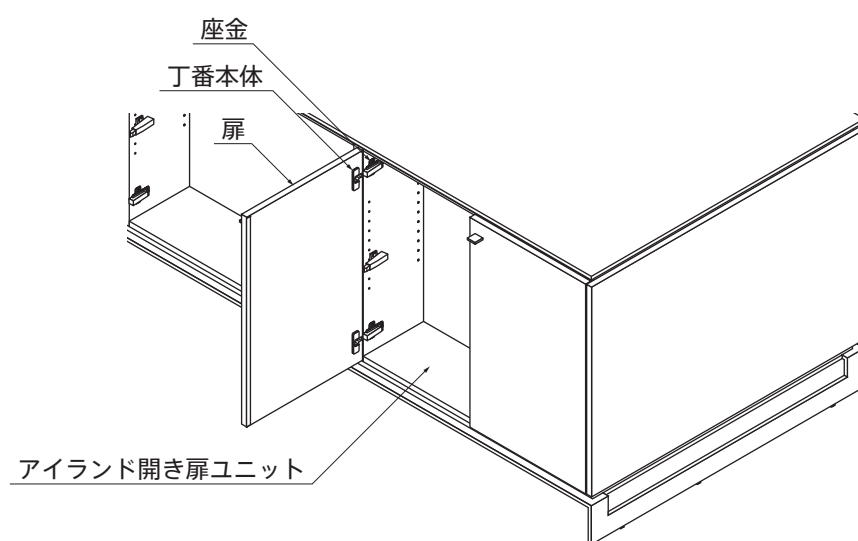
ケーキカット型ユニット（引出しタイプ）の場合

- ・引出しを引出しレールに水平に押し入れます。

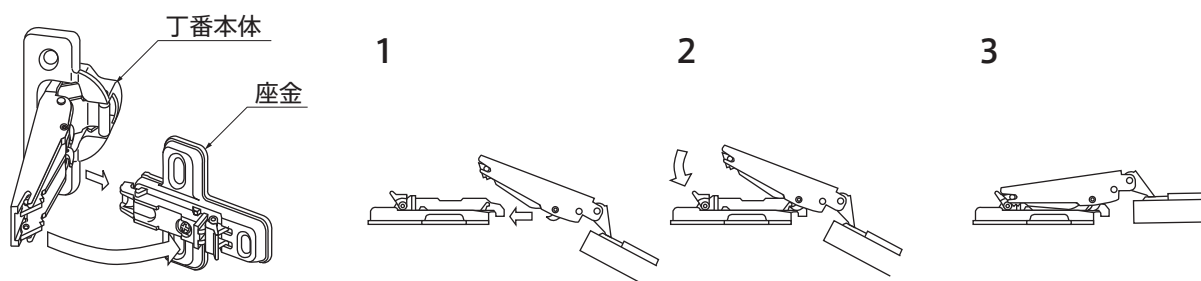


3 7 扉の取付け (ケーキカット型ユニット (開き扉タイプ) 、 アイランド開き扉ユニットの場合)

・扉を取付けます。



・丁番本体を座金に取付けます。

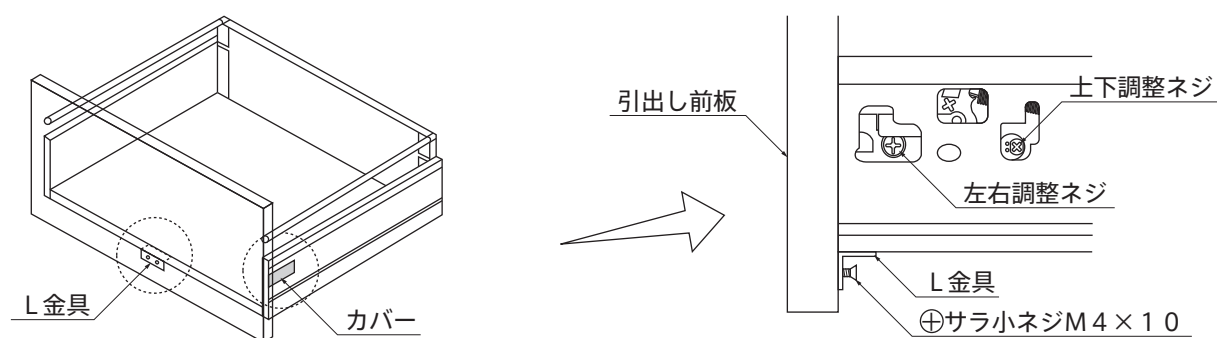


3 8 引出し前板の調整

■ブルム社製フルエクステンション引出しの場合

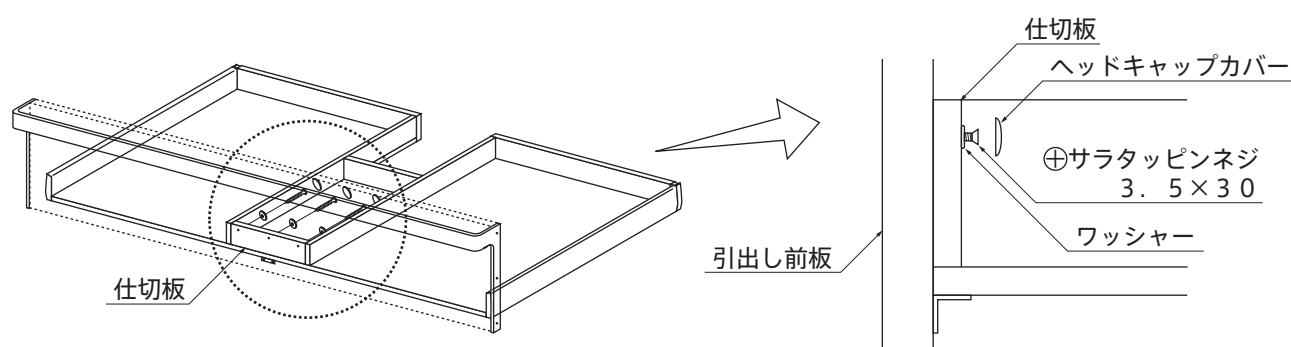
調整を行う前に・・・

- ・ 間口750以上のユニットの場合、引出し底板裏面についているL金具の引出し前板側の取付ネジ（⊕サラ小ネジM4×10）をゆるめます。
 - ・ 引出し側板左右外側についているカバーをマイナスドライバーなどで外してください。
- ※全ての調整が終わりましたら、取付ネジを締めて引出し前板を固定し、カバーを取付けてください。



- ・ G1シンク専用ユニットの上段引出しの場合、仕切板のヘッドキャップカバーを外し、引出し前板を固定しているネジ（⊕サラタッピンネジ3.5×30）をゆるめます。

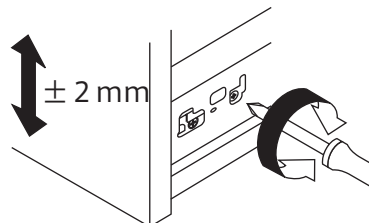
※全ての調整が終わりましたら、ネジを締めて引出し前板を固定し、ヘッドキャップカバーを取付けてください。



取付・設置手順

●上下方向の調整

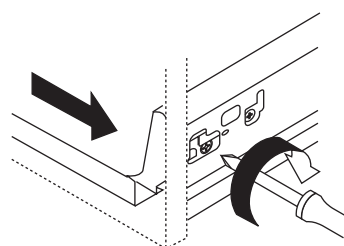
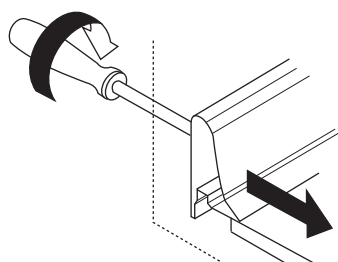
- ・上下調整ネジを＋ドライバーで回して、引出し前板の上下方向を調整します。
± 2 mm調整できます。



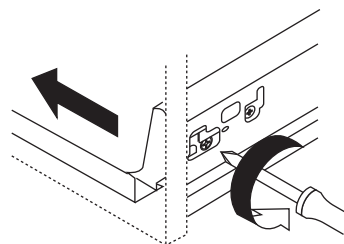
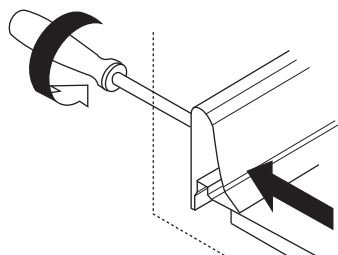
●左右方向の調整

- ・左右調整ネジを＋ドライバーで回して、引出し前板の左右方向を調整します。
± 1 mm調整できます。

右へ 1 mm

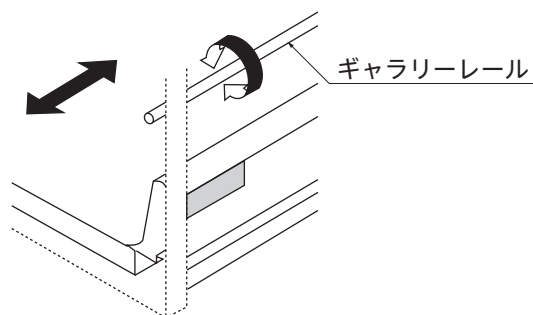


左へ 1 mm



●傾き調整

- ※ギャラリーレール付き引出しのみ調整できます。
- ・ギャラリーレールを回して、引出し前板の傾きを調整します。

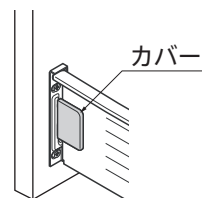


取付・設置手順

■スチール製引出しの場合

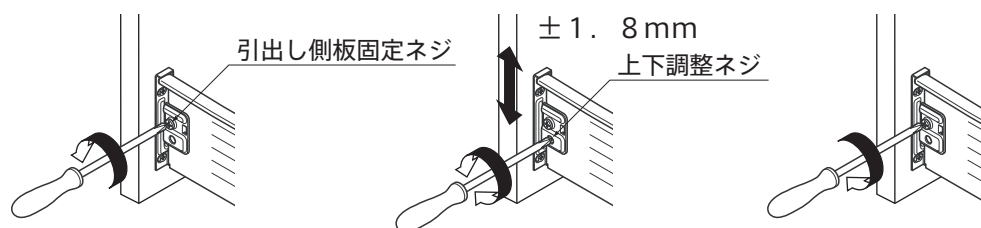
調整を行う前に・・・

- ・引出し側板左右外側についているカバーを外してください。
- ※全ての調整が終わりましたら、カバーを取付けてください。



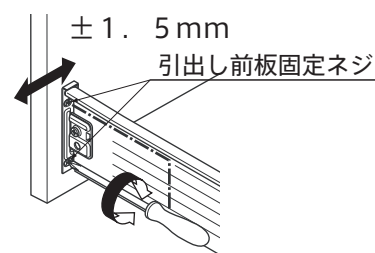
●上下方向の調整

- ・引出し側板固定ネジをゆるめ、上下調整ネジにて引出し前板の上下方向を調整します。
±1. 8mm調整できます。
- ・調整が終わりましたら、引出し側板固定ネジを締めてください。



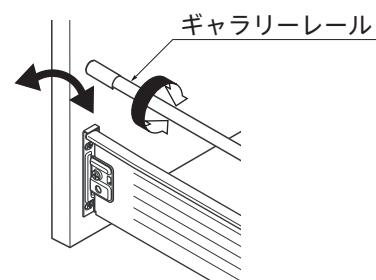
●左右方向の調整

- ・引出し前板固定ネジをゆるめ、引出し前板の左右方向を調整します。
±1. 5mm調整できます。
- ・調整が終わりましたら、引出し前板固定ネジを締めてください。



●傾き調整

- ・ギャラリールールを回して、引出し前板の傾きを調整します。



取付・設置手順

3 9 プッシュオンの調整

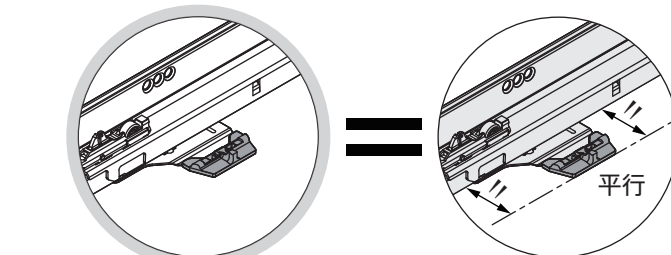
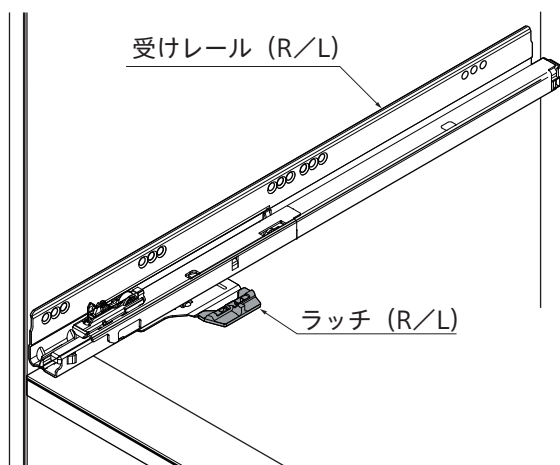
【開き扉ユニット／間口150引出し以外】

●受けレール側の調整

- ・受けレールに取付けてあるラッチ（R／L）が受けレールと平行であること（図1）を確認してください。
- ※平行に取付いていない場合、プッシュオン機能がうまく働かない場合があります。
- ・平行でない場合は、ラッチの奥側を軽く手前に引き出して（図2）、カチッと音がした所で止めて平行になったこと（図1）を確認してください。
- ※引き出す際に強く引き過ぎるとラッチが曲がったり破損する恐れがあります。

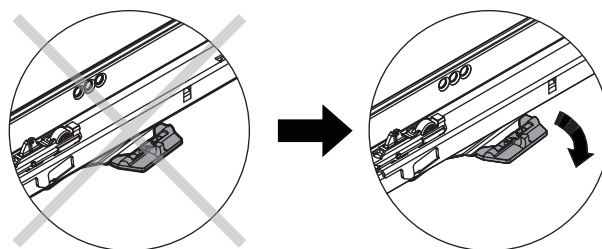
ラッチが受けレールと平行の場合

図1



ラッチが受けレールに平行でない場合

図2



●引出し側の調整

- ・引出し裏面の両端に取付けたプッシュオンユニット（R／L）の調整ダイヤルを回して、引出しの前後方向を調整します。（図3）
- ※最小隙間以下の場合、プッシュオン機能がうまく働かない場合があります。
- ※引出しの左右の出が違う場合、プッシュオン機能がうまく働かない場合があります。
- ※キッチンの水平レベルが出ておらず、キッチン全体が歪んだりしている場合、プッシュオン機能がうまく働かない場合があります。
- ・ギャラリーレールがある場合は、ユニット側板の防虫パッキンと引出し前板の隙間が上下で同じになるように、ギャラリーレールを回して傾きを調整をしてください。（図4）
（P 9 9 引出し前板の調整 傾き調整参照）
- ※引出し前板の傾きがあると、プッシュオン機能がうまく働かない場合があります。

図3

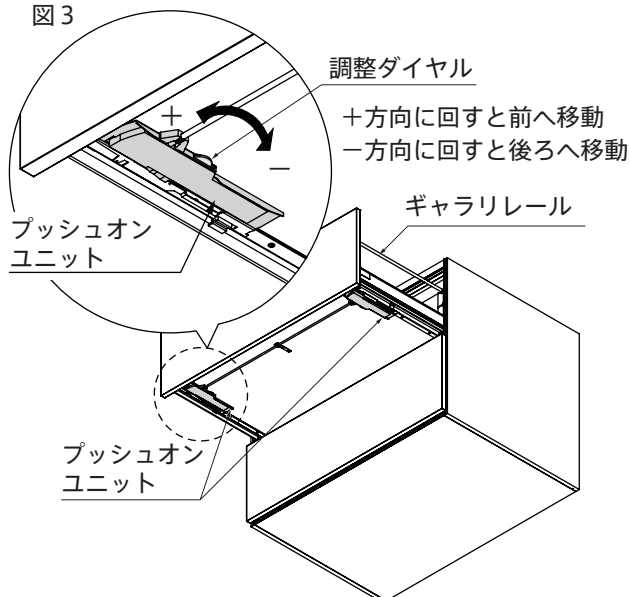
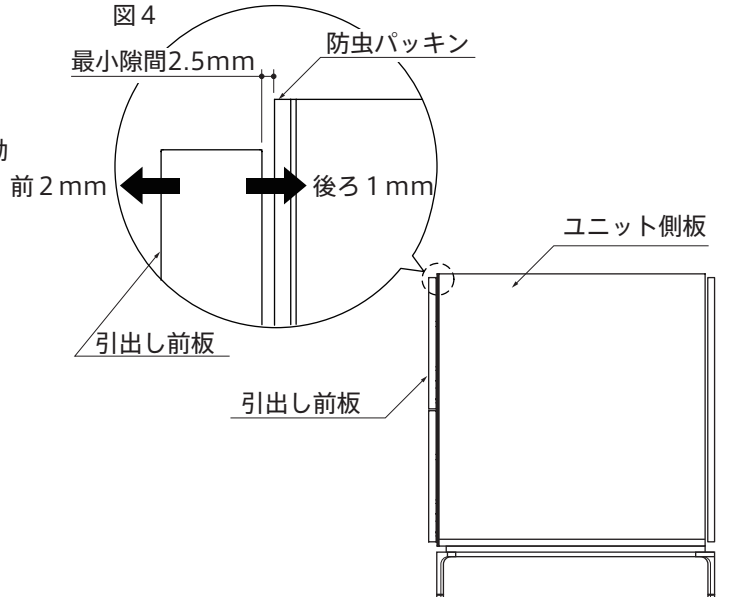


図4



取付・設置手順

【開き扉ユニット／間口150引出し（※グリル付引出しを含む）】

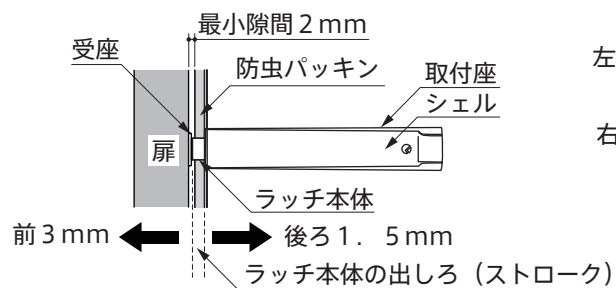
- ・扉の ● 付近を軽く押すだけで扉が開きます。
- ※扉を閉める際は最後まで手で押し込んでください。
- ※接地部（受座、ラッチ本体先端）が汚れると、マグネッが弱くなるため、掃除をして綺麗に保ってください。

●ラッチのストロークの調整

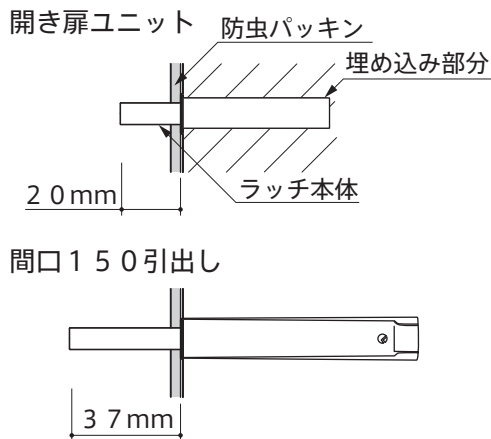
- ・扉が開いている状態で、ラッチ本体を回して、ストロークを調整してください。
- ※誤作動防止のためストローク調整は調整範囲内にしてください。
- ※調整代を指定寸法以上に長くすると破損の原因になります。

■扉が閉じた状態（側面図）

（※図は引出しの場合を示すが、開き扉ユニットも同様）



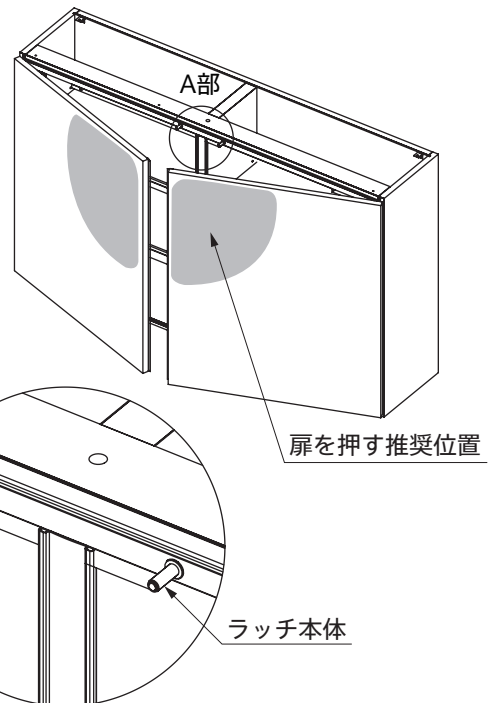
■扉が開いた状態（側面図）



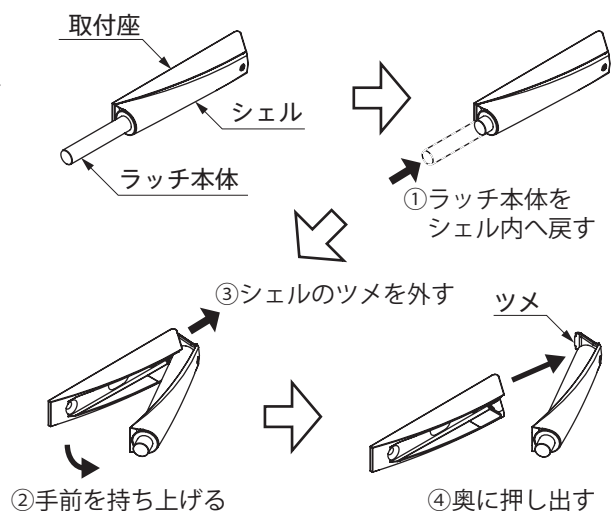
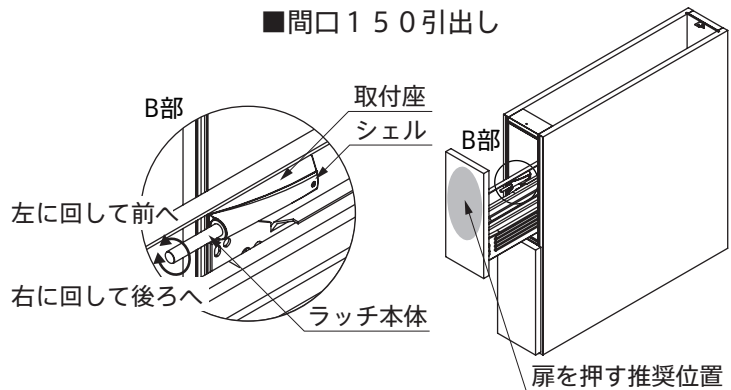
●間口150引出しの引出し箱を取外す場合

- ・引出し箱を取り外す場合、ラッチが背板に干渉するため、先にラッチを取り外してから引出し箱を外します。
- 引出し箱を引き出した状態で、シェル内へラッチ本体を押し込んで戻し、手前を持ち上げます。
- シェルのツメを外すように奥に押し、引っかけが外れたらシェルごと奥に押し出して取付座からラッチ本体を取り外します。
- ・取付けは、引出し箱をセットした後に取り外しと逆の手順で行います。シェルのツメを取付座の奥側にカチッとはめてラッチ本体ごと手前に倒し、取付座の前側にカチッとはめ込みます。

■開き扉ユニット



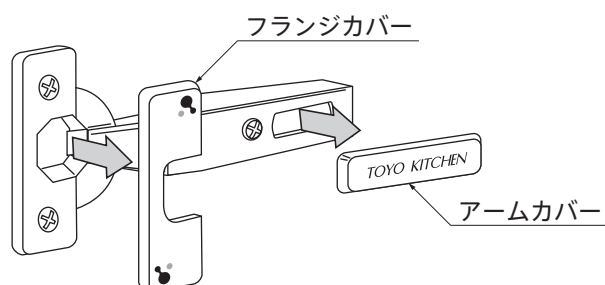
■間口150引出し



4 0 扉の調整

(ケーキカット型ユニット (開き扉タイプ) 、
アイランド開き扉ユニットの場合)

※調整を行う前に、アームカバーとフランジカバーを外してください。



●上下方向の調整

・座金のネジAをゆるめ、上下の位置を定めて固定します。

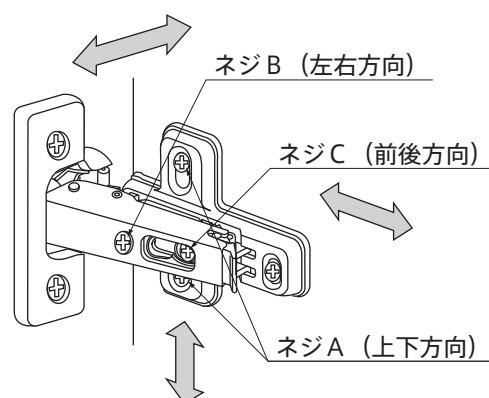
●左右方向の調整

・ネジBで調整します。

●前後方向の調整

・ネジCで調整します。

※基本的には調整しません。



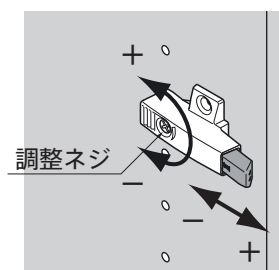
4 1 扉用ブルモーションの調整

(ケーキカット型ユニット (開き扉タイプ) 、
アイランド開き扉ユニットの場合)

扉が勢いよく閉まりすぎる場合 . . . 十方向へまわす

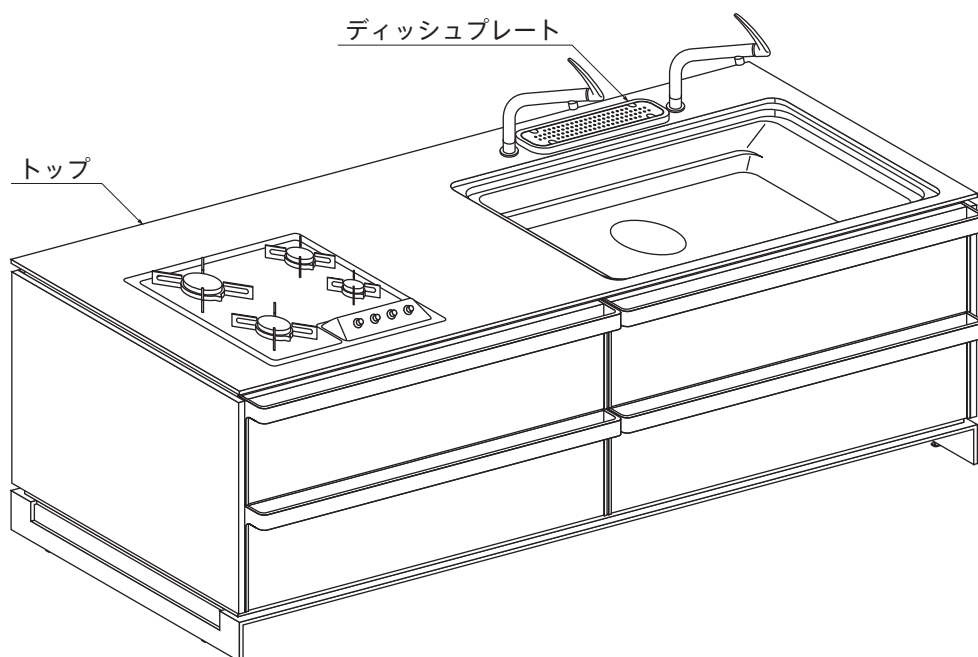
扉がスムーズに閉まらない場合 . . . 一方向へまわす

■調整範囲 - 7 ~ + 3 mm



4 2 ディッシュプレートの設置

- ・ディッシュプレートをトップに置きます。



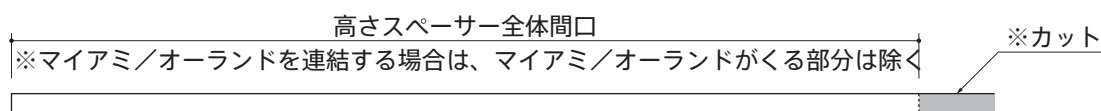
取付・設置手順 【INO AF Sタイプ/Cタイプの場合】

※取付・設置手順【INO AF Sタイプ/Cタイプの場合】は、INO AF Sタイプと
INO AF Cタイプの取付けについて説明していますので、その他の取付・設置方法については、
INO AF Fタイプと同様です。

1 スリットスペーサーの取付け (トップ奥行430、650 オンウォールタイプの場合のみ)

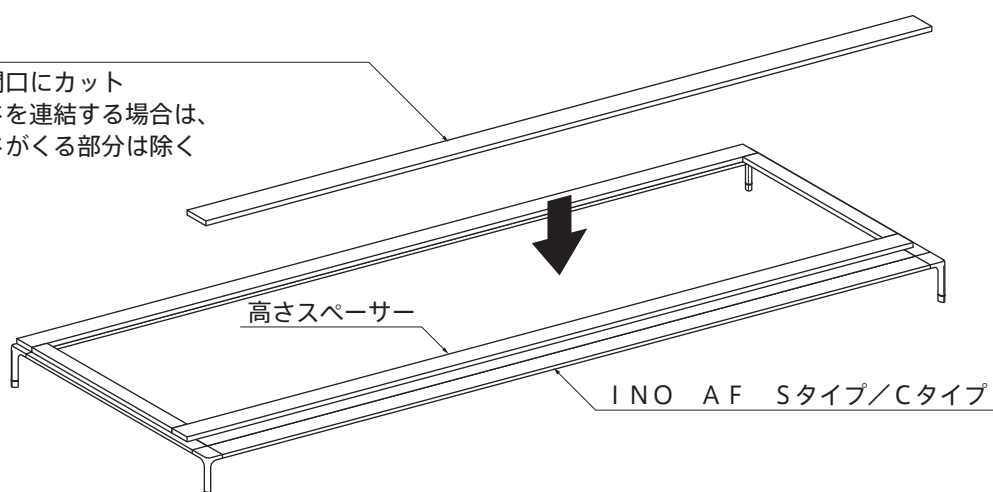
- ・スリットスペーサーを高さスペーサー全体間口に合わせてカットします。
- ※マイアミ/オーランドを連結する場合は、マイアミ/オーランドがくる部分は除く。
- ※カットした面にスリット化粧板を貼るため、きれいに仕上げてください。
- ・スリットスペーサーの両面テープのはく離紙を剥がし、INO AF Sタイプ/Cタイプの高さスペーサー前端に合わせて貼り付けます。

スリットスペーサー加工寸法



スリットスペーサー

- ※高さスペーサー全体間口にカット
- ※マイアミ/オーランドを連結する場合は、
マイアミ/オーランドがくる部分は除く



※イラストはSタイプを示す。

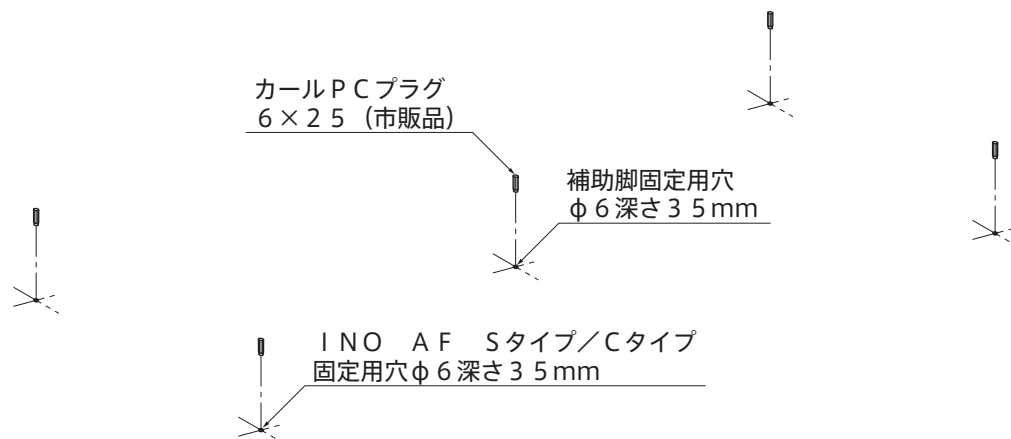
取付・設置手順 【INO AF Sタイプ/Cタイプの場合】

2 固定用穴あけ（※床固定にカールPCプラグを使用する場合）

※コンクリート床、石床の場合、INO AF Sタイプ/Cタイプを設置する前にカールPCプラグを取付けます。

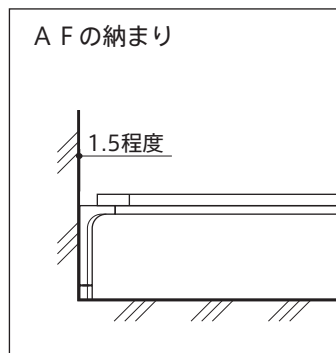
ペニンシュラタイプ、オンウォールタイプの場合、壁に接する側のINO AF Sタイプ/Cタイプ取付位置にはカールPCプラグの取付けは不要です。

- ・INO AF Sタイプ/Cタイプと補助脚の設置位置に固定用穴φ6 深さ3.5mmをあけます。
- ・固定用穴にカールPCプラグ6×2.5（市販品）を打ち込みます。

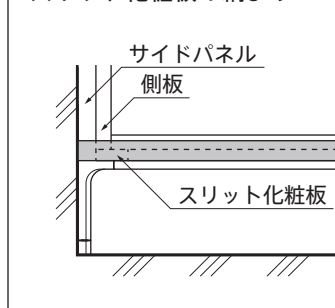


ペニンシュラタイプ [正面図] ※イラストはSタイプを示します。納まりはCタイプも同様です。

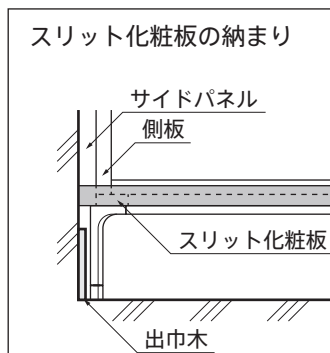
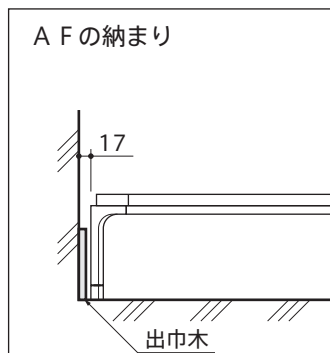
■側面の壁に出巾木がない場合



スリット化粧板の納まり

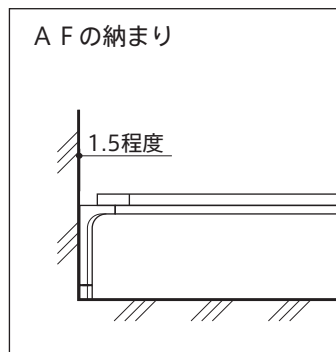


■側面の壁に出巾木がある場合

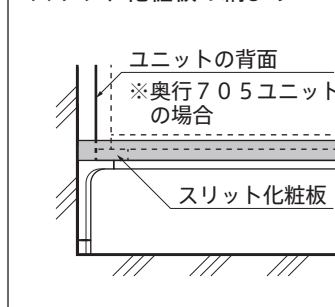


オンウォールタイプ [側面図]

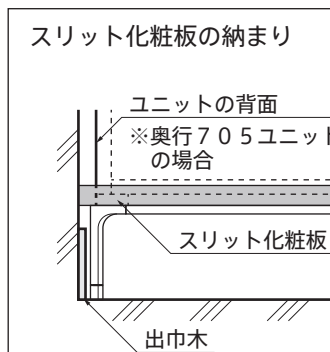
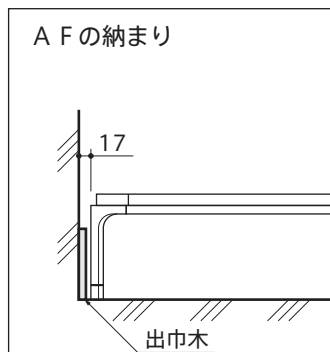
■背面の壁に出巾木がない場合



スリット化粧板の納まり



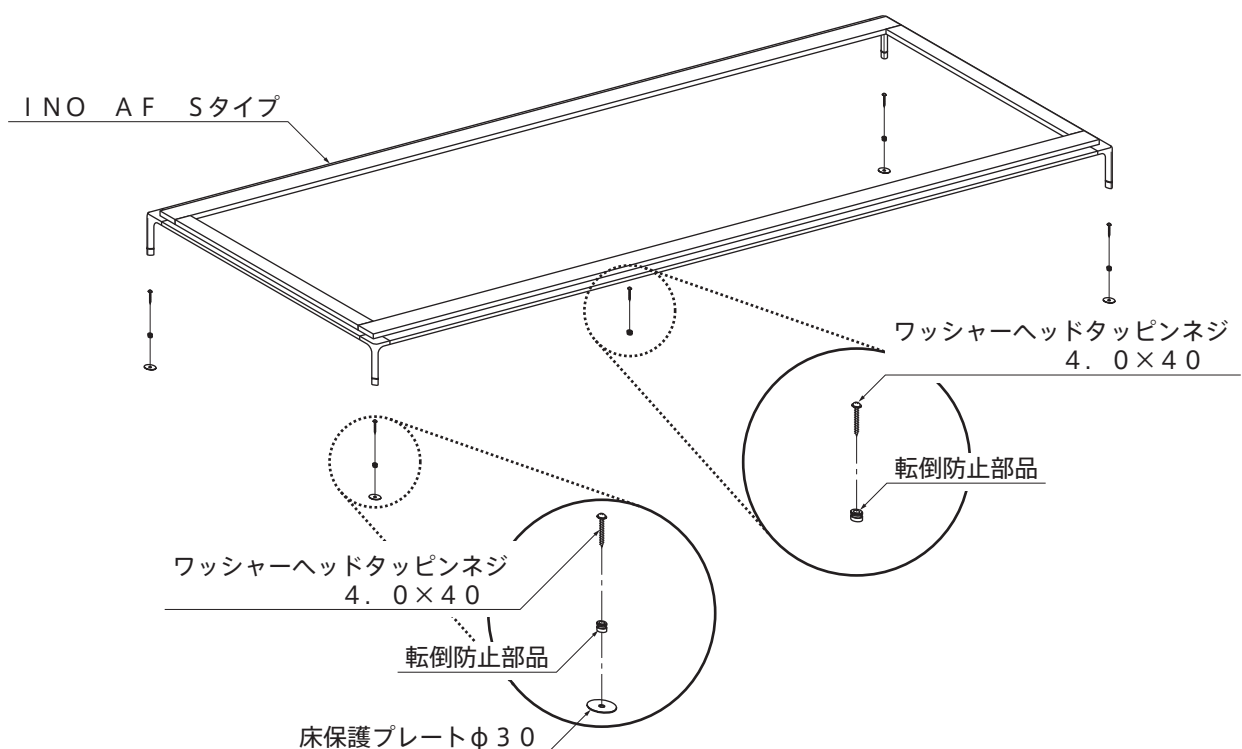
■背面の壁に出巾木がある場合



3 INO AFの設置

【INO AF Sタイプの場合】

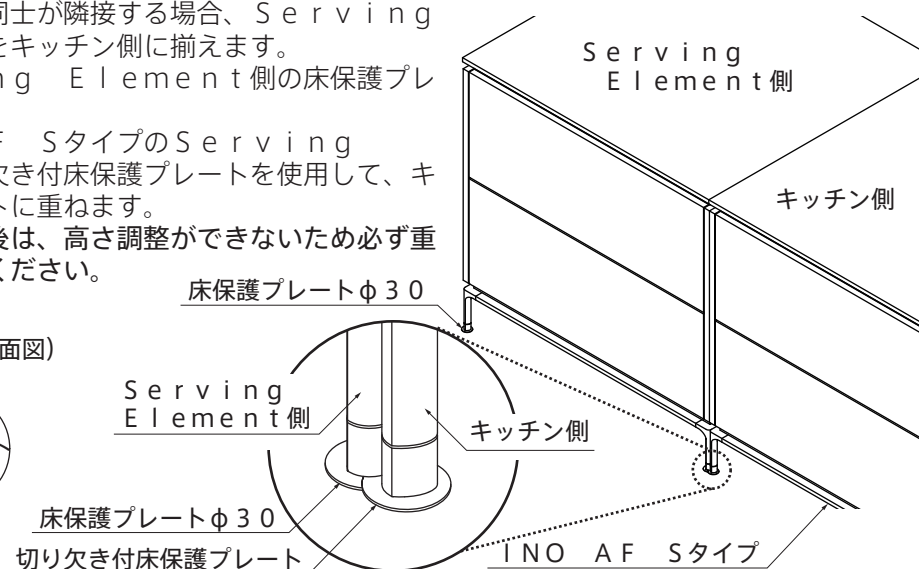
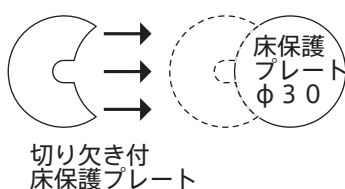
- ・INO AF Sタイプの設置位置に、床保護プレートφ30を置き、その上から付属のワッシャーヘッドタッピンネジ4.0×4.0にて転倒防止部品を床面に固定します。
- ・補助脚の設置位置に、付属のワッシャーヘッドタッピンネジ4.0×4.0にて転倒防止部品を床面に固定します。
- ※コンクリート床、石床の場合、床面にあけた固定用穴の位置に合わせて取付けます。
ペニンシュラタイプ、オンウォールタイプの場合、壁に接する側は転倒防止部品を取付けず、床保護プレートφ30のみ置きます。
- ・INO AF Sタイプを転倒防止部品に差し込みながら床面に設置します。



■キッチンとServing Element ユニットタイプが隣接する場合

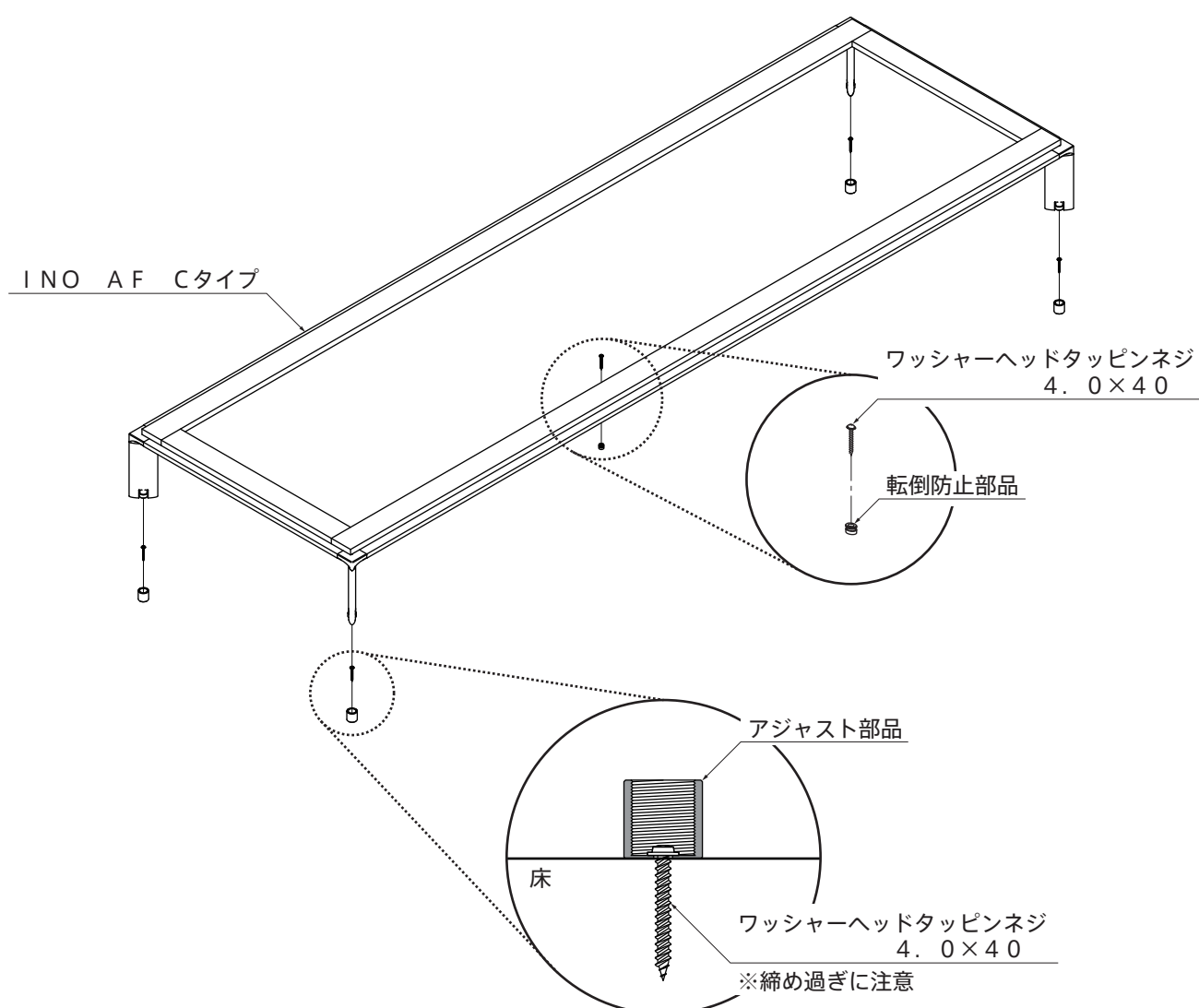
- ・INO AF Sタイプ同士が隣接する場合、Serving Element側の高さをキッチン側に揃えます。
 - ・高さ調整後、Serving Element側の床保護プレートを取付けます。
- 隣接しているINO AF SタイプのServing Element側は切り欠き付床保護プレートを使用して、キッチン側の床保護プレートに重ねます。
- ※床保護プレートを重ねた後は、高さ調整ができないため必ず重ねる前に高さ調整をしてください。

床保護プレートの重なり（平面図）



【INO AF Cタイプの場合】

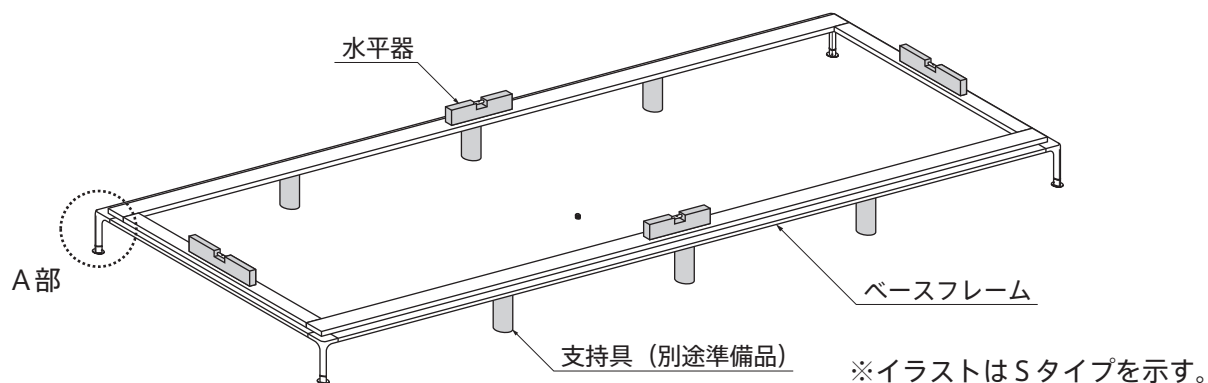
- ・ INO AF Cタイプの設置位置に、付属のワッシャーヘッドタッピンネジ4.0×40にてアジャスト部品を床面に固定します。
- ※ネジは完全に締め切らず、アジャスト部品が回る程度にします。
- ・ 補助脚の設置位置に、付属のワッシャーヘッドタッピンネジ4.0×40にて転倒防止部品を床面に固定します。
- ※コンクリート床、石床の場合、床面にあけた固定用穴の位置に合わせて取付けます。
- ・ INO AF Cタイプをアジャスト部品に差し込みながら床面に設置します。



取付・設置手順 【INO AF Sタイプ/Cタイプの場合】

4 支持具の設置

- ・取付・設置の際に、ベースフレームがたるまないように、支持具（別途準備品）で支えます。
- ・支持具はベースフレーム下で支え、750mmピッチ以下になるように設置します。
- ※支持具は、取付・設置が全て終了したら取り外します。

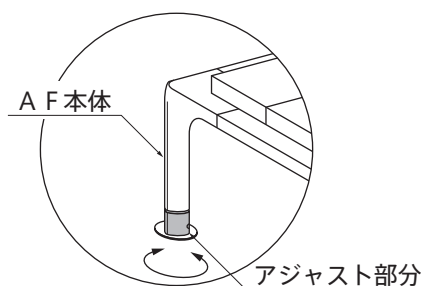


5 レベル調整、INO AFの固定

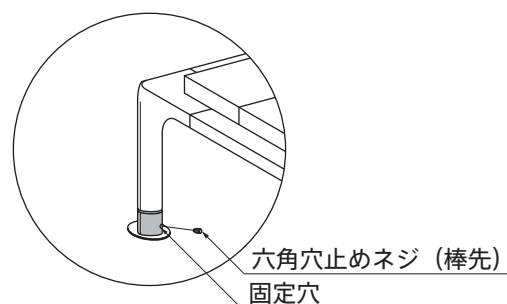
【INO AF Sタイプの場合】

- ・INO AF Sタイプのアジャスト部分を回して、レベルを調整します。
- 調整範囲 -0~+10mm
- ※AF本体とアジャスト部分の形状が揃うように調整します。
- ・INO AF Sタイプのアジャスト部分の固定穴から六角穴止めネジ（棒先）にて固定します。

A部 レベル調整



A部 固定



【INO AF Cタイプの場合】

- ・INO AF Cタイプが大きく傾かないように調整しながら、アジャスト部品を一番下まで締めます。（図1）
- ・一番下まで締めた状態を基準とし、アジャスト部品を回して、レベルを調整します。（図2）
- 調整範囲 -0~+10mm
- ※INO AF Cタイプの固定は不要です。

図1

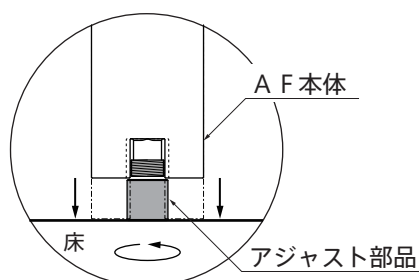
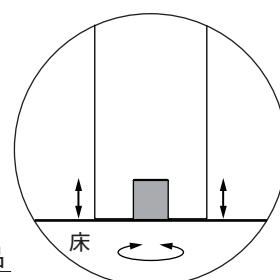


図2



取付・設置手順 【INO AF Sタイプ/Cタイプの場合】

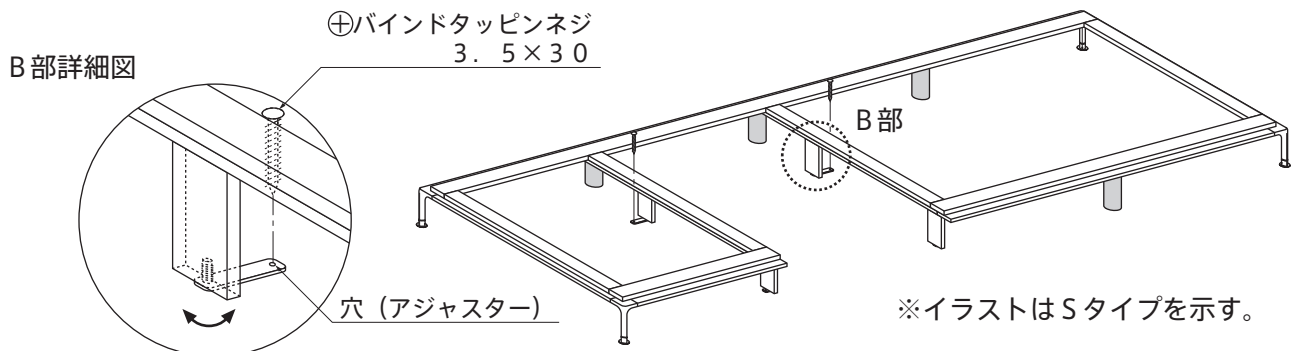
【M加工（ミーレ/AEG/GAGGENAU食洗機）・ O加工（オープン）の場合】

・M加工、O加工の場合、アジャスターのレベルも調整します。

■調整範囲 -1.5～+10mm

※アジャスターはキッチン間口に対して平行に、開口部分と反対側に穴がくるように調整します。

・アジャスターの穴から⊕バインドタッピンネジ3.5×30にて床面に固定します。



※開口部分と反対側に穴がくるように調整

6 補助脚の取付け

【INO AF Sタイプの場合】

※Sタイプの補助脚は、樹脂製クリアタイプになります。

・M8セレート付きネジを使用し、アジャスタープレートに補助脚を取付けます。

ユニットを裏向けて、ユニット底板裏面の指定位置（「補助脚取付位置」を参照）に補助脚を取付けます。

アジャスタープレートの取付穴から、⊕サラタッピンネジ4.0×16（4本）にて固定します。

【INO AF Cタイプの場合】

※Cタイプの補助脚は、金属製クロームメッキタイプになります。

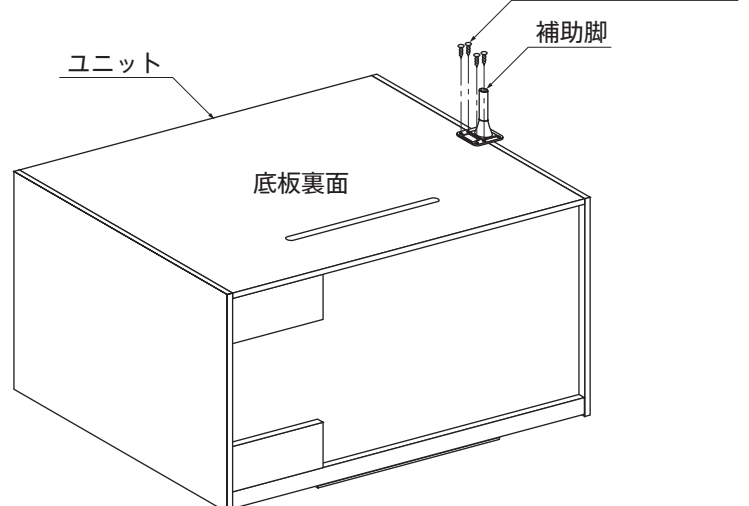
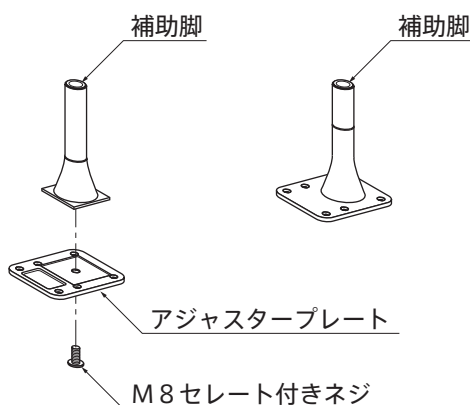
・ユニットを裏向けて、ユニット底板裏面の指定位置（「補助脚取付位置」を参照）に補助脚を取付けます。

補助脚の取付穴から、⊕サラタッピンネジ4.0×16（4本）にて固定します。

⊕サラタッピンネジ
4.0×16

■Sタイプの場合

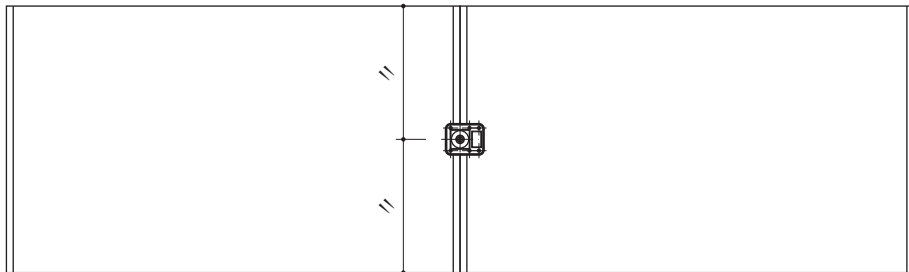
■Cタイプの場合



取付・設置手順 【INO AF Sタイプ/Cタイプの場合】

補助脚取付位置 [平面図]

例：I-LANDの場合



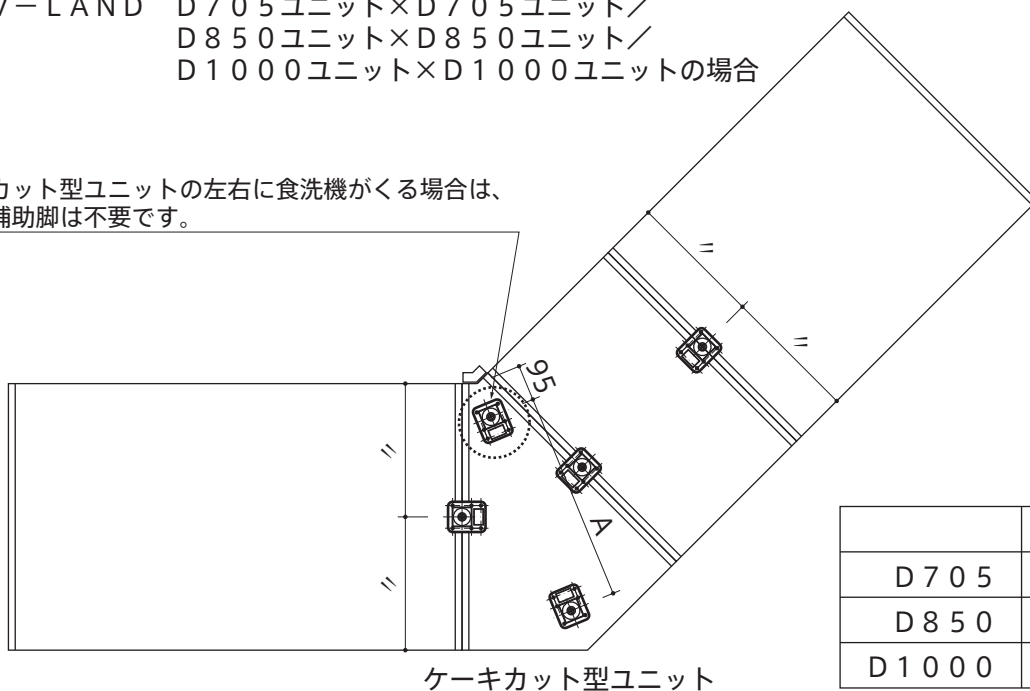
例：M加工（ミーレ／AEG／GAGGENAU食洗機）・O加工（オープン）の場合

※ミーレ／AEG／GAGGENAU食洗機、オープンの両側には補助脚は不要です。



例：V-LAND D705ユニット×D705ユニット／
D850ユニット×D850ユニット／
D1000ユニット×D1000ユニットの場合

※ケーキカット型ユニットの左右に食洗機がくる場合は、
前面の補助脚は不要です。



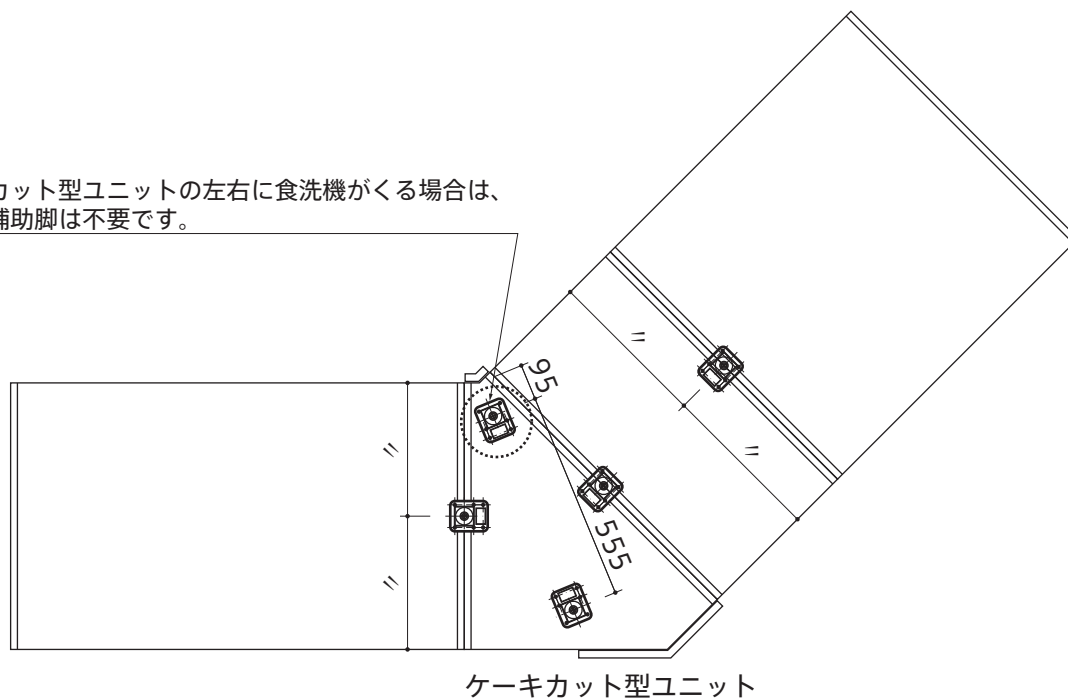
	A
D705	555
D850	715
D1000	875

ケーキカット型ユニット

取付・設置手順 【INO AF Sタイプ/Cタイプの場合】

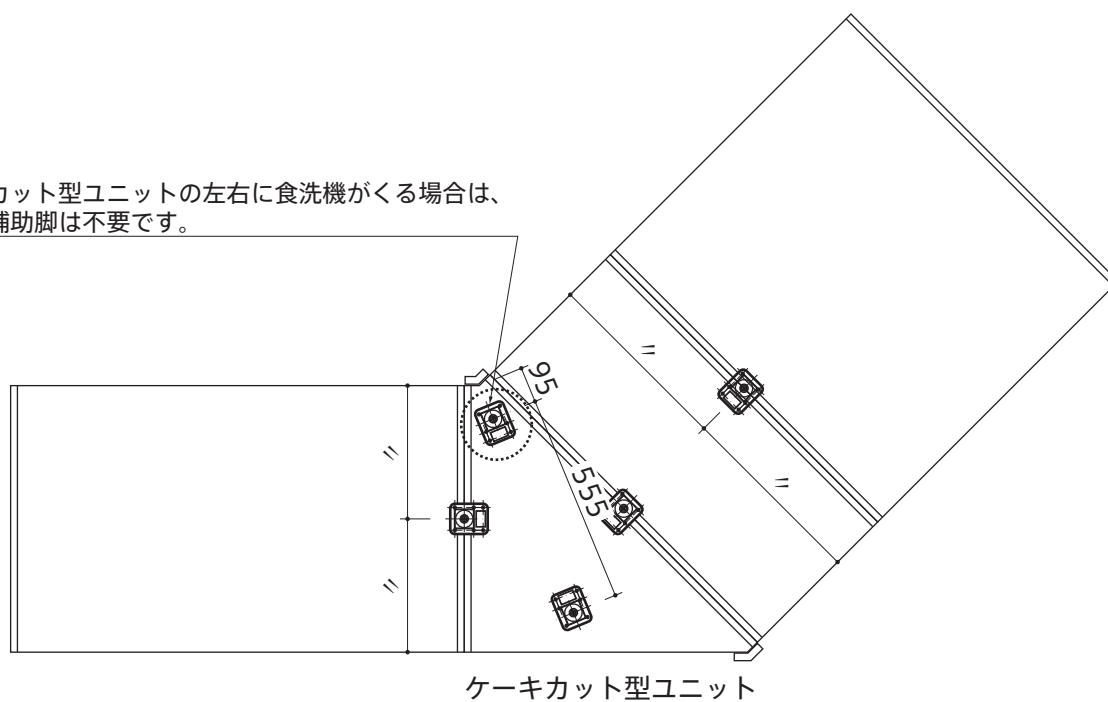
例：V-LAND D705ユニット×D850ユニットの場合

※ケーキカット型ユニットの左右に食洗機がくる場合は、
前面の補助脚は不要です。



例：V-LAND D705ユニット×D1000ユニットの場合

※ケーキカット型ユニットの左右に食洗機がくる場合は、
前面の補助脚は不要です。

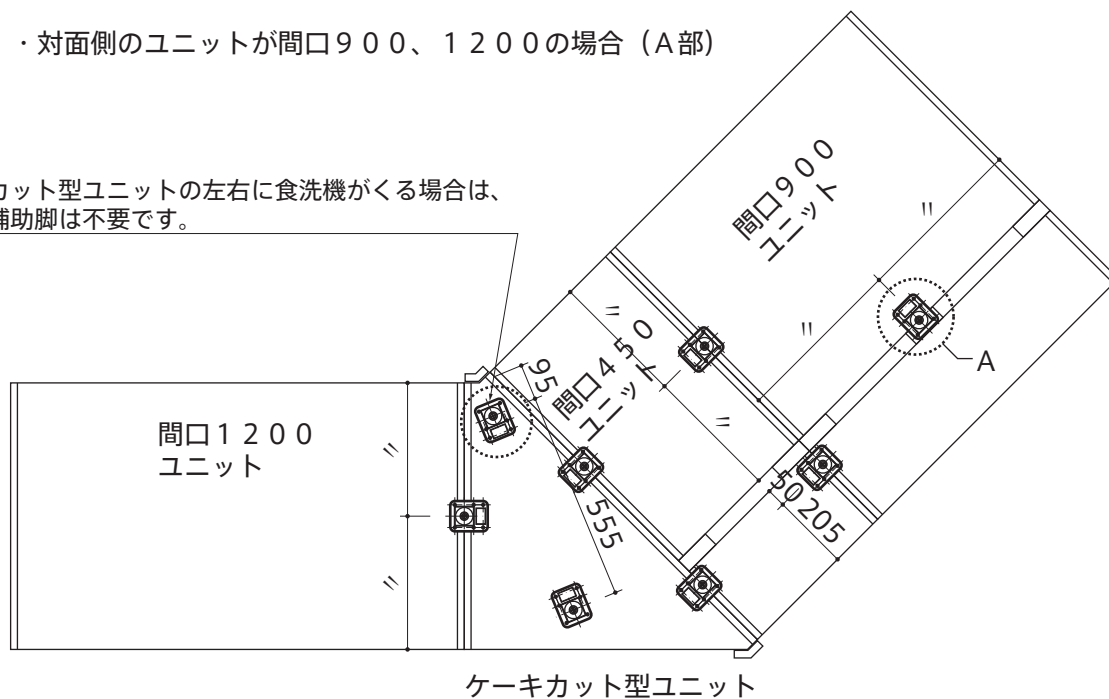


取付・設置手順 【INO AF Sタイプ/Cタイプの場合】

例：V-LAND D705ユニット×
 D705ユニット+アイランド開き扉ユニットの場合

・対面側のユニットが間口900、1200の場合（A部）

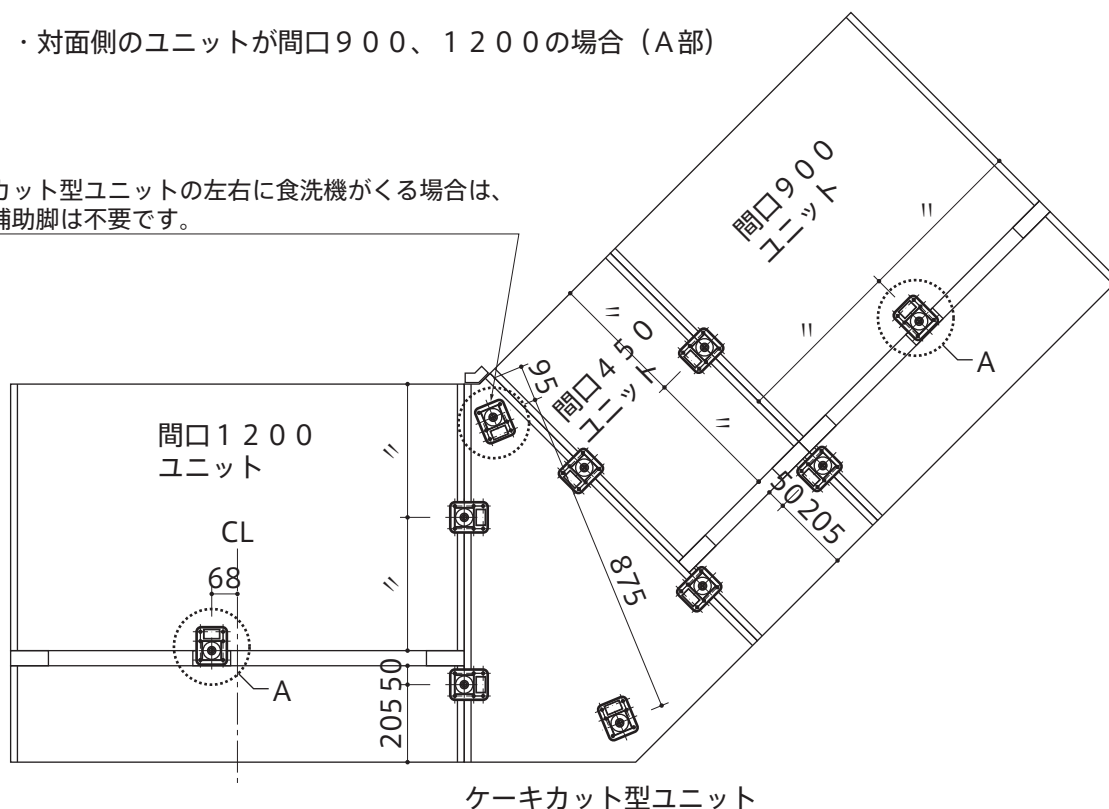
※ケーキカット型ユニットの左右に食洗機がくる場合は、前面の補助脚は不要です。



例：V-LAND D705ユニット+アイランド開き扉ユニット×
 D705ユニット+アイランド開き扉ユニットの場合

・対面側のユニットが間口900、1200の場合（A部）

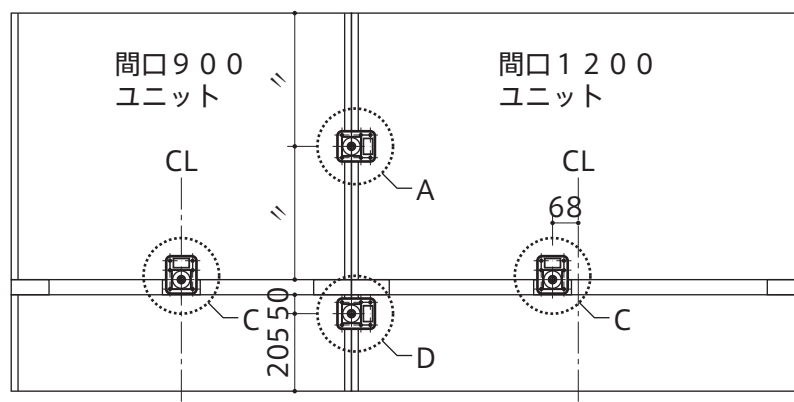
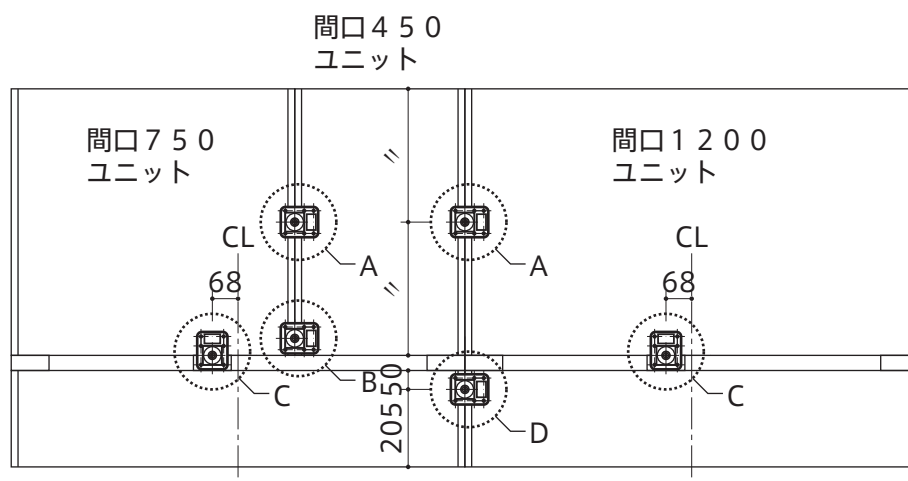
※ケーキカット型ユニットの左右に食洗機がくる場合は、前面の補助脚は不要です。



取付・設置手順 【INO AF Sタイプ/Cタイプの場合】

例：C-LAND、CD-LAND トップ奥行1050の場合

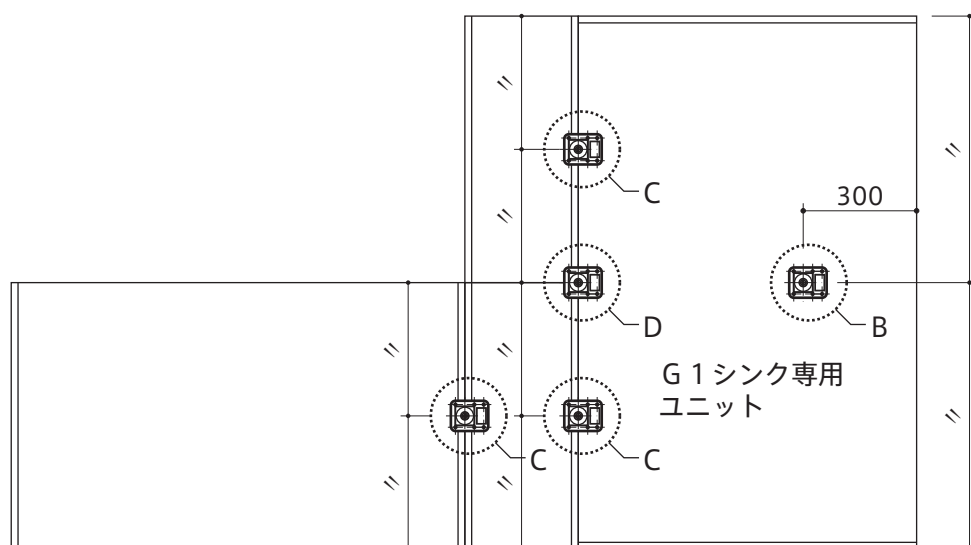
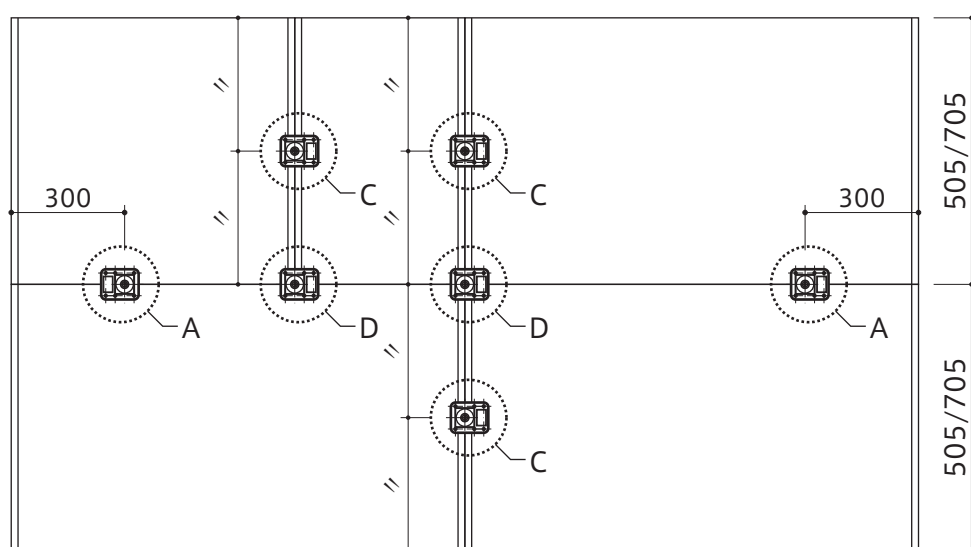
- ・ユニット連結箇所の奥行方向に対してセンター（A部）
- ・キッチン側のユニット連結箇所の背板側（B部）
- ・対面側のユニットが間口900、1200の場合（C部）
- ・対面側のユニット連結箇所の背板側（D部）



取付・設置手順 【INO AF Sタイプ/Cタイプの場合】

例：C-LAND、CD-LAND トップ奥行1260、1460の場合

- ・キッチンの端にくるユニットが間口450以上の場合、キッチン側と対面側のユニット連結箇所のセンターで端から300mm（A部）
- ・G1シンク専用ユニットの場合、ユニット中央の端から300mm（B部）
- ・ユニット連結箇所の奥行方向に対してセンター（C部）
- ・キッチン側と対面側のユニット連結箇所の交点（D部）



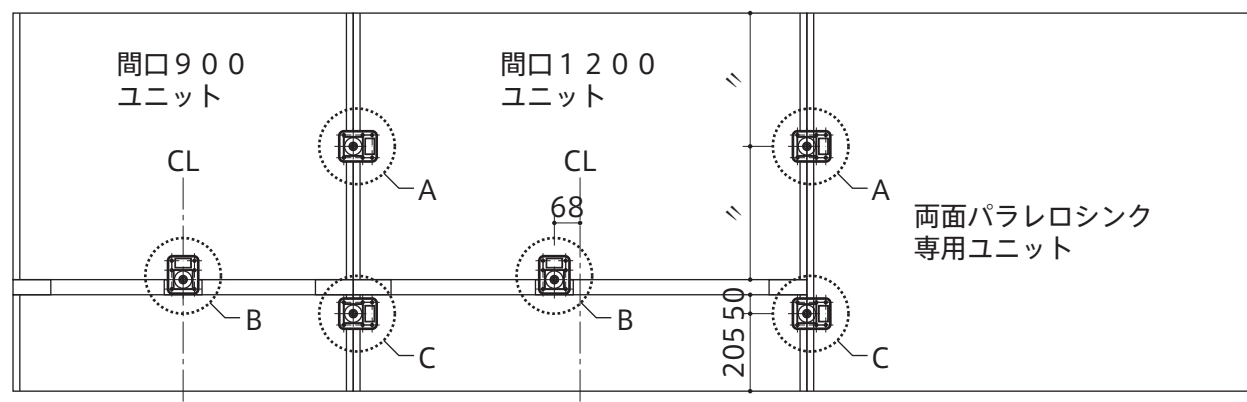
取付・設置手順 【INO AF Sタイプ／Cタイプの場合】

例：C-LAND トップ奥行900 両面／片面パラレロシンク専用ユニットの場合



例：C-LAND、CD-LAND トップ奥行1050
両面パラレロシンク専用ユニットの場合

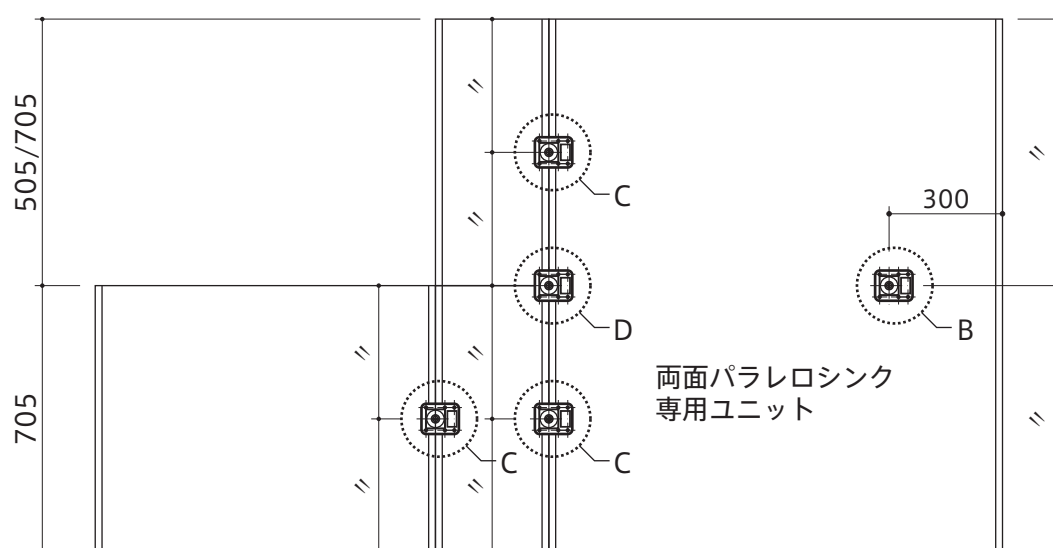
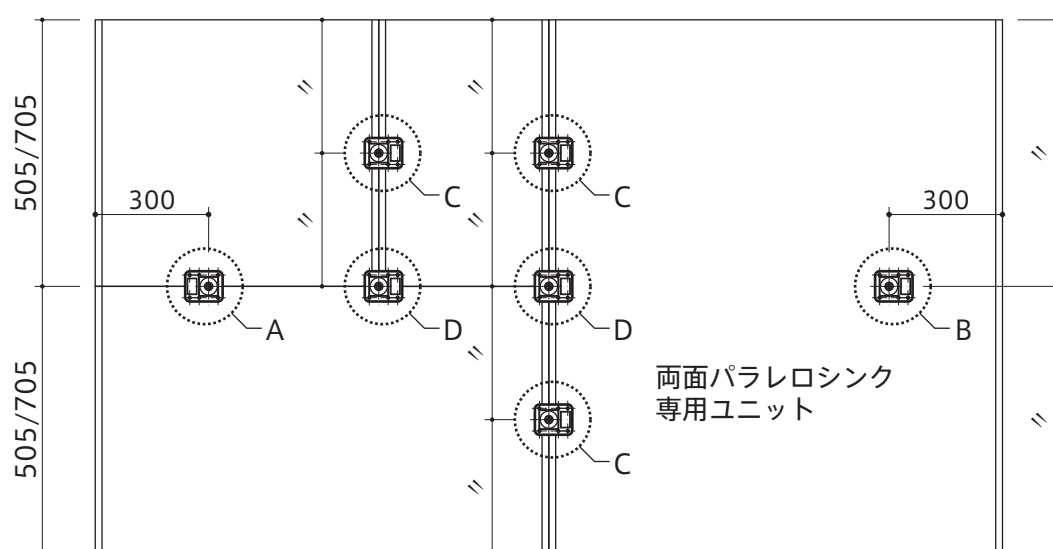
- ・ユニット連結箇所の奥行方向に対してセンター（A部）
- ・対面側のユニットが間口900、1200の場合（B部）
- ・対面側のユニット連結箇所の背板側（C部）



取付・設置手順 【INO AF Sタイプ/Cタイプの場合】

例：C-LAND、CD-LAND トップ奥行1260、1460
 両面パレロシンク専用ユニットの場合

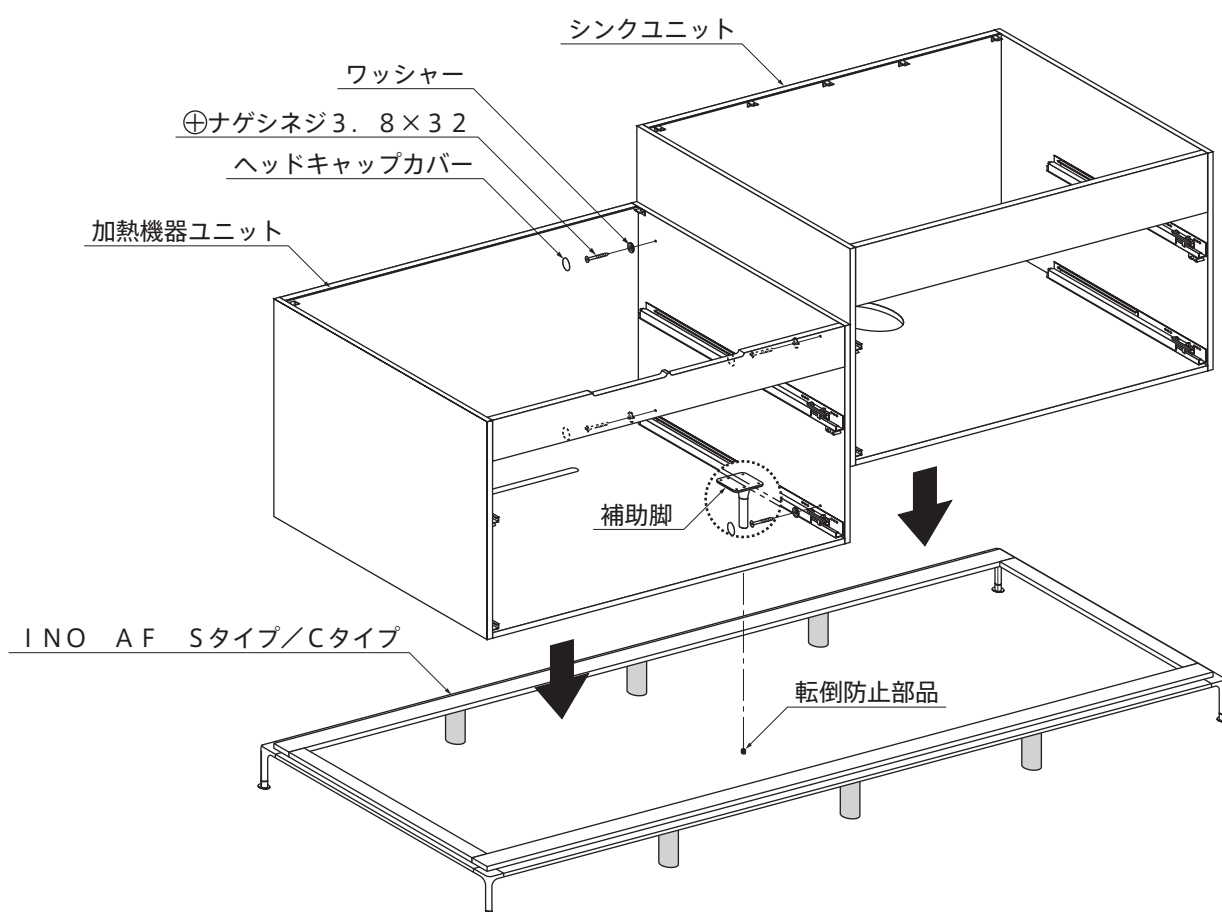
- ・キッチンの端にくるユニットが間口450以上の場合、キッチン側と対面側のユニット連結箇所のセンターで端から300mm（A部）
- ・両面パレロシンク専用ユニットの場合、ユニット中央の端から300mm（B部）
- ・ユニット連結箇所の奥行方向に対してセンター（C部）
- ・キッチン側と対面側のユニット連結箇所の交点（D部）



7 ユニットの取付け

- ・INO AF Sタイプ/Cタイプの上にユニットを設置します。
- ・ユニット底板下面に補助脚を取付けてある場合は、転倒防止部品に差し込みながら設置します。
- ※どちらか壁になる場合は、あらかじめ壁側のユニットにサイドパネルを取付けておきます。
(「フロアユニット用サイドパネルの取付け」を参照ください。)
- その後、壁側のユニットから設置します。
- ※ケーキカット型ユニットがある場合は、ケーキカット型ユニットから設置します。
- ・隣接するユニットどうしを連結します。
(ユニット連結の詳細については、「ユニットの取付け」の「ユニットの連結」を参照ください。)

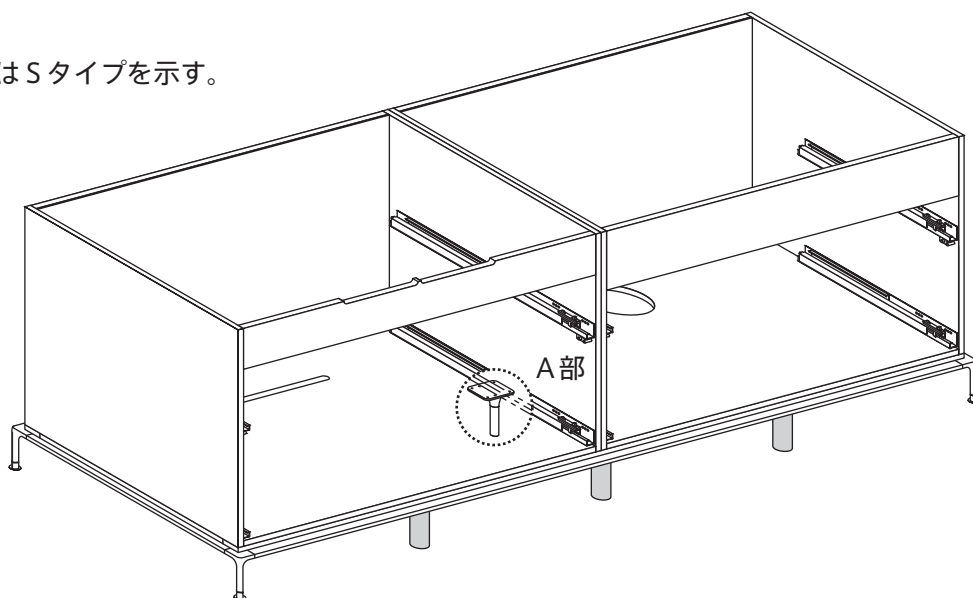
※イラストはSタイプを示す。



8 補助脚のレベル調整、固定

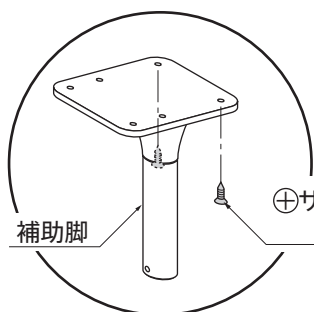
- ・補助脚の残りの穴から⊕サラタッピンネジ 4.0×16（2本）にて固定します。
- ・補助脚のアジャスト部分を回して、レベルを調整します。
■調整範囲 -0～+10mm
- ・補助脚の固定穴（Sタイプの場合2ヶ所、Cタイプの場合1ヶ所）から六角穴止めネジ（棒先）にて固定します。

※イラストはSタイプを示す。

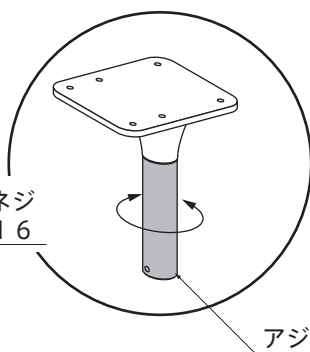


■Sタイプの場合

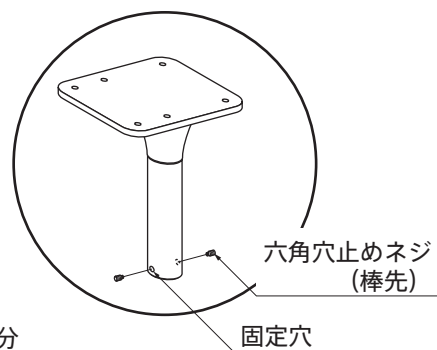
A部 ネジ固定



A部 レベル調整

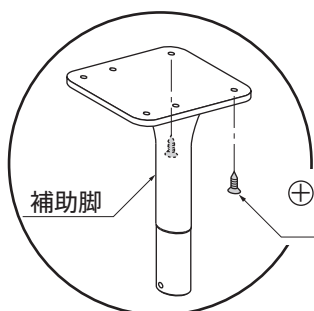


A部 固定

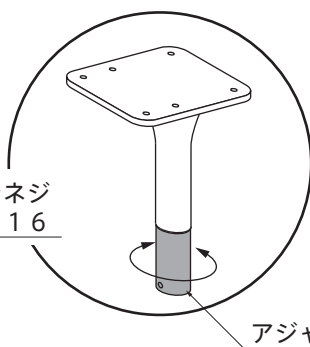


■Cタイプの場合

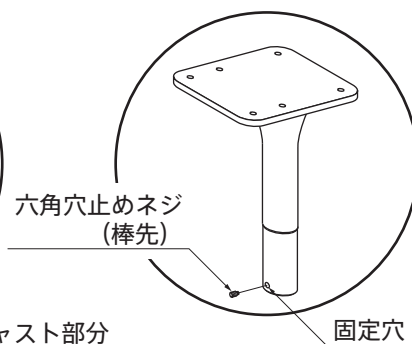
A部 ネジ固定



A部 レベル調整



A部 固定



取付・設置手順 【INO AF Sタイプ/Cタイプの場合】

9 ユニットの固定

- ・ユニットをINO AF Sタイプ/Cタイプの高さスペーサーに固定します。
- ・ユニット外面とINO AF Sタイプ/Cタイプの高さスペーサー外面を揃えて、ユニット内側より底板の指定位置にφ3の下穴をあけ、⊕サラタッピンネジ4.0×3.0にワッシャーを通して固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。
- ※背面にユニットがくる場合は、前面のみ固定します。

ユニット固定位置 [平面図]

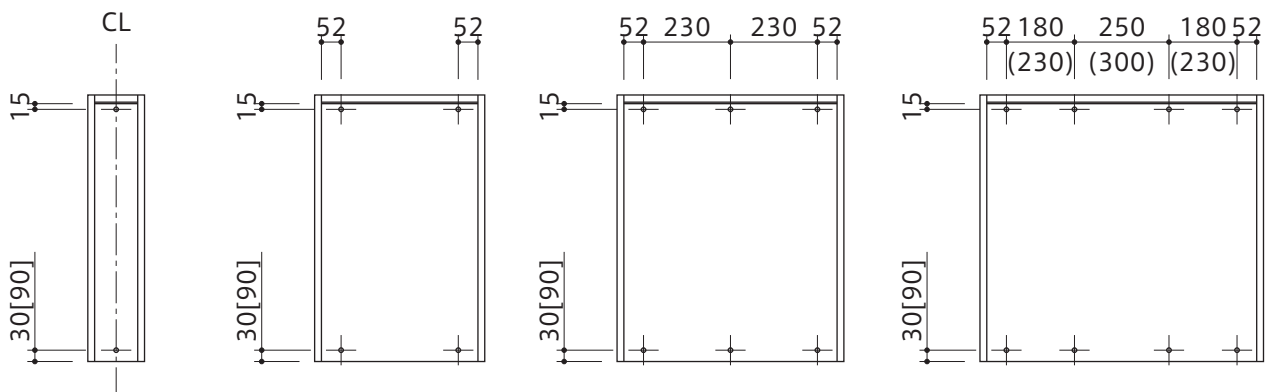
※ [] 内寸法は、奥行405、625ユニットの場合を示す。

間口150・
300
ユニット
※奥行850
片面ユニット
含む

間口450ユニット
※奥行850
片面ユニット含む

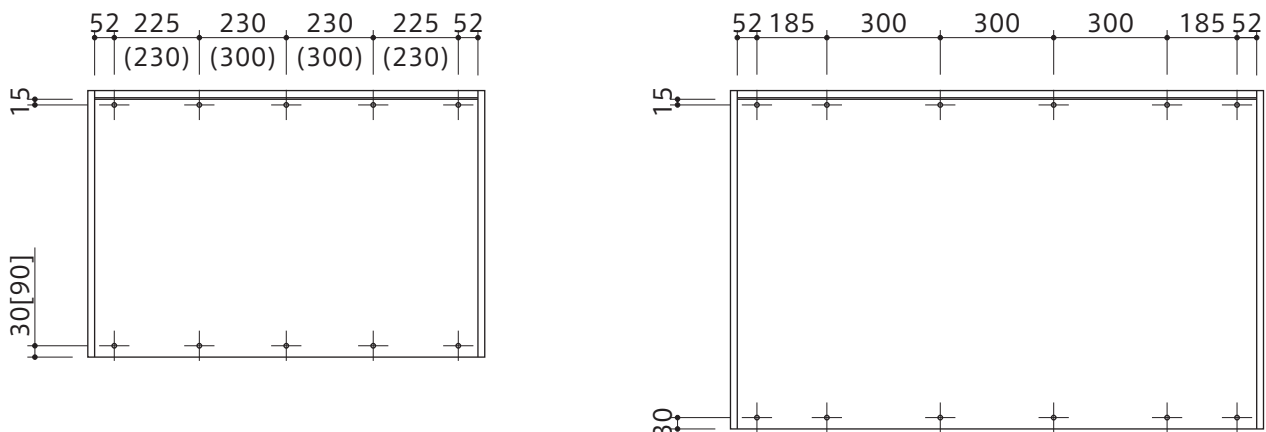
間口600ユニット
※奥行850
片面ユニット含む
※間口600
食洗機加熱機器ユニット
(仕切板なし) 含む

間口750(900)ユニット
※奥行850
片面ユニット含む



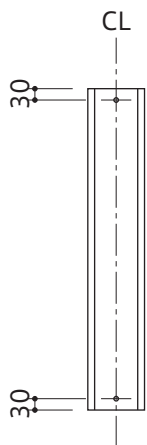
間口1050(1200)ユニット
※奥行850 片面ユニット含む
間口1050(1200)
片面パラレロシンク専用ユニット

G1シンク専用ユニット

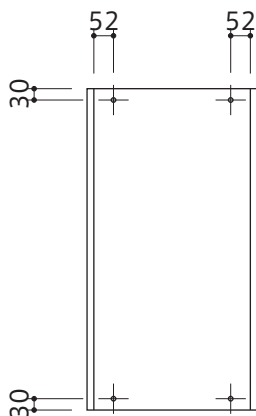


取付・設置手順 【INO AF Sタイプ/Cタイプの場合】

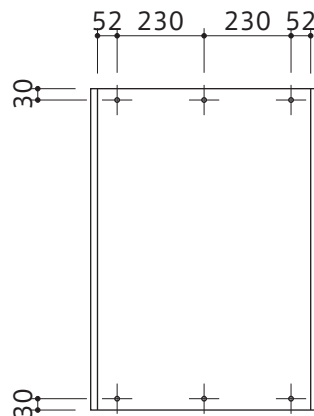
間口150・
300
奥行850
両面ユニット



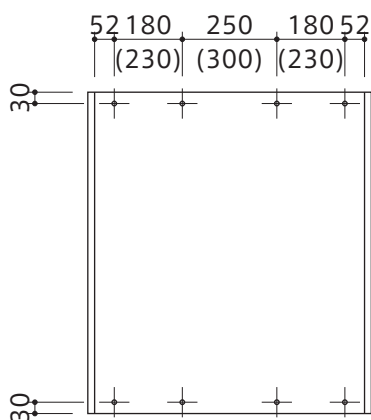
間口450 奥行850
両面ユニット



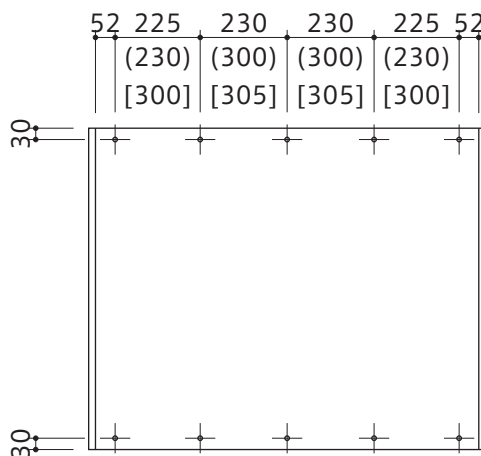
間口600 奥行850
両面ユニット



間口750 (900) 奥行850
両面ユニット

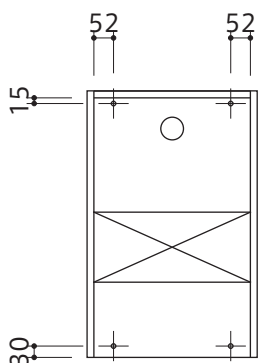


間口1050 (1200) 奥行850
両面ユニット
間口1050 (1200) [1350]
両面パアレロシンク専用ユニット

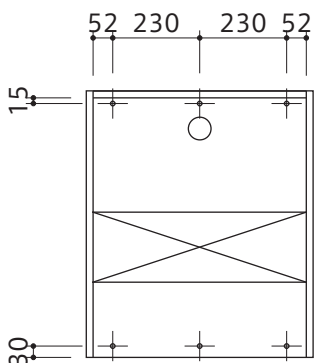


■食洗機ユニット

間口450タイプ

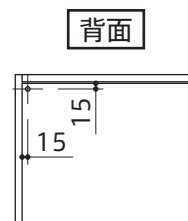


間口600タイプ



■共通

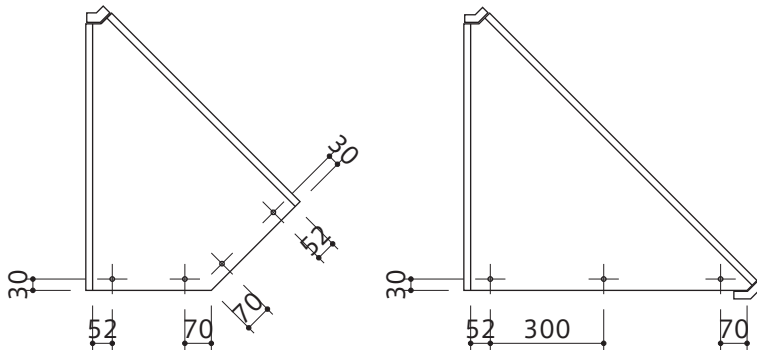
※背面にユニットがくる場合
キッチンの端にくるユニットの
端側の背面角を固定します
(INO AFがある場合は不要)



取付・設置手順 【INO AF Sタイプ/Cタイプの場合】

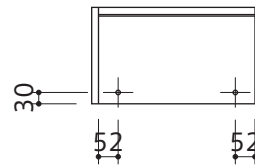
■ケーキカット型ユニット

引出しタイプ、開き扉タイプ スペーサータイプ

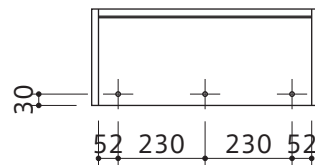


■アイランド開き扉ユニット

間口450タイプ



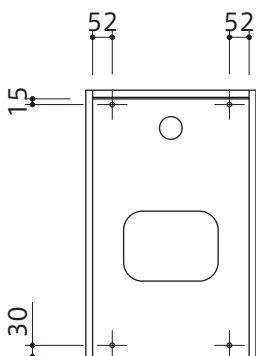
間口600タイプ



■食洗機加熱機器ユニット

間口450タイプ

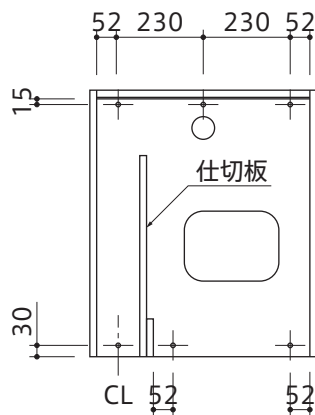
※奥行850片面ユニット含む



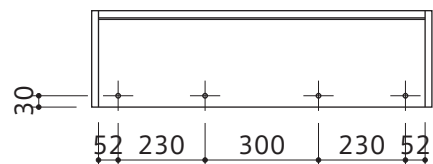
間口600タイプ

(仕切板なしを除く)

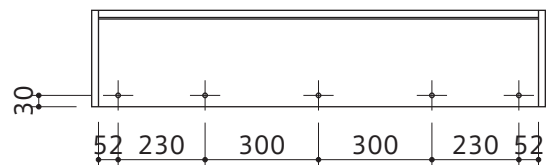
※奥行850片面ユニット含む



間口900タイプ



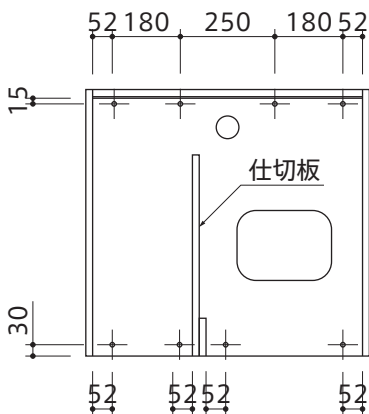
間口1200タイプ



間口750タイプ

(間口300引出し付き)

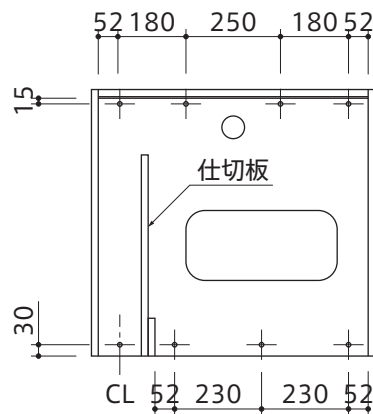
※奥行850片面ユニット含む



間口750タイプ

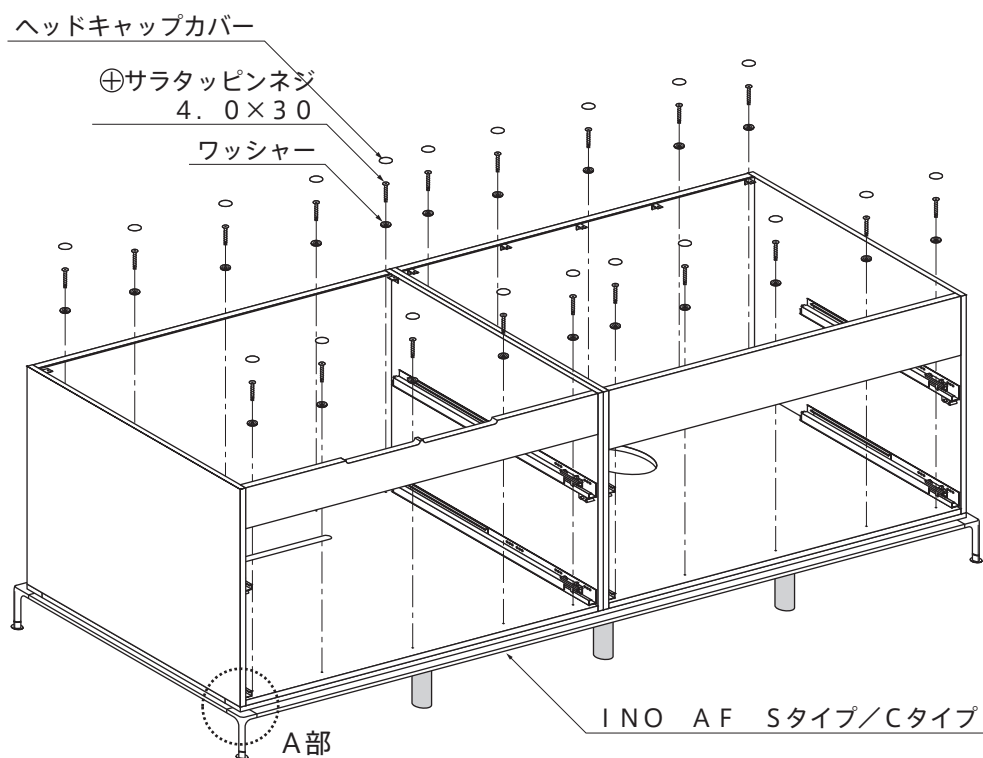
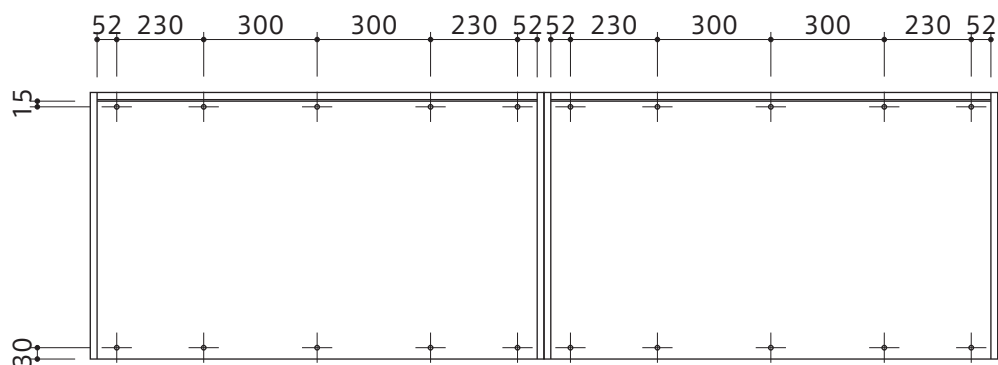
(間口150引出し付き)

※奥行850片面ユニット含む



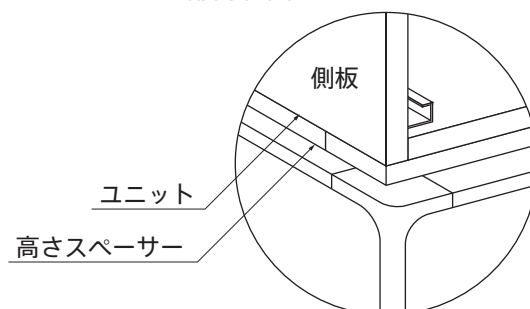
取付・設置手順 【INO AF Sタイプ/Cタイプの場合】

例：I-LANDの場合



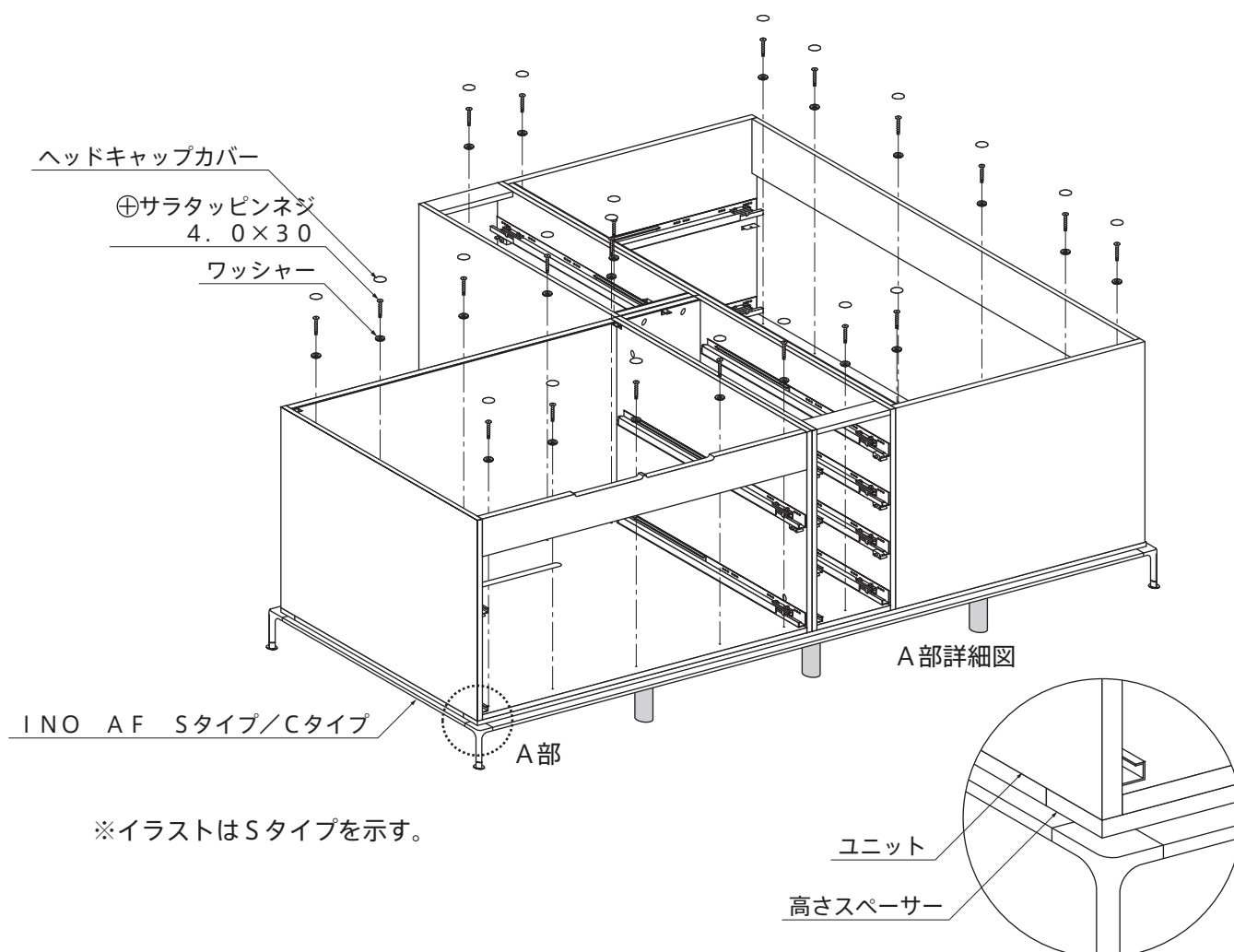
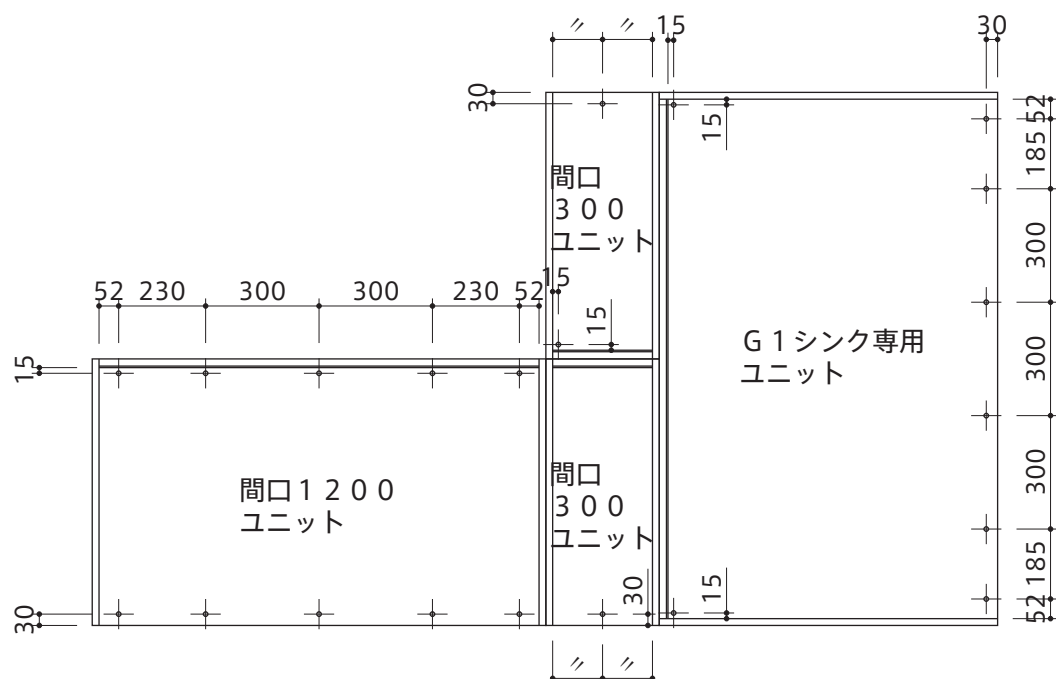
A部詳細図

※イラストはSタイプを示す。



取付・設置手順 【INO AF Sタイプ/Cタイプの場合】

例：CD-LAND（01または04タイプ）の場合



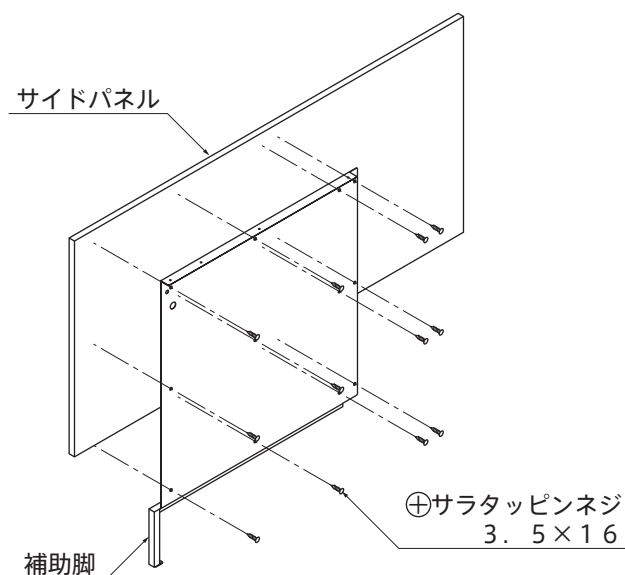
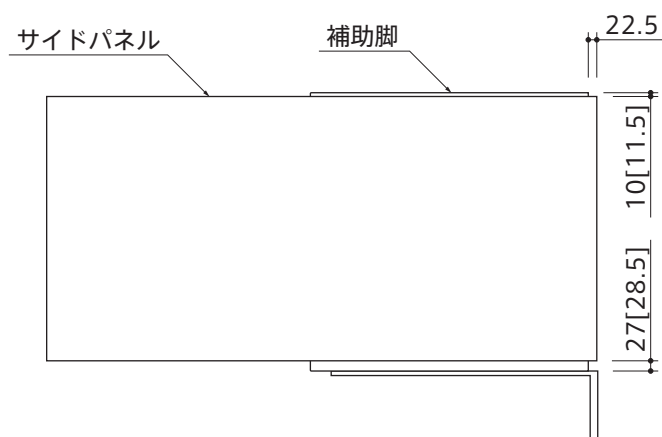
取付・設置手順 【MC加工の場合】

1 補助脚の取付け

- ・フロアユニット用サイドパネルに補助脚を取付けます。
補助脚の取付穴から⊕サラタッピンネジ 3.5×16（12本）にてフロアユニット用サイドパネルに固定します。

補助脚取付位置 [正面図]

※ [] 内寸法は、リニアメタルの場合を示す。



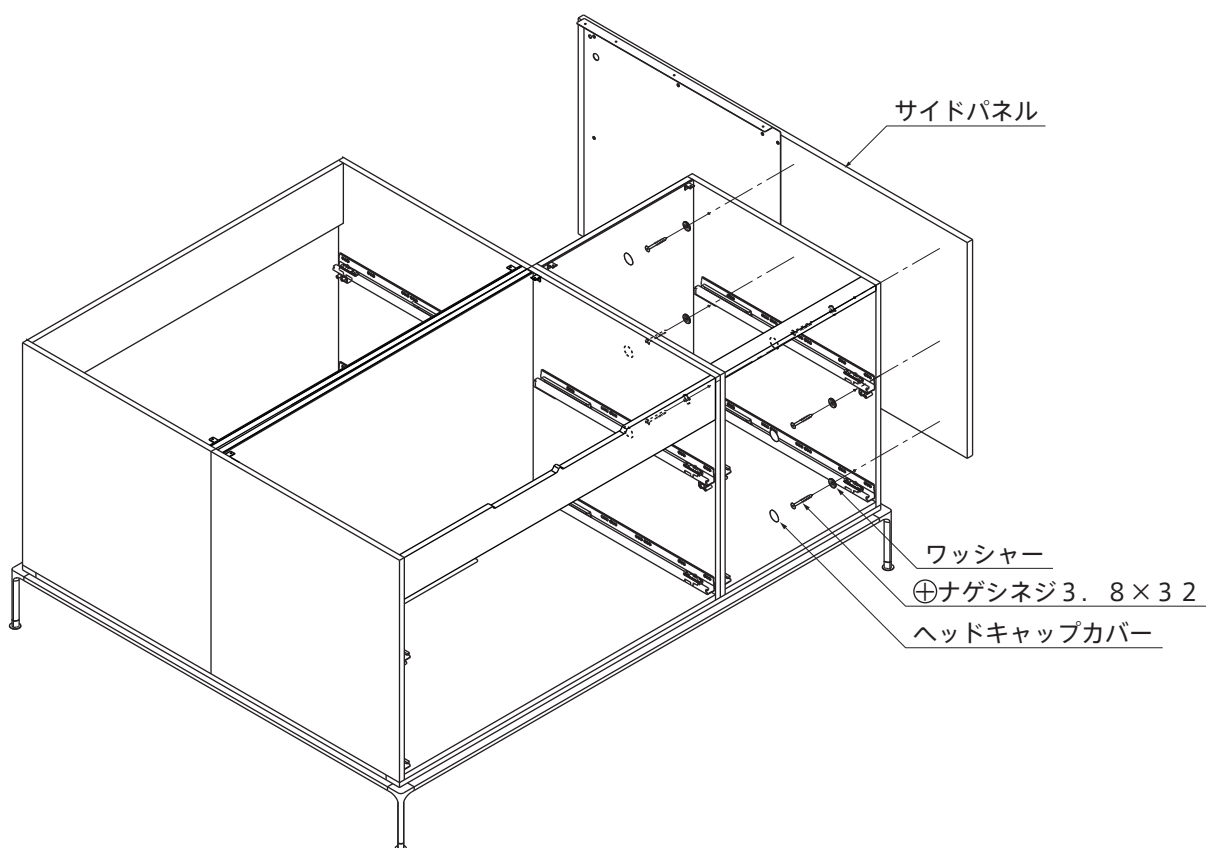
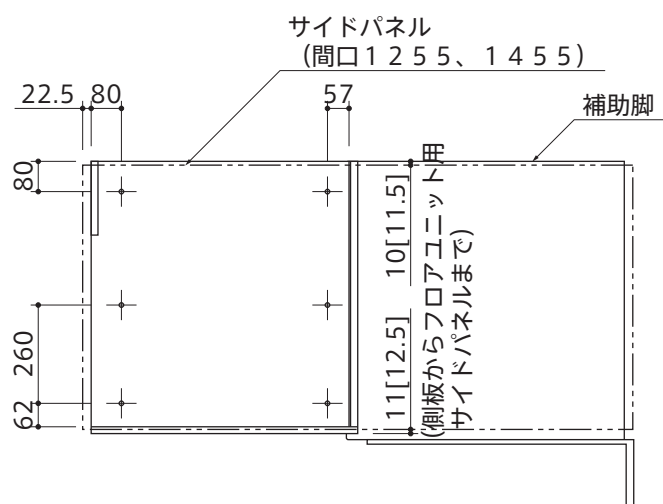
取付・設置手順 【M C 加工の場合】

2 補助脚付きフロアユニット用サイドパネルの取付け

- ・ユニット側板にフロアユニット用サイドパネルを取付けます。
(「フロアユニット用サイドパネルの取付け」を参照ください。)

補助脚付きフロアユニット用サイドパネル取付位置 [側面図]

※ [] 内寸法は、リニアメタルの場合を示す。



取付・設置手順 【M C 加工の場合】

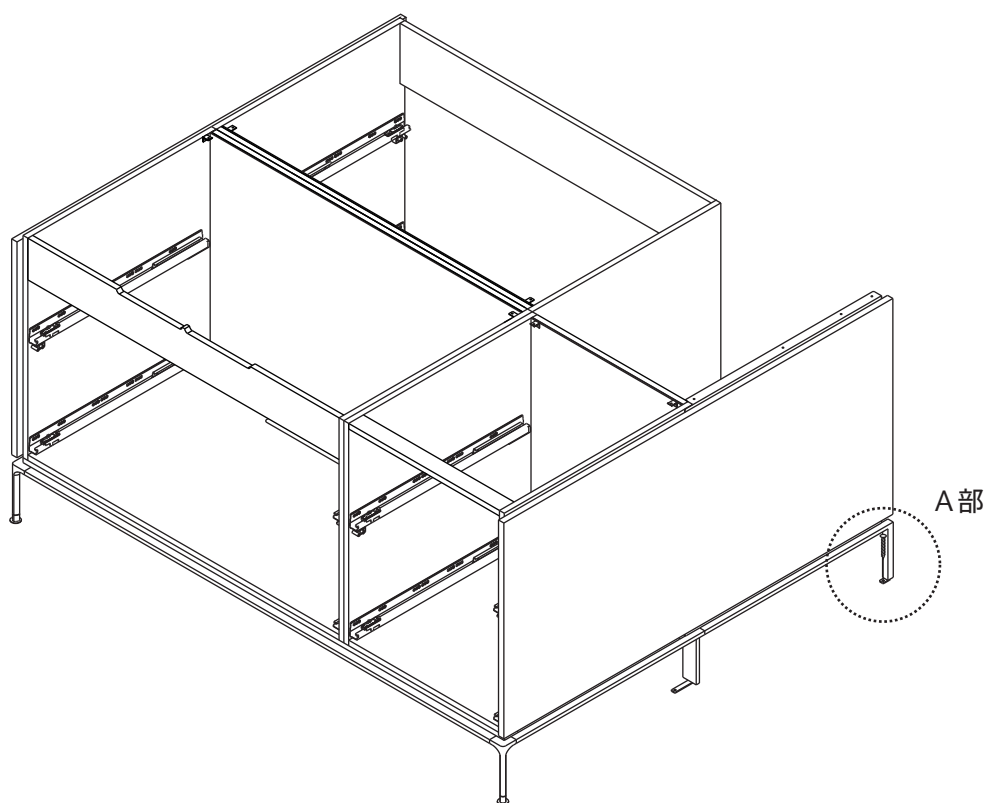
3 補助脚のレベル調整、固定

- ・ 補助脚のレベルを調整します。
- ・ 補助脚のアジャスターにて高さを調整します。

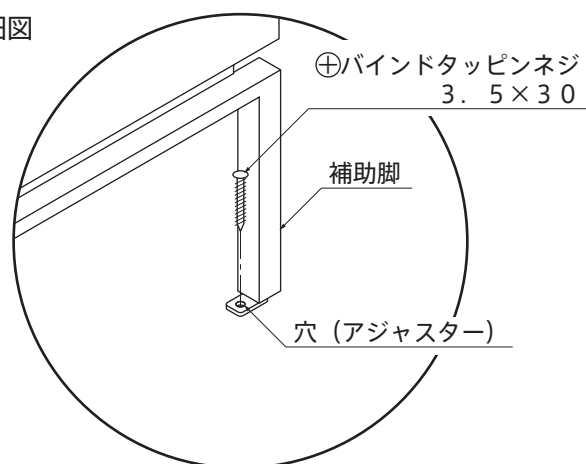
■調整範囲 -1.5 ~ +10 mm

※アジャスターはキッチン側に穴がくるように調整します。

- ・ 補助脚のアジャスターの穴から⊕バインドタッピンネジ 3.5×30にて床面に固定します。

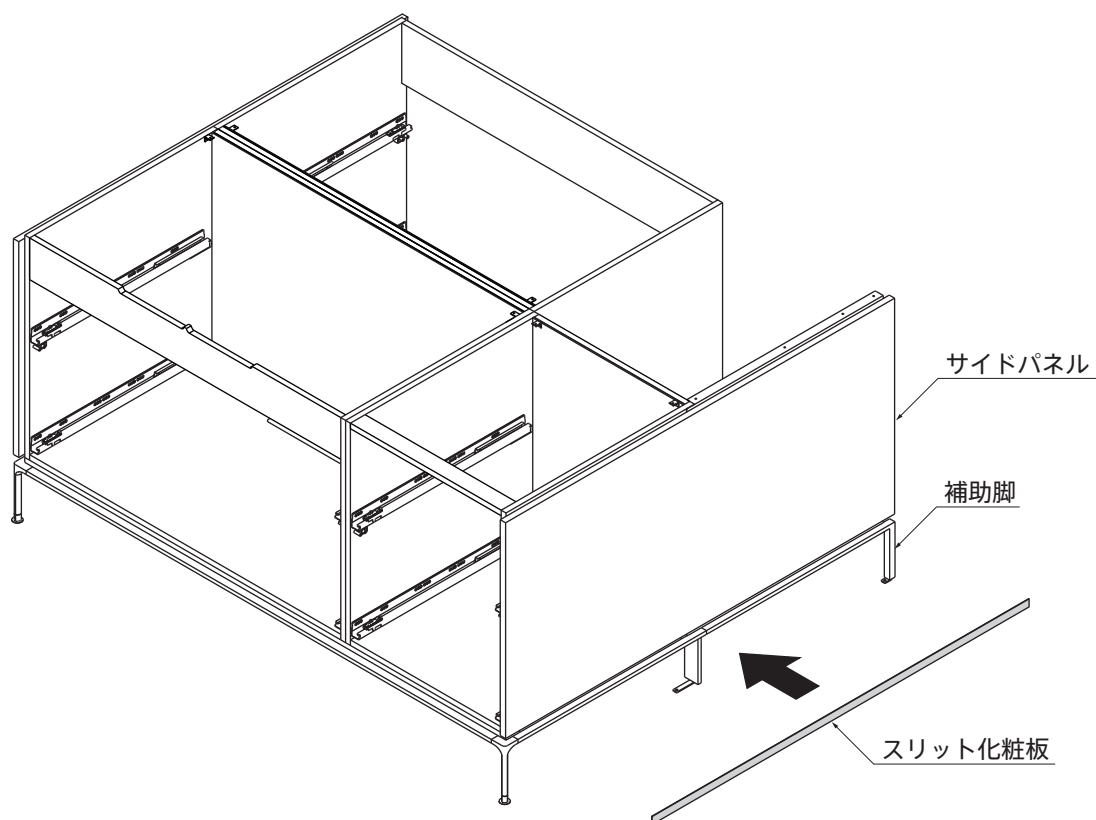


A 部詳細図



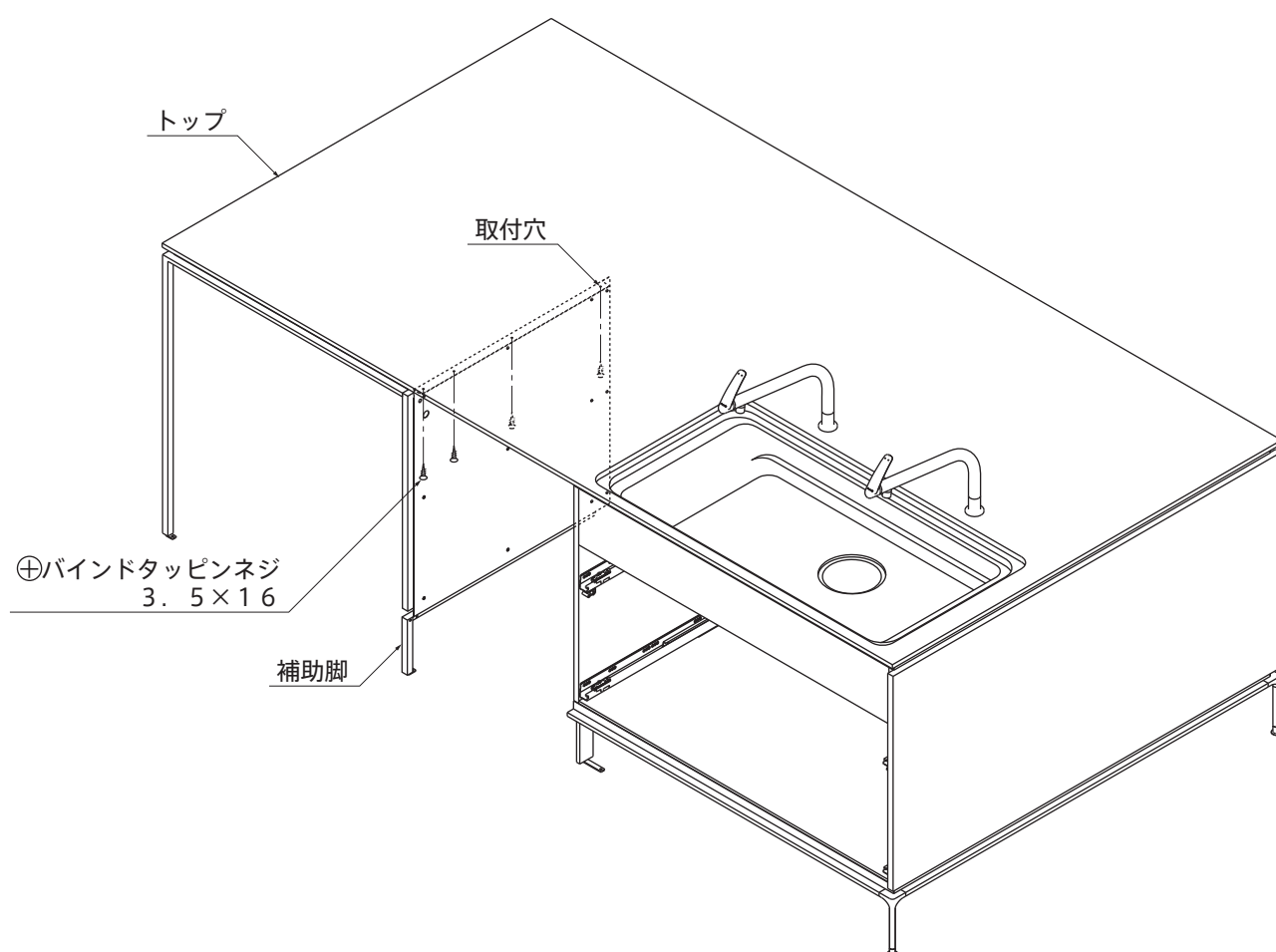
4 スリット化粧板の取付け（下部）

- ※スリット化粧板を取付ける前に、INO AF Fタイプの角パイプまたは、INO AF Sタイプ／Cタイプの高さスペーサーの表面をきれいに拭き取ってください。
- ・スリット化粧板（26mm）をキッチン奥行に合わせてカットします。
- ・INO AFとユニット下部、補助脚下部にスリット化粧板を取付けます。
スリット化粧板の両面テープのはく離紙を剥がし、INO AF Fタイプの角パイプまたは、INO AF Sタイプ／Cタイプの高さスペーサーのコーナーに合わせて貼り付けます。（「スリット化粧板の取付け（ユニット下部）」を参照ください。）
- ※ユニット上部はトップ取付け後に取付けます。（「スリット化粧板の取付け（ユニット上部）」を参照ください。）



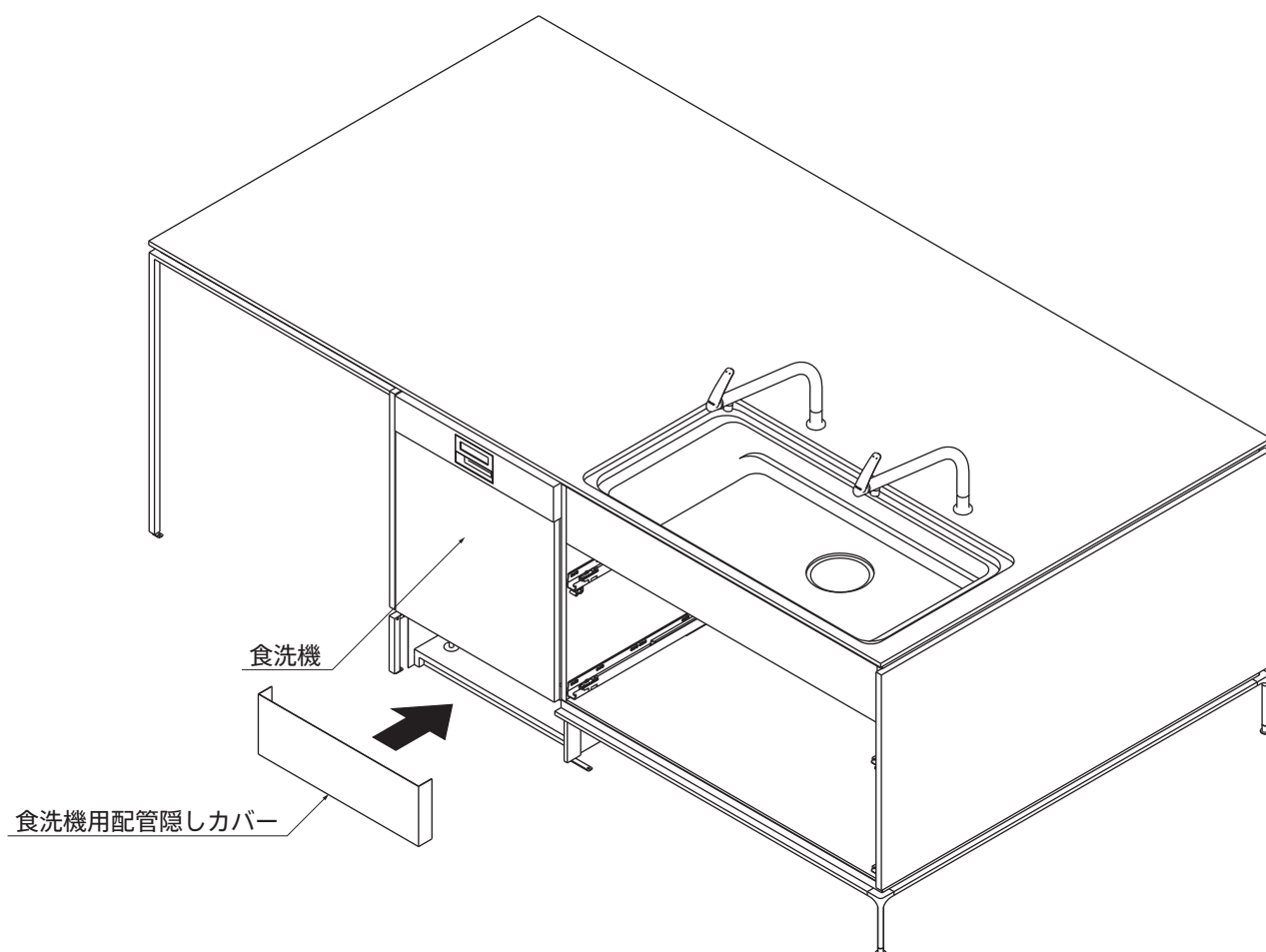
5 補助脚のトップ固定、スリット化粧板の取付け（上部）

- ・補助脚上部の取付穴より⊕バインドタッピンネジ 3.5×16（4本）にてトップ裏面に固定します。
- ・トップ裏面にアルミテープを貼り付け、スリット化粧板を取付けます。（「スリット化粧板の取付け【M加工・MC加工（ミーレ／AEG／GAGGENAU食洗機）の場合】」を参照ください。）



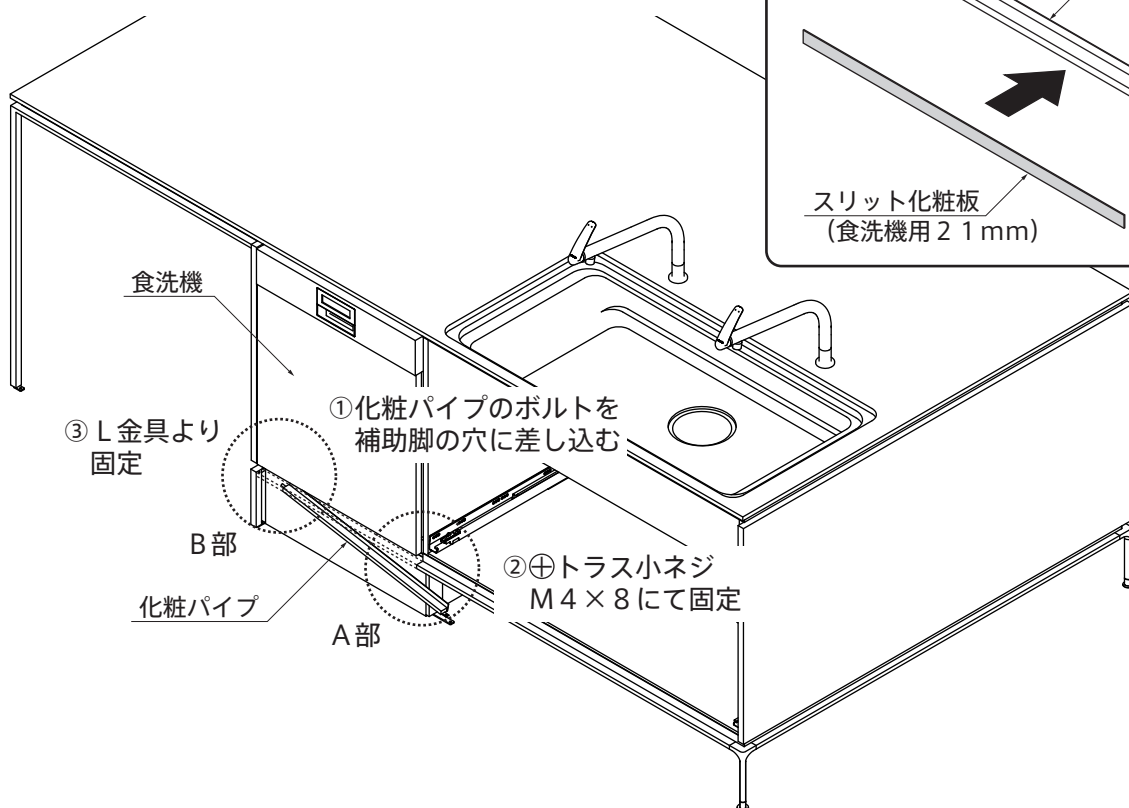
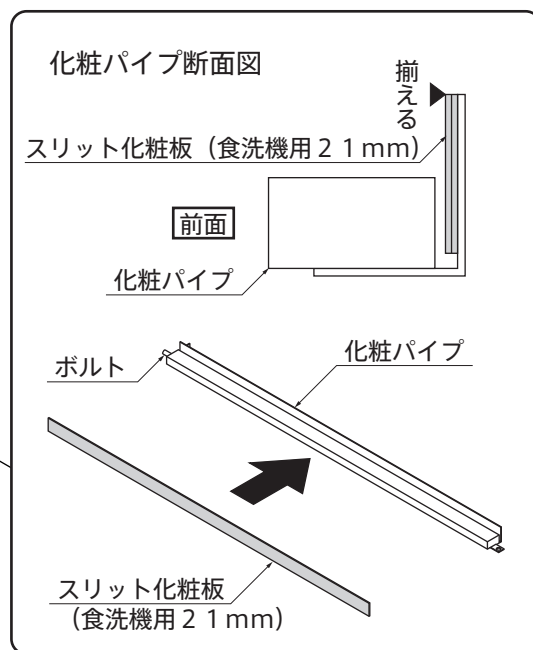
6 食洗機、食洗機用配管隠しカバーの取付け

- ・ 付属の「取付・設置説明書」に従って食洗機を取付けます。
- ・ 食洗機用配管隠しカバーを取付けます。（「食洗機用配管隠しカバーの取付け」を参照ください。）

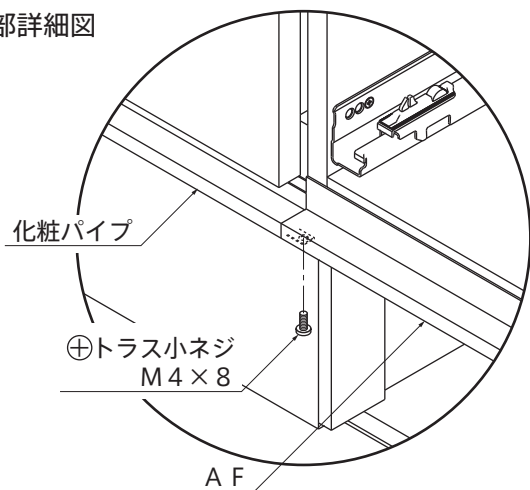


7 化粧パイプの取付け

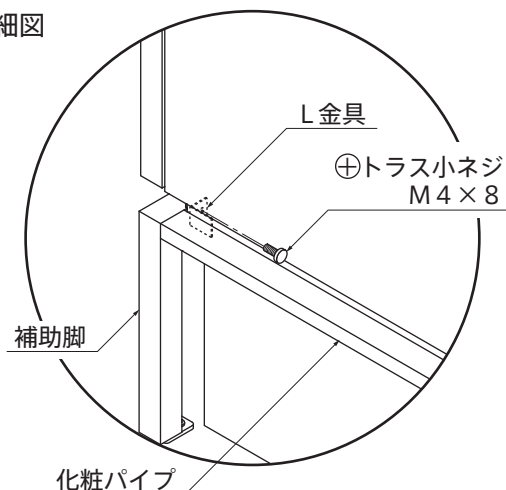
- ・化粧パイプにスリット化粧板（食洗機用）を取付けます。
スリット化粧板の両面テープのはく離紙を剥がし、化粧パイプの上面に合わせて貼り付けます。
- ・食洗機下部に化粧パイプを取付けます。
化粧パイプのボルトを補助脚の穴に差し込みます。
化粧パイプの下側より⊕トラス小ネジM4×8にてA Fに固定します。
化粧パイプ内側のL金具より⊕トラス小ネジM4×8にて補助脚に固定します。



A部詳細図



B部詳細図



プルオープン食洗機ユニット用配管隠しカバーの取付け

※ オンウォールタイプ用です。

1. プルオープン食器洗い乾燥機ユニットの底板裏面に配管隠しカバー取付金具を⊕バインドタッピンネジ 3. 5×16 (3ヶ所) にて指定位置 (下図参照) に取付けます。 (図1)
2. プルオープン食器洗い乾燥機ユニットを設置します。
3. 配管隠しカバーを⊕バインドタッピンネジ 3. 5×12 (2ヶ所) にて配管隠しカバー取付金具に固定します。 (図2)

図1

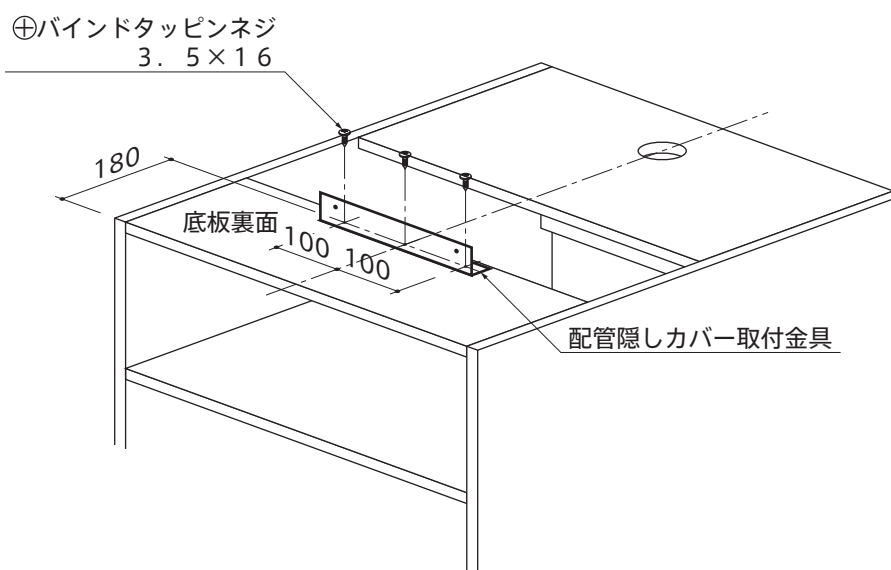
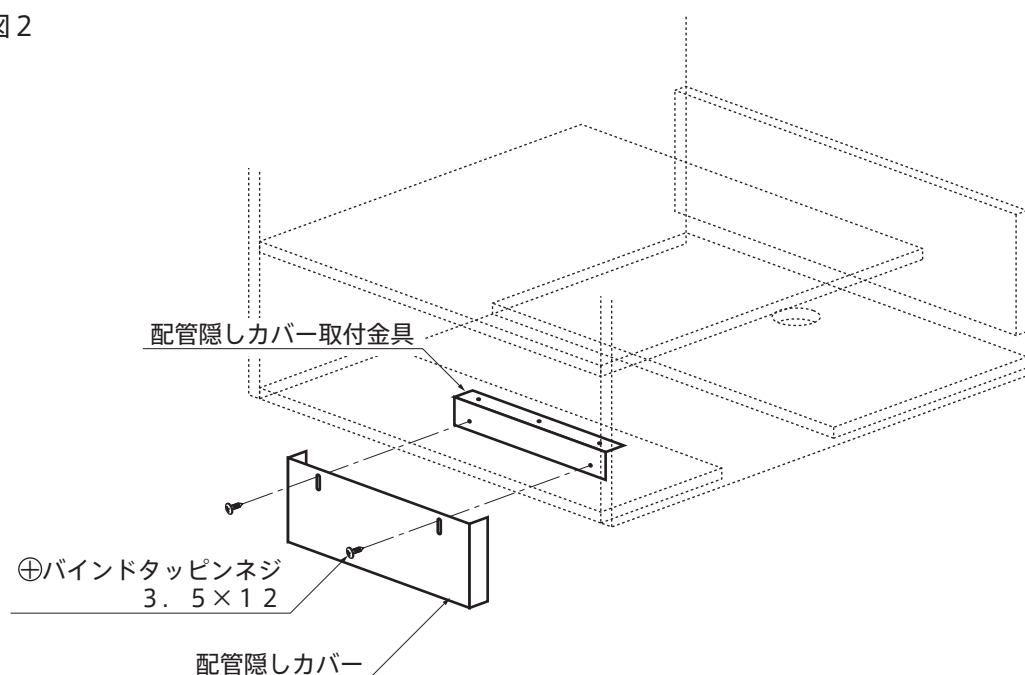


図2

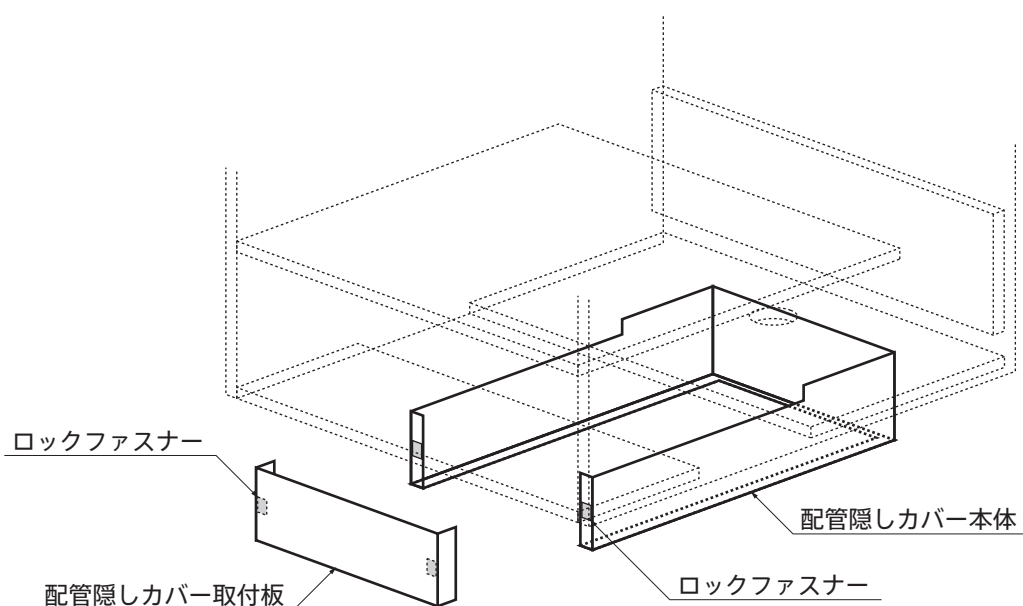
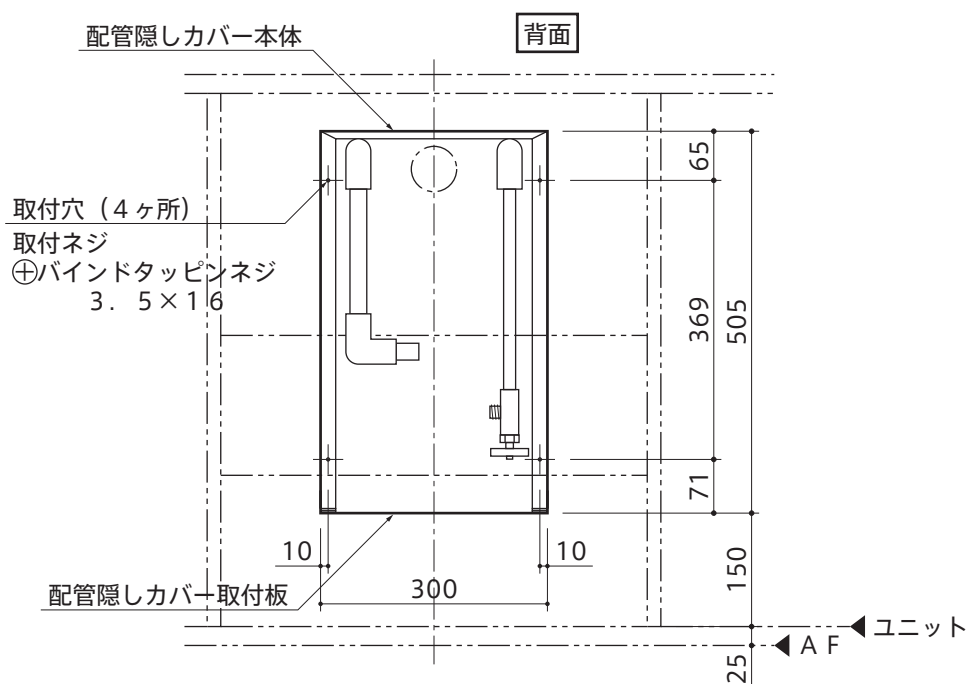


プルオープン食洗機ユニット用配管隠しカバーの取付け

※ 床立ち上げ配管専用です。

1. 配管隠しカバー本体を床面の指定位置に固定します。
配管隠しカバー本体を⊕バインドタッピンネジ 3.5×16（4ヶ所）または、両面テープ（市販品）にて床面に固定します。
2. 配管隠しカバー取付板と配管隠しカバー本体のロックファスナー（2ヶ所）の位置を合わせ、前面から押さえて固定します。

配管隠しカバー納まり図 [平面図]



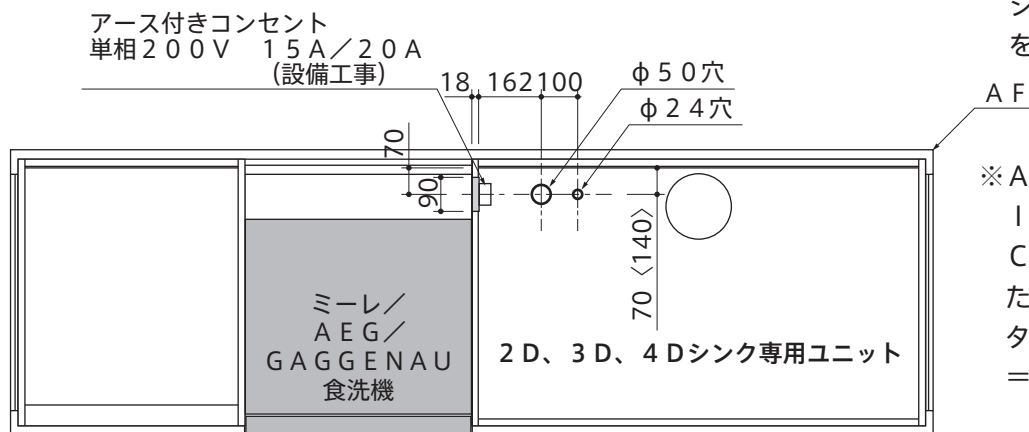
ミーレ／AEG／GAGGENAU食洗機の配管

・食洗機の配管をシンクユニット内で行う場合、下記のように行います。

【2 D、3 D、4 Dシンク専用ユニットの場合】

単位：mm

[平面図]

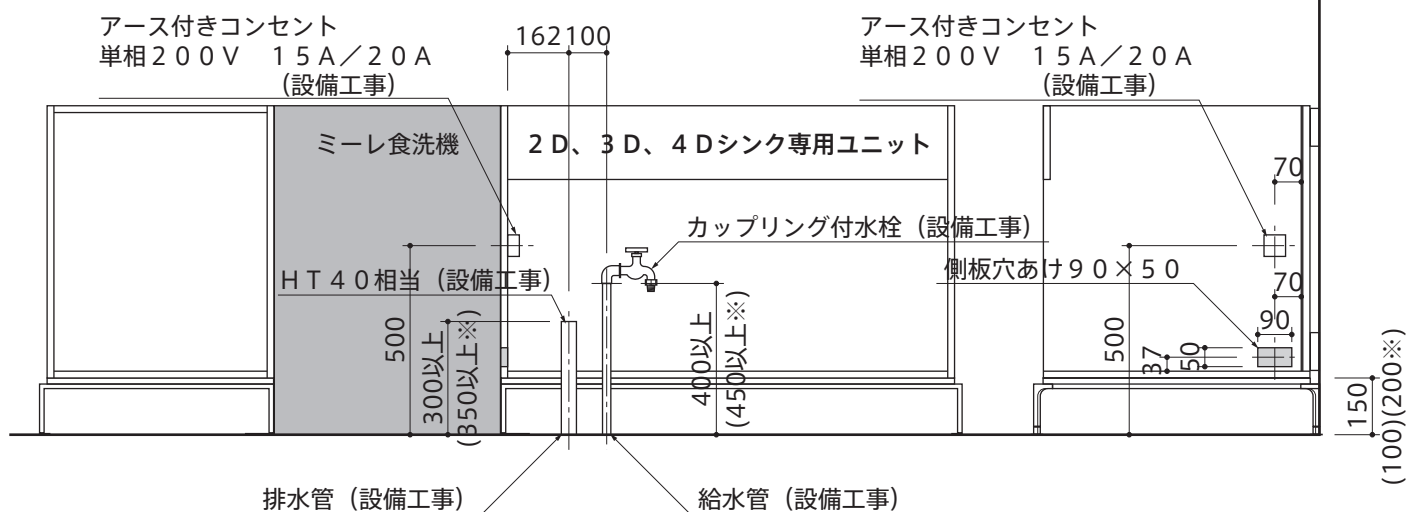


※〈 〉寸法は、食洗機側にシャワー付水栓がくる場合を示す。

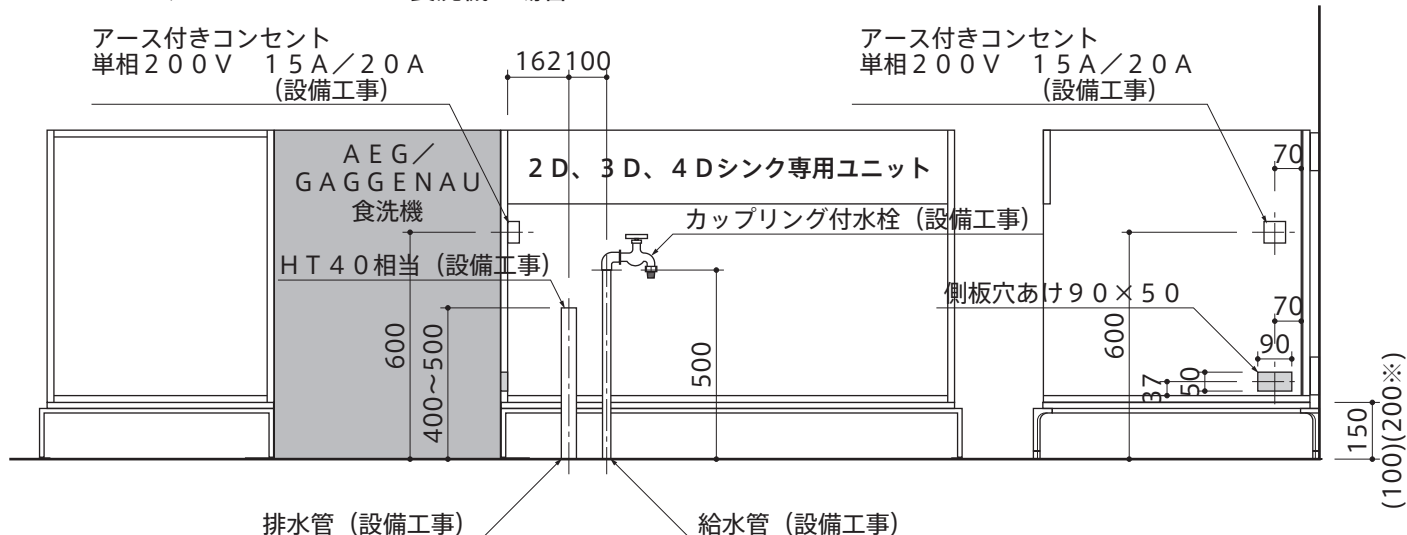
※AF仕様【H=200】は、INO AF Sタイプ／Cタイプの場合のみ。
ただし、INO AF Cタイプには、AF仕様【H=100】はありません。

[正面図]

■ミーレ食洗機の場合



■AEG／GAGGENAU食洗機の場合

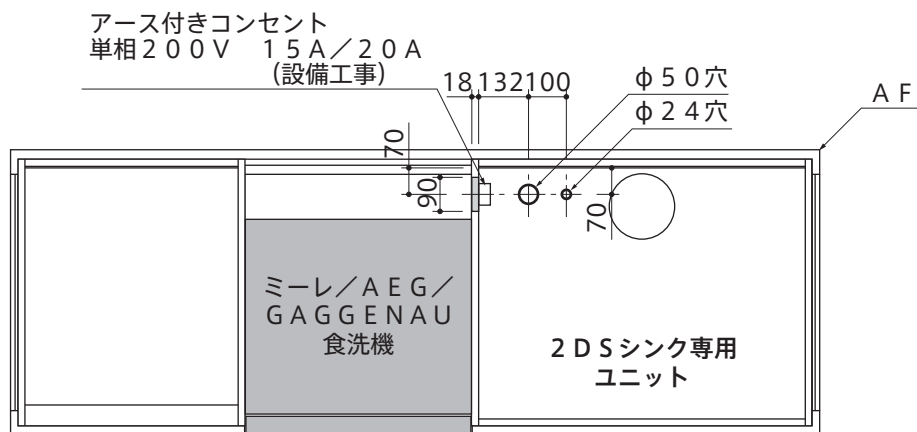


ミーレ／AEG／GAGGENAU食洗機の配管

【2DSシンク専用ユニットの場合】

単位：mm

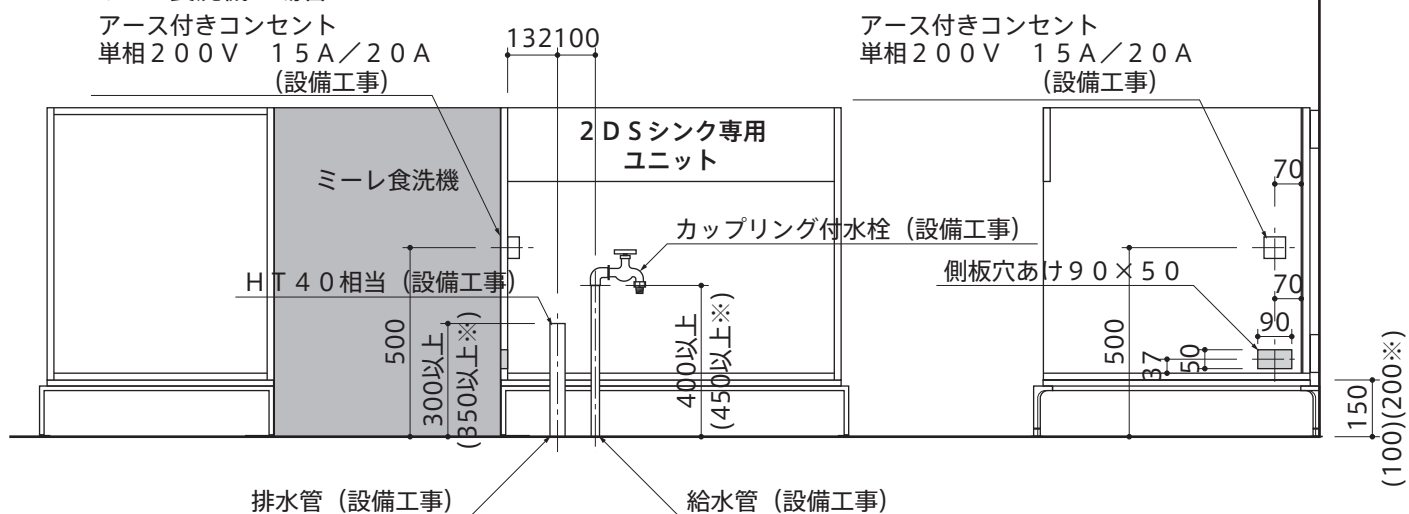
〔平面図〕



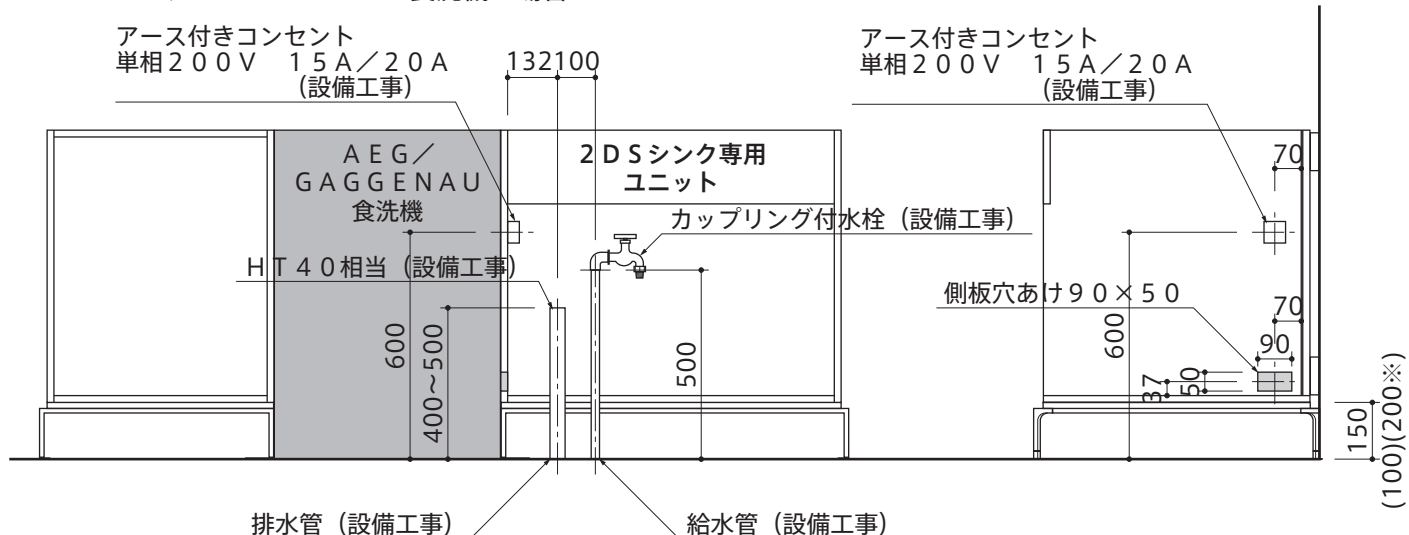
※AF仕様【H=200】は、
INO AF Sタイプ／
Cタイプの場合のみ。
ただし、INO AF C
タイプには、AF仕様【H
=100】はありません。

〔正面図〕

■ミーレ食洗機の場合



■AEG／GAGGENAU食洗機の場合



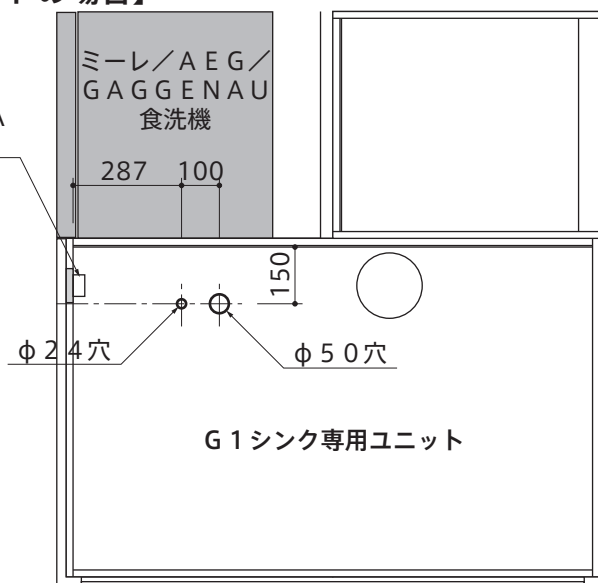
ミーレ／AEG／GAGGENAU食洗機の配管

【G1シンク専用ユニットの場合】

単位：mm

[平面図]

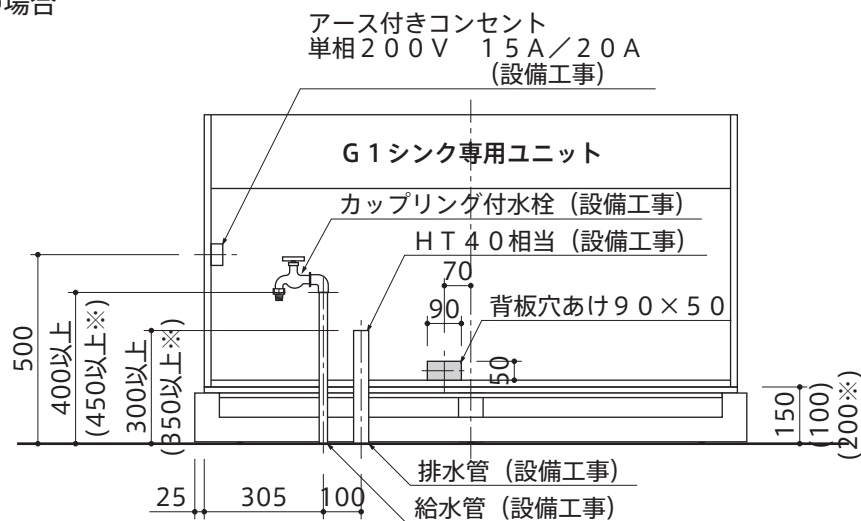
アース付きコンセント
単相200V 15A/20A
(設備工事)



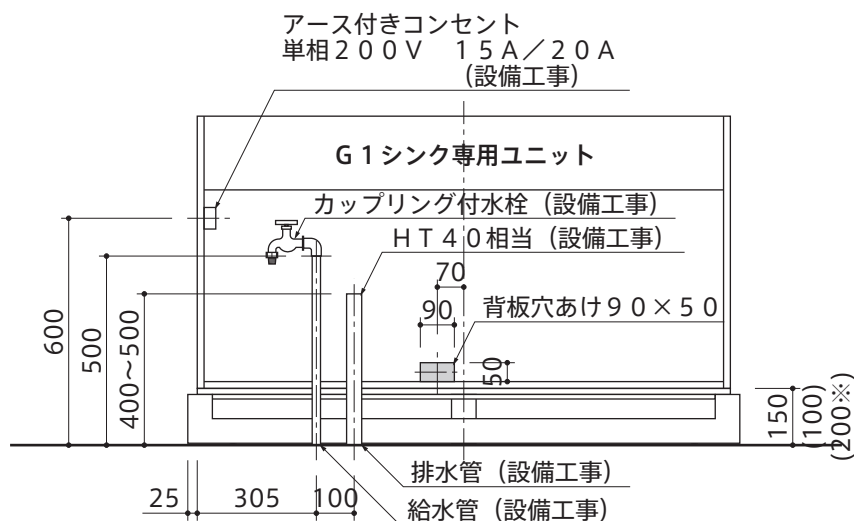
※AF仕様【H=200】は、
INO AF Sタイプ／
Cタイプの場合のみ。
ただし、INO AF C
タイプには、AF仕様【H
=100】はありません。

[正面図]

■ミーレ食洗機の場合



■AEG／GAGGENAU食洗機の場合



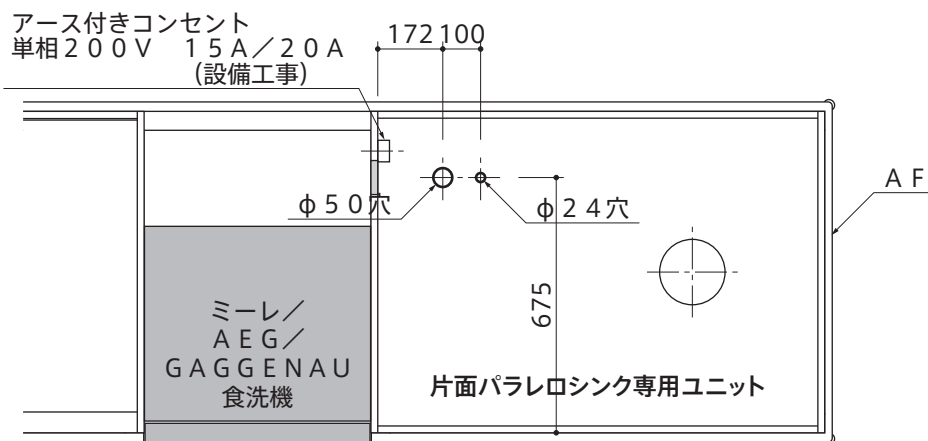
ミーレ／AEG／GAGGENAU食洗機の配管

【奥行850 片面パアレロシンク専用ユニットの場合】

単位：mm

〔平面図〕

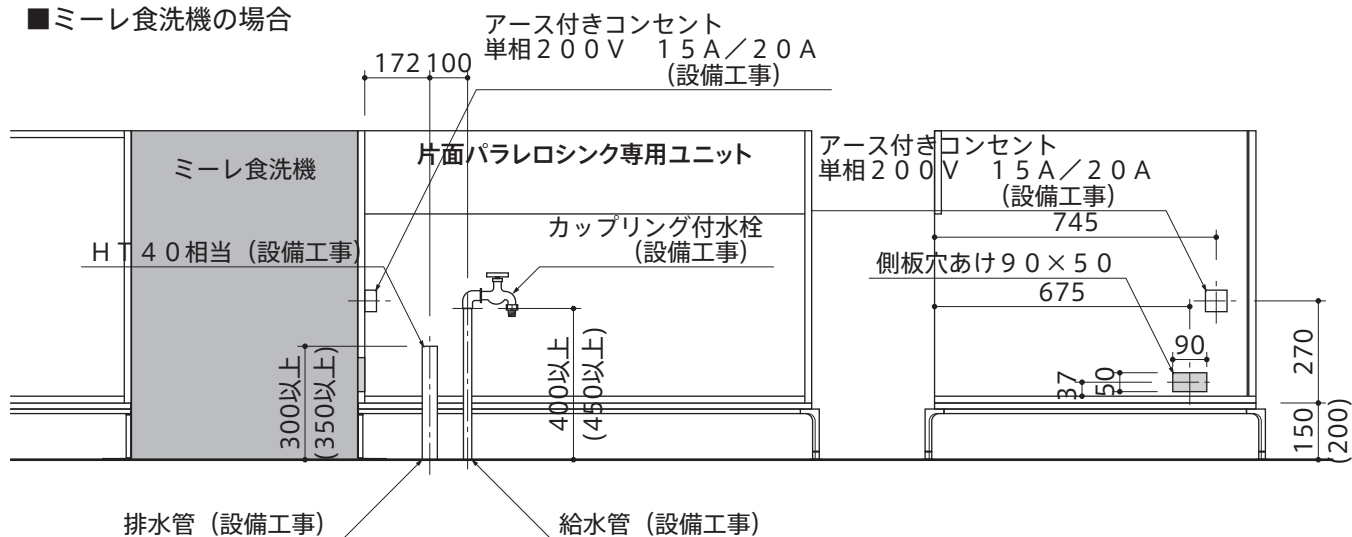
※イラストは左側に食洗機がくる場合を示す。



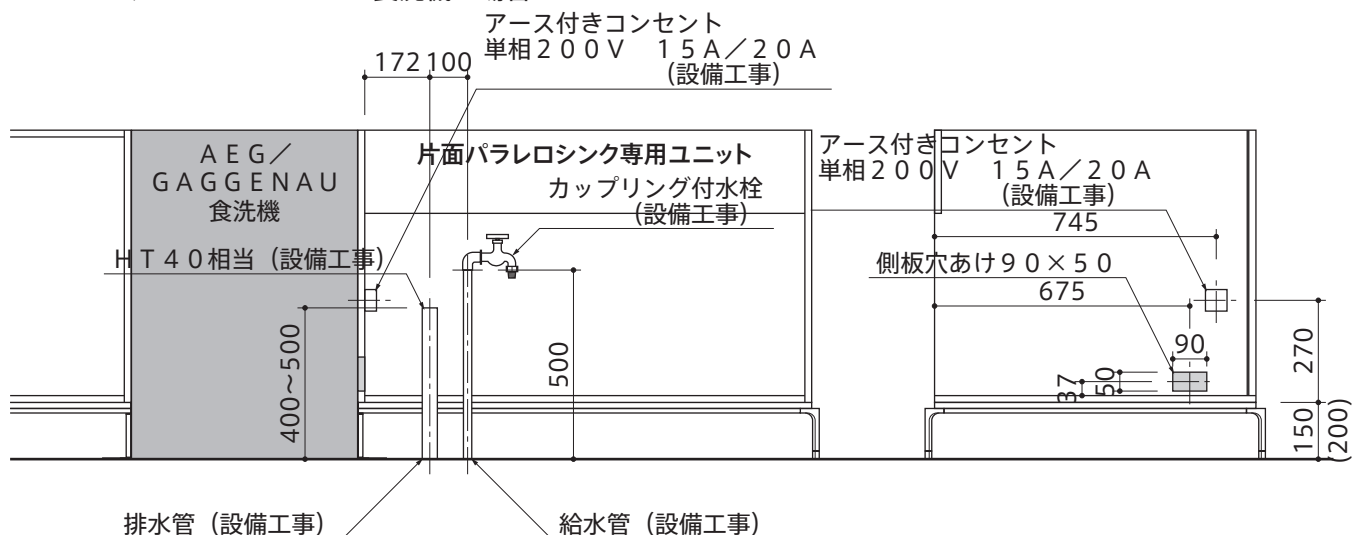
〔正面図〕

〔側面図〕

■ミーレ食洗機の場合



■AEG／GAGGENAU食洗機の場合



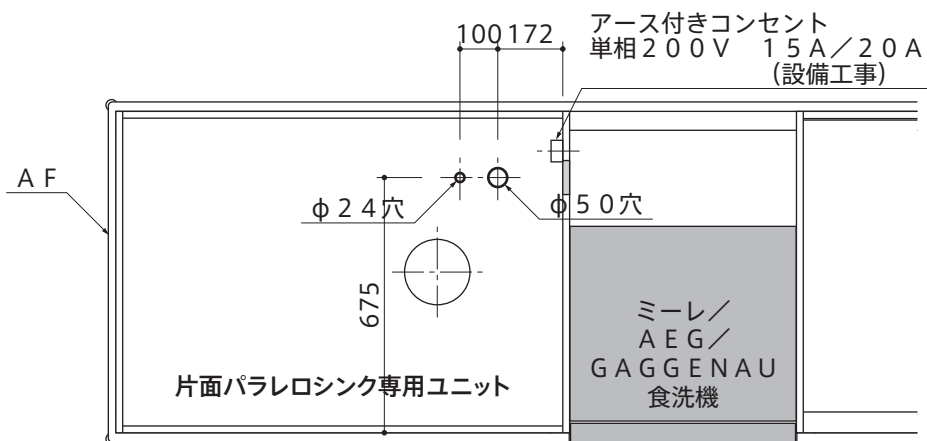
ミーレ／AEG／GAGGENAU食洗機の配管

【奥行850 片面パラレロシンク専用ユニットの場合】

単位：mm

※イラストは右側に食洗機が
くる場合を示す。

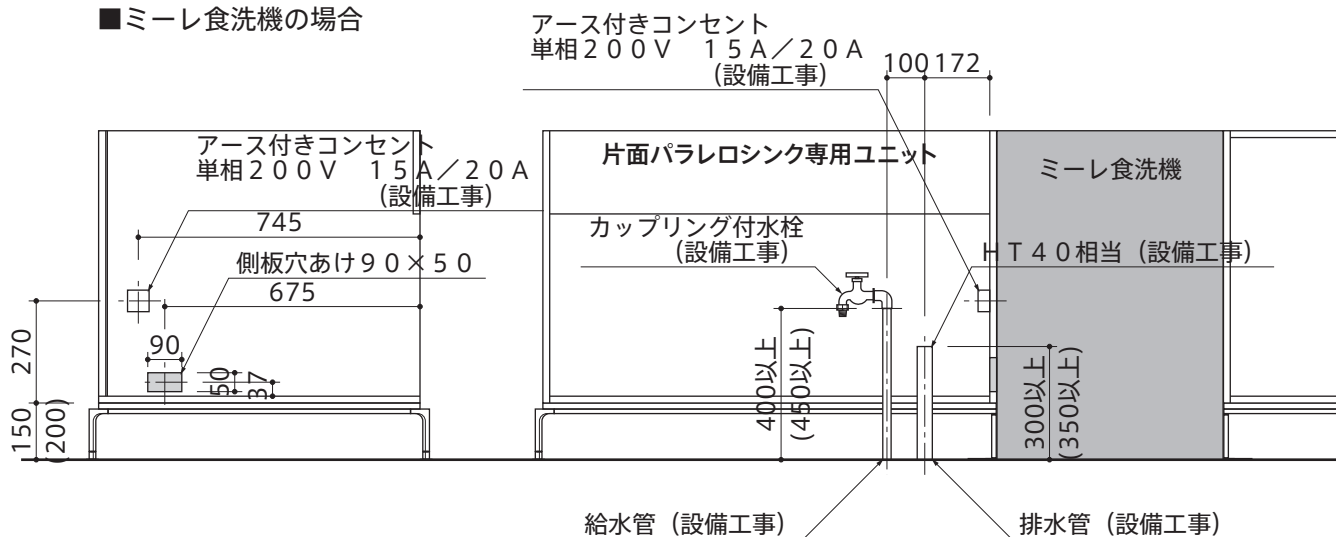
〔平面図〕



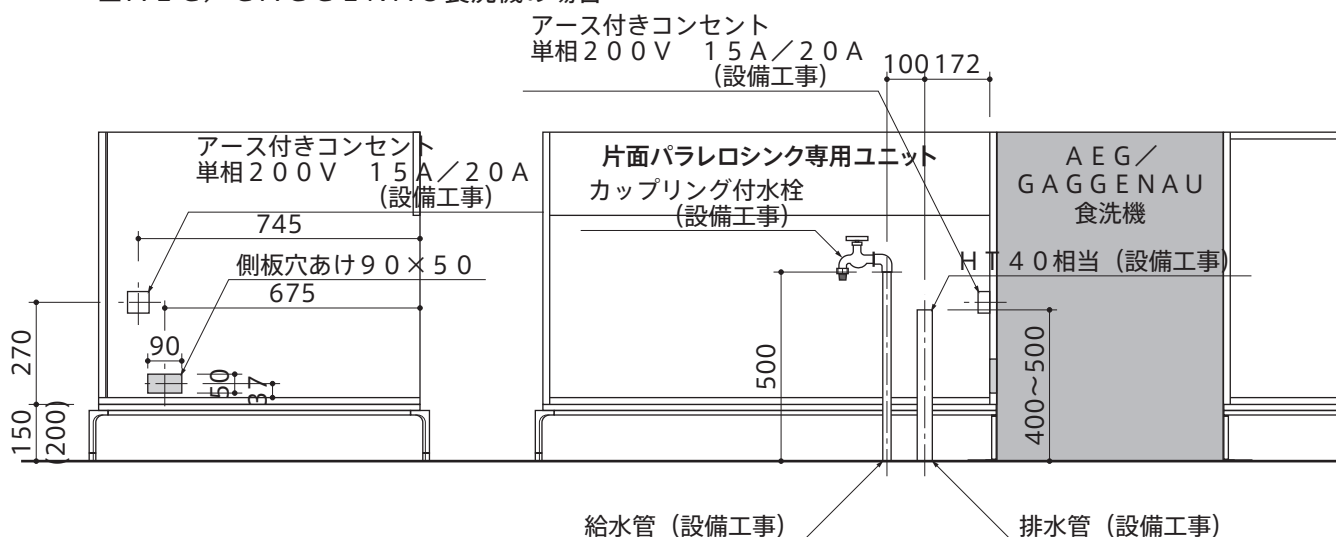
〔側面図〕

〔正面図〕

■ミーレ食洗機の場合



■AEG／GAGGENAU食洗機の場合



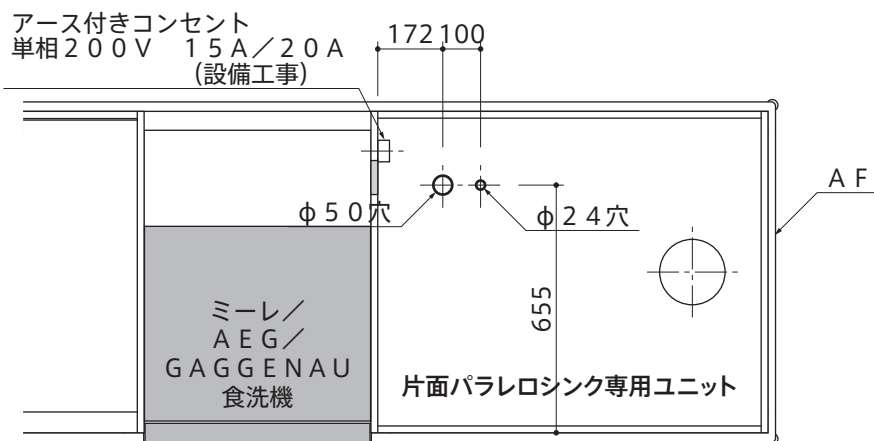
ミーレ/AEG/GAGGENAU食洗機の配管

【間口1050奥行850 片面パラレロシンク専用ユニットの場合】

單位：mm

[平面図]

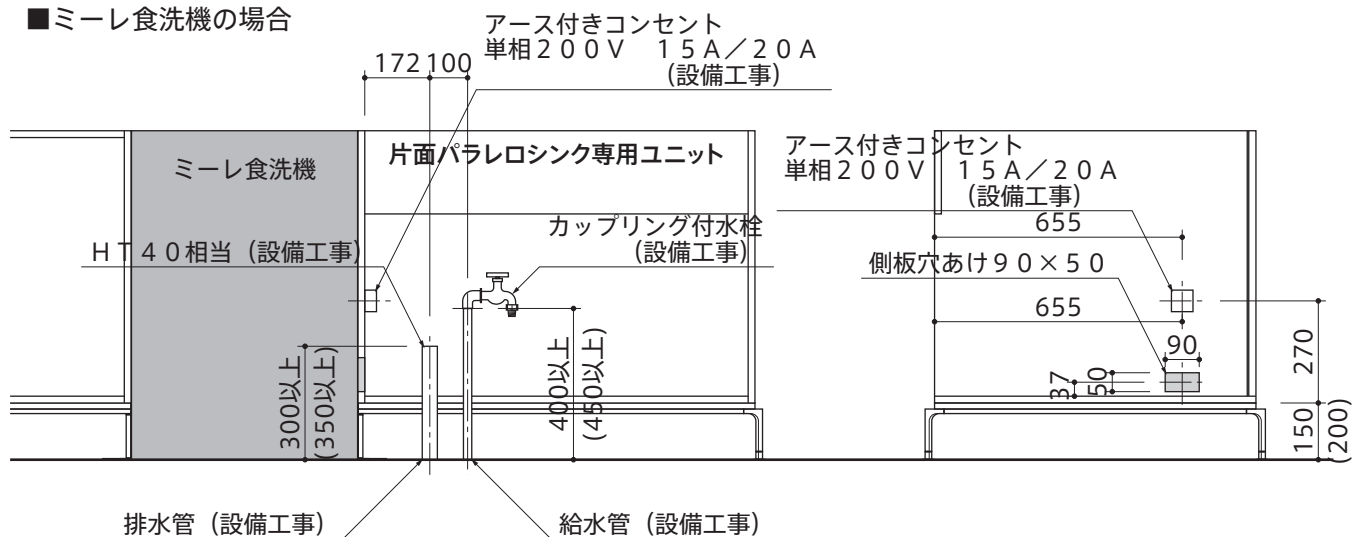
※イラストは左側に食洗機がある場合を示す。



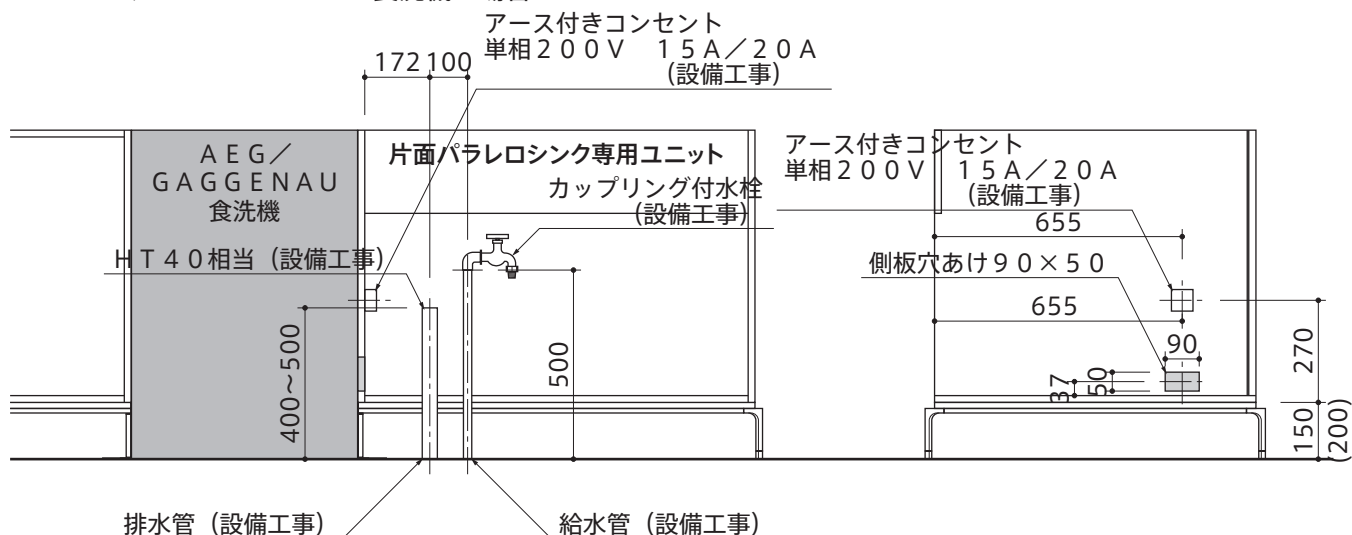
〔正面図〕

〔側面図〕

■ミール食洗機の場合



■AEG/GAGGENAU食洗機の場合



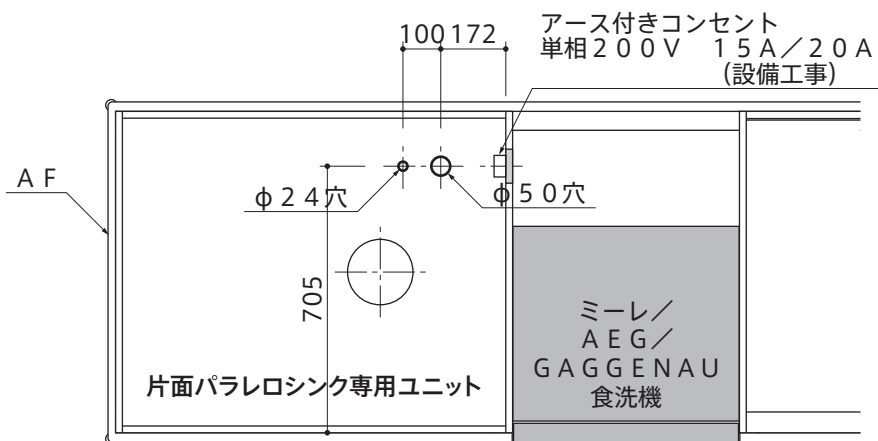
ミーレ／AEG／GAGGENAU食洗機の配管

【間口1050奥行850 片面パラレロシンク専用ユニットの場合】

単位：mm

※イラストは右側に食洗機が
くる場合を示す。

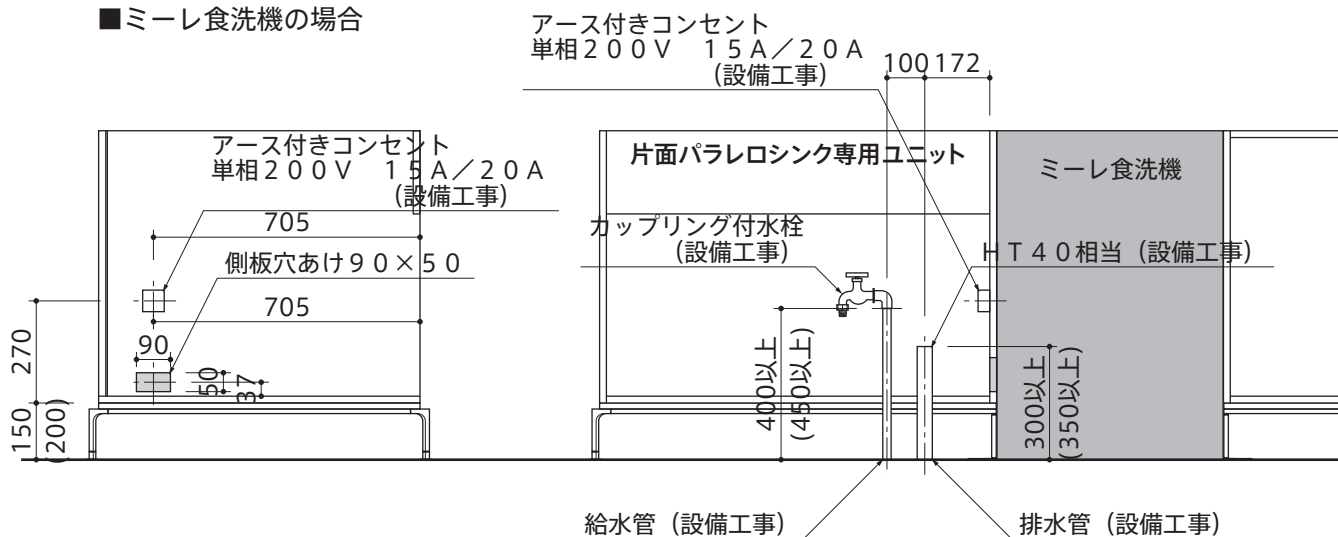
[平面図]



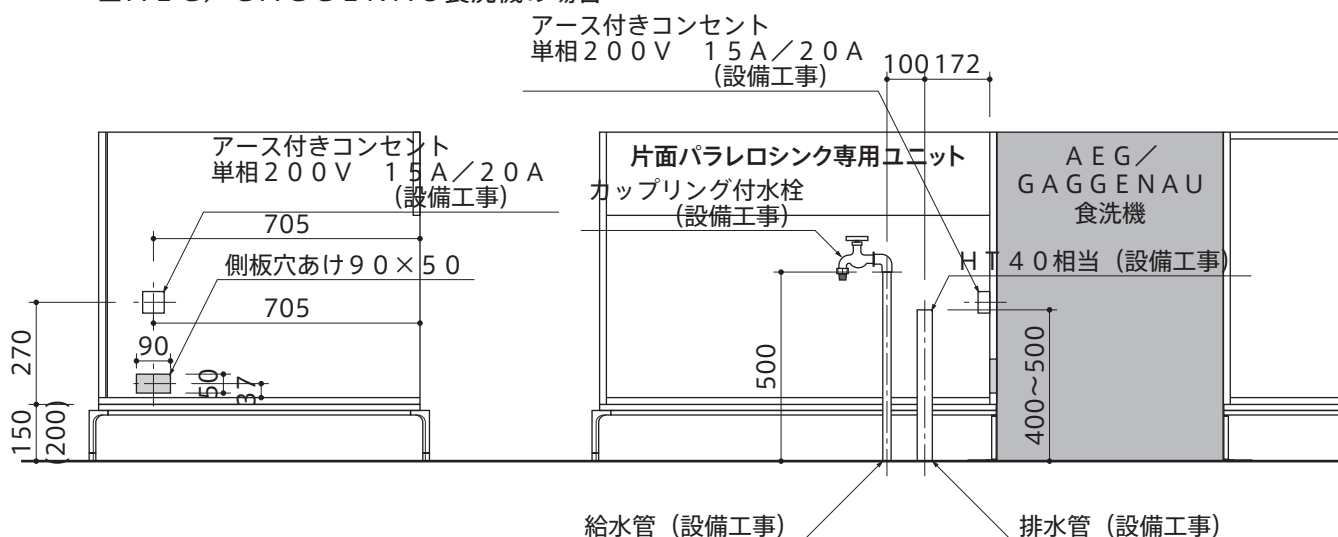
[側面図]

[正面図]

■ミーレ食洗機の場合



■AEG／GAGGENAU食洗機の場合



ミーレ/AEG/GAGGENAU食洗機の配管

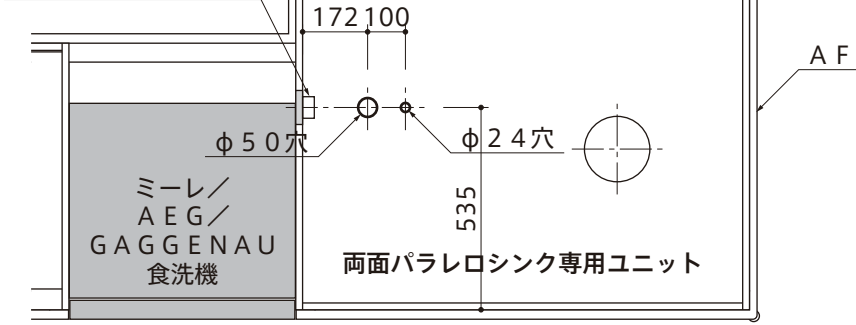
單位：mm

【間口1200奥行1000/1210/1410 両面パレロシンク専用ユニットの場合】

〔平面図〕

※イラストは左側に食洗機がくる場合を示す。

アース付きコンセント
単相200V
15A/20A
(設備工事)



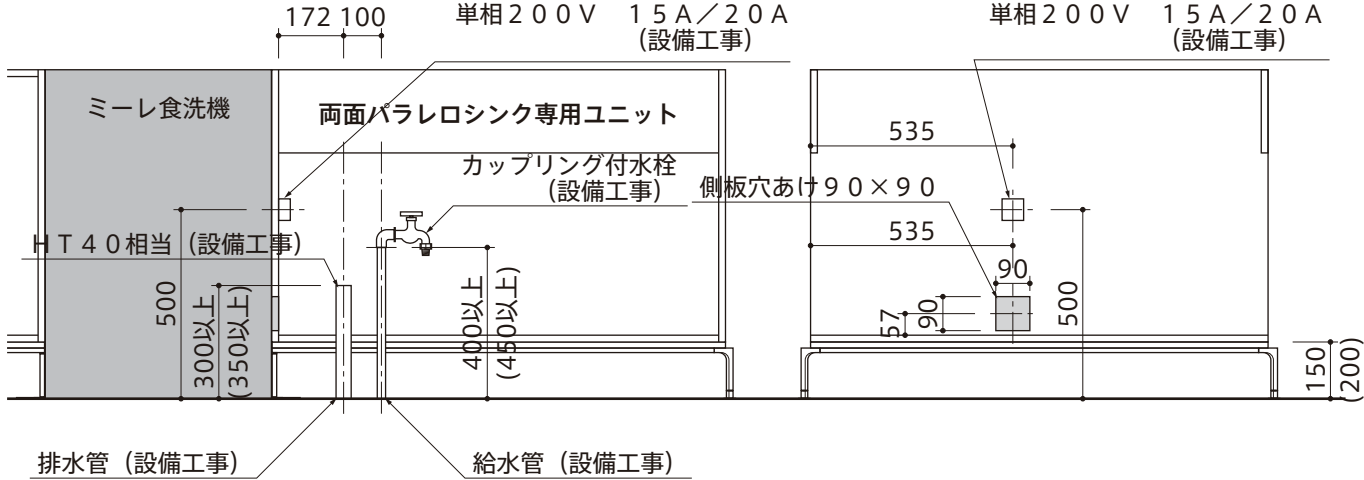
〔正面図〕

〔側面図〕

■ミーレ食洗機の場合

アース付きコンセント
単相200V 15A/20A
(設備工事)

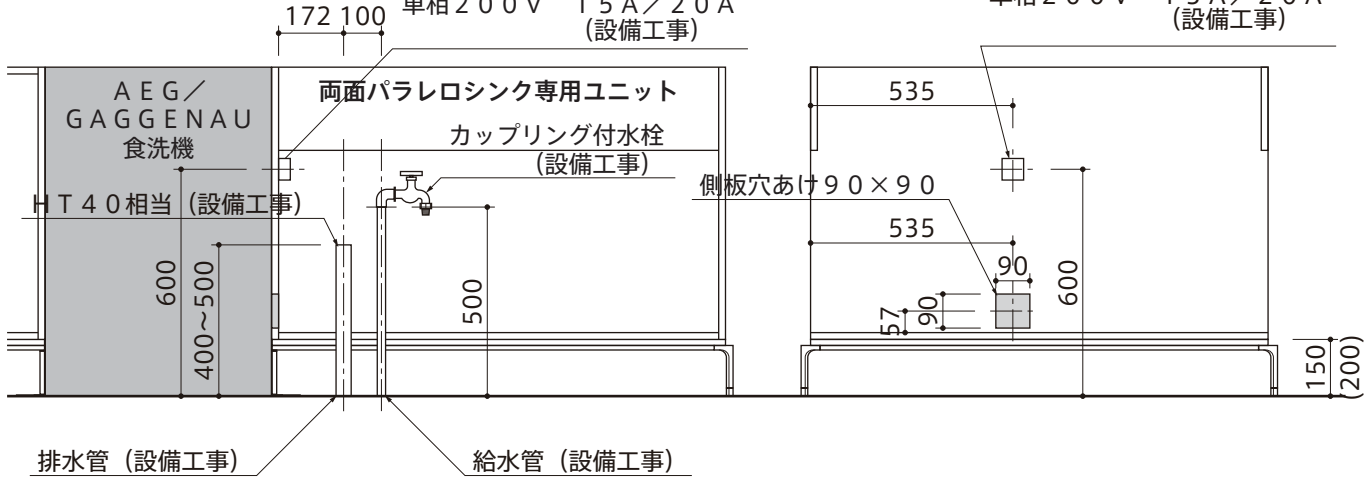
アース付きコンセント
単相200V 15A/20A
(設備工事)



■ AEG / GAGGENAU 食洗機の場合

アース付きコンセント
単相200V 15A/20A
(設備工事)

アース付きコンセント
単相200V 15A/20A
(設備工事)



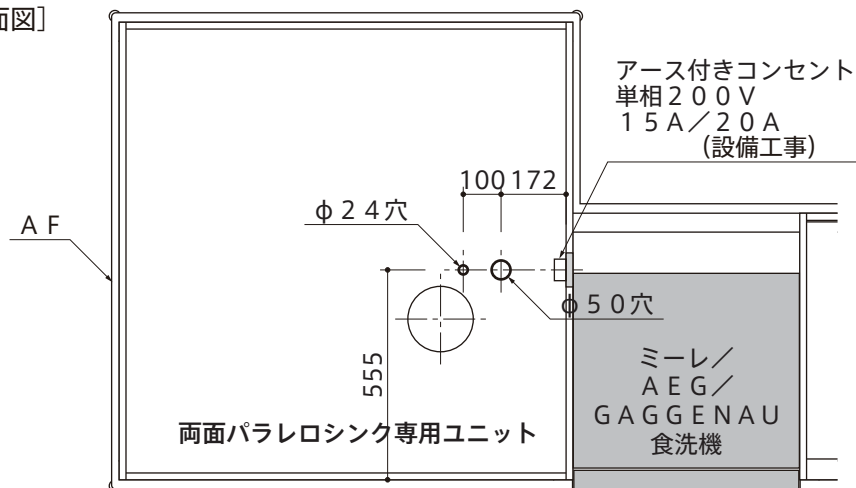
ミーレ/AEG/GAGGENAU食洗機の配管

單位：mm

【間口1200奥行1000/1210/1410 両面パラレロシンク専用ユニットの場合】

※イラストは右側に食洗機がくる場合を示す。

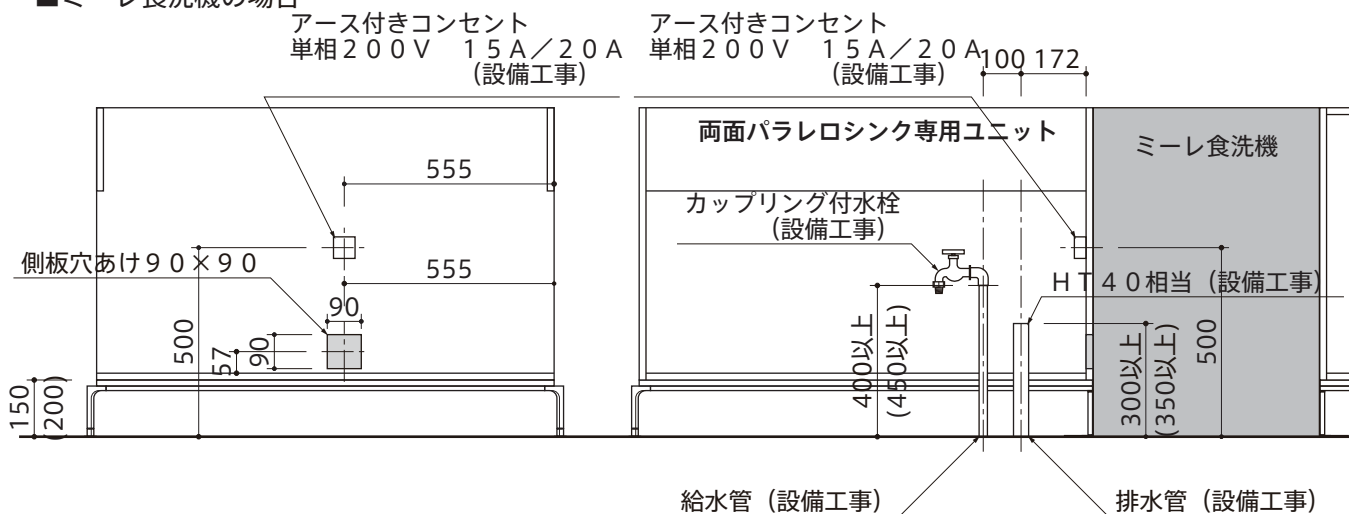
〔平面図〕



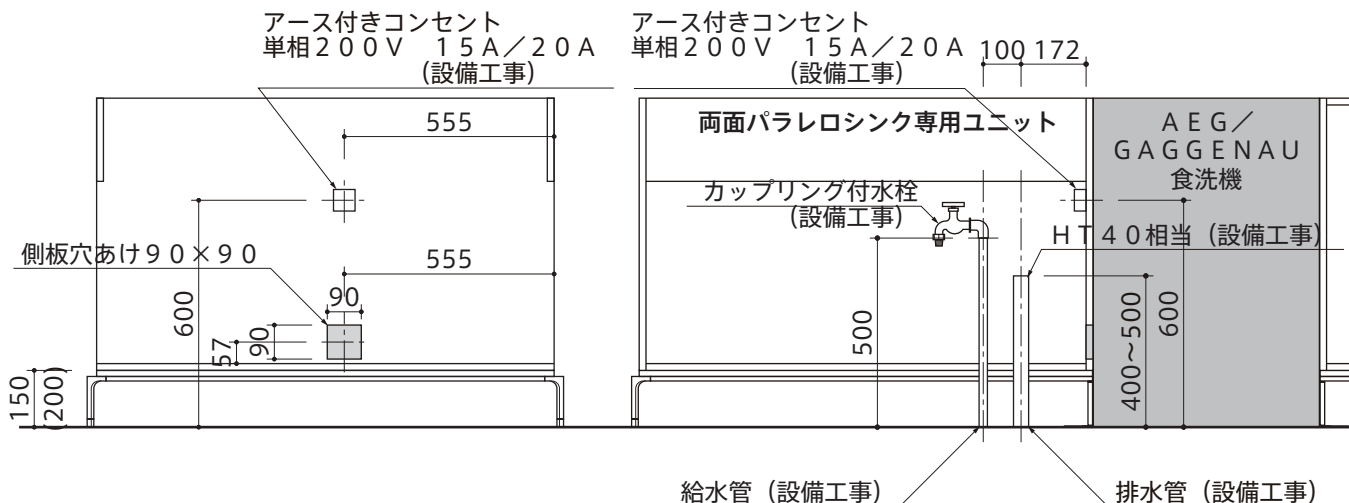
[側面図]

[正面図]

■ミーレ食洗機の場合



■AEG/GAGGENAU食洗機の場合



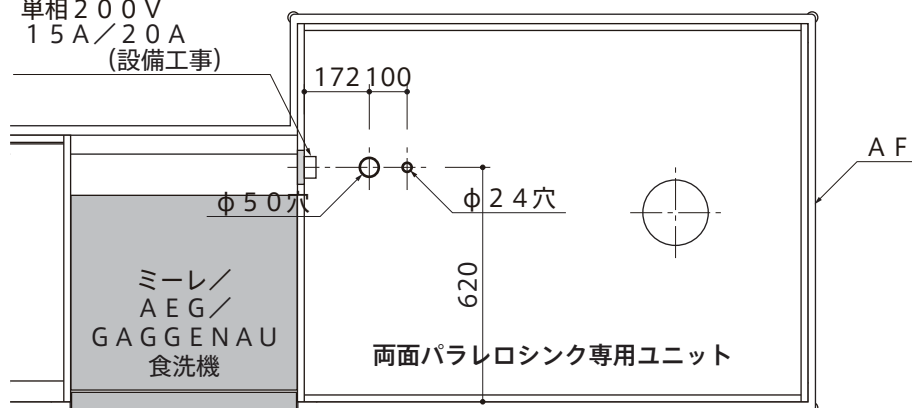
ミーレ／AEG／GAGGENAU食洗機の配管

単位：mm

【間口1350奥行1000 両面パレロシンク専用ユニットの場合】

[平面図]

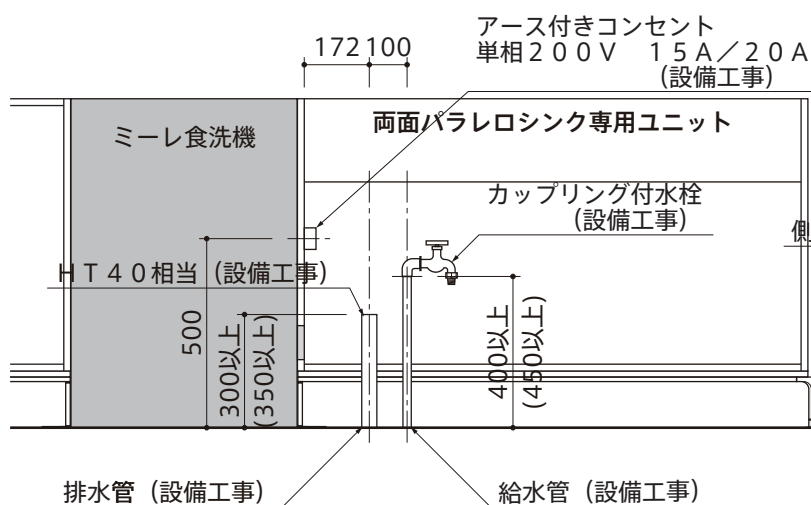
アース付きコンセント
単相200V
15A/20A
(設備工事)



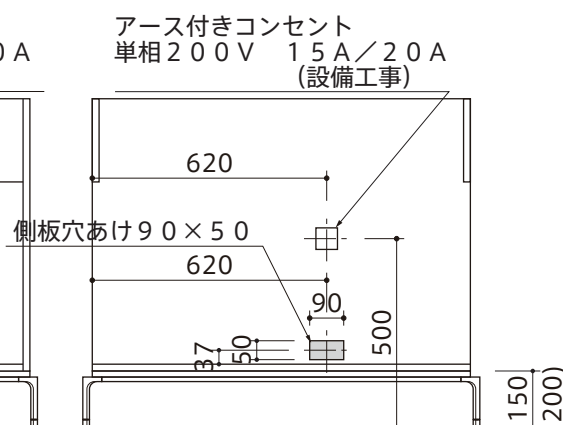
※イラストは左側に食洗機がくる場合を示す。

[正面図]

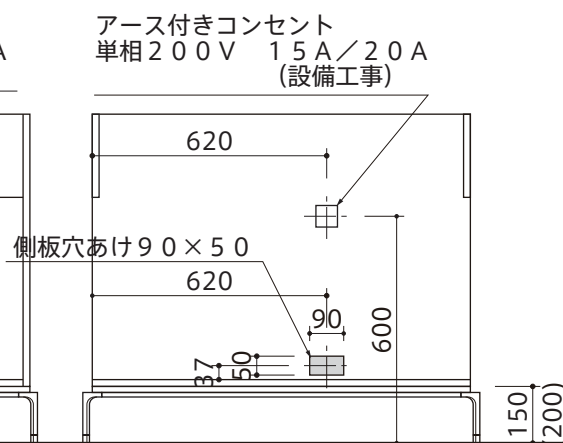
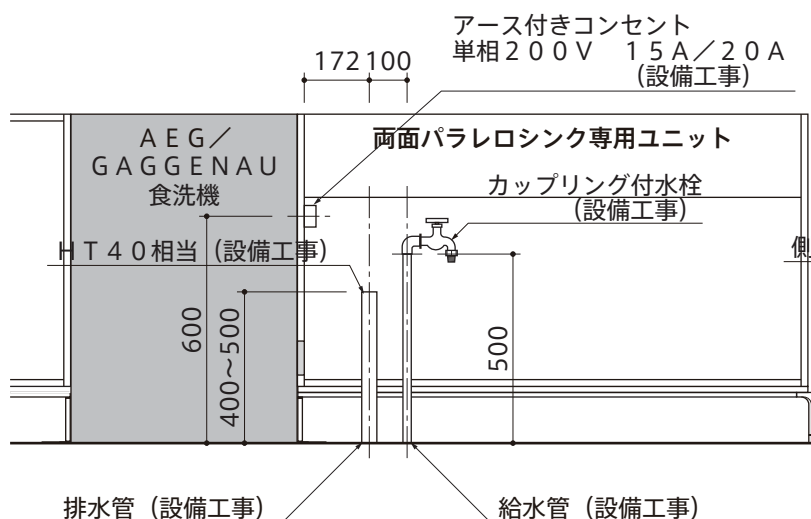
■ミーレ食洗機の場合



[側面図]



■AEG／GAGGENAU食洗機の場合



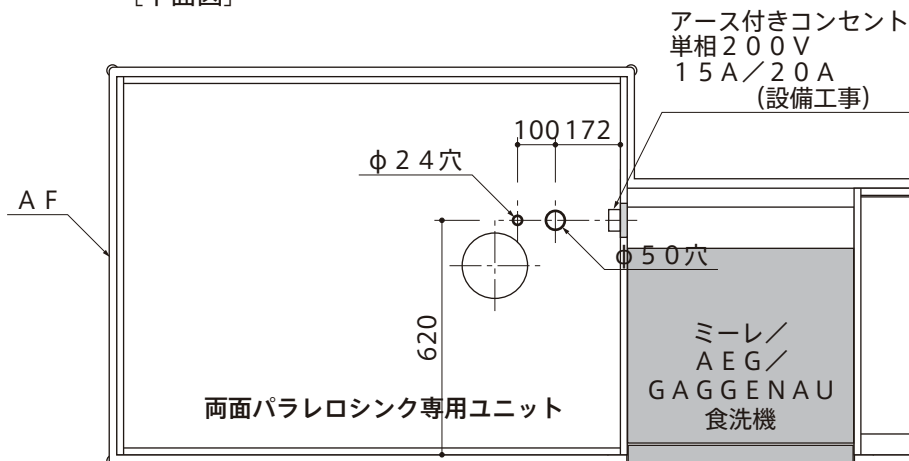
ミーレ／AEG／GAGGENAU食洗機の配管

単位：mm

【間口1350奥行1000 両面パラレロシンク専用ユニットの場合】

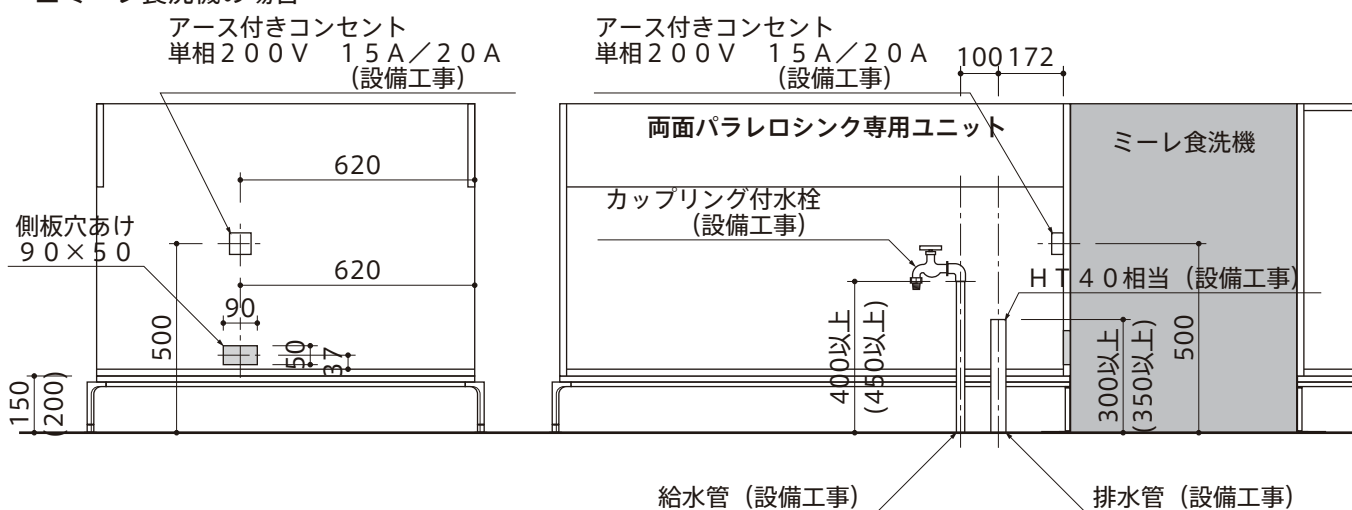
※イラストは右側に食洗機がくる場合を示す。

〔平面図〕

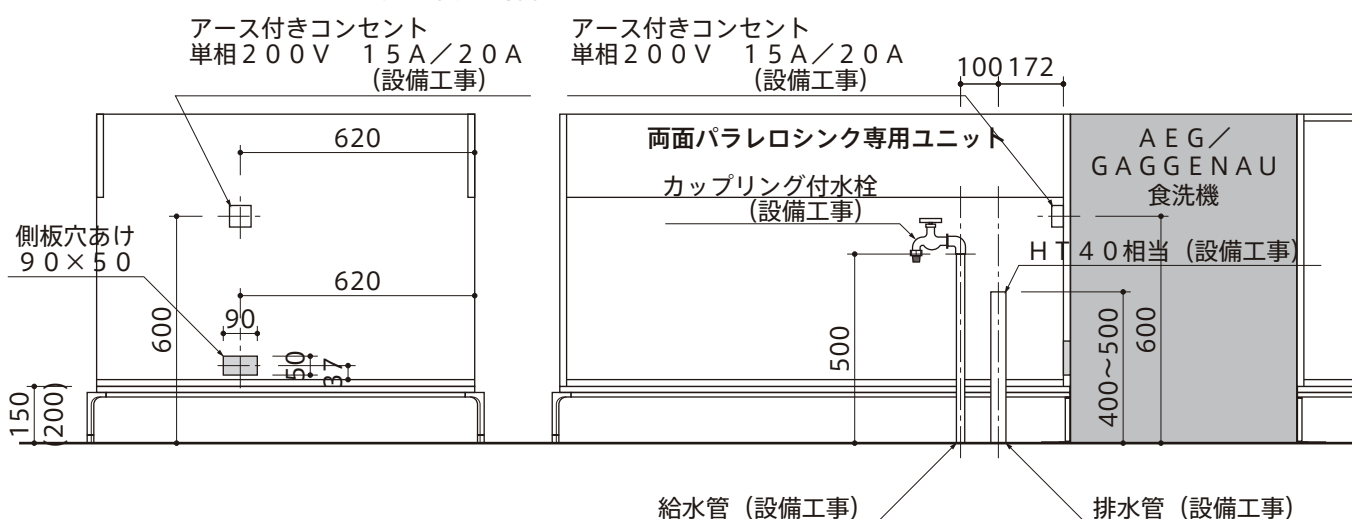


〔側面図〕

■ミーレ食洗機の場合

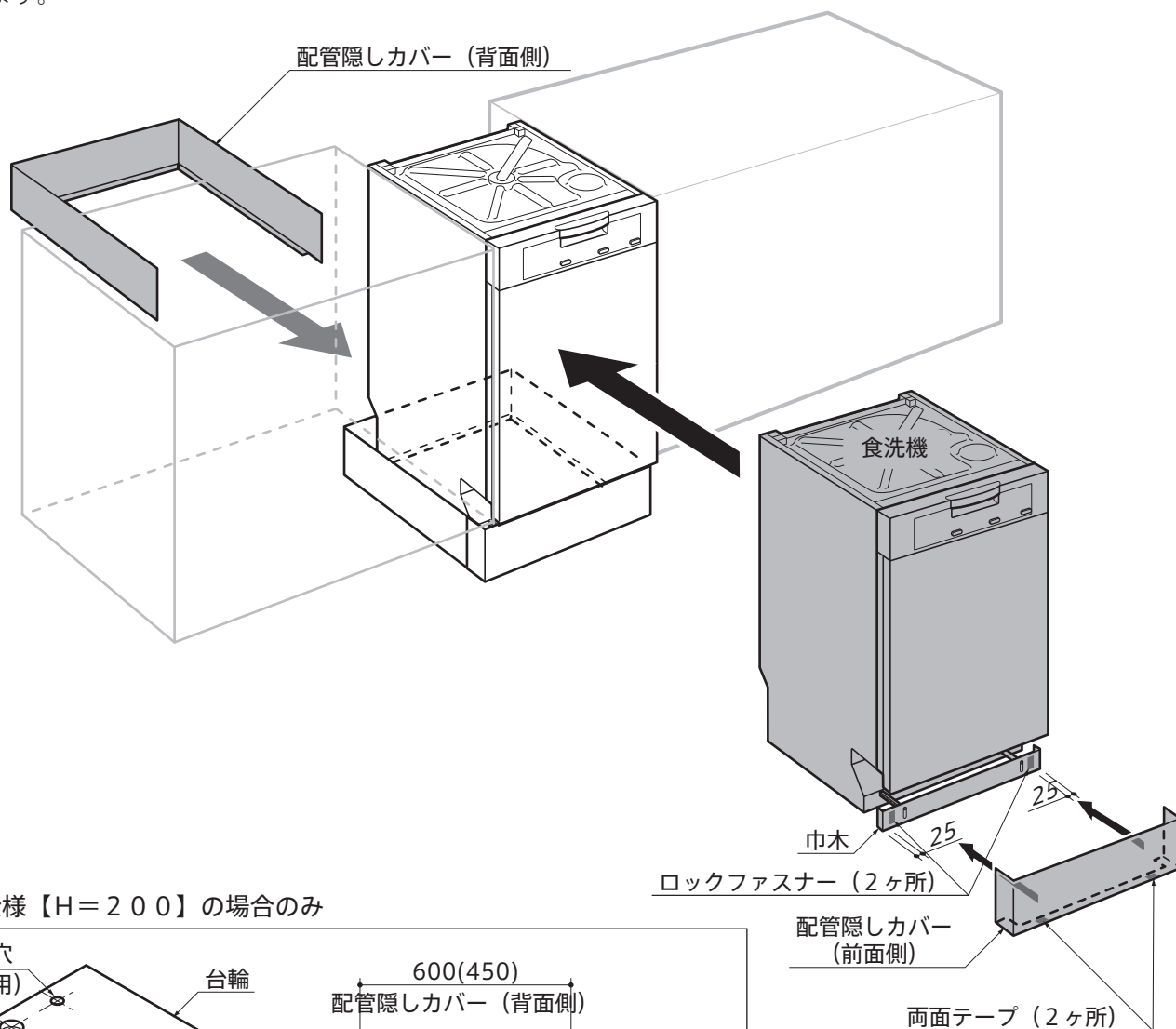


■AEG／GAGGENAU食洗機の場合

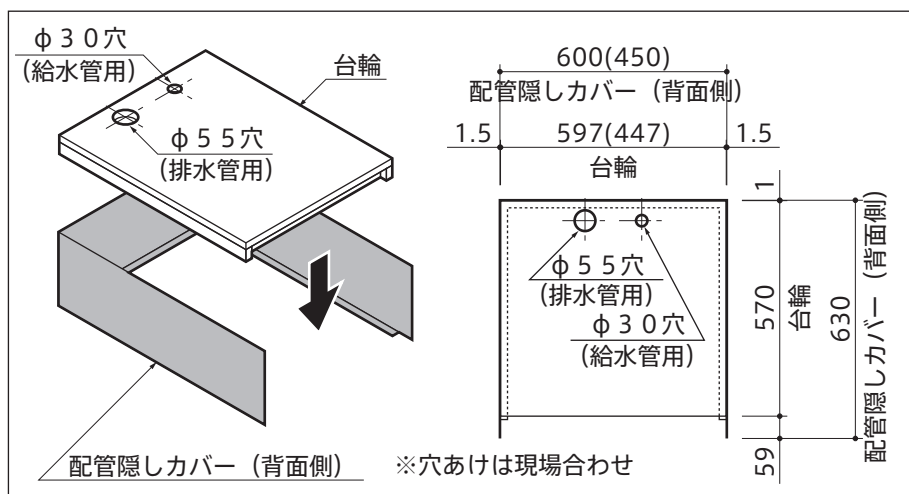


ミーレ食洗機用配管隠しカバーの取付け

1. 背面側の配管隠しカバーを床面の指定位置に固定します。
背面側の配管隠しカバーを⊕バインドタッピンネジ3.5×16（6ヶ所）または、両面テープ（市販品）にて床面に固定します。
- ※ I N O A F Sタイプ／Cタイプ【H＝200】の場合、背面側の配管隠しカバーを取付け後、台輪を設置します。
台輪を設置する前に給水管、排水管の位置に合わせて、配管用の穴をあけます。
2. ミーレ食洗機を設置します。
3. ミーレ食洗機の中木の指定位置に付属のロックファスナー（2ヶ所）を貼り付けます。
4. 中木に貼り付けたロックファスナーのはく離紙を剥がし、前面側の配管隠しカバーを背面側の配管隠しカバーにかぶせるようにしてミーレ食洗機の中木に貼り付け、床面は両面テープ（2ヶ所）にて固定します。



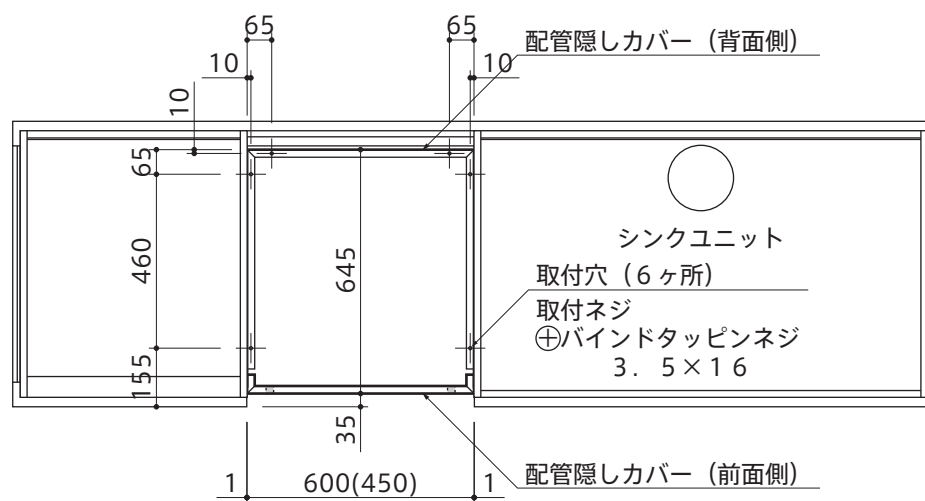
■ A F仕様【H＝200】の場合のみ



ミーレ食洗機用配管隠しカバーの取付け

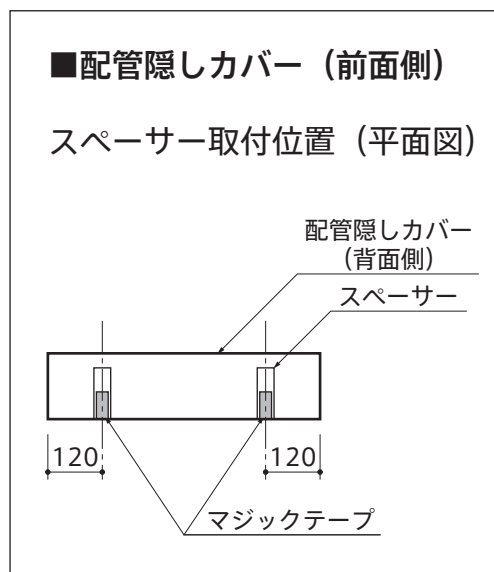
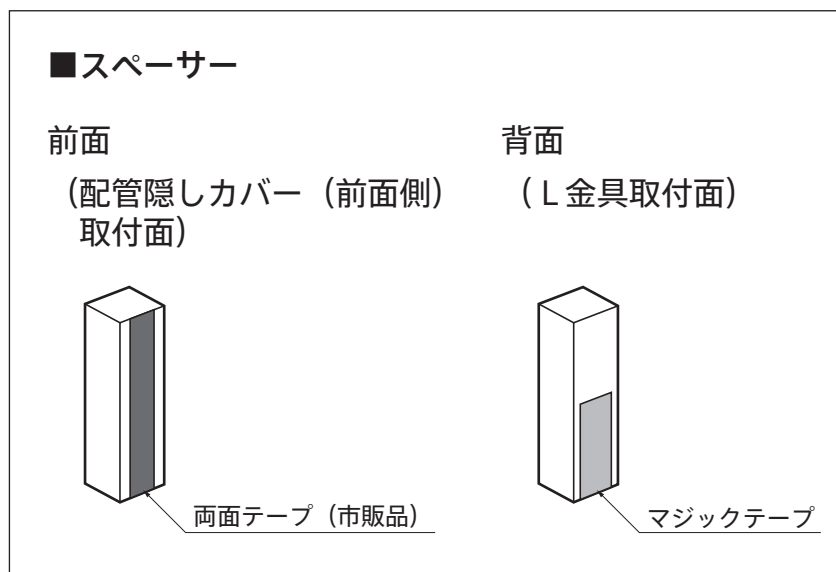
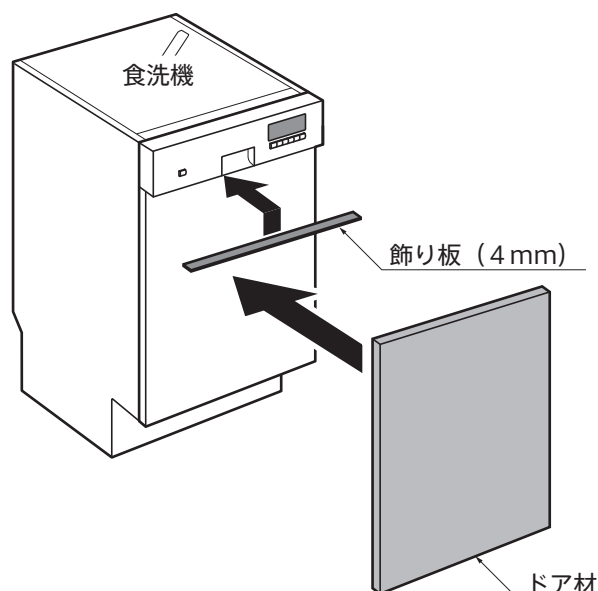
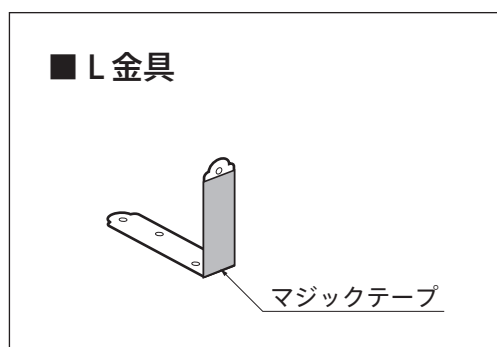
配管隠しカバー納まり図 [平面図]

※取付穴は配管隠しカバー（背面側）を取付ネジで固定する場合を示す。

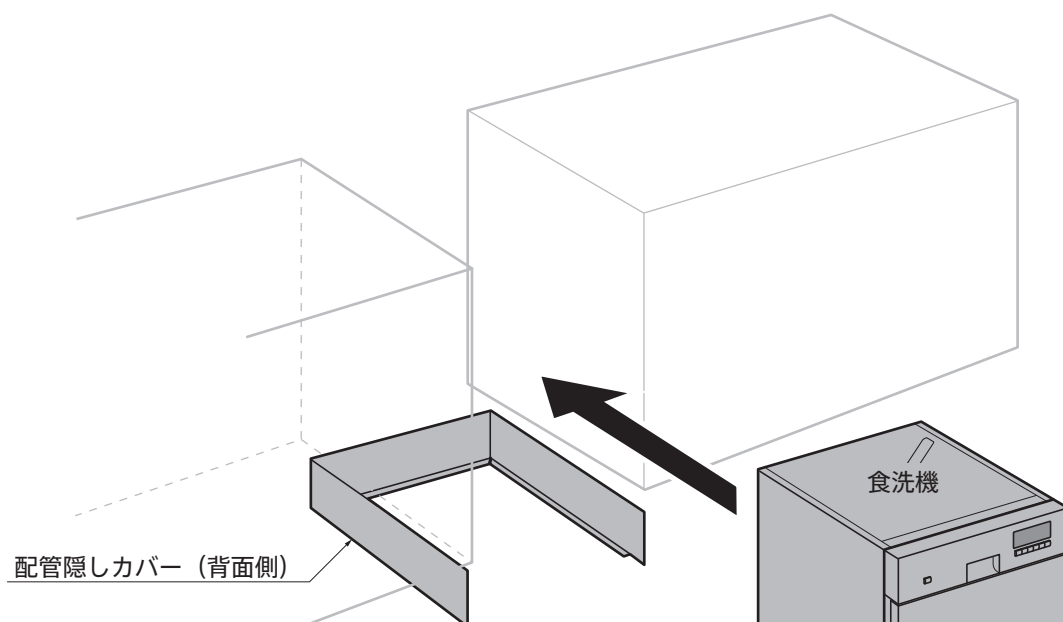


A E G 食洗機用配管隠しカバーの取付け

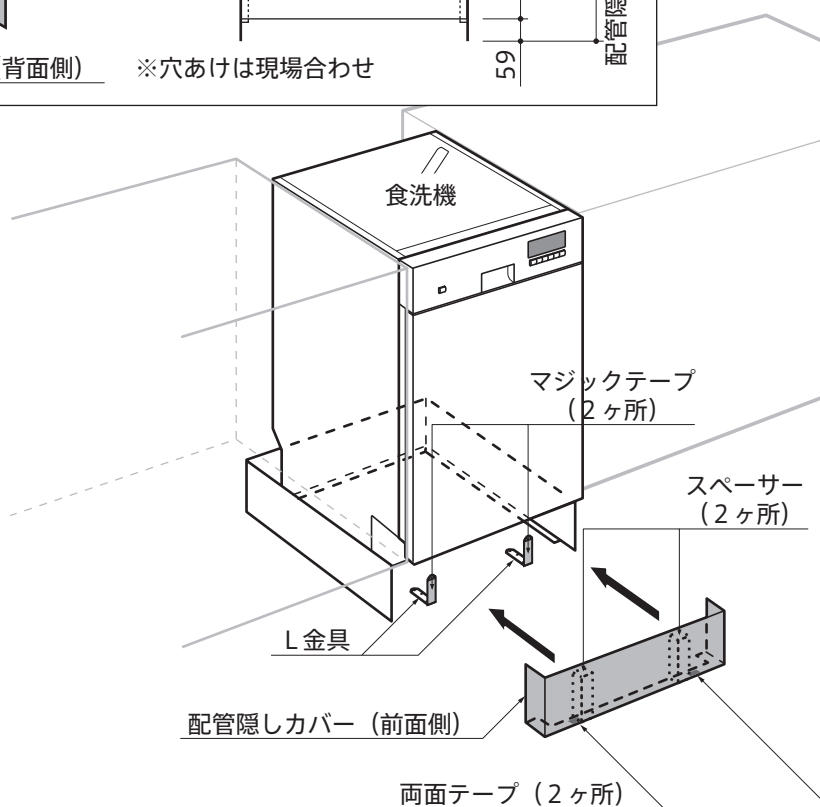
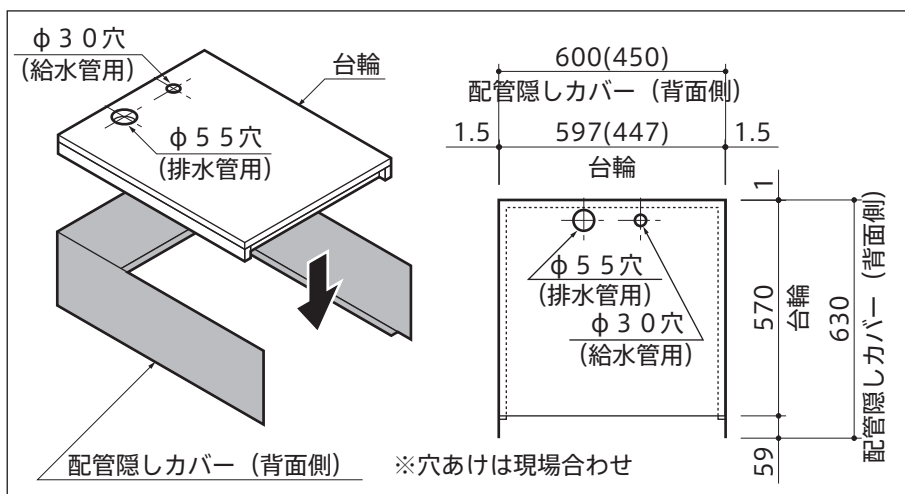
1. A E G 食洗機に飾り板（4 mm）とドア材を取付けます。
- ※ 取付け方法については、付属の「設置マニュアル」参照。
2. L 金具に付属のマジックテープを貼り付けます。
3. スペーサーの前面（配管隠しカバー（前面側）取付面）に両面テープ（市販品）を貼り付け、背面（L 金具取付面）にもう片方のマジックテープを貼り付けます。
4. 前面側の配管隠しカバー裏面にスペーサーを取付けます。
先ほど貼り付けた両面テープにて端から 120 mm の位置に貼り付けます。
5. 背面側の配管隠しカバーを床面の指定位置に固定します。
背面側の配管隠しカバーを⊕バインドタッピンネジ 3.5 × 16（6 ヶ所）または、両面テープ（市販品）にて床面に固定します。
- ※ I N O A F S タイプ／C タイプ【H = 200】の場合、背面側の配管隠しカバーを取付け後、台輪を設置します。
台輪を設置する前に給水管、排水管の位置に合わせて、配管用の穴をあけます。
6. A E G 食洗機を設置します。
7. L 金具を床面の指定位置に両面テープ（市販品）または付属のタッピンネジにて固定します。
8. 前面側の配管隠しカバーを背面側の配管隠しカバーにかぶせるようにして、前面側の配管隠しカバーに取付けたスペーサーのマジックテープ（2 ヶ所）を L 金具のマジックテープに貼り付け、床面は両面テープ（2 ヶ所）にて固定します。



A E G 食洗機用配管隠しカバーの取付け



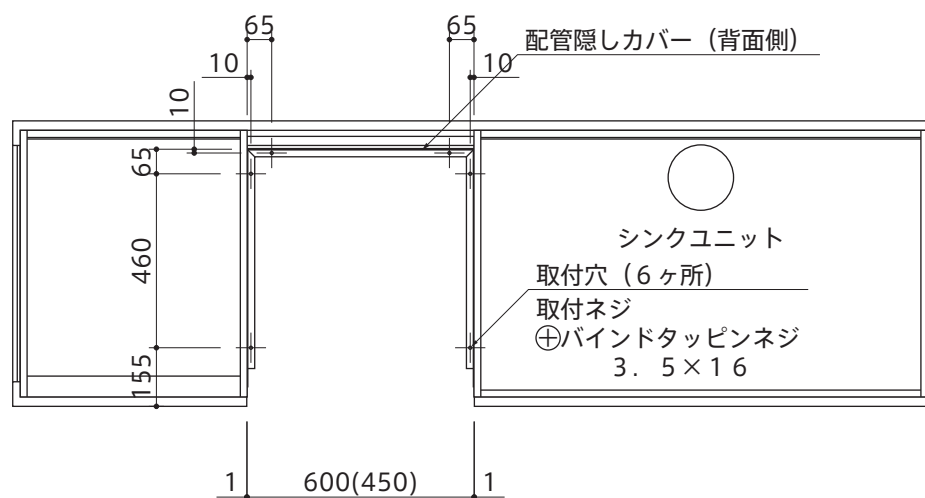
■ A F 仕様【H=200】の場合のみ



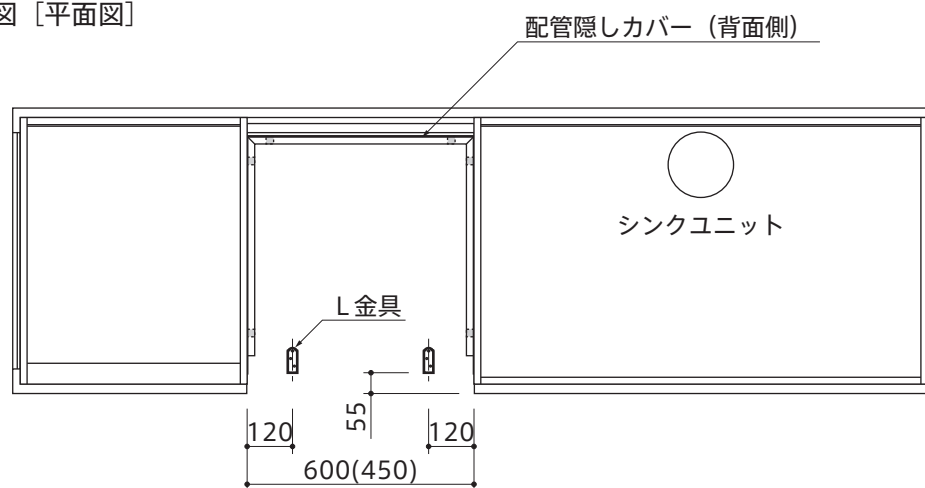
A E G 食洗機用配管隠しカバーの取付け

配管隠しカバー（背面側）納まり図 [平面図]

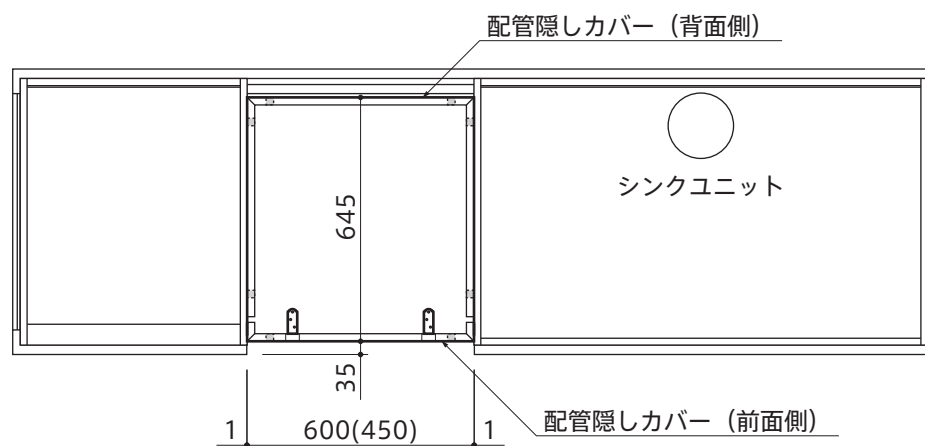
※取付穴は配管隠しカバー（背面側）を取付ネジで固定する場合を示す。



L 金具納まり図 [平面図]

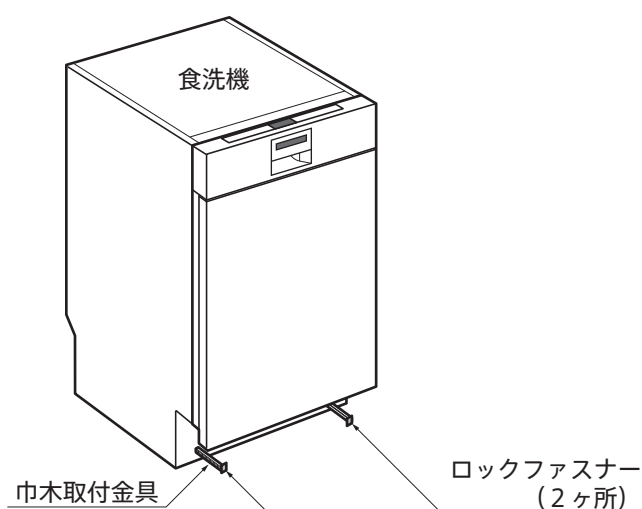


配管隠しカバー（前面側）納まり図 [平面図]

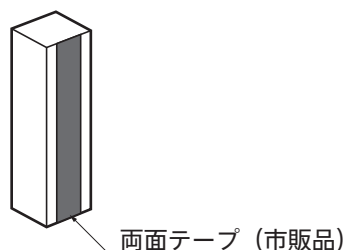


GAGGENAU食洗機用配管隠しカバーの取付け

1. 巾木取付金具に付属のロックファスナーを貼り付けます。
 2. スペーサーの片面に両面テープ（市販品）を貼り付けます。
 3. 前面側の配管隠しカバー裏面の指定位置にスペーサーを取付けます。
先ほど貼り付けた両面テープにて間口600の場合は端から65mm、間口450の場合は端から55mmの位置に貼り付けます。
 4. 背面側の配管隠しカバーを床面の指定位置に固定します。
背面側の配管隠しカバーを⊕バインドタッピンネジ3.5×16（6ヶ所）または、両面テープ（市販品）にて床面に固定します。
- ※ I N O A F Sタイプ／Cタイプ【H=200】の場合、背面側の配管隠しカバーを取付け後、台輪を設置します。
台輪を設置する前に給水管、排水管の位置に合わせて、配管用の穴をあけます。
5. GAGGENAU食洗機を設置します。
 6. 巾木取付金具に貼り付けたロックファスナーのはく離紙を剥がします。
前面側の配管隠しカバーを背面側の配管隠しカバーにかぶせるようにして、前面側の配管隠しカバーに取付けたスペーサー（2ヶ所）を巾木取付金具のロックファスナーに貼り付け、床面は両面テープ（2ヶ所）にて固定します。

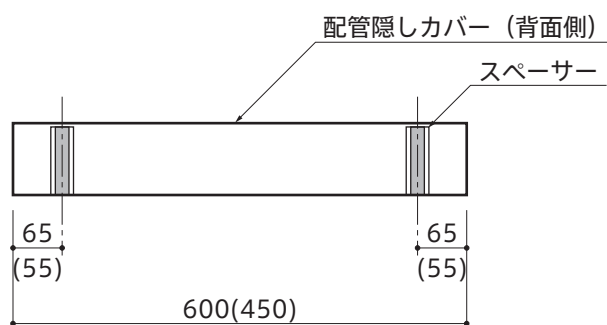


■スペーサー

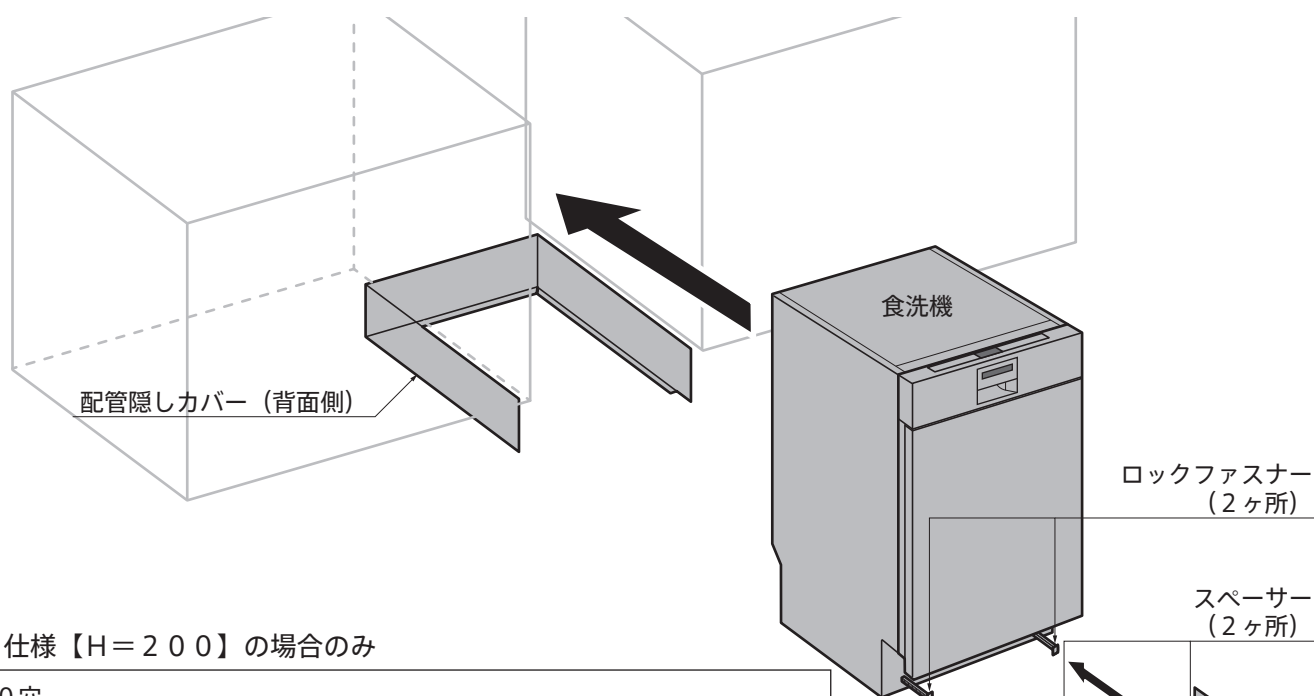


■配管隠しカバー（前面側）

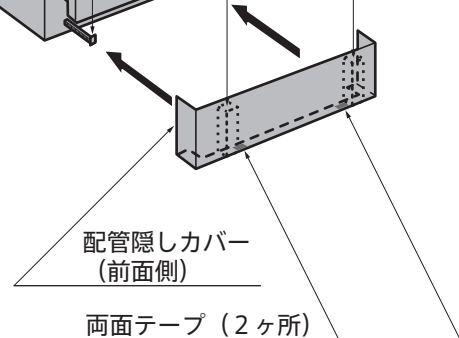
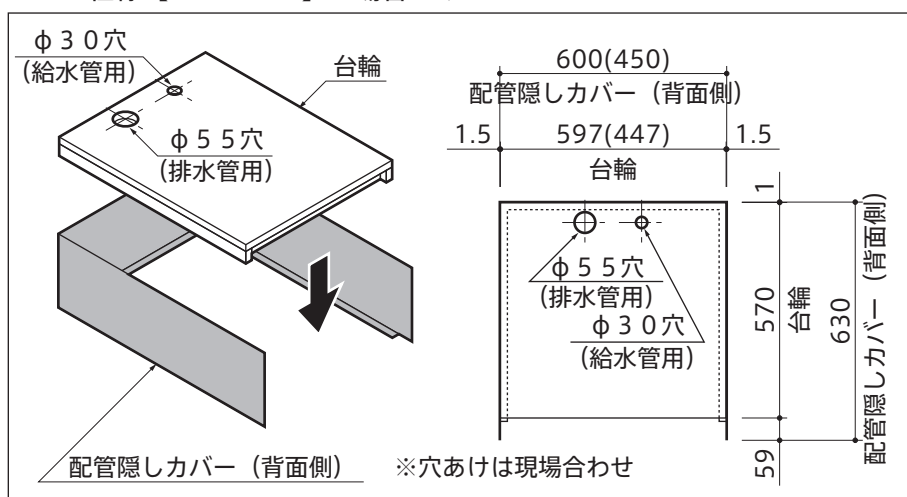
スペーサー取付位置（平面図）



GAGGENAU食洗機用配管隠しカバーの取付け

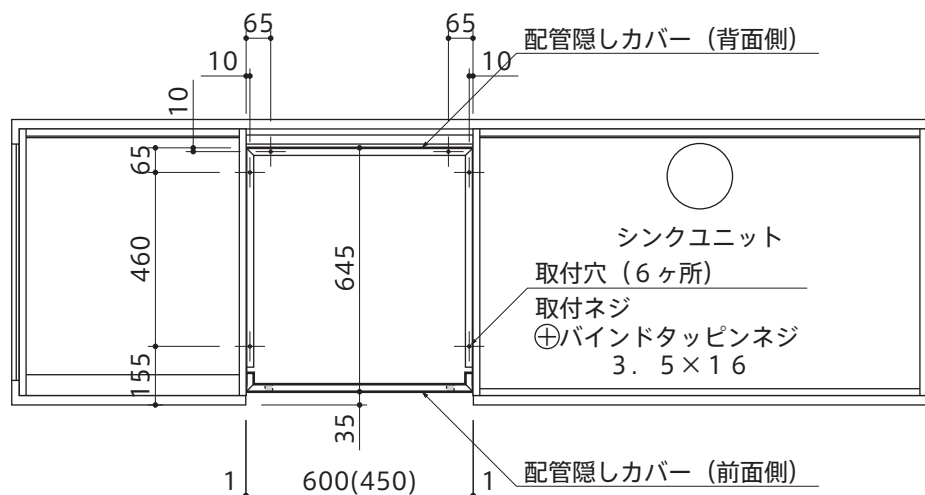


■ A F仕様【H=200】の場合のみ



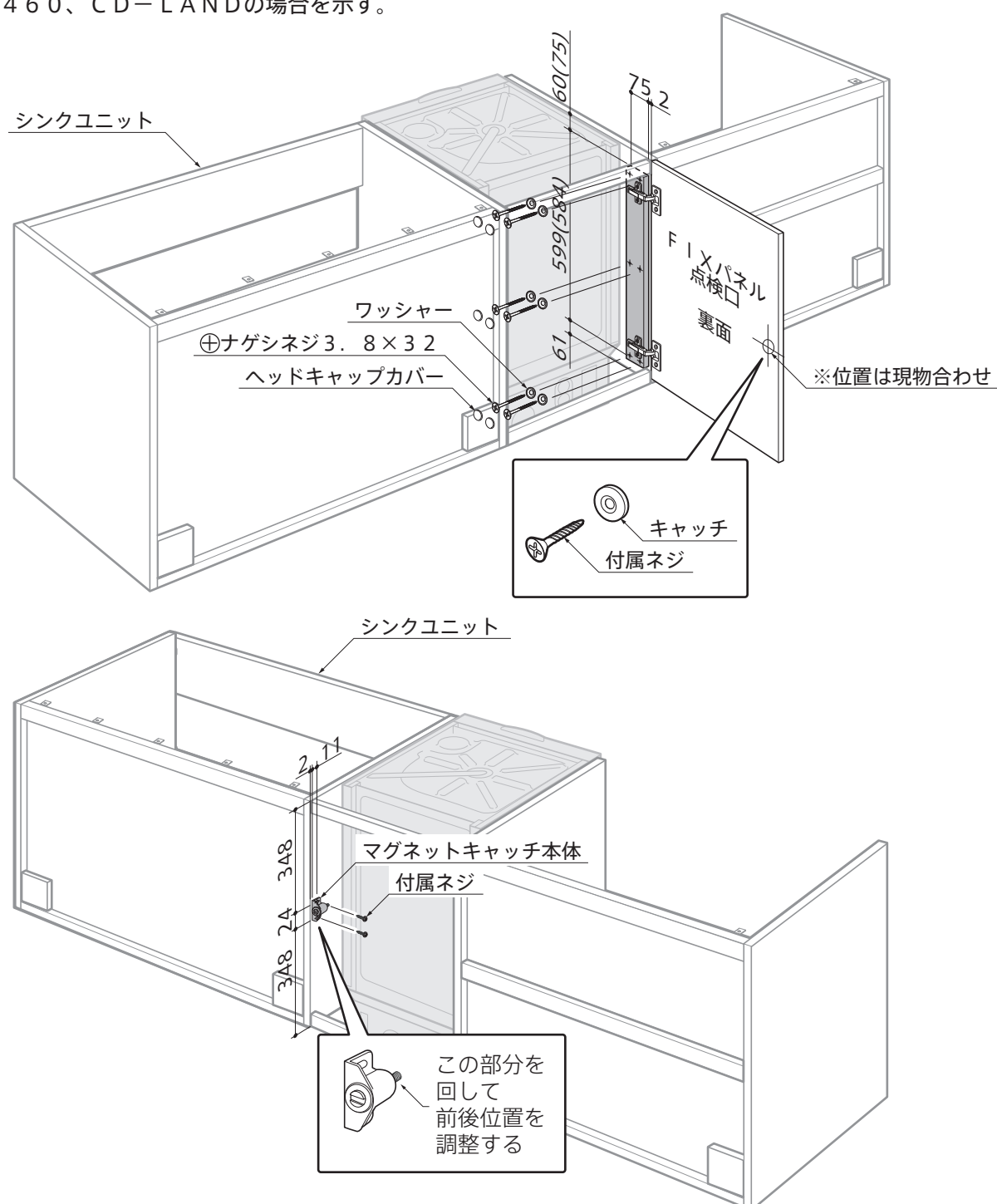
配管隠しカバー納まり図 [平面図]

※取付穴は配管隠しカバー（背面側）を取付ネジで固定する場合を示す。



F I Xパネル点検口の取付け (ミーレ/AEG/GAGGENAU食洗機の場合)

1. アイランドタイプ、ペニンシュラタイプの場合、隣接するユニットの側板にF I Xパネル点検口を取付けます。
⊕ナゲシネジ3. 8×32にワッシャーを通して固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。
 - ※ 隣接するユニットがシンクユニットの場合、シンクユニットと反対側のユニットの側板に取付けます。
 2. F I Xパネル点検口を取付けたユニットと反対側のユニットの側板に付属ネジにてマグネットキャッチ本体を取付けます。
 3. F I Xパネル点検口にキャッチを取付けます。
マグネットキャッチ本体の位置に合わせて、付属ネジにてキャッチを取付けます。
- ※ () 内寸法は、I-LAND トップ奥行1260、1460、CD-LANDの場合を示す。



F I Xパネル点検口の調整 (ミーレ/AEG/GAGGENAU食洗機の場合)

・ F I Xパネル点検口の目地を確認し、調整を行います。
※調整を行う前に、アームカバーとフランジカバーを外してください。

●上下方向の調整

・ 座金のネジAをゆるめ、上下の位置を定めて固定します。

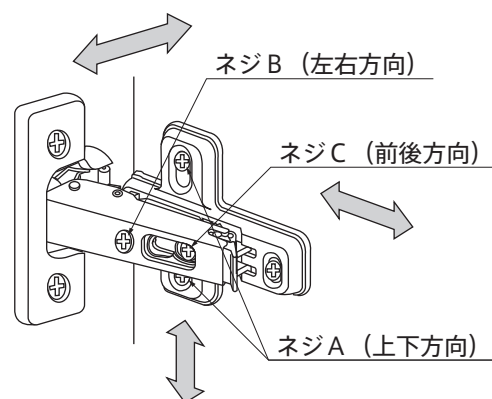
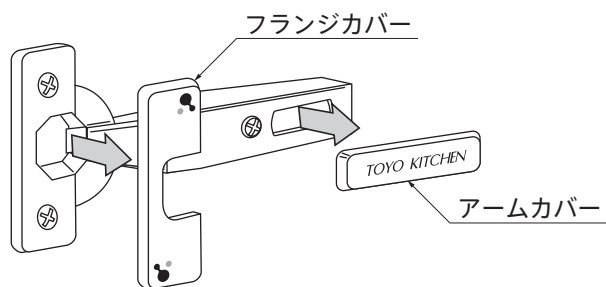
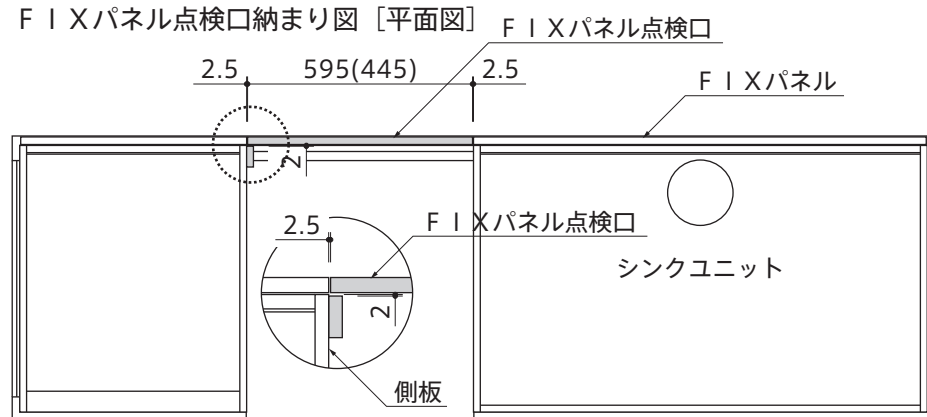
●左右方向の調整

・ ネジBで調整します。

●前後方向の調整

・ ネジCで調整します。
※基本的には調整しません。

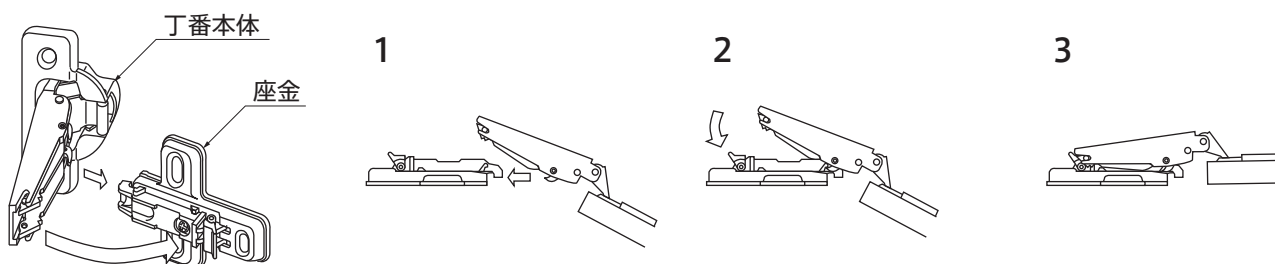
F I Xパネル点検口納まり図 [平面図]



丁番の取付け、取り外し

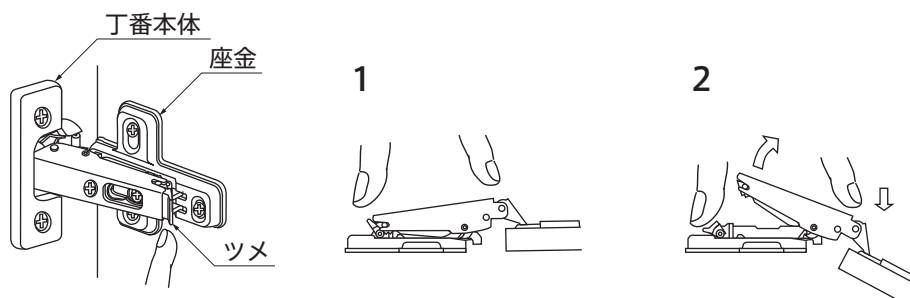
●取付け

・ 丁番本体を座金に取付けます。



●取り外し

・ ツメを押して座金から丁番本体を取り外します。

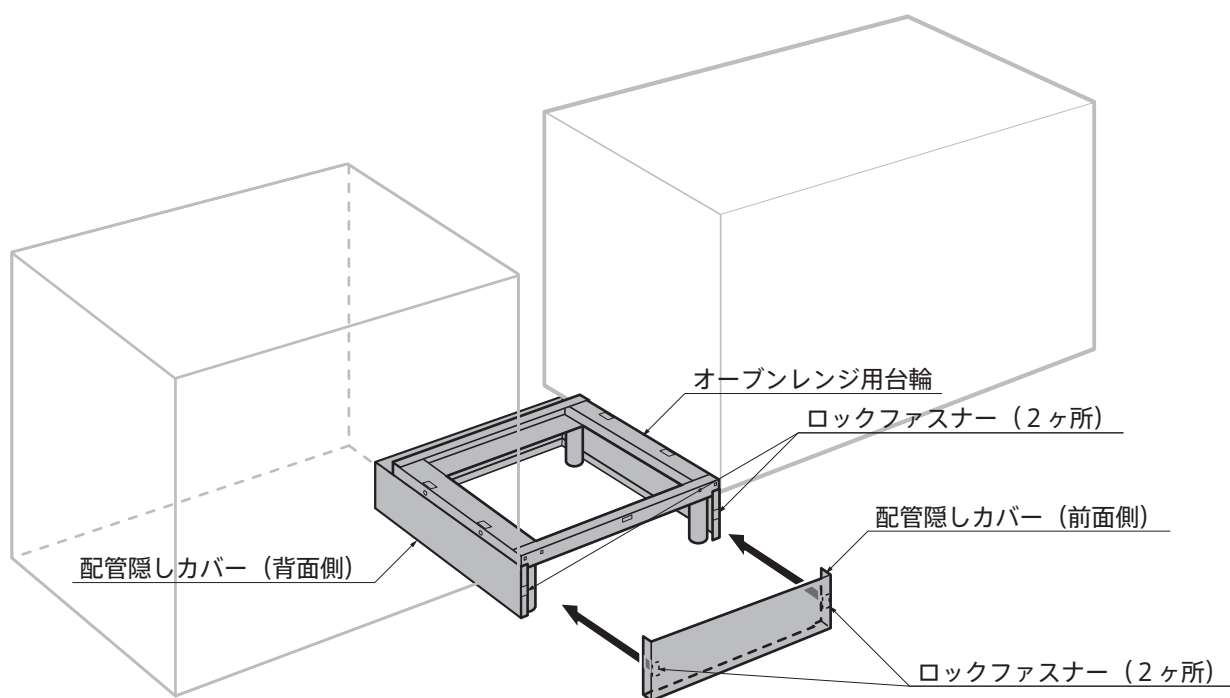
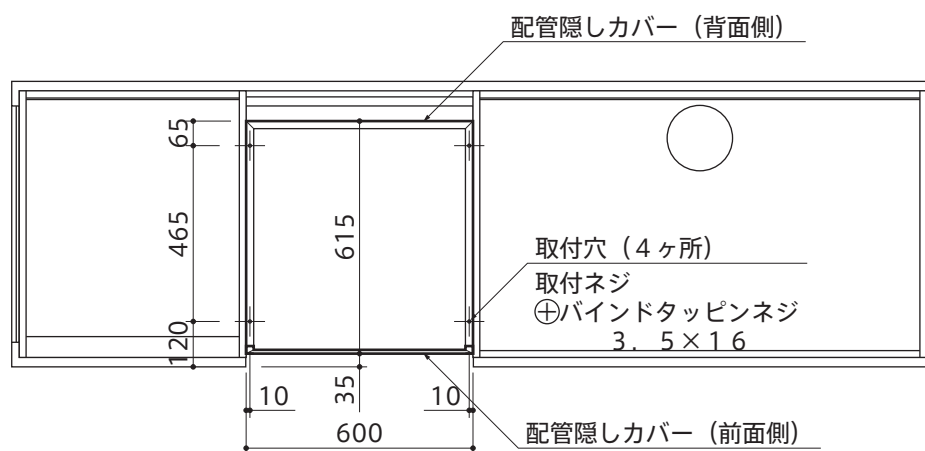


ガスオーブン用配管隠しカバーの取付け

1. 背面側の配管隠しカバーを床面の指定位置に固定します。
背面側の配管隠しカバーを⊕バインドタッピンネジ 3.5×16（4ヶ所）または、両面テープ（市販品）にて床面に固定します。
2. オープンレンジ用台輪を設置します。
3. 前面側と背面側の配管隠しカバーのロックファスナーの位置を合わせ、前面側の配管隠しカバーを取付けます。

配管隠しカバー納まり図 [平面図]

※取付穴は配管隠しカバー（背面側）を取付ネジで固定する場合を示す。



日立電気オープン用配管隠しカバーの取付け

■ A F 仕様【H = 100】の場合

1. 背面側の配管隠しカバー両側外面（隣のユニットに接する面）の上端に両面テープ（市販品：幅 10 mm）を貼り付けます。（図 1）
2. 背面側の配管隠しカバーを図 2 の位置に設置し、両面テープ貼り付け位置を押さえて、隣接するユニットに固定します。
3. オープンを設置します。（付属の「取付設置説明書」に従ってください。）

図 1

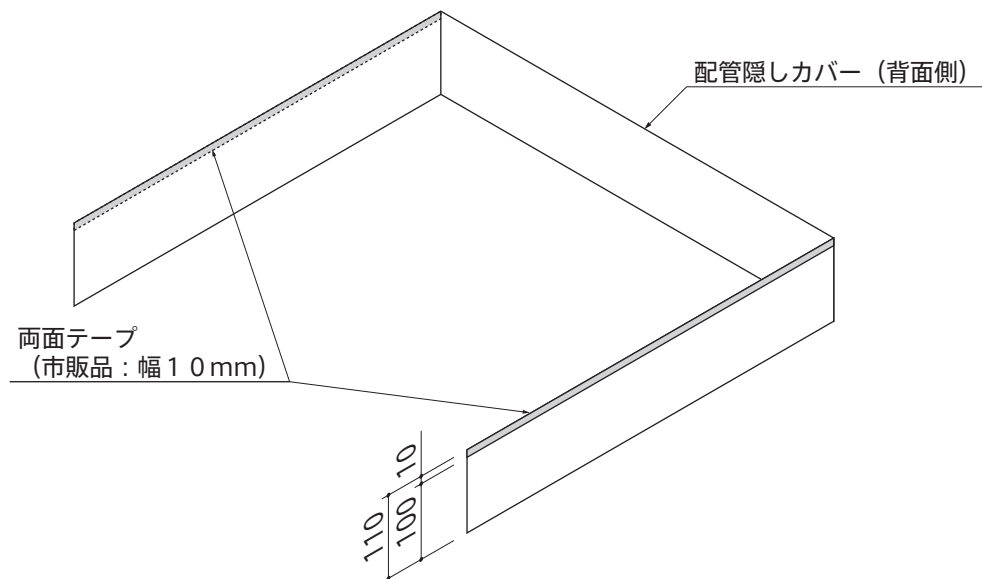
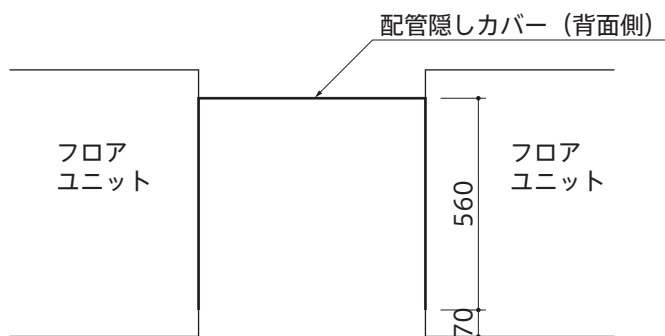


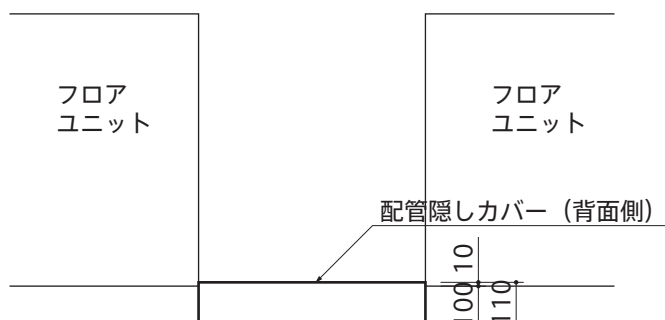
図 2 配管隠しカバー（背面側）納まり図

※ A F 仕様【H = 100】は、I N O A F F タイプ / S タイプの場合のみ。

[平面図]



[正面図]



日立電気オープン用配管隠しカバーの取付け

■A F仕様【H=150、200】の場合

1. 台輪の3方（前面、両側面）に両面テープ（市販品）を貼り付け、前面側と背面側の配管隠しカバーを固定します。（図1）
2. 配管隠しカバーを貼り付けた台輪を図2の位置に設置します。
3. オープンを設置します。（付属の「取付設置説明書」に従ってください。）

図1

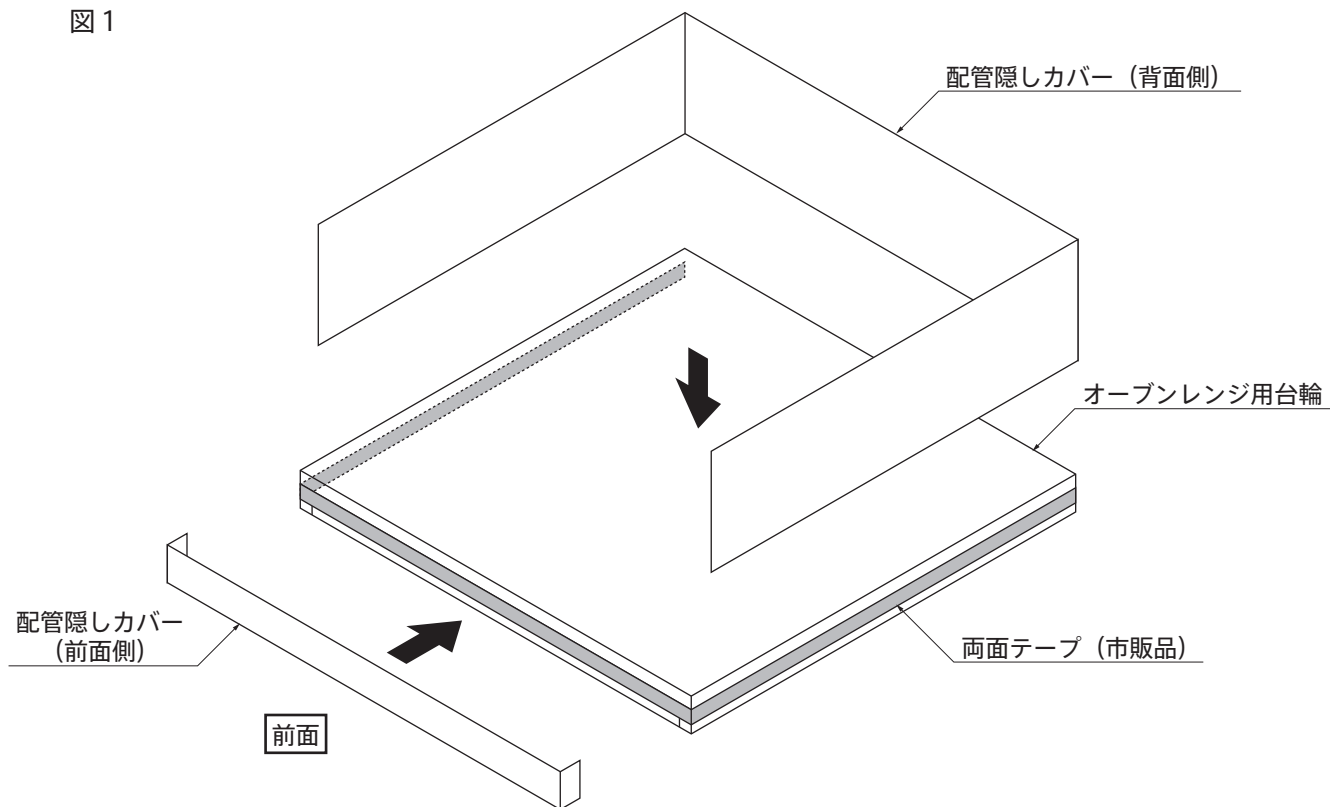
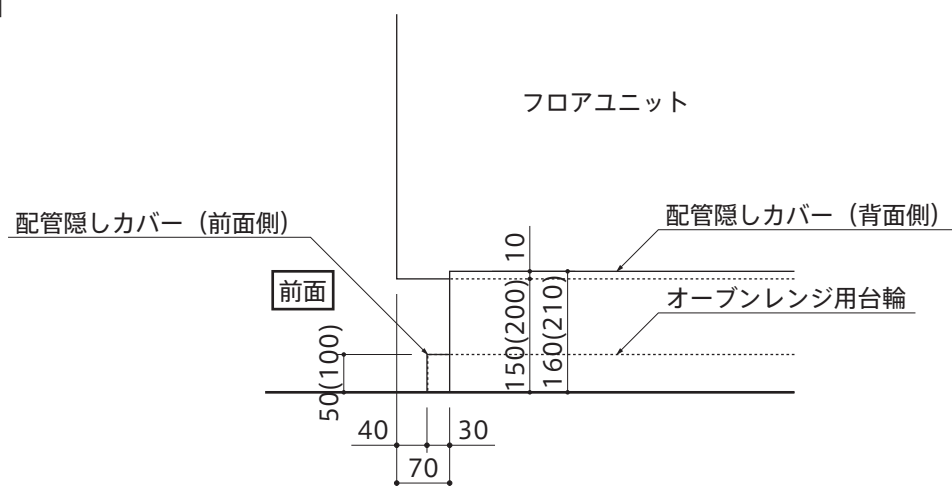


図2 配管隠しカバー納まり図

※A F仕様【H=200】は、I N O A F Sタイプ/Cタイプの場合のみ。

[側面図]



コンセントの取付け 【オープンユニットの場合】

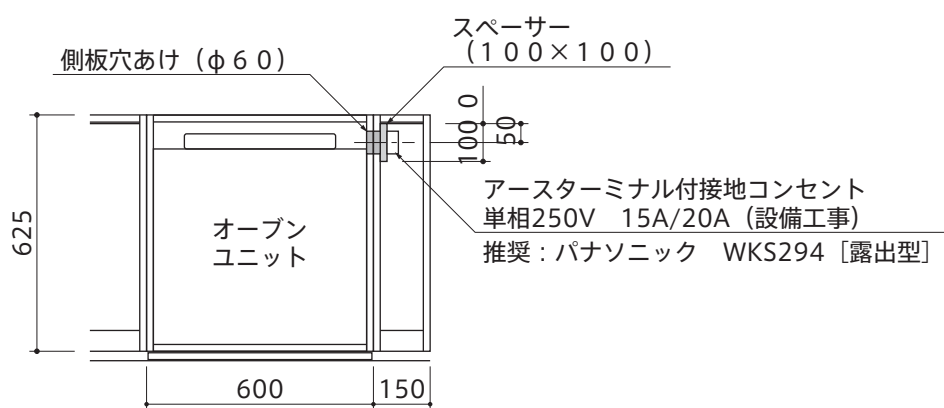
・下記のようにコンセントを取付けます。

※隣にプルオープン食洗機ユニットを設置する場合、反対側の隣にユニットを設置してください。

【奥行625 間口150ユニットの場合】

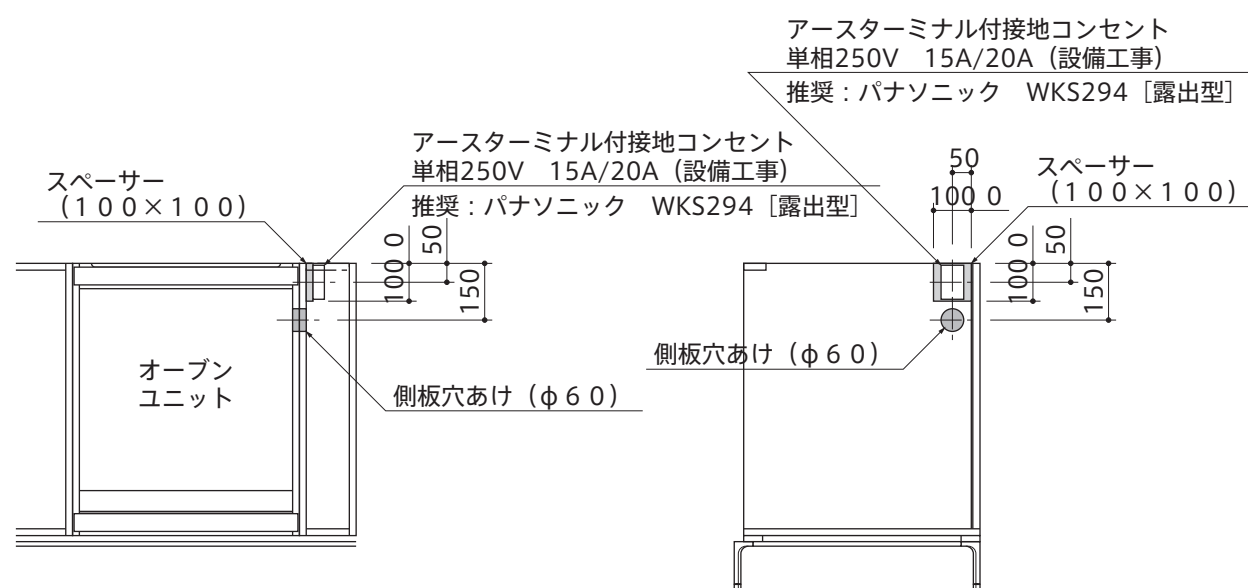
[平面図]

単位：mm



[正面図]

[側面図]

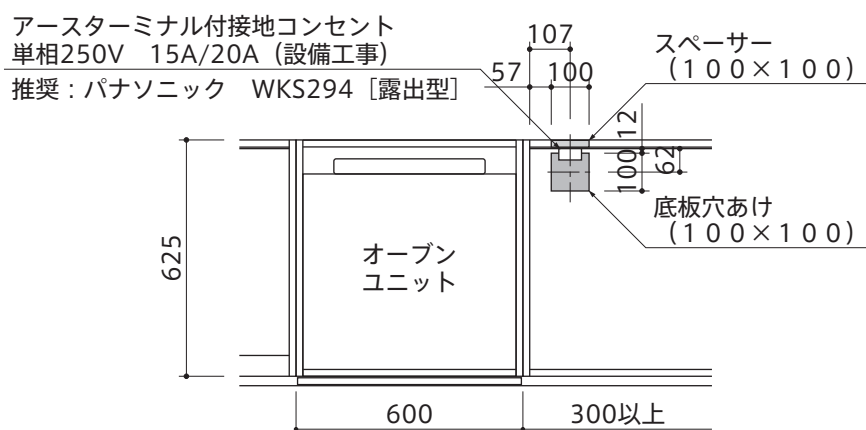


コンセントの取付け 【オープンユニットの場合】

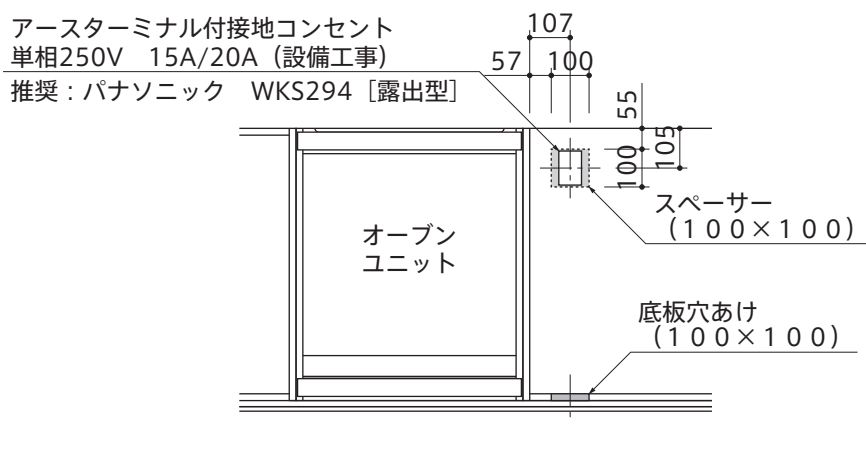
【奥行625 間口300以上のユニットの場合】

〔平面図〕

単位：mm



〔正面図〕

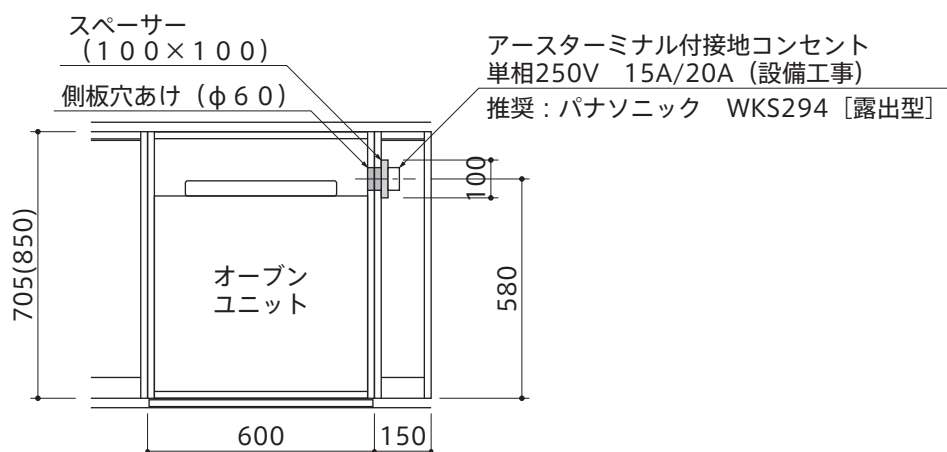


コンセントの取付け 【オープンユニットの場合】

【奥行705 間口150ユニット／
奥行850 間口150片面ユニットの場合】

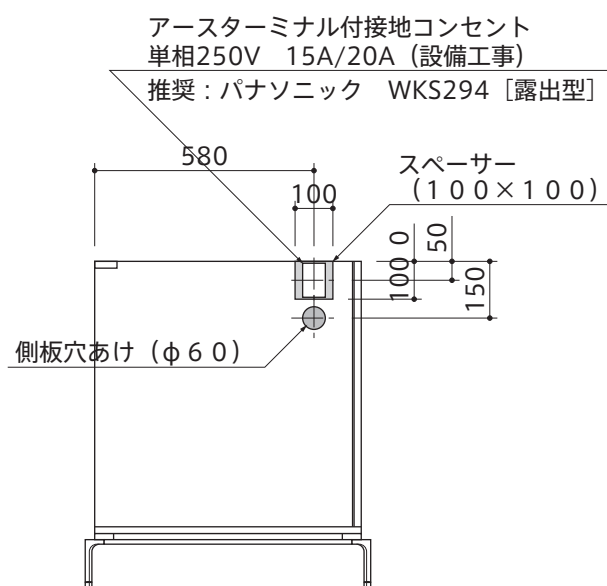
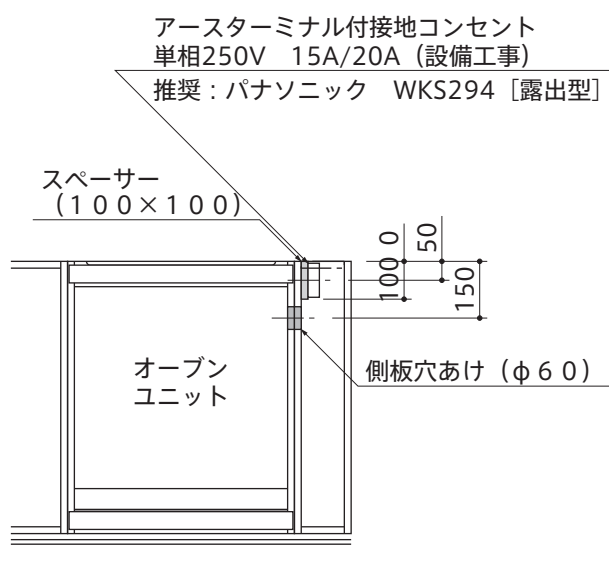
[平面図]

単位：mm



[正面図]

[側面図]

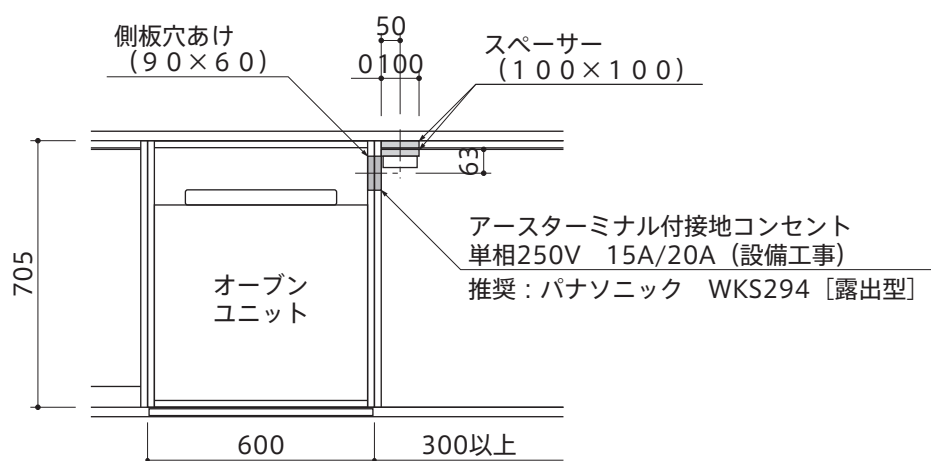


コンセントの取付け 【オープンユニットの場合】

【奥行705 間口300以上のユニットの場合】

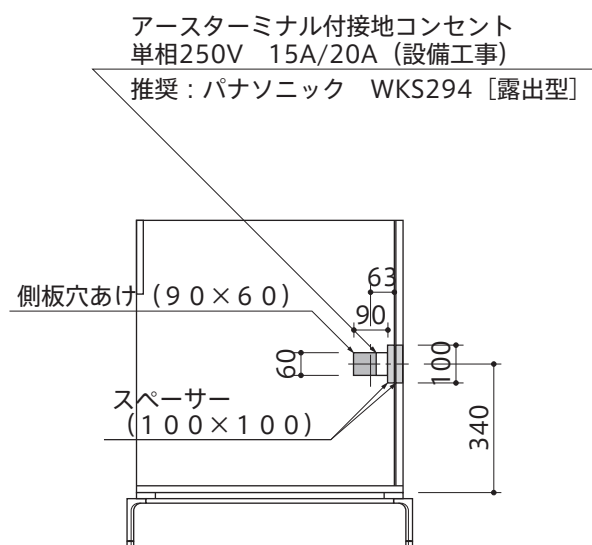
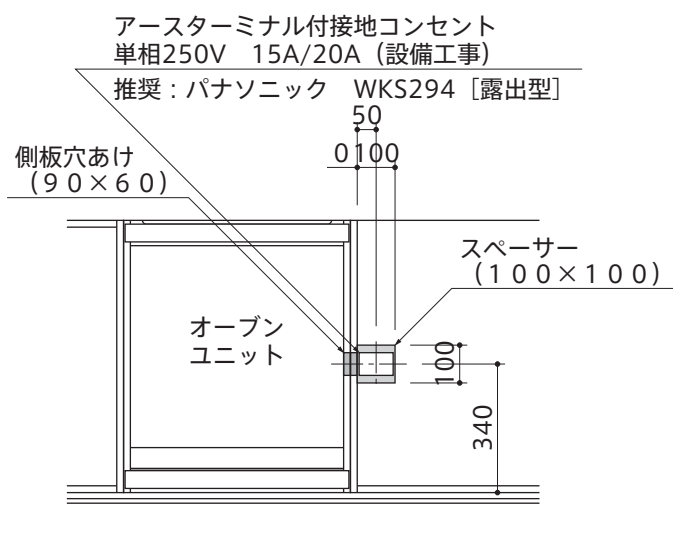
〔平面図〕

単位：mm



〔正面図〕

〔側面図〕

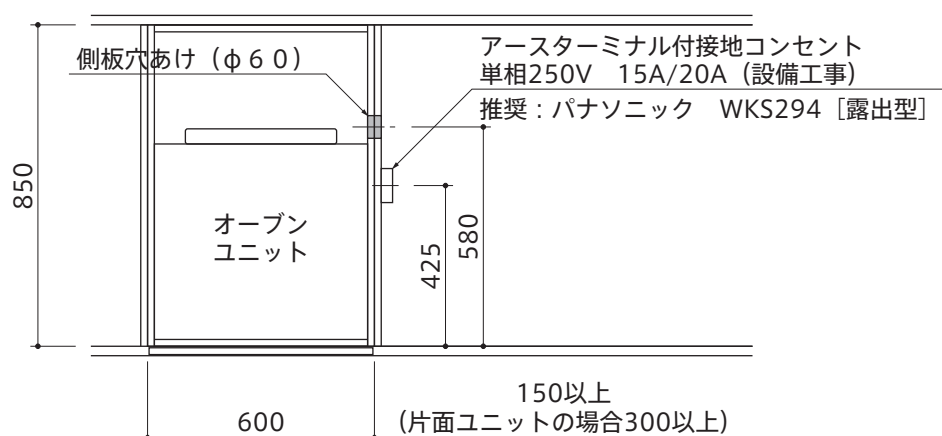


コンセントの取付け 【オープンユニットの場合】

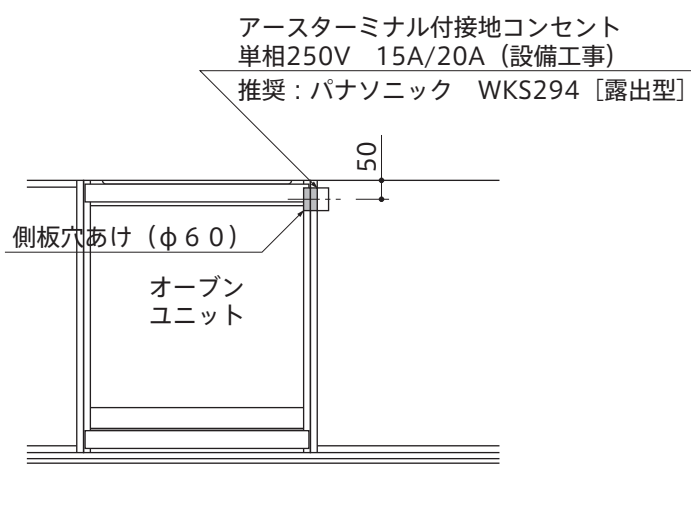
【奥行850ユニット（間口150片面ユニットを除く）の場合】

〔平面図〕

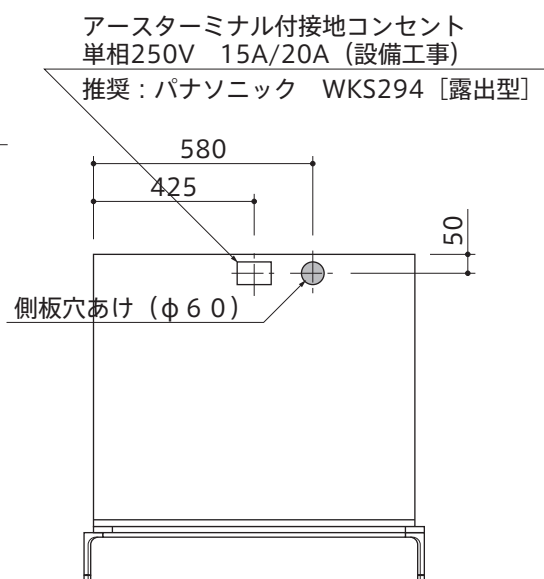
単位：mm



〔正面図〕



〔側面図〕

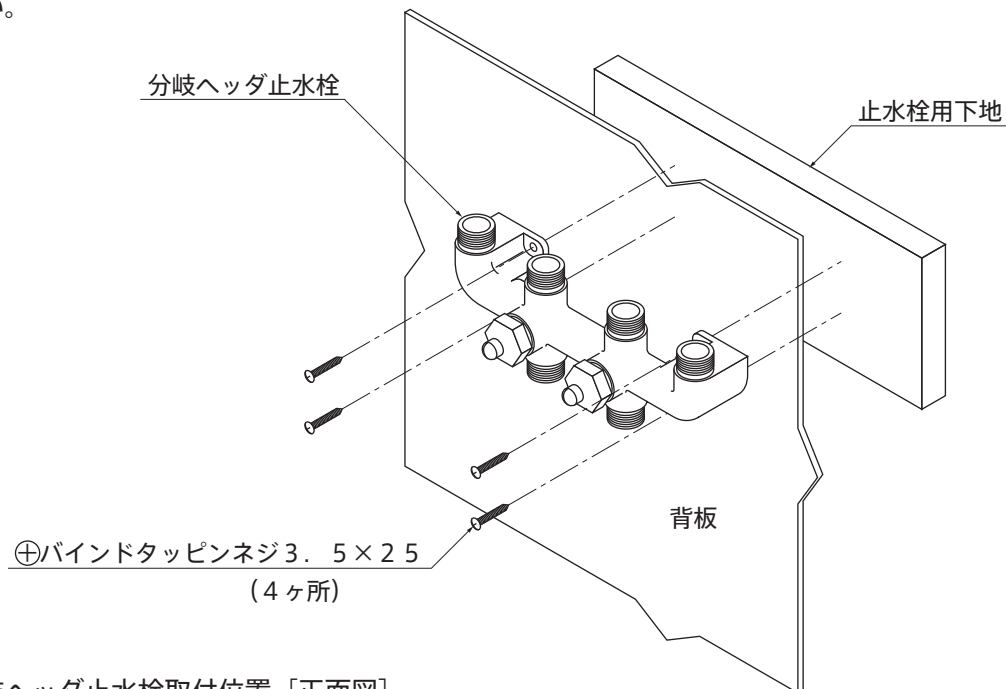


分岐ヘッダ止水栓の取付け

※「ユニットの取付け」を行う前にシンクユニット背板に取付けます。

- ・分岐ヘッダ止水栓はシングルレバー混合水栓の下側に取付けます。
シングルレバー混合水栓 2 本および B I G 水栓 2 本の場合、ユニット中央に取付けます。
- ・シンクユニット背板背面に止水栓用下地をあて、背板をはさみ込むようにしてユニット内側から分岐ヘッダ止水栓を⊕バインドタッピンネジ 3.5×25 にて指定位置に取付けます。

※水栓から分岐ヘッダ止水栓まで配管が届かない場合は、金属可とう管（別途準備品）等で接続してください。



分岐ヘッダ止水栓取付位置 [正面図]

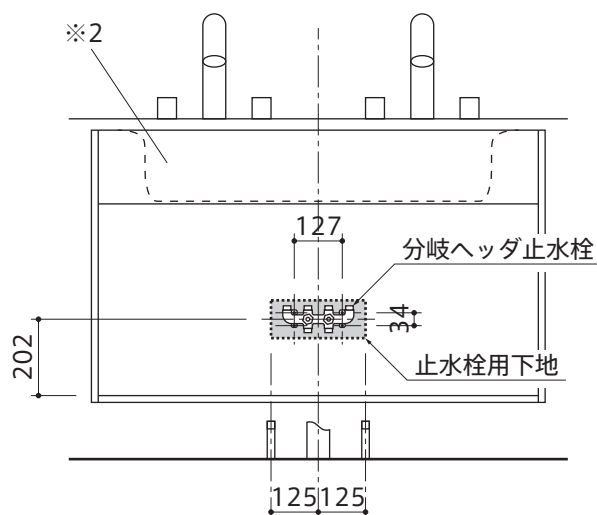
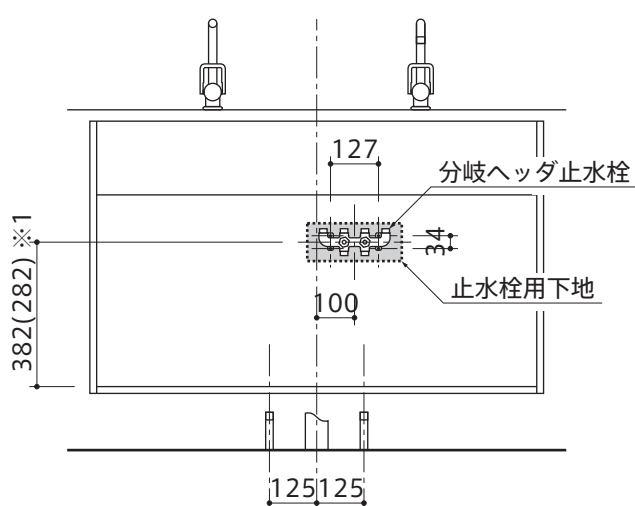
- ※1 () 内寸法は、4 D シンク専用ユニットの場合、またはメタルホース付シングルレバー混合水栓の場合を示す。
- ※2 B I G 水栓は、4 D シンクには取付けできません。

B I G 水栓以外の場合

(シングルレバー混合水栓 2 本の場合、
ユニット中央に取付けます。)

- ・シャワー／ホース／
メタルホース付
シングルレバー混合水栓
- ・シングルレバー
混合水栓

B I G 水栓の場合



ベース固定用下地の取付け

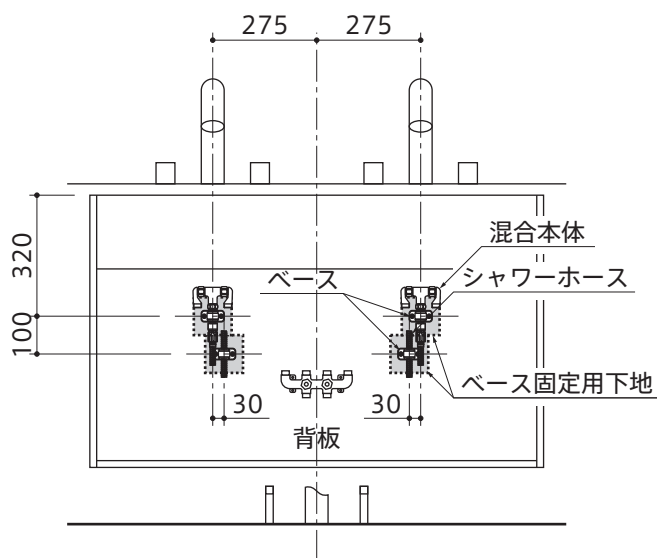
※ B I G 水栓を取付ける場合、シンクユニットにベース固定用下地を取付けます。

・シンクユニット背板背面にベース固定用下地をあて、背板をはさみ込むようにしてユニット内側からベースを取付けます。

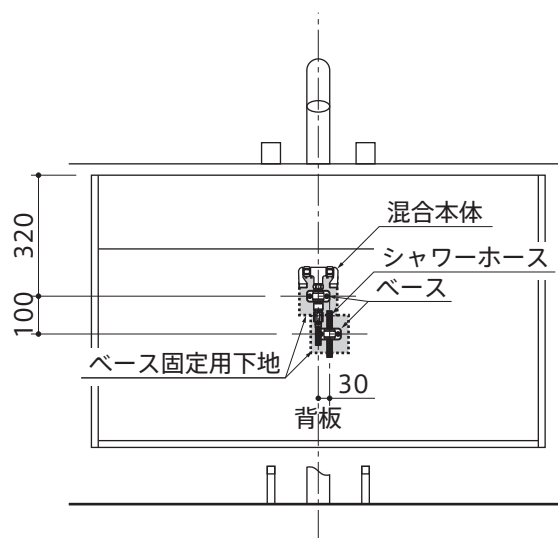
※水栓の取付けについては、付属の「取付・設置説明書」を参照ください。

ベース固定用下地取付位置 [正面図]

B I G 水栓 2 本の場合



B I G 水栓 1 本の場合

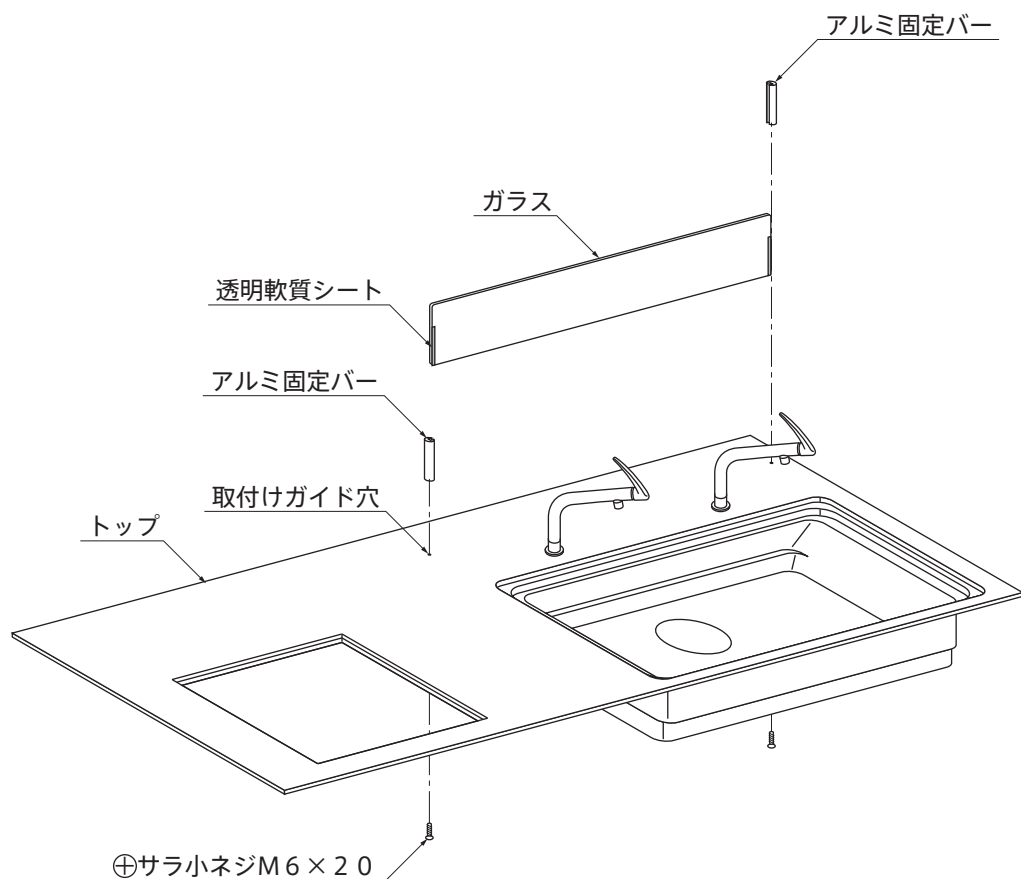


ガラスバックガードの取付け

※ 「トップの取付け」を行う前に取付けます。

1. 左右どちらか一方のアルミ固定バーを⊕サラ小ネジM6×20にてトップの取付けガイド穴に取付けます。
2. ガラスの両端両面の下側に透明軟質シートを接着なしで貼り付けます。
3. 1で取付けたアルミ固定バーの溝部分に透明軟質シートを貼り付けたガラスを差し込みます。
4. もう片方のアルミ固定バーをガラスに差し込み、⊕サラ小ネジM6×20にてトップの取付けガイド穴に固定します。

※ ガラスが差し込めない場合は透明軟質シートを片面にしてください。

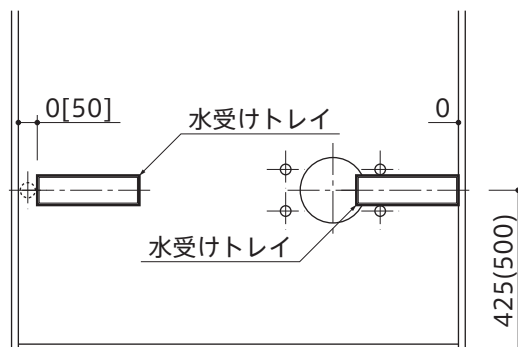


水受けトレイの設置

- ・両面パラレロシンク専用ユニットにシャワー／ホース／メタルホース付シングルレバー混合水栓（グラウンドキャニオンを除く）を取付ける場合、ユニット底板の指定位置に水受けトレイを置きます。

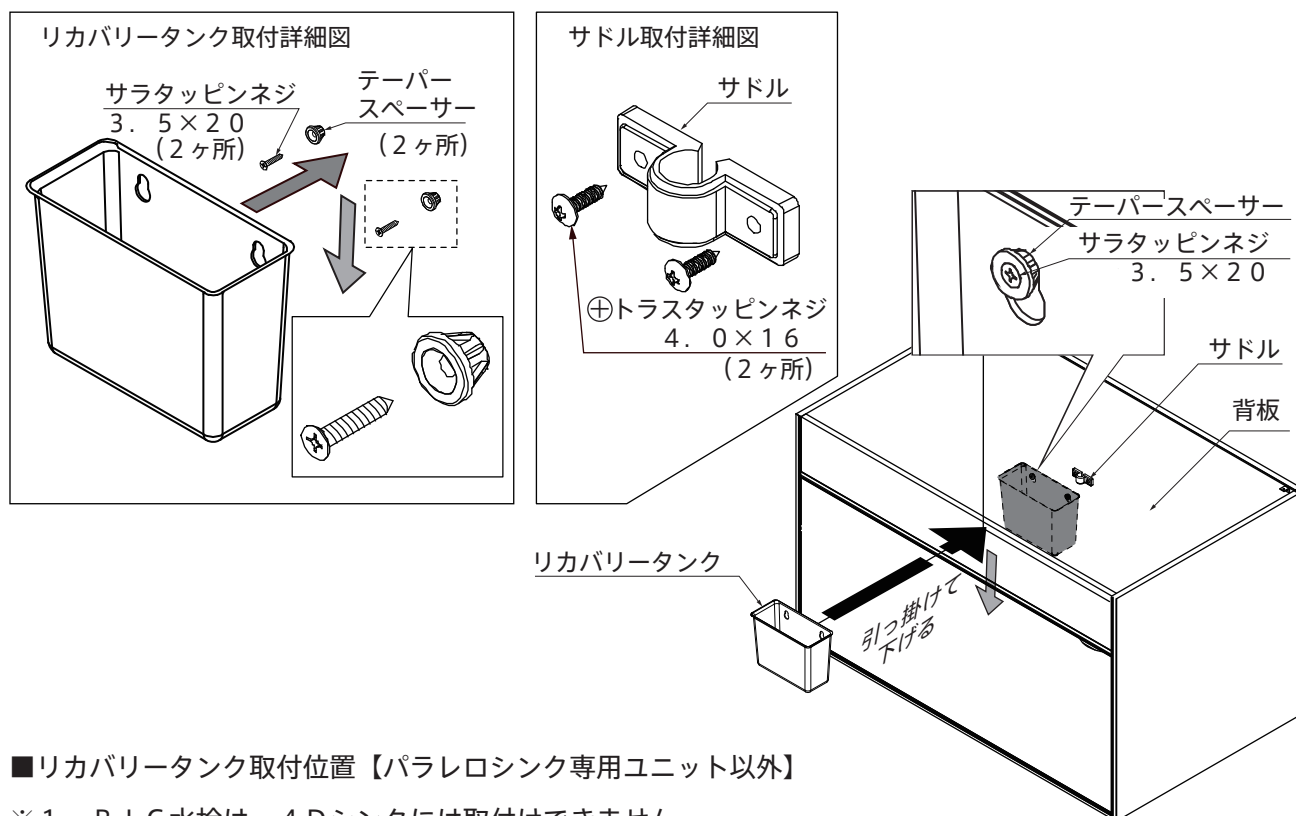
※ () 内寸法は、間口1350両面パラレロシンク専用ユニットの場合を示す。

※ [] 内寸法は、サーボドライブを取付ける場合を示す。



リカバリータンクの取付け

- ・リカバリータンクはシャワー／ホース／a r w a 製メタルホース付シングルレバー混合水栓（グランドキャニオンを除く）、B I G 水栓の下側に取付けます。
 - ・背板の指定位置にテーパースペーサー 2 個を⊕サラタッピンネジ 3. 5 × 2 0 にて取付けます。
 - ・リカバリータンクは、穴下部分にテーパースペーサーを引っ掛けて下方方向に下げ、穴上部分にテーパースペーサーを収めて固定します。
 - ・サドルはホースの水栓本体側を固定します。取付位置はリカバリータンク端上部付近へ ⊕トラスタッピンネジ 4. 0 × 1 6 （2 本）で取付けます。（B I G 水栓を除く）
- ※サドル位置はシャワーを出し入れした際にホースがリカバリータンク内に収まるように調整して取付けてください。

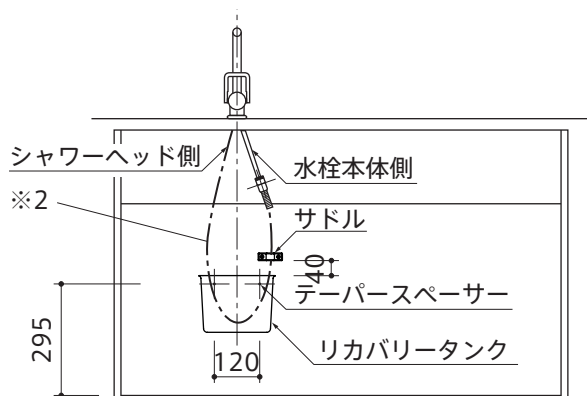


■リカバリータンク取付位置【パラレロシンク専用ユニット以外】

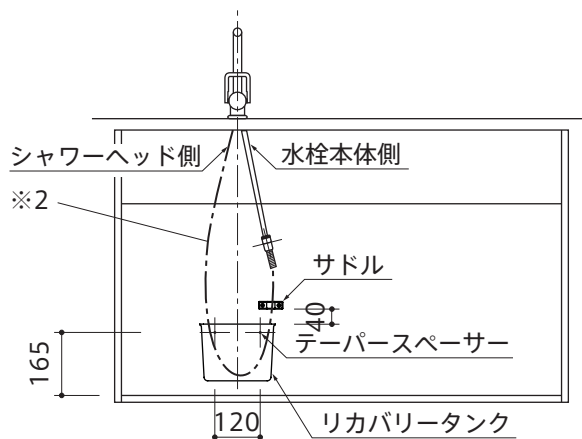
- ※ 1 B I G 水栓は、4 D シンクには取付けできません。
- ※ 2 ホースのねじれが無いことを確認してください。

[正面図]

- ・ホース付シングルレバー混合水栓
- ・シャワー付シングルレバー混合水栓

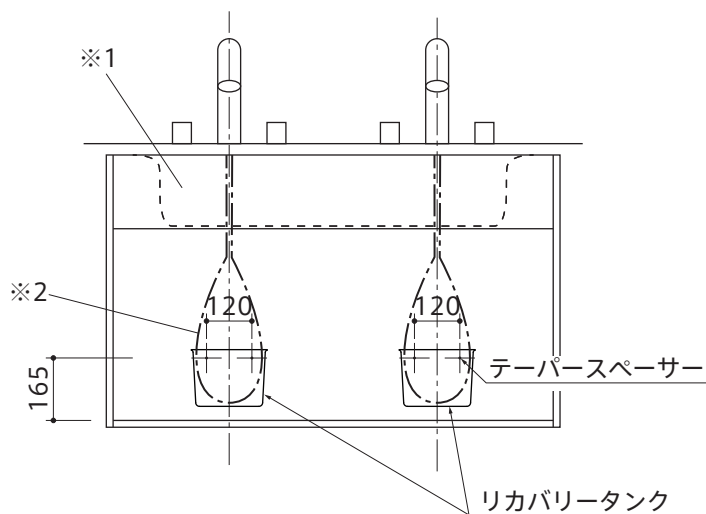


- ・a r w a 製メタルホース付シングルレバー混合水栓
- ・4 D シンク専用ユニット



リカバリータンクの取付け

・BIG水栓



■リカバリータンク取付位置【片面パラレロシンク専用ユニット】

※1 BIG水栓は、パラレロシンクには取付けできません。

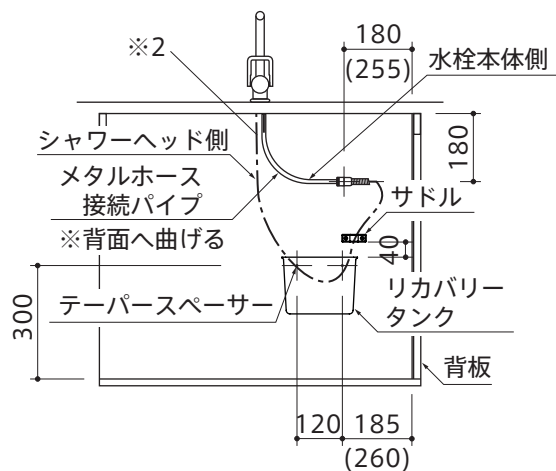
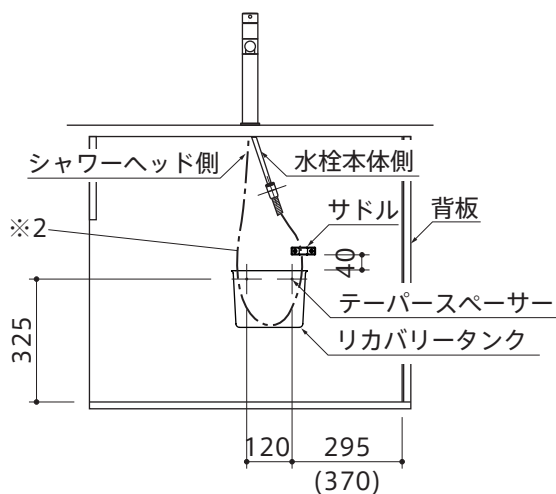
※2 ホースのねじれが無いことを確認してください。

※ () 内寸法は、奥行1000の場合を示す。

〔側面図〕

- ・ホース付シングルレバー混合水栓
- ・シャワー付シングルレバー混合水栓

・arwa製メタルホース付シングルレバー混合水栓



クロスギャラリーの取付け

- ・クロスギャラリーのネジをゆるめます。(図1)
 - ・ギャラリーレールにクロスギャラリーを取付けます。(図2、図3)
 - ・クロスギャラリーのネジを締めます。(図1)
- ※取り外す時は、逆の手順で行います。

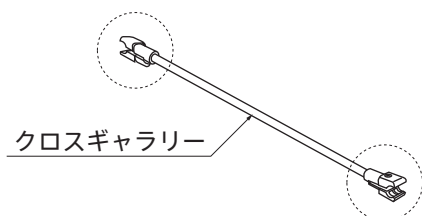


図1

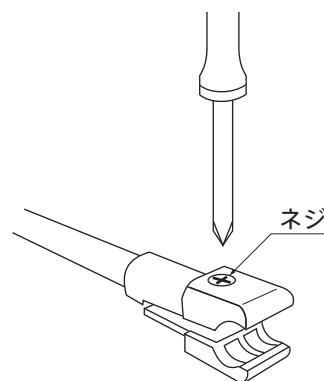


図2

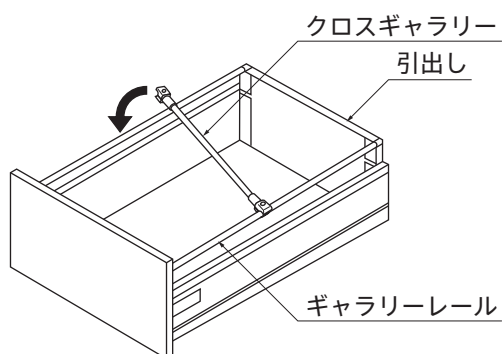
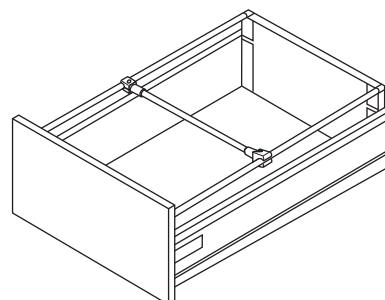
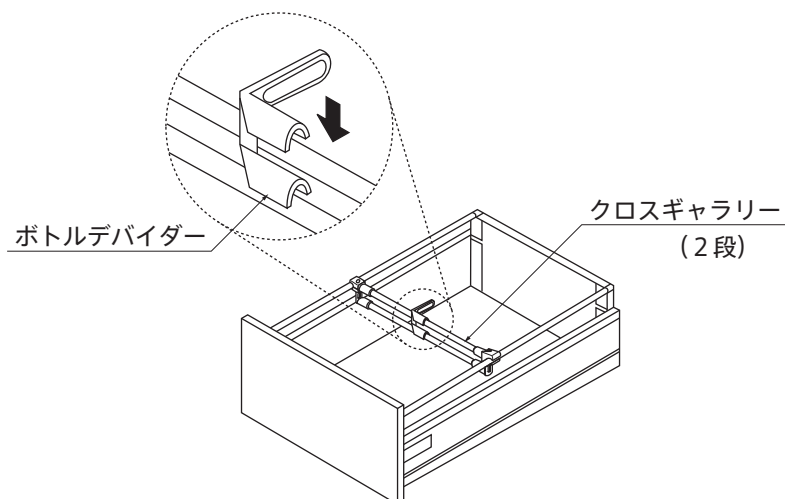


図3



クロスギャラリー2段タイプ

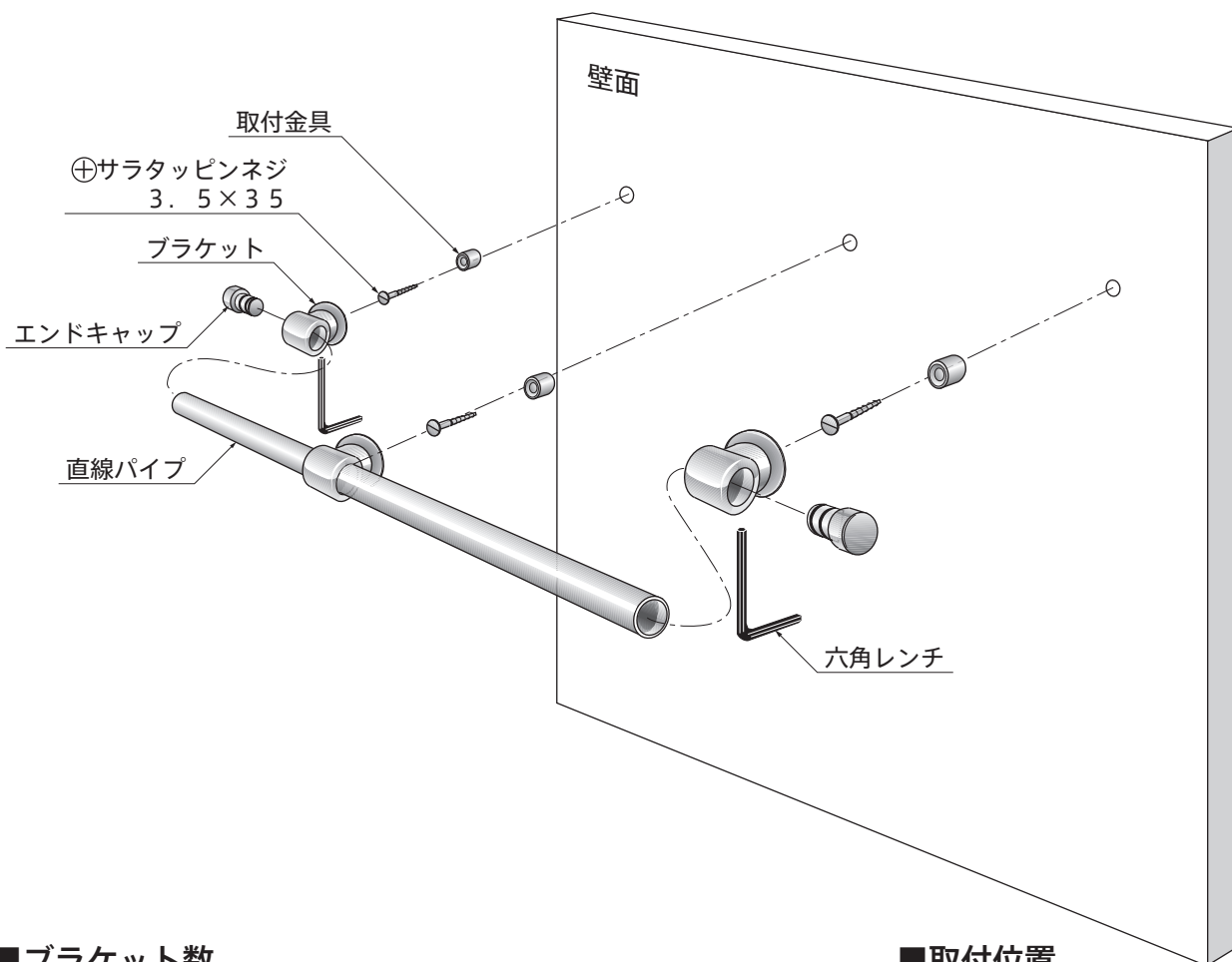
- ・クロスギャラリー2段も上記の取付方法と同じです。
- ・ボトルデバイダーを上から落とし込むようにクロスギャラリー2段にはめ込みます。



パイラックパーツの取付け

■直線パイプの取付け

- ・取付金具を⊕サラタッピンネジ 3.5×3.5にて、図の位置に取付けます。
- ・ブラケットに直線パイプを通して取付金具に差し込みます。
- ・ブラケットの下方ネジを六角レンチで締めて、直線パイプを固定します。
- ・直線パイプの両端にエンドキャップを取付けます。

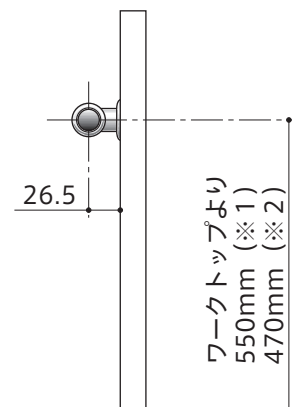


■ブラケット数

- ・間口によって中間ブラケットの数が変わります。

間口	ブラケット
900mm以下	2個 (両端のみ)
901~1500mm	3個
1501~2100mm	4個
2101~3000mm	5個

■取付位置



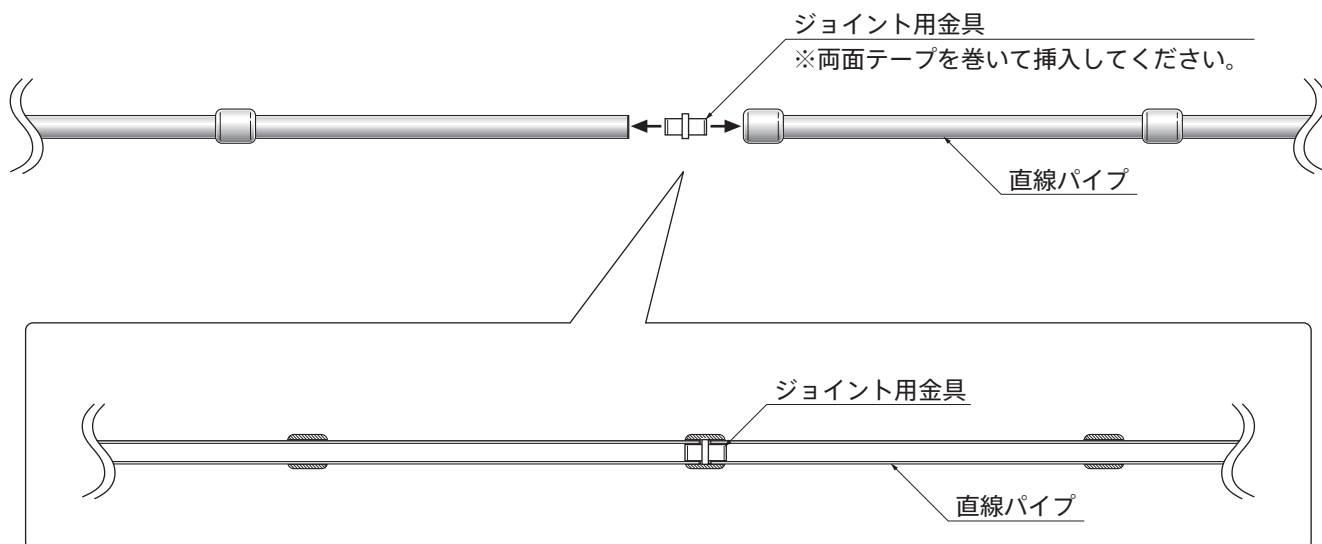
- ・中間ブラケットの位置は原則として均等割にしてください。
- ・ラックの種類により均等割できない場合は、中間ブラケットの位置を考慮してください。
- ・ブラケット間の最大寸法は900mmです。

- ※1：ウォールユニット、レンジフードの下に取付ける場合
- ※2：ウイングチップの下に取付ける場合

パイプラックパーツの取付け

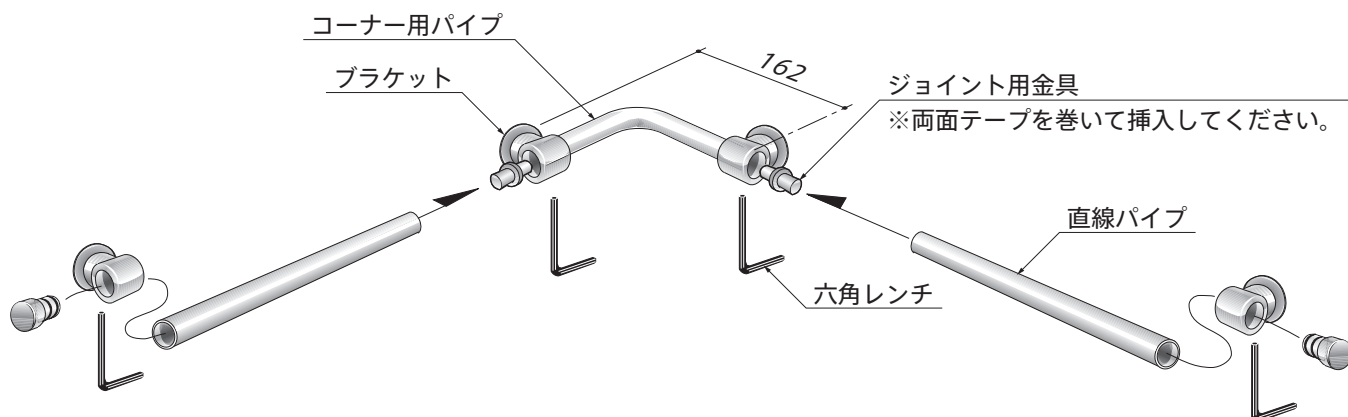
■直線パイプを延長する場合

- ・直線パイプを延長する場合は、ジョイント用金具を使用します。
- ・ジョイント用金具に両面テープを巻いて直線パイプに差し込みます。



■コーナー用パイプを取付ける場合

- ①取付金具を⊕サラタツピンネジ 3.5 × 3.5 にて取付けます。
- ②ブラケットにコーナー用パイプを通して取付金具に差し込みます。
- ③ブラケットの下方ネジを六角レンチで締めて、コーナー用パイプを固定します。
- ④ジョイント用金具に両面テープを巻いてコーナー用パイプに差し込みます。
- ⑤直線パイプをジョイント用金具に差し込み、コーナー用パイプにつなぎます。



照明カバー・照明器具の取付け【ステンレス製】

1. 照明カバーを付属の⊕トラスタッピンネジ 3.5×12にて、図の位置に取付けます。
ウォールユニットの場合、ユニット前面（扉を含まない）より0～2mm、側面より0～1mm入った位置に取付けます。（図1）
ウイングチップの場合、前面より30mm、側面より0～1mm入った位置に取付けます。（図2）
両面テープ（できるだけ薄いもの）を併用すると、位置合わせが簡単で正確に行えます。

図1

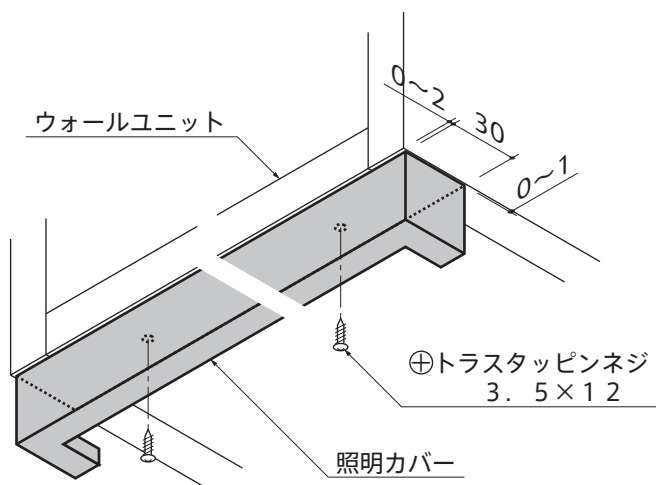


図2

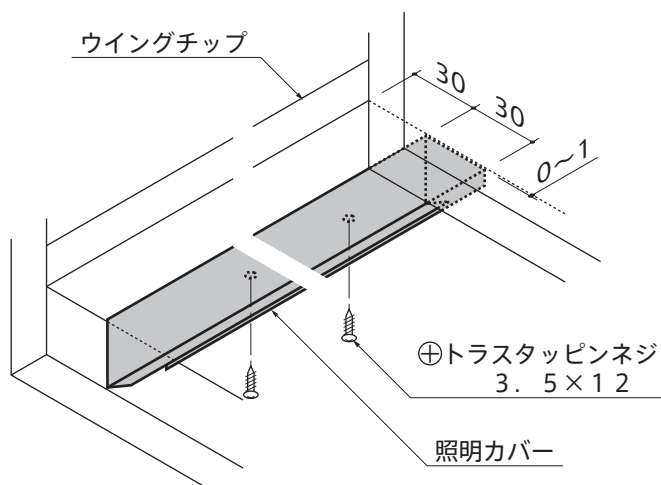
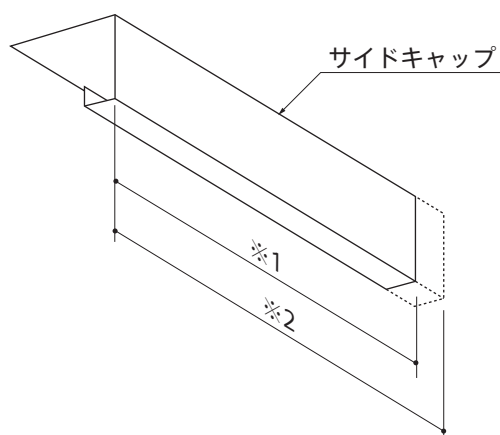


図3



※1 壁面パネル仕様

- L = 306mm (ウォールユニットD=350mm用)
- L = 361mm (ウォールユニットD=405mm用)

※2 壁付け仕様

- L = 318mm (ウォールユニットD=350mm用)
- L = 373mm (ウォールユニットD=405mm用)

照明カバー・照明器具の取付け【ステンレス製】

2. サイドキャップは壁面パネルがある場合と無い場合で長さが異なります。(図3・図4)
 - ※ ウイングチップの場合、サイドキャップはありません。(図5)
 3. サイドキャップを照明カバーの側面に合わせて付属の⊕トラスタッピンネジ 3. 5×12にて取付けます。(図6)
- 注意：ウォールユニット側面より0～1mm入った位置に取付けます。

図4 ウォールユニット

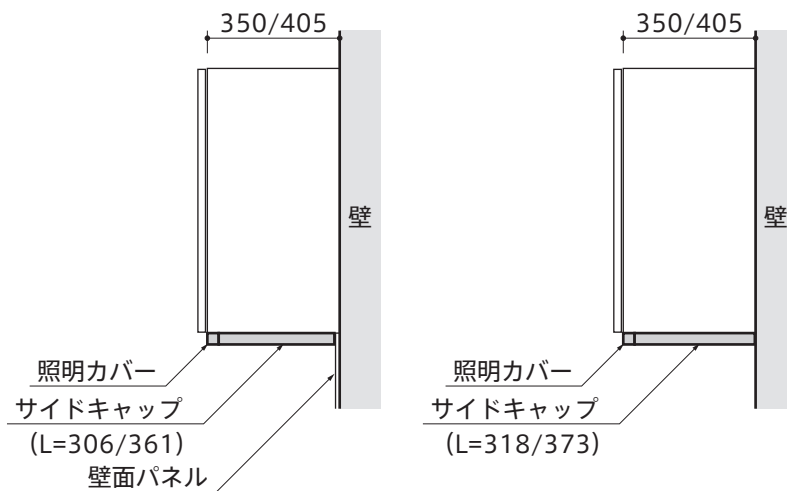
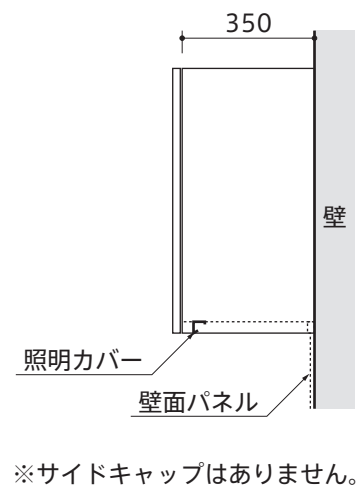
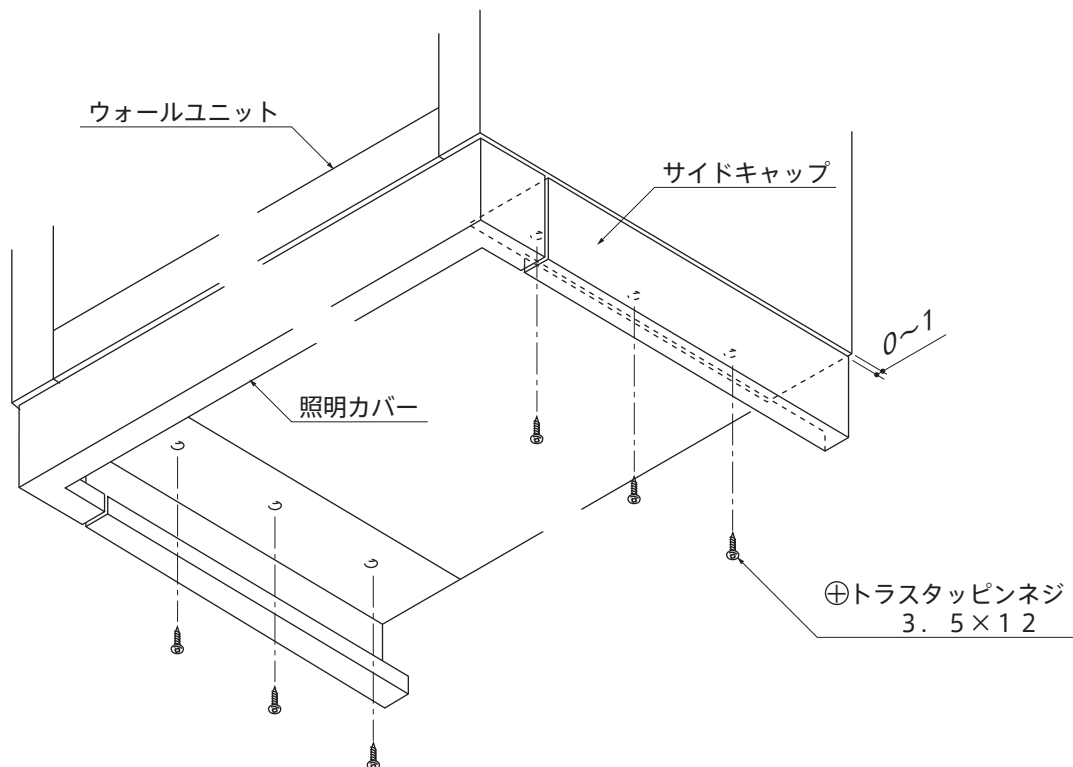


図5 ウイングチップ



※サイドキャップはありません。

図6



照明カバー・照明器具の取付け【ステンレス製】

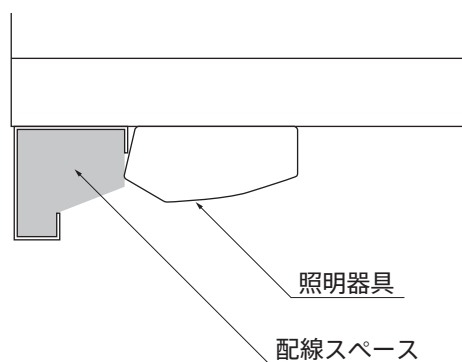
4. 照明器具を付属の⊕トラスタッピンネジ3.5×12にて、図7の位置に取付けます。

なお、電源コード類は照明カバー内の配線スペースに収納してください。

注意：照明器具を2本以上連結する場合、付属の延長コードを使用してください。（図8）

図7

ウォールユニット



ウイングチップ

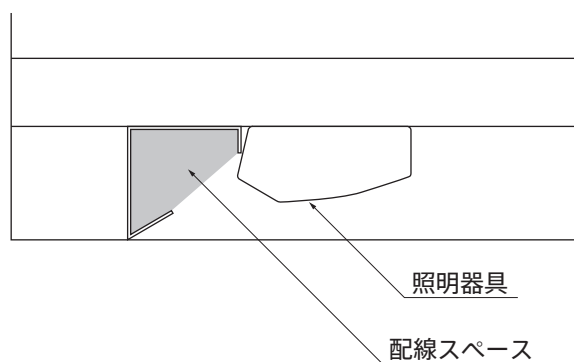
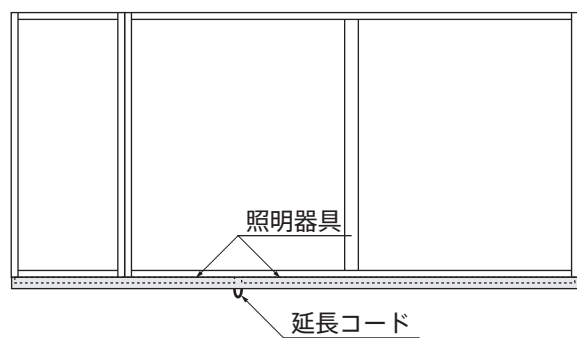


図8



取付・設置後の点検・清掃・養生

- ・「安全上のご注意」および説明書の内容通り取付・設置されているかを点検し、水漏れなど異常の無いことを確かめてください。
- ・表面の汚れ、ほこりを拭き取りながら、傷などの損傷が無いかを調べてください。
- ・トップや扉など、損傷する恐れのある部分は、必ず梱包材などを利用して養生してください。
- ・トップの養生は、引渡し時まで剥がさないでください。
- ・シンク、加熱機器など、破損の恐れのある部分は、ビニールなどで中が見えるように養生してください。
- ・養生に使うテープは、粘着力の弱いマスキングテープなどを使用してください。

ホルムアルデヒド発散区分	内装仕上げ部分および下地部分とも	F☆☆☆☆
表示ルール	「住宅部品表示ガイドライン」 キッチンバス工業会 表示指針による	
製造番号	本体に貼り付けの検査証をご確認ください	
ホルムアルデヒド発散材料区分詳細	化粧パネル（P B）	F☆☆☆☆
	M D F	F☆☆☆☆
	合板	F☆☆☆☆
	接着剤	F☆☆☆☆

V O C 放散性能	4 V O C 基準適合（木質建材）
表示ルール	「住宅部品V O C 表示ガイドライン」による

※4 V O C とは、トルエン・キシレン・エチルベンゼン・スチレンを示します。

トヨーキッチンホームページのオンラインショップ「SHOP TOYO KITCHEN」でオプションパーツをご購入いただけます。
詳しくは、store.toyokitchen.co.jpをご覧ください。

トヨーキッチンスタイルカスタマーサービス <https://www.toyokitchen.co.jp/ja/maintenance/>
トヨーキッチンスタイルカスタマーサービスでは、保証期間内、経過後のメンテナンスやパーツの販売を承ります。

お問い合わせ先

T E L 050 - 3852 - 2392 〈受付時間 平日9:00~18:00（※土・日・祝日・夏期・年末年始は除く）〉
メール tk@toyo1.toyokitchen.co.jp
F A X 0575 - 23 - 1262

スマートフォンからでも
修理／メンテナンスの
依頼ができます。
アクセスはこちらから →

